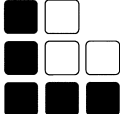
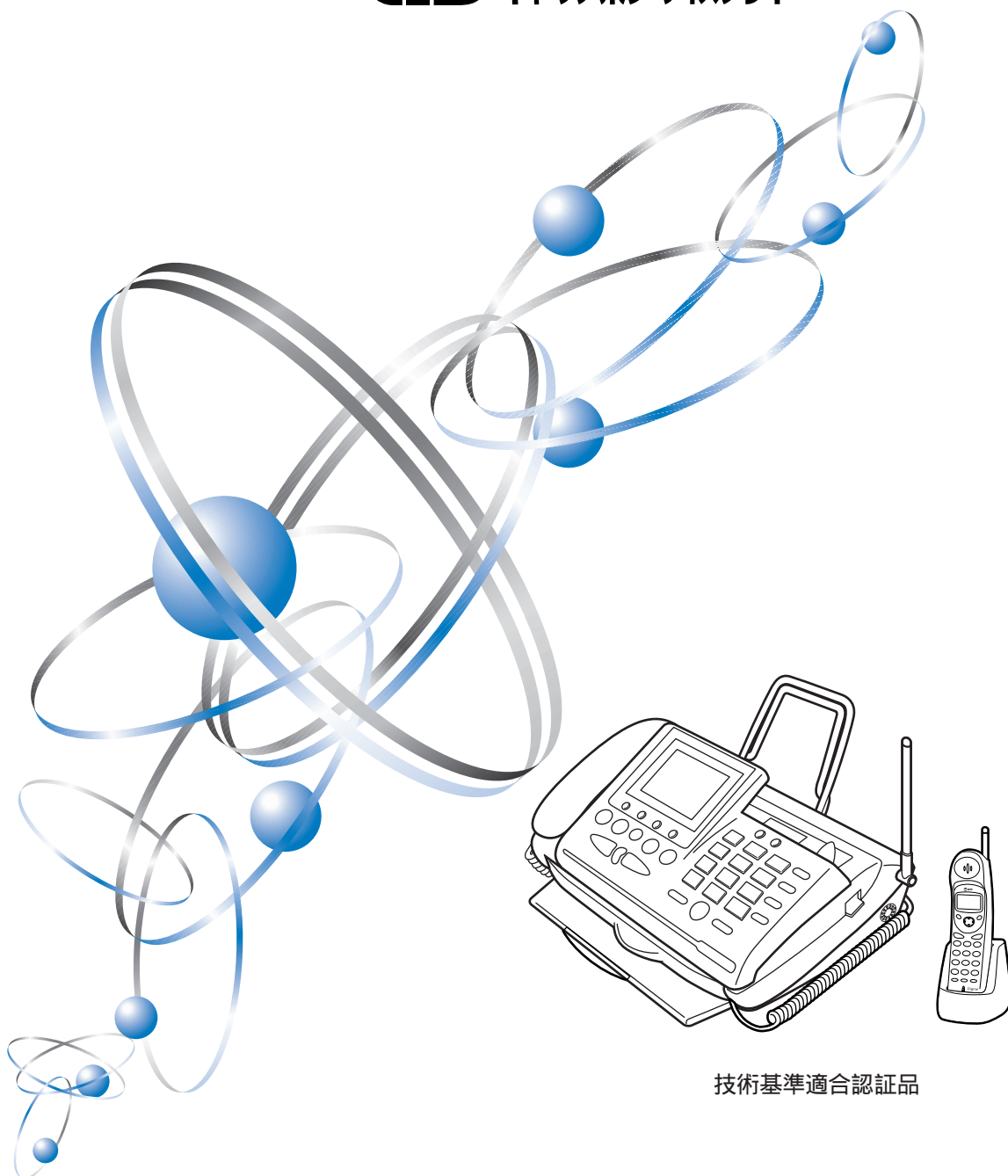


取扱説明書

# NTTFAX P-730 LD

 **L.モード** **対応**  
 **ナンバー・ディスプレイ** **対応**  
タッチホン・ディスプレイ



技術基準適合認証品

このたびは、**NTTFAX P-730 LD**をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手元に置いてお使いください。



基礎知識編

電話・ファクシミリ・  
コピー編

Lモード編

付  
録

# 安全にお使いいただくために

このたびはNTTFAX P-730LDをお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。  
この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。  
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

 **危険** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

 **警告** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 **お願い** : この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

 **ワンポイント** : この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 操作ガイドを使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本商品と電話網の間にアダプタなどが接続された場合、アダプタなどが電話網の仕様と完全には一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部、または一部が消失したり、通信や録音などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対おやめください。
- 本商品を設置する場所が当社の支店・営業所から遠距離の場合は、お使いになれないことがありますので当社のサービス取扱所にご相談ください。

- この取扱説明書は、本商品の利用のしかたを説明したものです。
- この取扱説明書をお手元に置き、常に本商品を最良の状態でご使用いただくための手引書としてご利用ください。
- 本書を紛失または損傷したときは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。
- 「NTT通信機器お取扱相談センタ」のシールは、本商品または本商品そばの見やすいところに貼ってください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。  
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品は、お買い求めいただいたときには、国内の相手と通信することを前提とした設定になっています。  
海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認をしてください。  
正常に通信できないときは、本商品の設定を変更することにより、通信できるようになる場合もありますので、当社のサービス取扱所にご相談ください。

## ⚠ 危険

- 充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 専用の電池パックを使用してください。また、専用の電池パックは他の機器には使用しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 電池パックを使用する場合は、次のことを必ず守ってください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
  - 火の中に投入したり、加熱しない。
  - 直接はんだ付けしない。
  - 赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない。
- 電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの発熱、破裂の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

## ⚠ 警告

- 万一、煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電および故障の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご依頼ください。
- 本商品の上やそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



## ⚠ 警告

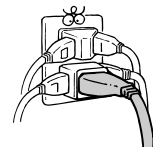
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。アース線が取り付けられているところは次の部分です。
  - 電源コンセントのアース端子
  - 銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの
  - 接地工事（第3種）が行われている接地端子
 次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。
  - ガス管・電話専用アース線・避雷針・水道管や蛇口
- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災や故障の原因となることがあります。



- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品は国内電源仕様になっていますので、海外ではご使用になれません。
- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
- ぬれた手で本商品を操作しないでください。感電の原因となることがあります。



- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くに設置、および近くで使用しないでください。
  - 電子機器が誤動作したりするなどの原因となることがあります。
  - 使用を制限された場所では使用しないでください。例：医療用電子機器など
- コードレスシステムは、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域には、持ち込まないでください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因になります。

## ⚠ 警告

- コードレス電話機は、総務省の技術基準に適合したものです。内部を改造したり、外部にアンテナを取り付けて電波を強くすることなどは、感電や故障の原因となるだけでなく、法律で禁じられています。
- 充電器の内部には、高電圧がかかっているため、分解しないでください。感電の原因となることがあります。
- コードレス電話機をねじったり、重いものを載せたり、（ポケットに入れたままイスなどに）強く押しつけたりして、圧迫しないでください。本商品が破損し、火災、けが、やけどの原因となることがあります。

## ⚠ 注意

- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器具のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- インクリボンのセットなどでカバーを開けるときの接触禁止、高温注意マークのラベルが貼ってある部分には、触らないように注意してください。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



- 漆、カーペット等、高温で変色する可能性のある材質の上には置かないでください。変色の原因となることがあります。
- 本商品の底面部は温度が上昇しますので、カーペットやソファ等の上に置かないでください。焦げたり、火災の原因となることがあります。
- 本商品底面にはゴム製の滑り止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- コードレス電話機は、ほこりの多い場所や振動の激しい場所に置かないでください。
- 充電器の充電部分に金属製のピンや指輪などを置かないでください。発熱し、やけどの原因となることがあります。

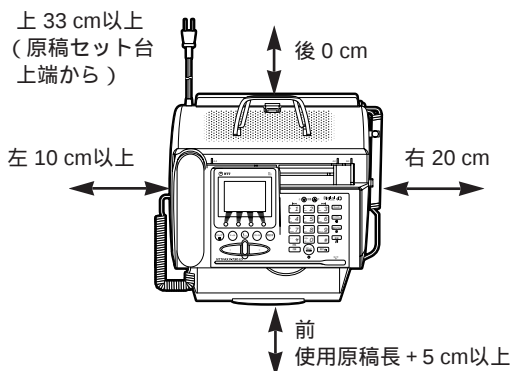


## STOP お願い

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。本商品の故障の原因となります。
- 本商品の上に重いものを載せたり、衝撃を与えたりしないでください。本商品の破損、故障の原因となります。
- 通信やコピー等の動作中に電源プラグを抜いたり、本商品のカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。
- 青焼紙等と重ねて保管しないでください。記録紙が変色します。
- 記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙のご使用をお勧めします。
- 本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点に十分配慮してご使用ください。
- コードレス電話機を本体から離しすぎると、通話できなくなったり、呼出ベルが鳴らなくなったりします。使用できるのは、本体とコードレス電話機の間に何もささざるものがない広い場所で、100 m程度です。
- 建物の中などでは、本体とコードレス電話機の間に何もささざるものがない場合でも電波の届く範囲が狭くなります。
- 使用範囲外では、電話がかかってくる時コードレス電話機の呼出ベルが鳴りません。またコードレス電話機では受話口から「ツーツー...」という音が聞こえ電話をかけることができません。あらかじめ内線通話等により、使用できる範囲をお確かめください。
- アンテナはまっすぐ立ててお使いください。電波の届く範囲が狭くなったり、雑音が入ることがあります。
- 本体との間に鉄筋コンクリート、金属、アルミサッシ等の障害物がある場合は、電波が届きません。
- 次のような場合は、電波の届く距離が短くなります。
  - マンションなど鉄筋コンクリートの壁で仕切られている金属製のドアの内と外のように障害物があるとき
  - 金属製家具の近くなど
- 次のような機器の近くで使用しないでください。雑音や誤動作の原因となることがあります。
  - ビジネスホン、モデム、パソコン、ワープロ、コピー機、他のコードレス電話機
  - テレビ、ラジオ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘッドライヤ、電子レンジ、ステレオ、電気こたつ
  - 自動車、オートバイ、ネオンサイン
- 極端に寒いところで使用しないでください。
- 車のダッシュボードなど、直射日光の当たるところに放置しないでください。
- ふる場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。
- 自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」にしたときなど、雑音が入ることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- テレビ、スピーカボックスの近く、こたつの上など、磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めたときなどは本商品の内部に水滴が付着し、部分的に写らないコピーが発生する原因となります。
- いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
  - 温度 5～35
  - 湿度 45～85 %
- 温度が35 のときは湿度70 %以下、湿度が85 %のときは温度30 以下で使用してください。

## STOP お願い

- 以下のようなところには置かないでください。
  - クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接あたる場所
  - ほこりや振動が多い場所
  - 換気の悪い場所
  - 揮発性可燃物やカーテンに近い場所
- 本商品の設置場所等によっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。  
 このような現象が本商品の影響によると思われましたら、本商品の電源プラグをいったん抜いてください。電源プラグを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。
  - 本商品をテレビ等から遠ざける
  - 本商品またはテレビ等の向きを変える
- 本商品は、簡易生活防水が施されていません。以下のような使用はしないでください。
  - 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
  - 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
  - 受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
  - コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
- 本商品の操作、消耗品類の交換、日常点検など、本商品を正しく使用し性能を維持する作業を行うために、下図のような設置スペースを確保してください。  
 ただし、記録紙送り用ローラーを清掃するときや、つまった記録紙を取り除くときなどリアカバーを開ける際には、十分なスペースが確保できるよう移動してください。



## STOP お願い

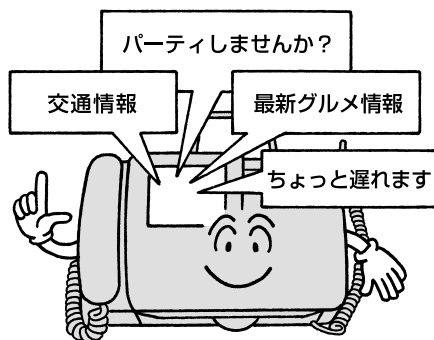
- 本商品は平らで水平な場所に設置してください。正常に動作しないことがあります。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

# NTTFAX P-730LDの特長

詳しくは本文を参照してください。

## Lモード

メールのやりとりや各種情報の閲覧ができるLモードをご利用いただけます。このサービスを利用するには、当社との利用契約が必要になります。  
⇒(P.102)



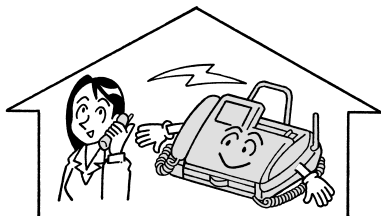
## ハンズフリー通話

ハンドセットまたはコードレス電話機を置いたまま話しをすることができます。⇒(P.31、40)



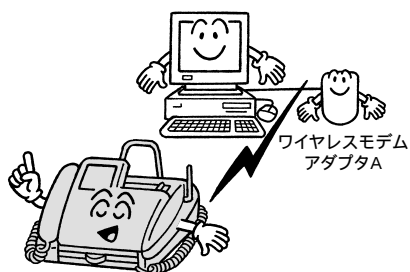
## コードレス電話機

本体から離れたところで外線通話をしたり(P.39、47)、本体とコードレス電話機の間(P.51)や、コードレス電話機を増設すればコードレス電話機の間(P.54)で内線通話をすることができます。また、ディスプレイで電池残量を確認したり、電波の強さを確認したりすることもできます。⇒(P.23、24)



## ワイヤレスモデムアダプタA

オプションのワイヤレスモデムアダプタAを使うと、パソコンのモデムなどをワイヤレスで回線に接続することができます。⇒(P.194)



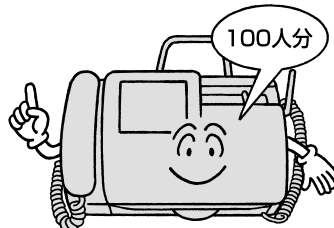
## ナンバー・ディスプレイ/キャッチホン・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイをご契約になると、電話に出る前に相手の方を確認することができます。⇒(P.92) また、かけてきた方にもう一度かけなおすなど、便利な機能を利用することができます。⇒(P.94) キャッチホン・ディスプレイをご契約になると、電話でお話しをしているとき、別の方からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから電話にすることができます。⇒(P.99)



## 電話帳

本体で100件、コードレス電話機で40件の電話帳を登録することができます。⇒(P.35、44)



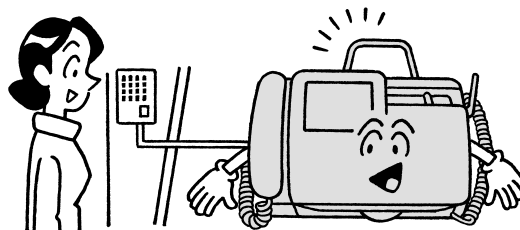
## 留守番電話

留守中にかかってきた相手の方のメッセージを録音します。⇒(P.76)



## ドアホン通話

専用のドアホンと接続して、ドアホンと通話することができます。⇒(P.90)



# 目次

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 安全にお使いいただくために .....     | 2 |
| NTTFAX P-730LDの特長 ..... | 6 |

## 基礎知識編

### ご使用の前に

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 商品の構成 .....           | 10 |
| 機器の接続のしかた .....       | 11 |
| 本体の準備 .....           | 11 |
| インクリボンをセットする .....    | 11 |
| ハンドセットを取り付ける .....    | 14 |
| 原稿セット台を取り付ける .....    | 15 |
| 記録紙をセットする .....       | 15 |
| 電話回線を接続する .....       | 17 |
| 電源を接続する .....         | 17 |
| 回線種別を設定する .....       | 18 |
| 日付/時刻をセットする .....     | 18 |
| 自分の電話番号を登録する .....    | 18 |
| コードレス電話機の準備 .....     | 19 |
| 電池パックの取り付け .....      | 19 |
| 充電器を設置する .....        | 20 |
| コードレス電話機を充電する .....   | 21 |
| コードレス電話機の電源を入れる ..... | 23 |
| 電池残量を確認する .....       | 23 |
| 電波の状態を確認する .....      | 24 |
| 充電器を壁に掛けて使うとき .....   | 25 |
| 各部の名称とはたらき .....      | 26 |
| 本体 .....              | 26 |
| コードレス電話機 .....        | 28 |
| 液晶ディスプレイ表示について .....  | 29 |

## 電話・ファクシミリ・コピー編

### 基本的な使いかた

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| 本体で電話をかける .....                          | 30 |
| ハンドセットをとってかける .....                      | 30 |
| ハンドセットを持たずにかける<br>（ハンズフリー通話） .....       | 31 |
| 同じ相手にもう一度かける<br>（再ダイヤル/スタッキングダイヤル） ..... | 32 |
| 電話帳でかける .....                            | 33 |
| 電話帳を登録する .....                           | 35 |
| 本体で電話を受ける .....                          | 37 |
| ハンドセットをとって受ける .....                      | 37 |
| 保留にする .....                              | 38 |
| コードレス電話機で電話をかける ...                      | 39 |
| コードレス電話機をとってかける .....                    | 39 |

|                                                     |    |
|-----------------------------------------------------|----|
| コードレス電話機を持たずにかける<br>（ハンズフリー通話） .....                | 40 |
| 同じ相手にもう一度かける<br>（再ダイヤル） .....                       | 42 |
| 電話帳でかける .....                                       | 43 |
| 電話帳を登録する .....                                      | 44 |
| コードレス電話機で電話を受ける ...                                 | 47 |
| コードレス電話機をとって受ける .....                               | 47 |
| 保留にする .....                                         | 48 |
| キャッチホンサービスを利用する ...                                 | 49 |
| プッシュホンサービスを利用する<br>（DP→PB切替） .....                  | 50 |
| 本体とコードレス電話機で話しをする<br>（内線電話） .....                   | 51 |
| 本体からコードレス電話機にかける<br>（内線トークバックの設定を<br>しているとき） .....  | 52 |
| コードレス電話機から本体にかける<br>（内線トークバックの設定を<br>しているとき） .....  | 53 |
| コードレス電話機からコードレス電話機にかける ...                          | 54 |
| 内線電話の途中で電話がかかってきたとき .....                           | 55 |
| 外線電話を他の電話機に転送する<br>（外線転送） .....                     | 56 |
| 本体からコードレス電話機に転送する<br>（内線トークバックの設定を<br>しているとき） ..... | 56 |
| コードレス電話機から本体に転送する<br>（内線トークバックの設定を<br>しているとき） ..... | 57 |
| コードレス電話機からコードレス電話機に<br>転送する .....                   | 58 |
| 原稿について .....                                        | 59 |
| 送信の準備 .....                                         | 61 |
| 写真や小さい文字の原稿を送る .....                                | 61 |
| 色のついた原稿や薄い文字の原稿を送る .....                            | 62 |
| 原稿セットのしかた .....                                     | 63 |
| 送信のしかた .....                                        | 64 |
| ファクシミリを送る（自動送信） .....                               | 64 |
| 相手の方とお話ししてから送る（手動送信） ...                            | 66 |
| 複数の相手先へ送る（同報送信） .....                               | 67 |
| 同じ相手にもう一度送る<br>（再ダイヤル/スタッキングダイヤル） .....             | 69 |
| 電話帳で送る .....                                        | 70 |
| 受信のしかた .....                                        | 71 |
| 受信モードについて .....                                     | 71 |
| 話しをしてからファクシミリを受ける<br>（手動受信モード） .....                | 73 |
| ノータッチ受信でファクシミリを受ける .....                            | 74 |

|               |    |
|---------------|----|
| コピーのしかた ..... | 75 |
|---------------|----|

## 便利な使いかた

|                                               |     |
|-----------------------------------------------|-----|
| 留守番電話を使う .....                                | 76  |
| 留守番電話のセット .....                               | 76  |
| 留守番電話の応答メッセージを録音する .....                      | 79  |
| 用件の再生 .....                                   | 80  |
| 用件の消去 .....                                   | 81  |
| 通話中の会話を録音する<br>( 通話録音 ) .....                 | 82  |
| ハndsキャナを使う .....                              | 83  |
| ハndsキャナでの原稿の読み取りについて .....                    | 83  |
| ハndsキャナを外す、戻す .....                           | 84  |
| ハndsキャナでコピーする .....                           | 86  |
| ハndsキャナで送信する .....                            | 87  |
| ハndsキャナの設定 .....                              | 89  |
| ドアホン通話をする .....                               | 90  |
| ドアホンと通話する .....                               | 90  |
| ナンバー・ディスプレイを利用する .....                        | 92  |
| 電話をかける / ファクシミリを送るとき .....                    | 92  |
| 電話がかかってきた /<br>ファクシミリが送られてきたとき .....          | 93  |
| サービスを利用した便利な機能 .....                          | 94  |
| かけてきた方にこちらからかけなおす<br>( 蓄積番号発信 ) .....         | 94  |
| 電話に出たくない相手先には着信拒否の<br>メッセージを流す ( 着信拒否 ) ..... | 98  |
| お話し中に電話がかかってきたとき<br>( キャッチホン・ディスプレイ ) .....   | 99  |
| その他のサービスを利用する .....                           | 100 |
| メッセージ到着お知らせサービスを<br>利用する .....                | 100 |
| Fネット ( ファクシミリ通信網 ) を<br>利用する .....            | 101 |

## Lモード編

### Lモードの基礎知識

|                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| Lモードをご利用になる前に必ずお読み<br>ください ..... | 102 |
| こんなことができます .....                 | 102 |
| おぼえておいてください .....                | 104 |
| Lモードが使えるように設定する .....            | 106 |

### Lモードの基本操作

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| Lモードゲートウェイと接続して各種<br>サービスを利用する ..... | 107 |
| サイトに接続する .....                       | 107 |

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| よく利用するサイトをマイメニューに<br>登録する ..... | 109 |
| Lモード用パスワードを変更する .....           | 109 |
| メールを作成して送信する .....              | 110 |
| 新規メールを作成して送信する .....            | 110 |
| 作成したメールを保存する .....              | 112 |
| メールを受信する .....                  | 113 |
| メールを受信して読む .....                | 113 |
| メールを読みなおす .....                 | 115 |

### Lモードの応用操作

|                                                                                   |     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----|
| インターネットホームページを見る<br>( URL入力 ) .....                                               | 116 |
| URLを入力してホームページを見る .....                                                           | 116 |
| 表示中のページのURLを確認する .....                                                            | 117 |
| お気に入りのサイト / ホームページを<br>登録する ( Bookmark ) .....                                    | 118 |
| お気に入りのサイト / ホームページをBookmarkに<br>登録する .....                                        | 118 |
| Bookmarkを使ってサイト /<br>ホームページを見る .....                                              | 118 |
| 不要になったBookmarkを削除する .....                                                         | 119 |
| Bookmarkにタイトルをつける .....                                                           | 119 |
| 表示中のページの内容を保存しておく<br>( 画面メモ ) .....                                               | 121 |
| 気に入ったページを画面メモに登録する .....                                                          | 121 |
| 保存した画面メモを見る .....                                                                 | 121 |
| 不要になった画面メモを削除する .....                                                             | 122 |
| 画面メモを待機画面に表示させる .....                                                             | 122 |
| ページを更新して最新の情報を見る<br>( 再読込 ) .....                                                 | 123 |
| 表示されている情報を使って本体を<br>操作する ( PHONE TO機能、<br>MAIL TO機能、WEB TO機能、<br>FAX TO機能 ) ..... | 124 |
| 表示されている電話番号に<br>電話をかける ( PHONE TO 機能 ) .....                                      | 124 |
| 表示されているメールアドレス宛に<br>メールを送る ( MAIL TO 機能 ) .....                                   | 124 |
| 表示されているURLに接続する<br>( WEB TO 機能 ) .....                                            | 125 |
| ファクシミリデータを受信する<br>( FAX TO 機能 ) .....                                             | 125 |
| ページを印刷する .....                                                                    | 127 |
| サイトから新しい着信メロディを<br>ダウンロードする .....                                                 | 128 |
| 着信メロディをダウンロードする .....                                                             | 128 |
| 未送信メール一覧を利用する .....                                                               | 130 |
| 保存していた未送信メールを送る .....                                                             | 130 |

|                                             |            |
|---------------------------------------------|------------|
| 未送信メールをまとめて送る（一括送信）                         | 132        |
| 未送信メールを編集して送る                               | 133        |
| 特定の未送信メールを削除する                              | 134        |
| 未送信メールをまとめて削除する<br>（未送信メール一括削除）             | 134        |
| <b>送信済メール一覧を利用する</b>                        | <b>135</b> |
| 送信済メールを読みなおす                                | 135        |
| 送信済メールを編集して送る                               | 135        |
| 特定の送信済メールを削除する                              | 136        |
| 送信済メールをまとめて削除する<br>（送信済メール一括削除）             | 137        |
| <b>受信メール一覧を利用する</b>                         | <b>138</b> |
| 特定の受信メールを保護／解除する                            | 138        |
| 受信メールを返信する（返信メール）                           | 139        |
| 受信メールを他の宛先に転送する<br>（フォワードメール）               | 140        |
| 送信元のメールアドレスを電話帳に登録する                        | 141        |
| 特定の受信メールを削除する                               | 141        |
| 受信メールをまとめて削除する                              | 142        |
| <b>独自の定型文を編集する</b>                          | <b>143</b> |
| 定型文を編集する                                    | 143        |
| <b>Lモードの設定変更機能／機種変更時に<br/>便利な機能（Lモード設定）</b> | <b>144</b> |
| 電話帳／Bookmarkデータを送信する<br>（データアップロード）         | 145        |

|                                                            |            |
|------------------------------------------------------------|------------|
| <b>コードレス電話機が通話できる範囲から<br/>外れたとき（圏外）／電池の残量がなく<br/>なったとき</b> | <b>182</b> |
| 通話できる範囲から外れたとき                                             | 182        |
| 電池の残量がなくなったとき                                              | 182        |
| <b>電池パックを交換するとき</b>                                        | <b>183</b> |
| コードレス電話機の電池パックを交換する                                        | 183        |
| <b>停電がおきたときは</b>                                           | <b>185</b> |
| <b>故障かな？と思ったら</b>                                          | <b>186</b> |
| <b>消耗品・別売品の購入について</b>                                      | <b>193</b> |
| コードレス電話機の増設                                                | 193        |
| ワイヤレスモデムアダプタAの増設                                           | 194        |
| <b>保守サービスのご案内</b>                                          | <b>195</b> |
| <b>索引</b>                                                  | <b>196</b> |
| <b>付録</b>                                                  |            |
| 操作ガイド                                                      |            |
| コードレス電話機の使いかた                                              |            |
| <b>主な仕様</b>                                                | <b>巻末</b>  |

## 付 録

### 各種登録・設定のしかた

|                  |     |
|------------------|-----|
| 本体での登録・設定        | 146 |
| コードレス電話機での登録・設定  | 164 |
| 文字の入力のしかた        | 166 |
| 文字入力画面と入力モードについて | 166 |
| 各ボタンに割り当てられた文字   | 167 |
| 文字の入力方法          | 168 |

### こんなときには

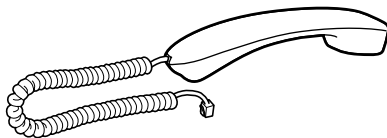
|                              |            |
|------------------------------|------------|
| <b>日頃のお手入れ</b>               | <b>171</b> |
| 本体の清掃                        | 171        |
| ハンドスキャナ<br>（原稿読み取り部とローラー）の清掃 | 171        |
| 記録紙カセットの清掃                   | 172        |
| 原稿送り用ローラーの清掃                 | 172        |
| 記録紙送り用ローラーの清掃                | 173        |
| 記録ローラーの清掃                    | 173        |
| 記録紙給紙用ローラーの清掃                | 174        |
| <b>インクリボンを交換する</b>           | <b>175</b> |
| <b>紙づまりのとき</b>               | <b>176</b> |
| 「記録紙がつまりました」と表示されたとき         | 176        |
| 「原稿がつまりました」と表示されたとき          | 181        |

## 商品の構成

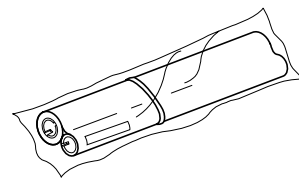
次のものがそろっているか確かめてください。セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合には、当社のサービス取扱所にご連絡ください。



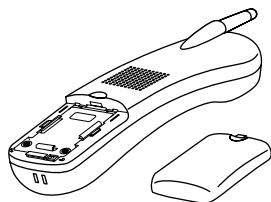
本体 1台



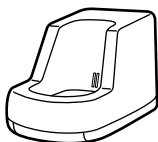
ハンドセット 1個



インクリボン 1本(10m)



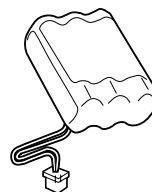
コードレス電話機  
(電池カバー付き) 1台



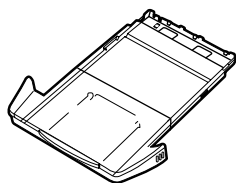
充電器 1個



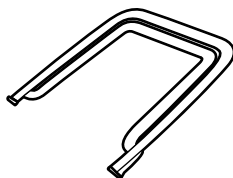
壁かけ用ネジ 2個



電池パック  
(コードレス電話機用) 1個



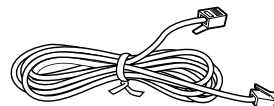
記録紙カセット 1個



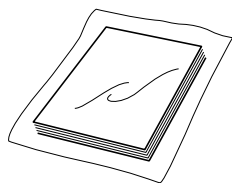
原稿セット台 1個



電源アダプタ 1個  
(コードレス電話機充電器用)



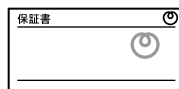
電話機コード1本(2m)



記録紙(A4サイズ10枚)



取扱説明書(本書) 1冊



保証書 1枚



「NTT通信機器お取扱相談センタ」  
のシール 1枚

# 機器の接続のしかた

接続工事は担当者（工事担任者資格を有する者）におまかせください。

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機が不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料金」は不要となります。

## お願い

- お使いになる電話回線に、すでに何台かの電話機等が接続されている場合は、本商品がご使用になれない場合があります。この場合は他の電話機等を外してください。
- お使いの電話回線がモジュラジャック式でないときは工が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等にご相談ください。接続工事には、工事担任者資格が必要です。
- 付属の電話機コードの長さは約2 mです。本商品の設置場所と電話コンセントが離れていて、電話機コードが届かないときは、当社のサービス取扱所にご相談ください。

## 本体の準備

### インクリボンをセットする

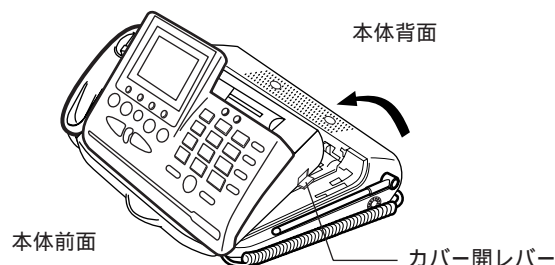
インクリボン1本でプリントできる枚数のめやす

- ・ お買い上げのときに付属のインクリボン : 約 30枚
- ・ 消耗品⇒ ( P.193 ) のインクリボン : 約130枚

### ■ インクリボンカートリッジ（以降カートリッジと略す）の取り外し

#### 1 カバーを開けます。

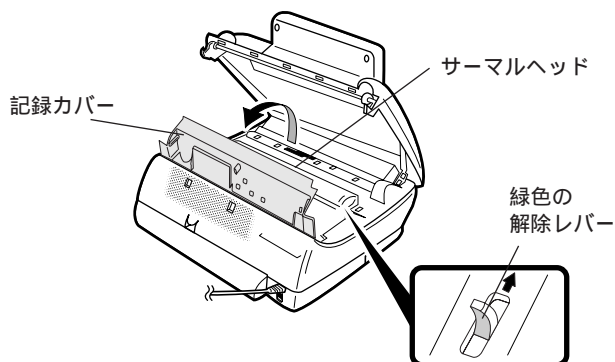
本体右側にあるカバー開レバーを引き上げて開きます。



## お願い

- ハンドセットをにかけている場合は、手で支えた状態でカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、ハンドセットが落ちる場合がありますのでご注意ください。
- 作業中に指をはさまないようご注意ください。

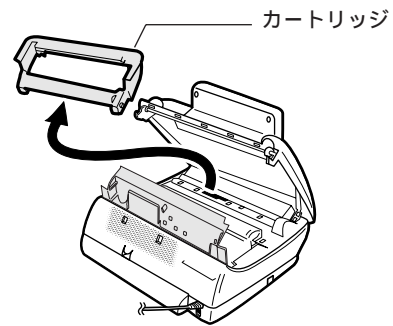
#### 2 緑色の解除レバーを矢印の方向に倒し、記録カバーの両端を持ち、後方に持ち上げるように開きます。



## ⚠ 注意

- サーマルヘッドに貼られている黒いフィルムは、絶対にはがさないでください。記録紙づまりの原因になります。

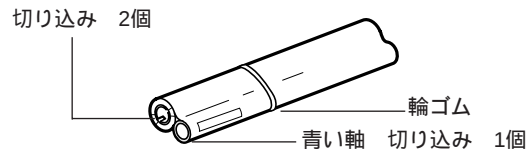
### 3 カートリッジを取り外します。



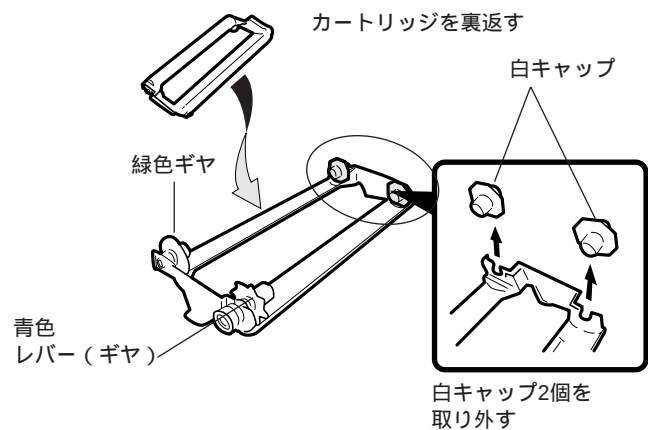
#### ■インクリボンの取り付け

### 1 新しいインクリボンを用意します。

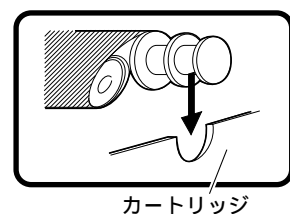
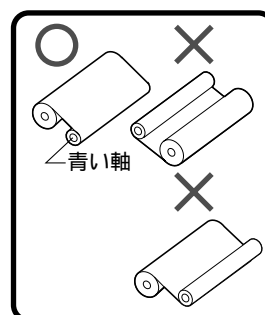
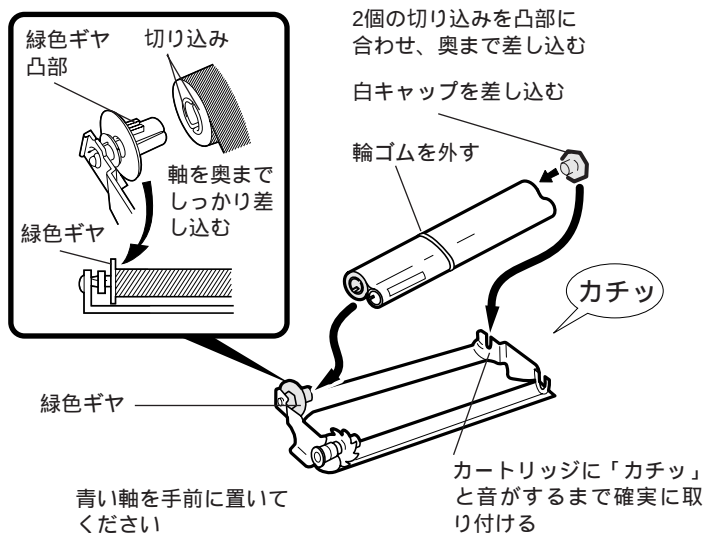
袋から取り出します。  
輪ゴムは、まだ外さないでください。



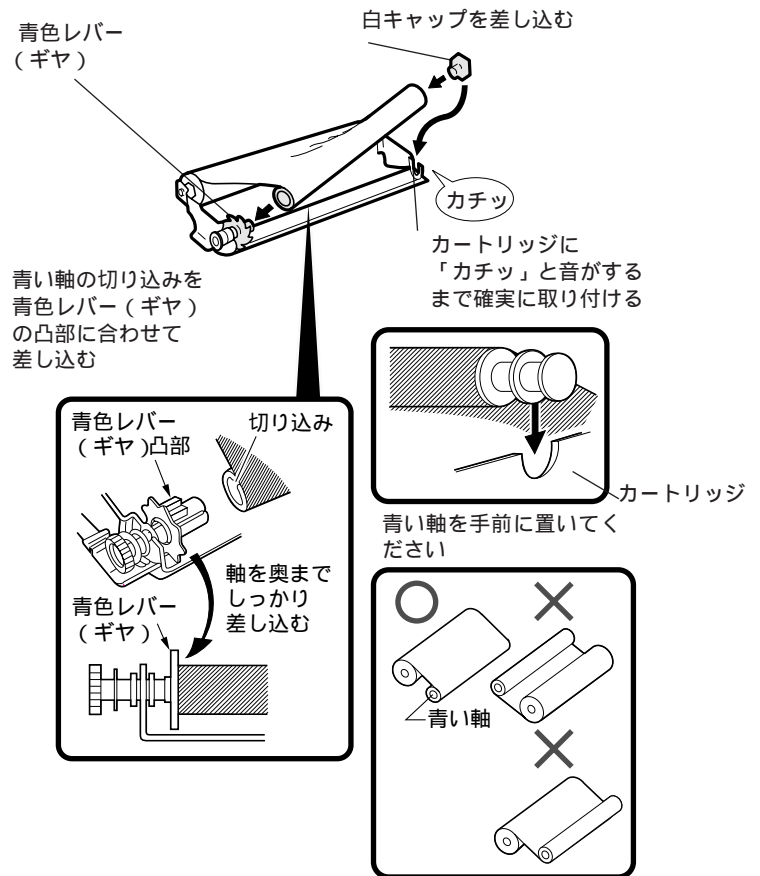
### 2 カートリッジを裏返し、白キャップ2個を取り外します。



### 3 インクリボンの軸（2個の切り込みのある側）をカートリッジ（緑色ギヤ）の凸部に合わせ、奥まで差し込みます。



#### 4 青い軸の切り込みをカートリッジ（青色レバー）の凸部に合わせ、奥まで差し込みます。



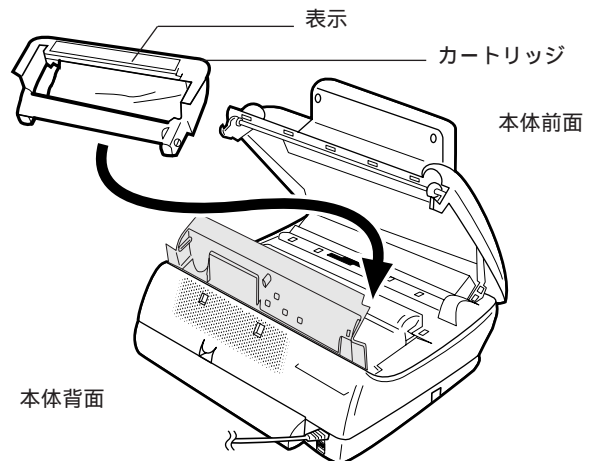
#### ⚠ 注意

- インクリボンが奥まで差し込まれたことを確認してください。奥まで差し込まれていない場合、取り付け不良や故障の原因となります。

### ■ カートリッジの取り付け

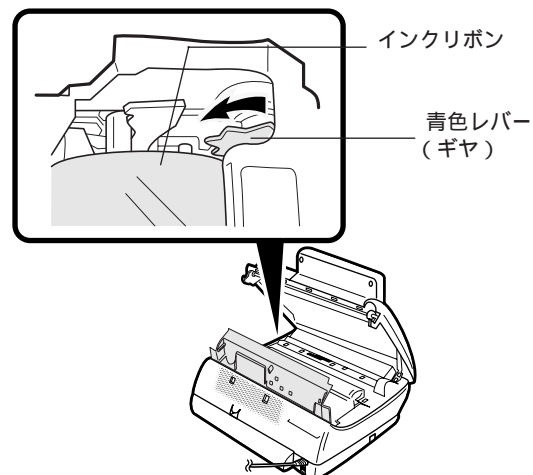
#### 1 カートリッジを取り付けます。

フィルム面が下側になるようにカートリッジを裏返し、表示がある側を本商品の前面側に向け、後方から先に取り付けます。



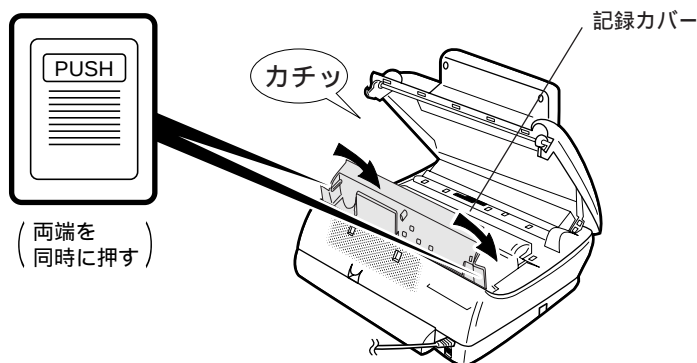
#### 2 カートリッジの青色レバーを回し、インクリボンのたるみを取ります。

後方の緑色のギアが回転するまで巻いてください。



### 3 記録カバーを閉じます。

記録カバーの両端（PUSH部）を「カチッ」と音がするまでしっかり押し込みます。

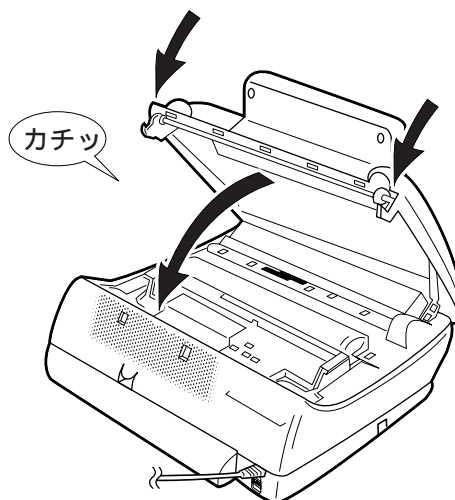


#### ⚠ 注意

- 記録カバーは確実に閉じてください。記録カバーを確実に閉じていないと、電源が入っているときはディスプレイに「記録カバーが開いています」と表示されます。

### 4 カバーを閉じます。

カバーの両端を、「カチッ」と音がするまで押します。



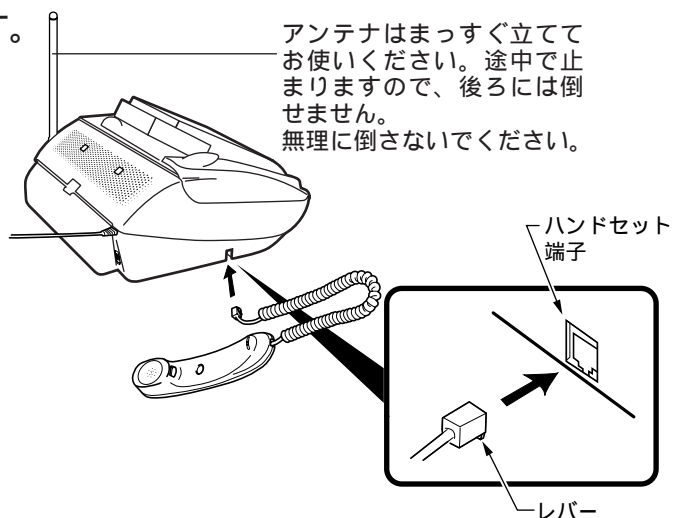
#### ⚠ 注意

- カバーは確実に閉じてください。カバーを確実に閉じていないと、本商品を使用できません。電源が入っているときはディスプレイに「カバーが開いています」と表示されます。押し込んだときディスプレイに無理な力がかからないようにしてください。

## ハンドセットを取り付ける

### 1 本体とハンドセットを接続します。

ハンドセット端子にハンドセット用コードを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

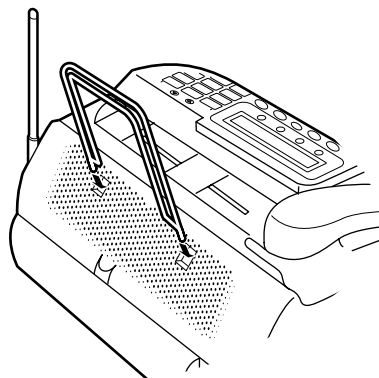


#### STOP お願い

- 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- ハンドセット用コードを抜くときは、モジュラプラグのレバーを押さえながら引き抜いてください。

## 原稿セット台を取り付ける

- 1 原稿セット台の両端を内側に軽く押しながら、本商品の穴に合わせます。



- 2 固定されるまで本商品に押し込みます。

### ワンポイント

原稿セット台を外すときは、原稿セット台の片側を軽く指で内側に押しながら外してください。

## 記録紙をセットする

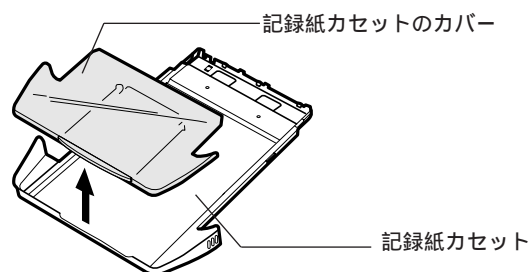
普通紙または感熱紙のうち、どちらをセットするか選択することができます。

普通紙をセットするときは「普通紙モード」、感熱紙をセットするときは「感熱紙モード」に設定します。お買い求めいただいたときは、「普通紙モード」に設定されています。⇒(P.160)

### お願い

- 必ず推奨の記録紙をお使いください。
- 普通紙モードで使用するときは、必ず普通紙をセットしてください。感熱紙をセットすると故障の原因になることがあります。
- 感熱紙を使用のときはインクリボンは必要ありません。カートリッジを取り外して使用してください。  
インクリボンカートリッジの取り外し⇒P.11
- 感熱ロール紙の使用はできません。

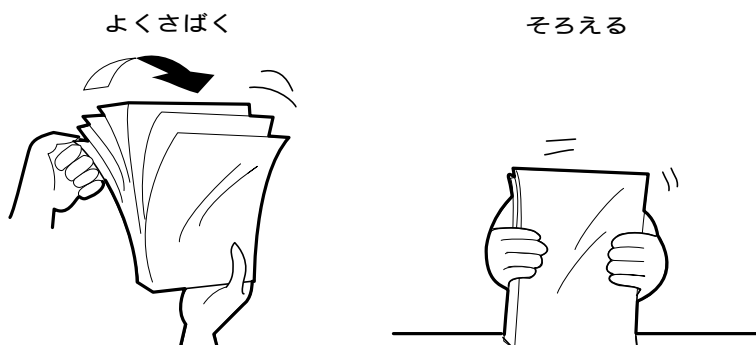
- 1 記録紙カセットのカバーを取り外します。



- 2 記録紙をさばきます。

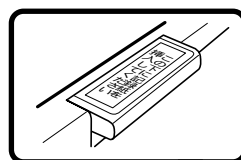
### お願い

記録紙をさばかずにセットすると、1度に複数枚の記録紙が送られることがあります。

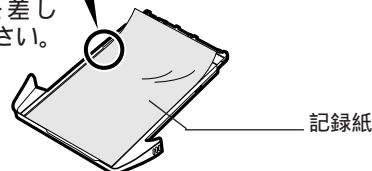


### 3 記録紙を入れます。

感熱紙を使用する際は印刷する面を「裏向き」にセットしてください。



左側のツメの下に記録紙を差し込んでください。

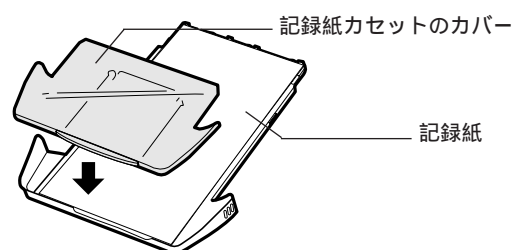


#### STOP お願い

- セットできる枚数は普通紙、感熱紙とも、30枚までです。
- 普通紙と感熱紙を混ぜてセットしないでください。
- 感熱紙を使用する際に裏表を間違えてセットすると、白紙でプリントされます。また、この場合メモリにも残りません。
- 記録紙がカールして記録紙がカセットの壁より高く浮き上がるときは、枚数を減らすか、カールを取り除いてください。記録紙づまりの原因となります。
- セット後、記録紙がツメの下を前後にスムーズに動くことを確認してください。動かないときはセット枚数を減らしてください。記録紙づまりの原因となります。

### 4 記録紙カセットのカバーを取り付けます。

必ず取り付けてください。取り付けないと、記録紙づまりの原因になります。

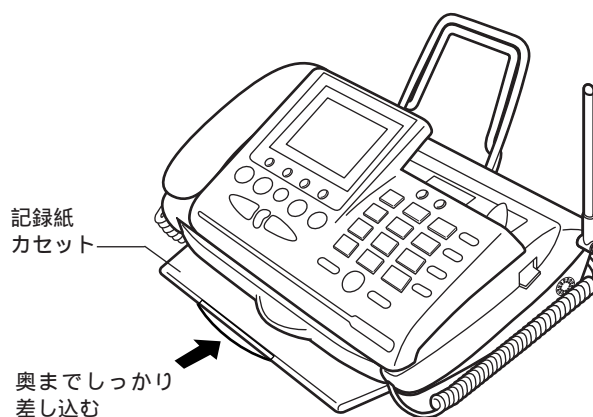


記録紙

### 5 記録紙カセットを取り付けます。

本体を設置面に置いた状態で、平行にしっかり奥まで差し込んでください。差し込みかたが不十分な場合、記録紙づまりの原因になります。

また、記録紙カセットを差し込む際は、ハンズキャナのコードをはさまないように注意してください。



奥までしっかり差し込む

#### ワンポイント

記録紙がなくなると、ディスプレイに「普通紙を入れてください」または「感熱紙を入れてください」と表示されます。そのときは、記録紙を補充してください。

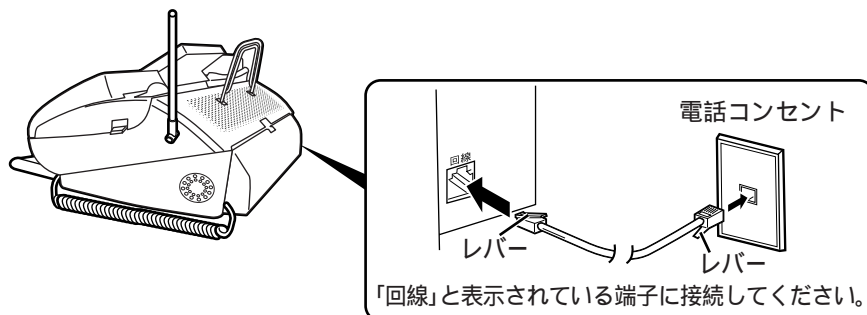
#### STOP お願い

記録紙をセットしたら、コピーをとって正しくセットできたか確認してください。「コピーのしかた」⇒ (P.75)

## 電話回線を接続する

### 1 本体と電話コンセントを電話機コードで接続します。

付属の電話機コードの一方を、本体背面の回線接続端子（「回線」と表示されている端子）に接続し、もう一方を電話コンセント（モジュラジャック）に接続します。



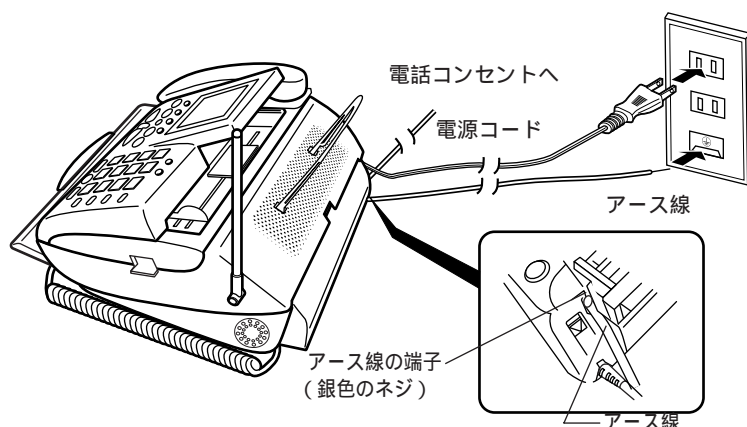
#### STOP お問い合わせ

- 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- 電話機コードを抜くときは、モジュラプラグのレバーを押さえながら引き抜いてください。

## 電源を接続する

### 1 電源プラグをAC 100 Vの電源コンセントに差し込んでください。

本体には電源スイッチはありません。電源プラグを差し込むと電源が入ります。本体の底面にアース端子（銀色）があります。他の色のネジは外さないように注意してください。アース線は付属しておりません。アース線をご用意のうえ接続してください。



#### ワンポイント

電源コンセントを差し込んでから待機画面になるまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。

#### STOP お問い合わせ

- テレビやステレオなどとは、別のコンセントに接続してください。
- アース線は本体底面後方にあるアース端子に接続してください。

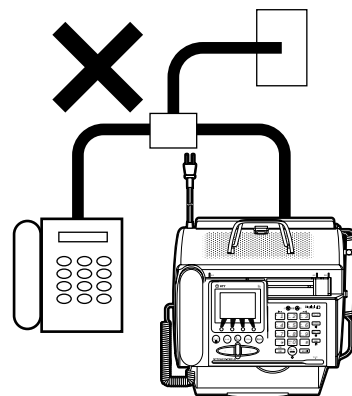
## 警告

- 万一漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。アース線が取り付けられるところは次の部分です。
  - 電源コンセントのアース端子
  - 銅片などを65 cm以上、地中に埋めたもの
  - 接地工事（第3種）が行われている接地端子
 次のようなところは絶対にアース線を取り付けしないでください。
  - ガス管・電話専用アース線・避雷針・水道管や蛇口
- 金属部に触ったり、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

## ブランチ式接続の禁止

ブランチ式接続（右図のような接続）はしないでください。ブランチ式接続をすると、次のようになり、正常に動作できなくなります。

-  電話がかかってきても着信ベルが鳴らなくなります。
-  ファクシミリを送ったり受けたりしているときに、電話機のハンドセットをとると、ファクシミリの画像に異常が起きます。
-  ナンバー・ディスプレイ（P.92）が正常に動作しません。



## 回線種別を設定する

電話回線、電源を接続すると、電話回線の種別が自動的に設定されます。自動的に回線種別が設定されない場合は、手動で設定してください。⇒（P.150）

回線種別にはダイヤル回線（DP）とプッシュ回線（PB）の2つの種類があります。お使いの電話回線の種類と本商品の設定が合っていないと電話をかけることができません。

## 日付 / 時刻をセットする

### 1 [ L ] ボタンを押します。

2001年01月01日00:00

### 2 ダイヤルボタンで年月日、時刻を入力し、[ L ] ボタンを押します。

2001年11月09日15:30

1文字入力すごとにカーソルが移動します。

部分的になおしたいときは、[ < ] ボタン、[ > ] ボタンでカーソルを動かして入力しなおしてください。

・年は、西暦4桁を入力してください。

・時刻は、24時間制で入力してください。

・月日・時刻は、1桁の場合（1～9）は頭に「0」をつけて入力してください。

例 2001年11月9日午後3:30に設定する場合

2 0 0 1 1 1 0 9 1 5 3 0

## ワンポイント

長い間使っていると、時刻がずれてくる場合があります。時刻がずれた場合は設定しなおしてください。⇒（P.154）

時計表示はあくまでも目安としてご利用ください。なお誤差が生じた場合は設定しなおしてください。⇒（P.154）

（時間精度：平均月差±60秒以内）

## 自分の電話番号を登録する

自分の電話番号を登録しておく（P.154）ファクシミリ送信中に相手のディスプレイに表示されたり、相手の通信管理レポートなどにプリントされます。

# コードレス電話機の準備

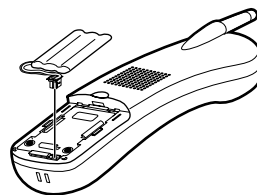
## 電池パックの取り付け

STOP

お願い

- 充電器に置いたままで行わないでください。故障の原因となります。
- 電池パックのビニールカバーをはがさないでください。

### 1 電池パックのコネクタを差し込みます。



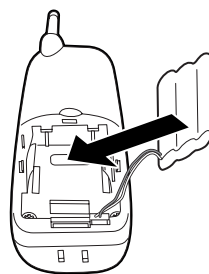
コネクタの向きが違うと  
差し込めません。

STOP

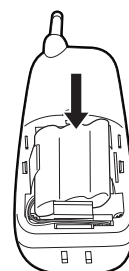
お願い

コネクタの向きが合わない状態で、無理に差し込まないでください。発煙、故障の原因になります。

### 2 電池パックを取り付けます。



電池パックを斜めに差し込みます



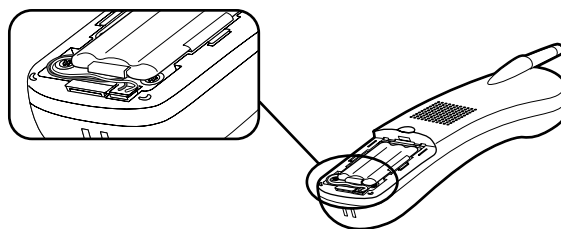
上から押します

STOP

お願い

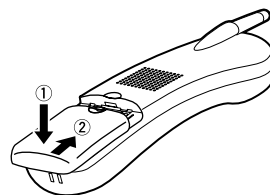
電池パックを上から無理に押し込まないでください。取り付け先のツメが壊れる原因となります。

### 3 コードを収納します。



コードを無理に折り曲げないで  
ください

## 4 電池カバーを取り付けます。



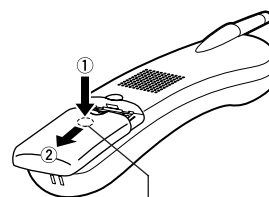
コードレス電話機の溝に合わせ、奥に押し込んでください。

### STOP お願い

電池パックのコードをコードレス電話機と電池カバーの間にはさまないようにしてください。断線・故障の原因となります。

### 電池カバーを外したい

- ・電池カバーを下に押しながら、手前に引くと外れます。



ここを押す

### STOP お願い

- 添付されている電池パックはNTTFAX P-730LD専用です。他の装置には使用しないでください。
- 電池接続用のコードを強く引っばらないでください。故障の原因となることがあります。
- コードをはさまないように注意してください。
- 電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。

## 充電器を設置する

### STOP お願い

テレビやステレオなどと同じコンセントにコードレス電話機充電器用電源アダプタをつなぐと、雑音の原因となることがあります。できるだけ、別のコンセントにつないでください。近くにコンセントがない場合は、テレビやステレオなどから充電器を離してください。

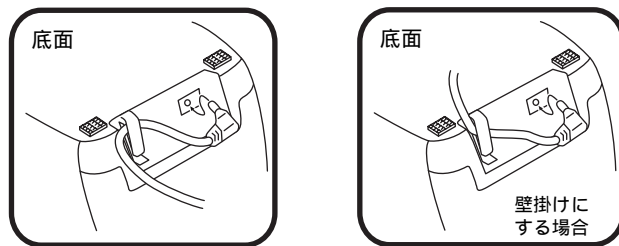
### ⚠ 危険

- 付属の充電器およびコードレス電話機充電器用電源アダプタ以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

### ⚠ 注意

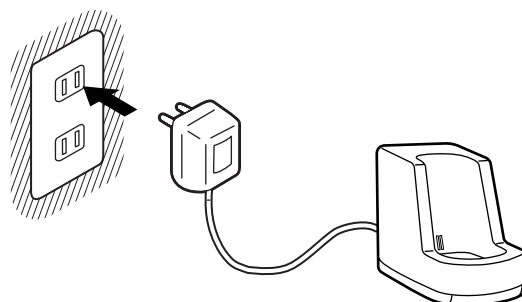
- コードを収納する際は、無理に折り曲げないでください。コードが傷つき、断線・故障の原因となります。
- ぬれた手でコードレス電話機充電器用電源アダプタを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。
- コードレス電話機充電器用電源アダプタ、充電器およびコードレス電話機をぬらしたり、水に入れたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

# 1 充電器に電源アダプタを接続します。



コードは上図のようにしっかり固定してください。

# 2 電源アダプタのプラグをAC100 Vの電源コンセントに差し込みます。



## コードレス電話機を充電する

お買い求めいただいたときは、コードレス電話機の電池は充電されていません。充電してからご使用ください。コードレス電話機を使わないときは、できるだけ充電器に戻しておいてください。

### ⚠ 危険

#### 火災、感電、やけど、けがを避けるために

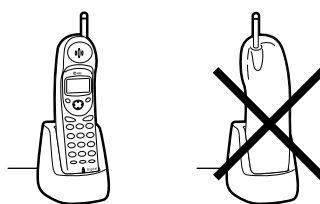
- 充電は、付属の専用充電器およびコードレス電話機充電用電源アダプタを使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 専用の電池パックを使用してください。また、専用の電池パックは他の機器には使用しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 電池パックを使用する場合は、次のことを必ず守ってください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
  - 火の中に投入したり、加熱しない。
  - 直接はんだ付けしない。
  - 赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない。
- 電池パックを分解・改造しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

### STOP お願い

充電器の充電部分（P.28）が汚れていたり、異物がついていると充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。乾いた布か綿棒などで拭いてきれいにしておいてください。このときには電源プラグを抜いてください。

# 1 ボタン面が前になるように置きます。

[ 電源 / 切 ] ボタンが赤色に点灯し、充電が始まります。  
裏返しに置くと、端子と接触しないので充電されません。



## 充電時間について

- ・はじめてご使用のときは、12時間以上充電することをお勧めします。十分に充電されていないと、コードレス電話機を使おうとしたときも「ピー」という音がします。このときは、しばらくの間充電すると使えるようになります。

## コードレス電話機の使用可能時間（フル充電時）

- ・連続通話時：約5.5時間
- ・連続待受時：約220時間

## [ 電源 / 切 ] ボタンがずっと赤色に点灯している

- ・充電が完了しても、充電器に置いている間は赤色に点灯しています。過充電になることはありません。

## ⚠ 警告

- 充電器の充電部に金属物をのせないでください。発熱・やけどの原因となります。

## コードレス電話機を長時間使わない、または充電できないときは

- ・旅行や引越しなどで、コードレス電話機を長時間使わない、または充電できないときは、コードレス電話機の電池パックのコネクタを抜いて保管してください。コードレス電話機充電器用電源アダプタをコンセントから抜いておいたり、コードレス電話機を充電器から外して充電しないまま放置すると、電池パックが劣化して使えなくなることがあります。

## 充電しても、すぐ電池がなくなって使えなくなる

- ・電池パックの寿命かもしれません。電池パックの寿命は、通常の使用で約2年です。電池パックを交換する⇒（P183）

## コードレス電話機を増設するとき

⇒（P193）

## STOP お願い

テレビやステレオなどとは、別のコンセントに接続してください。

## ⚠ 警告

- んれた手で充電器の電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

## 👉 ワンポイント

コードレス電話機を使わないときは充電器に置くようにしてください。充電し過ぎにはなりません。

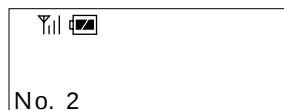
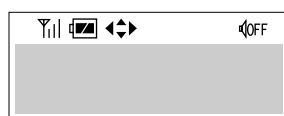
はじめてお使いになるときなどまったく充電されていない場合は、充電を始めてもしばらくの間 [ 電源 / 切 ] ボタンが点灯しないことがあります。故障ではありません。

電池パックを交換するときは、「コードレス電話機の電池パックを交換する」（P.183）をご覧ください。

## コードレス電話機の電源を入れる

### 1 [電源 / 切] ボタンを2秒以上押します。

「ピッ」という音が鳴り、文字マークがすべて点灯します。



### ワンポイント

電源を切るときは、[電源 / 切] ボタンを4秒以上押してください。



## 電池残量を確認する

電池残量は常にディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安表示です。



電池が十分残っています。



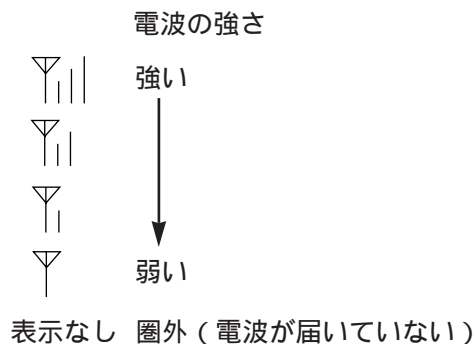
電池が少なくなっています。そろそろ充電してください。



電池がありません。充電してください。⇒ (P.21)

## 電波の状態を確認する

電話をかけたり受たりすることができる状態のときは、ディスプレイに「」が表示され、本体からの電波の強さをお知らせします。電話をかける前に電波の強さを確認してください。電波の弱い場所では、電話をかけたり受たりすることができない場合があります。圏外ではお話しすることはできません。お話しできる範囲（電波の届く範囲）は本体から見通し距離で約100 m以内です。



### ワンポイント

通話中に圏外になると、「ピッ・・ピッ・・」という音（通話中圏外警告音）が鳴り、「電波が届きません」と表示されます。本体から100 m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがあります。あらかじめ内線通話などをして、本体からの電波が弱い場所を確認することをお勧めします。

## コードレス電話機の使用可能時間

コードレス電話機の電池をいっぱい充電したときの連続使用可能時間の目安は、次のとおりです。

-  連続待受時（充電器に置いていない状態）：約220時間
-  連続通話時：約5.5時間（ただしハンズフリー通話時を除く）

### ワンポイント

コードレス電話機のハンズフリー通話時は、電池の消耗が非常に早くなります。長時間通話をするときは、ハンズフリー通話を解除してご使用ください。⇒（P.40）  
通話中に電池が切れると「ピー」という音がして、ディスプレイに「電池がありません 充電してください」と表示されます。そのまま1分以上たつと電話が切れます。

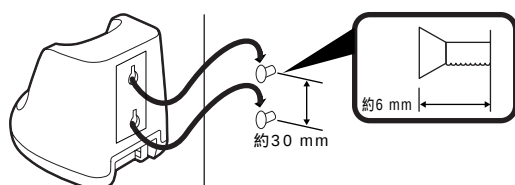
### 警告

- 充電器の充電部分に金属製のピンや指輪などを置かないでください。発熱し、やけどの原因となることがあります。

## 充電器を壁に掛けて使うとき

充電器は付属のネジを使うと壁に掛けることができます。

- 1 付属のネジ2本を壁などに取り付け、ネジの頭を6 mm程度出したままにします（定規として右図をご利用ください）。

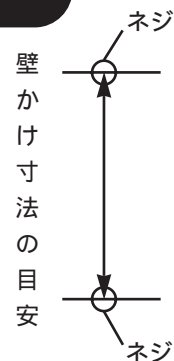


充電器が固定されたことを確認してください

- 2 充電器の壁掛け用穴をネジに引っかけて、少し下に引きます。

### **STOP** お願い

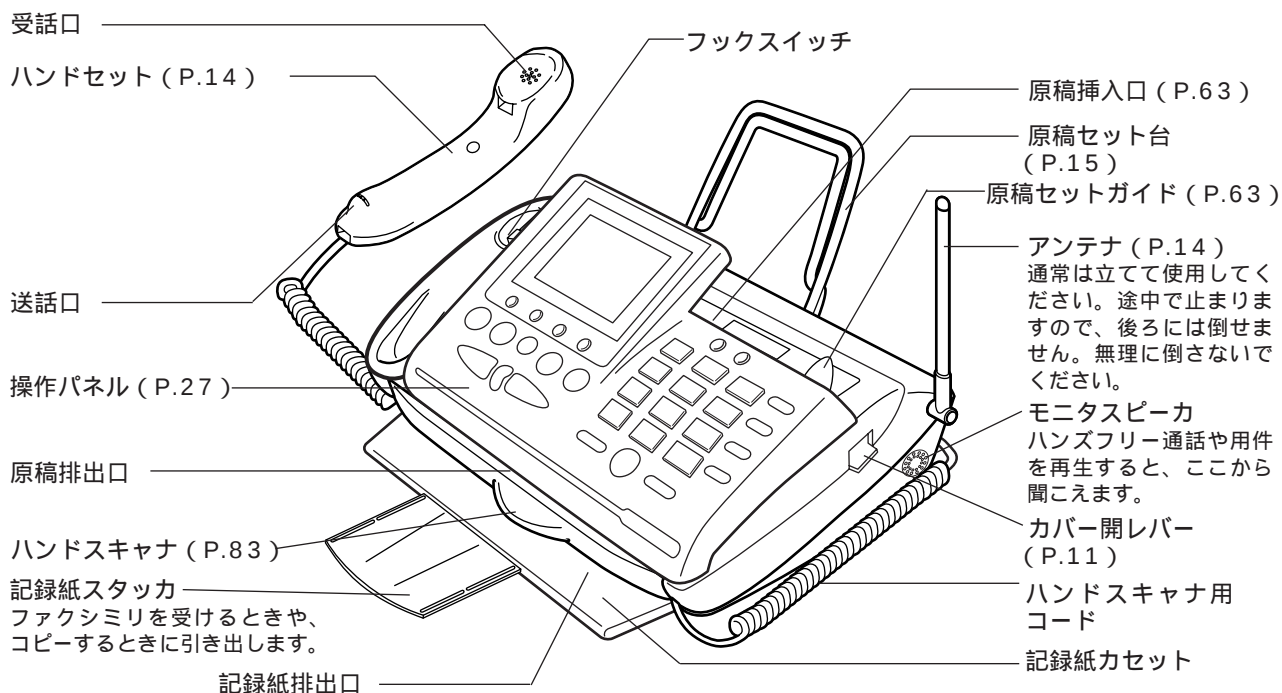
壁掛けをしたい場所から内線通話などをして、通話ができるかあらかじめ確認してください。



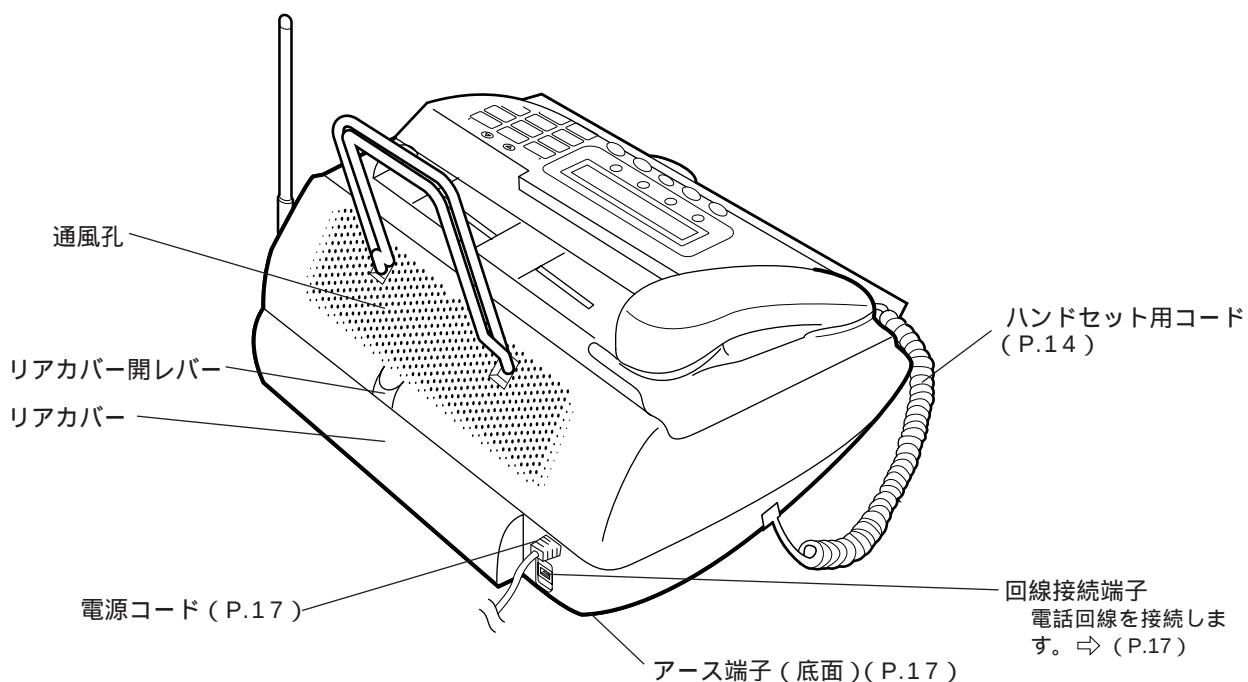
# 各部の名称とはたらき

## 本体

### ● 外観図（前面）



### ● 外観図（背面）



上図は、付属品を取り付けた状態です。

## ● 操作パネル

**液晶ディスプレイ (P.29)**

**機能ボタン (P.29)**  
液晶ディスプレイの下部に表示される機能を実行するときに、対応する機能ボタンを押します。

**[ ストップ ] ボタン**  
送信やコピーをやめたり、登録や設定を途中でやめるときに押します。

**[ メール ] ボタン**  
Lメールメニューを表示させるときに押します。  
また、メッセージセンタにお客様のメッセージがあるときに点灯します。

**[ L ] ボタン**  
Lモードの端末自動設定やLトップメニューを呼び出したり、登録/設定した内容を決するとき押します。  
また、Lモードゲートウェイに接続すると点灯します。

**[ インターネット ] ボタン**  
LモードのLメニューを表示させるときに押します。

**[ 電話帳 ] ボタン**  
電話帳を表示したり (P.33)、電話帳に登録するとき (P.35) に押します。

**[ < ] ボタン, [ ローラー ], [ > ] ボタン**  
メニューや電話帳を検索したり (P.33) 液晶ディスプレイに表示されるカーソルを左右に移動させるときなどに押します。「<」「>」印の位置を押してください。  
カーソルを上下に移動させたり、スクロールさせるときなどに [ ローラー ] を上下に回します。

**[ スタート / コピー ] ボタン**  
ファクシミリの送受信時や、コピーをするときなどに押します。

**[ 内線 ] ボタン**  
内線電話をかけるとき (P.52) に押します。

**[ 留守 ] ボタン**  
留守設定をするとき (P.77) に押します。  
以下の場合にはランプが点灯します。

|              |        |
|--------------|--------|
| 留守設定中        | 点灯 (赤) |
| 用件が録音されているとき | 点滅 (赤) |

**[ 音量 ] ボタン**  
受話音量 (P.30)、着信ベルの音量 (P.37)、モニタスピーカ音量 (P.32、80) を調節するとき押します。

**[ キャッチ ] ボタン**  
キャッチホンが入ったとき (P.49)、Lモードゲートウェイとの接続を切断するとき (P.105) に押します。

**[ ハンズフリー ] ボタン**  
ハンズセットを持たずに電話をするとき (P.31) に押します。  
以下の場合にはランプが点灯します。

|           |        |
|-----------|--------|
| ハンズフリー通話中 | 点灯 (赤) |
| 外線着信中     | 点滅 (赤) |

**[ 再ダイヤル ] ボタン**  
同じ相手にもう一度かけるとき (P.32) に押します。

**[ 保留 ] ボタン**  
電話を保留にするとき (P.38) に押します。

**マイク**  
ハンズフリー通話をするとき (P.31) に使います。

**ダイヤルボタン**  
ダイヤルしたり、数字や文字を入力するときに押します。

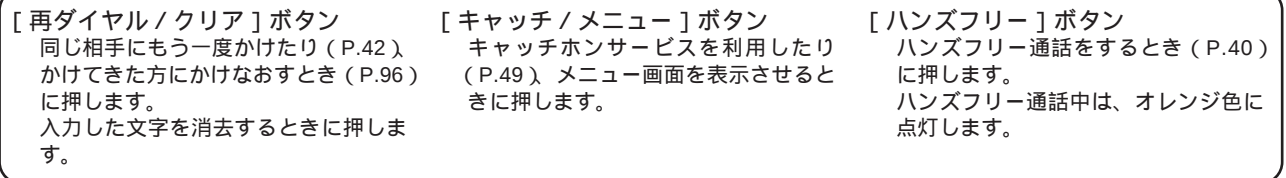
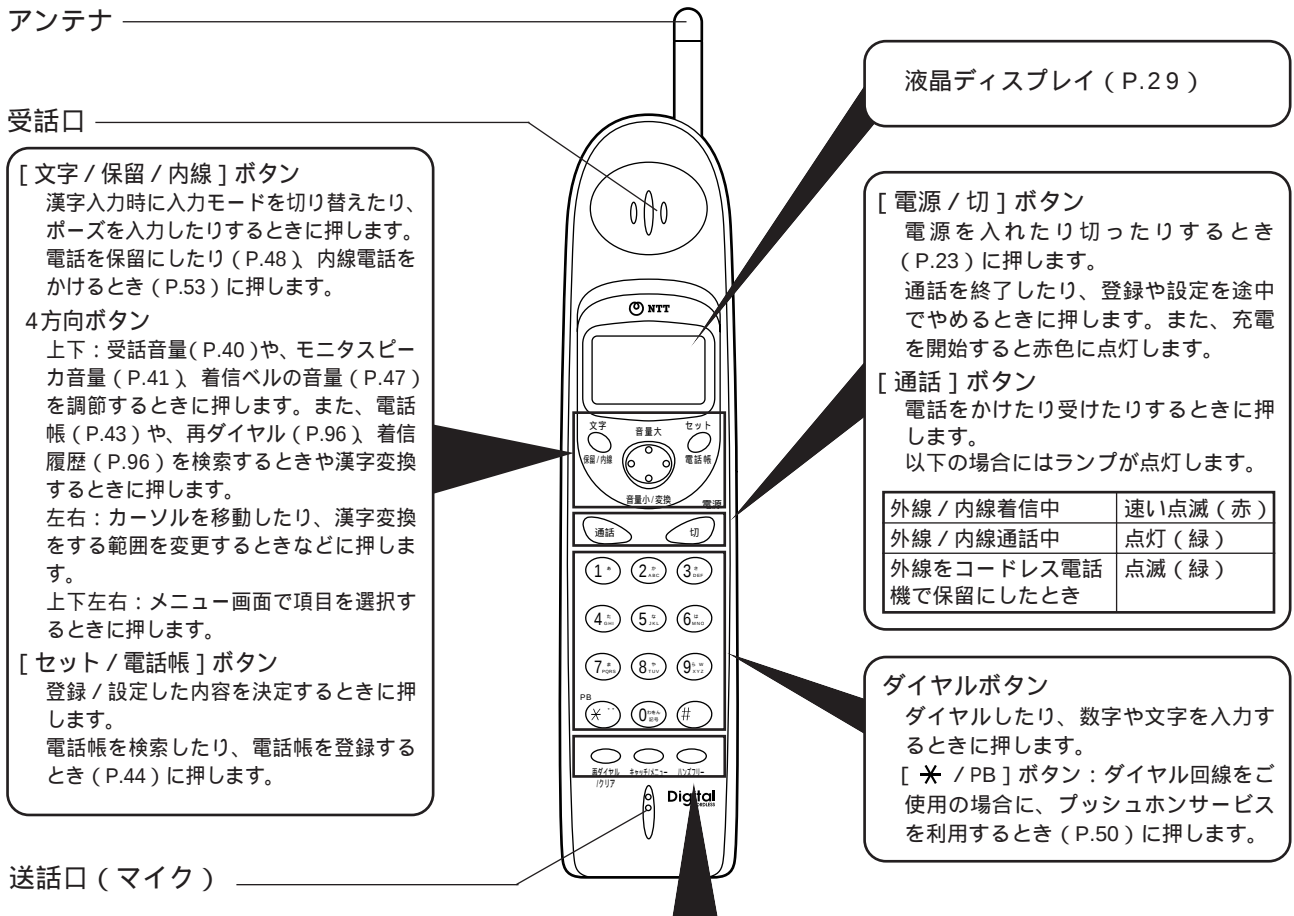
**[ ◀▶ ]**  
再生中の用件をもう一度聞くとときや、ひとつ前の用件を聞くととき (P.81) に押します。

**[ ▶▶ ]**  
次の用件の再生に進めるとき (P.81) に押します。

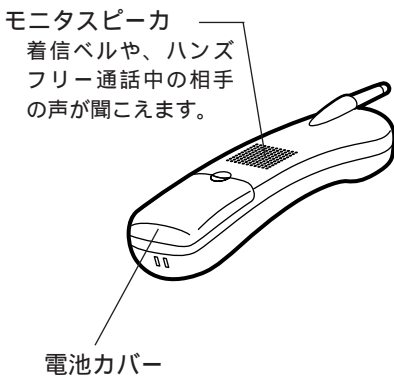
**[ \* / PB ] ボタン**  
ダイヤル回線を使用している場合に、プッシュホンサービスを利用するとき (P.50) などに押します。

# コードレス電話機

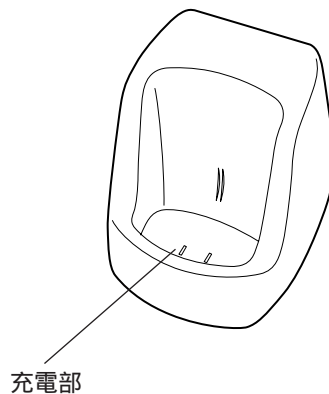
## ● 外観図（前面）



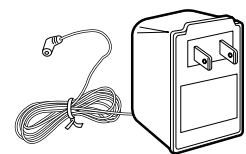
## ● 外観図（背面）



## ● 充電器

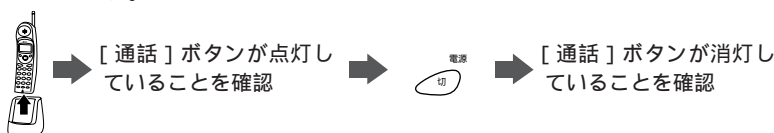


## ● コードレス電話機 充電器用電源アダプタ



## 待ち受け中の状態について

コードレス電話機を充電器からとったあと、以下の操作をして [ 通話 ] ボタンが消灯している状態を「待ち受け中」といいます。



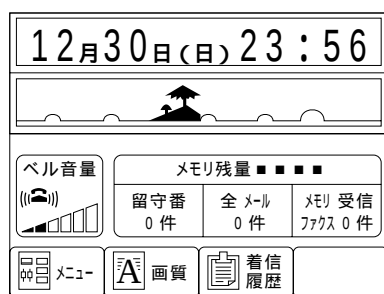
# 液晶ディスプレイ表示について

本書では、本商品の液晶ディスプレイ表示については簡略化して画面の一部を表記しています。

本体

本商品では待機画面の液晶ディスプレイ表示とアラームなどのメッセージを表示しているときの表示が異なります。

待機画面



## 機能ボタン表示部

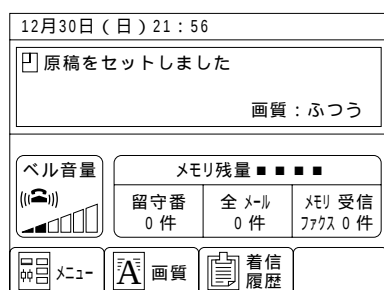
下にあるボタンの機能を表示します。

- ・ディスプレイの下部には、状況に応じていろいろな機能名が表示されます。表示される機能に対応する機能ボタンを押すと、各機能を選択することができます。

<例>

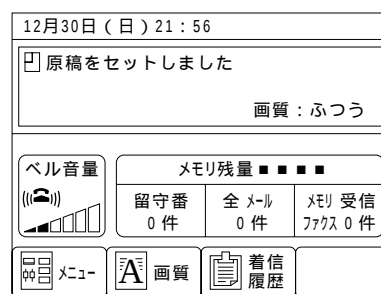
[メニュー]の表示の下にある機能ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。

本書ではこの操作を、「機能ボタン[メニュー]を押します」と記載しています。



機能ボタン

メッセージがあるとき



## メッセージ表示部

- ・液晶ディスプレイに表示される背景画面を変えることができます。⇒(P.150)
- ・画面コントラストを調節できます。⇒(P.150)

## ピクト表示部

### 音量表示

留守録の再生音量などのスピーカ音量を示します。

通話時の受話音量を示します。

着信ベルの音量を示します。

ハンズフリー通話時のモニタスピーカ音量を示します。

### メモリ残量表示

録音時間の残り時間を示しています。

用件が30件または残りの録音時間が20秒以内となり、録音できないことを示しています。

### 留守番件数表示

留守番電話の用件件数を示します。

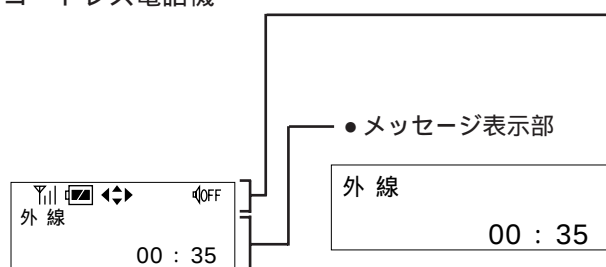
### 全メール件数表示

受信メールの件数を示します。

### メモリ受信ファクシミリ件数表示

メモリ代行受信しているファクシミリ文書の件数を示します。

コードレス電話機



## ピクト表示部

|  |                          |
|--|--------------------------|
|  | 電波が届いている場所(圏内)にいるとき      |
|  | 受けている電波の強さ               |
|  | 電池の残量(3段階)               |
|  | 4方向ボタンの有効な方向を示します        |
|  | 着信ベルの音量が「切」の状態であることを示します |

- ・本書では、ディスプレイ上部のマークの表示を省略し、文字や数字のみを記載しています。
- ・ピクトは全点灯時を表しています。

# 本体で電話をかける

## STOP お願い

コードレス電話機が使われているときは、ディスプレイに「内線2 使用中」と表示され、本体で電話をかけることはできません。また、コピー中や登録・設定中、Lモード画面表示中は電話をかけることはできません。

## ハンドセットをとってかける

ダイヤル入力してください

0 3 1 2 3 4 5 6 7 8

通話中

通話時間

0 : 3 5

### 1 ハンドセットをとります。

「ツー」という音が聞こえます。

### 2 相手先の電話番号をダイヤルします。

相手先を呼び出します。

#### ▶ 番号を押し間違えたら

一度ハンドセットを戻し、もう一度ダイヤルしなおしてください。

#### ▶ 電話番号を確認してからダイヤルするには（プリセット発信）

相手先の電話番号をダイヤルしてからハンドセットをとります。

番号を押し間違えたら、機能ボタン [ クリア ] を押し、もう一度ダイヤルしなおしてください。

### 3 話しをします。

通話時間が表示されます。

### 4 用件が済んだら、ハンドセットを戻します。

通話時間の表示は約5秒後に消えます。



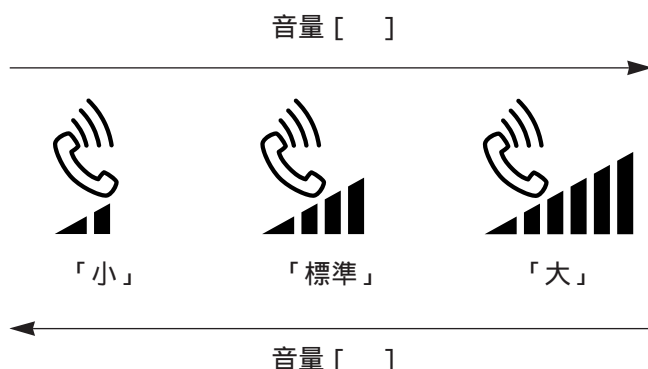
#### ワンポイント

本体のハンドセットはダイナミックレシーバを使用しています。

通話時間は、相手が電話に出ないときでも、最後の電話番号をダイヤルしてから約10秒後に表示されます。相手が出ると、0秒から表示されます。通話時間は最大59分59秒「59 : 59」まで表示され、60分になると「0 : 00」から表示されます。通話時間の表示は目安です。

## 相手の声が聞き取りにくいときは（受話音量の調節）

話しをしていて、相手の声が小さくて聞き取りにくいときなどは、[ 音量 ] ボタンで受話音量（相手の声）を調節できます。話しをしながら、[ ] ボタンを押すと音が大きくなります。[ ] ボタンを押すと音が小さくなります。受話音量の設定は、電話を切ってももとに戻りません。



## ハンドセットを持たずにかける（ハンズフリー通話）

本体のハンドセットを持たずに電話をかけることができます。両手がふさがっているときや、みんなで話したいときに便利です。

STOP

### お願い

- ハンズフリー通話は、周囲の雑音のない静かな場所をご利用ください。
  - マイクに手などを近づけないようにして、マイクから50 cm以内の範囲で話しをしてください。
  - 周囲の雑音が大きいきや、話しを始めたとき、相手が話しをしている間は、こちらの声が小さいと相手に声が聞こえにくくなります。このようなときは、マイクに近づいて話しをしてください。
  - 呼出ベルや相手の声はモニタスピーカから聞こえます。モニタスピーカをふさがないように、壁などから20 cm以上離して設置してください。
  - ハンズフリー通話中に会話以外の「ピー」「キー」などの異常音（ハウリング音）が聞こえたとき、またはモニタスピーカの音量が不安定になったときには、次のようにしてください。
    - ハンドセットをとって、ハンドセットでの通話に切り替える
    - [ ] ボタンを押してモニタスピーカの音量を小さくする
- また、次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こりやすくなりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話中にモニタスピーカ音量を大きくしすぎたとき
  - モニタスピーカ、マイクに手などを近づけたとき
  - 反響音が大きいき所に設置したとき
  - 相手から音声以外の信号（保留音、トーン信号等）が入ってきたとき

ダイヤル入力してください

### 1 [ハンズフリー] ボタンを押します。

[ハンズフリー] ボタン（赤色）が点灯します。

0 3 1 2 3 4 5 6 7 8

### 2 相手先の電話番号をダイヤルします。

相手先を呼び出します。

▶ 番号を押し間違えたら  
[ハンズフリー] ボタンを押し、もう一度手順1からやりなおしてください。

▶ 電話番号を確認してからダイヤルしたいときは（プリセット発信）  
相手先の電話番号をダイヤルしてから [ハンズフリー] ボタンを押します。

通話中      通話時間  
0 : 3 5

### 3 マイクに向かって話しをします。

通話時間が表示されます。

### 4 用件が済んだら、[ハンズフリー] ボタンを押します。

[ハンズフリー] ボタンが消灯し、通話時間の表示は約5秒後に消えます。

## ワンポイント

電話帳 (P.33) 再ダイヤル/スタッキングダイヤル (P.32) も使えます。また、ナンバー・ディスプレイご契約時には、蓄積番号発信 (着信履歴) を使うこともできます。⇒ (P.94)

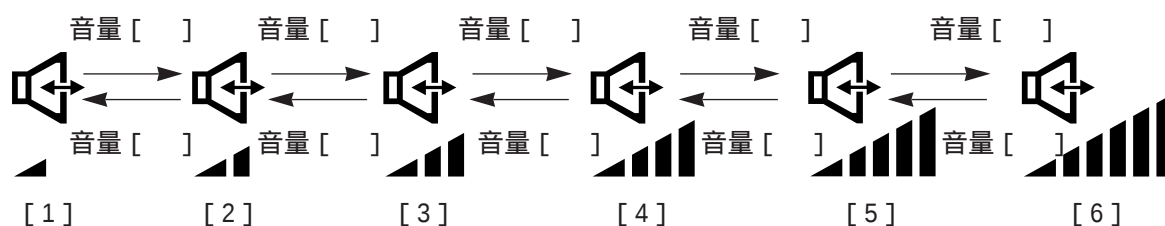
ハンドセットでの通話中にハンズフリー通話に切り替えたい場合は、[ハンズフリー] ボタンを押してからハンドセットを戻してください。

ハンズフリー通話中にハンドセットでの通話に切り替えたいときは、ハンドセットをとってください。

ハンズフリー通話中は、内線電話 (P.51) 通話録音 (P.82) ドアホン通話 (P.90) はできません。

## 相手の声が聞き取りにくいときは (モニタスピーカ音量の調節)

ハンズフリー通話時にモニタスピーカから聞こえる相手の声が聞き取りにくいときは、[音量] ボタンで調節できます。モニタスピーカから音が聞こえているときに、[ ] ボタンを押すと音が大きくなり、[ ] ボタンを押すと音が小さくなります。ハンズフリー通話時のモニタスピーカ音量の設定は、電話を切ってももとに戻りません。モニタスピーカ音量は6段階に設定でき、下のように表示されます。



## 同じ相手にもう一度かける (再ダイヤル/スタッキングダイヤル)

過去10回までにダイヤルした相手の電話番号が記憶されており、簡単な操作でダイヤルしなおすことができます (スタッキングダイヤル)。再ダイヤル/スタッキングダイヤルは1件につき最大32桁まで記憶されます。33桁以上ダイヤルした場合は、最初の32桁のみ記憶されます。

### お願い

- 再ダイヤル/スタッキングダイヤルには、電話をかけた相手先だけでなく、ファクシミリを送信した相手先も含まれています。ご注意ください。
- コードレス電話機で電話をかけた相手先に、本体から再ダイヤル/スタッキングダイヤルすることはできません。
- 本体で電話をかけたリファクシミリを送信した相手先に、コードレス電話機から再ダイヤルすることはできません。

|                |
|----------------|
| 再ダイヤルできます      |
| 相手先            |
| 01. 0312345678 |
| 02. 0612345678 |
| . . .          |

## 1 [再ダイヤル] ボタンを押します。

最後にダイヤルした相手先の電話番号が一番上に表示されます。

## 2 電話をかけたい相手先を、ローラーを回して表示させます。

ダイヤル中  
0312345678

### 3 ハンドセットをとります。

相手先を呼び出します。

- ▶ ハンドセットをとってからかけるには  
ハンドセットをとります。  
[再ダイヤル] ボタンを押します。  
電話をかけたい相手先を、ローラーを回して表示させます。  
[スタート] ボタンを押します。  
相手先を呼び出します。

通話中      通話時間  
0:35

### 4 話しをします。

通話時間が表示されます。

### 5 用件が済んだら、ハンドセットを戻します。

通話時間の表示は約5秒後に消えます。



#### ワンポイント

ハンズフリー通話 (P.31) で再ダイヤル/スタッキングダイヤルすることもできます。

- ▶ 再ダイヤル/スタッキングダイヤルに記憶された電話番号を削除するには  
手順1~2の操作を行い、削除したい相手先を表示させ、機能ボタン [削除] を押します。  
機能ボタン [はい] を押します。  
「○○を削除しました」と表示されます。



#### ワンポイント

削除を中止したいときは機能ボタン [いいえ] または [ストップ] ボタンを押してください。

## 電話帳でかける



#### お願い

- 電話をかける前に電話帳を登録してください。⇒ (P.35) 本体の電話帳には最大100件登録できます。
- コードレス電話機で登録した電話帳は、本体では使えません。

| 電話帳              |            |     | 1 / 2 |
|------------------|------------|-----|-------|
| 電話帳ボタンを押すと登録できます |            |     |       |
| 名前               | 電話番号       | メール |       |
| 友達               | 0312345678 | ✉   |       |
| 親戚               | 0612345678 |     |       |
|                  |            |     |       |
|                  |            |     |       |

### 1 [電話帳] ボタンを押すか、ローラーを回します。

登録されている電話帳の一覧が表示されます。

### 2 電話をかけたい相手先をローラーを回して選択します。

電話帳が以下の順に表示されます。

よみがなで未登録→カタカナ (ア→ア→...) →記号→数字→アルファベット

▶ 相手先をすばやく探すには

ダイヤルボタンを押すと、押されたダイヤルボタンのカナ行に該当するよみがなの最初の電話帳が表示されます。ダイヤルボタンとカナ行の対応は、以下のとおりです。

| 押すダイヤルボタン | カナ行 |
|-----------|-----|
| [ 1 ]     | ア行  |
| [ 2 ]     | カ行  |
| [ 3 ]     | サ行  |
| [ 4 ]     | タ行  |
| [ 5 ]     | ナ行  |
| [ 6 ]     | ハ行  |
| [ 7 ]     | マ行  |
| [ 8 ]     | ヤ行  |
| [ 9 ]     | ラ行  |
| [ 0 ]     | ワ行  |

別のダイヤルボタンを押すと、そのダイヤルボタンのカナ行に対応するよみがなの最初の電話帳が表示されます。

よみがなを入力していないと検索されませんので、相手先を登録するときはよみがなも登録してください。⇒（P.35）

ダイヤル中  
0 3 1 2 3 4 5 6 7 8

### 3 ハンドセットをとります。

相手先を呼び出します。

▶ ハンドセットをとってからかけるには

ハンドセットをとります。

[ 電話帳 ] ボタンを押します。

電話をかけたい相手先をローラーを回して表示させます。

[ スタート ] ボタンを押します。

相手先を呼び出します。

通話中      通話時間  
0 : 3 5

### 4 話しをします。

通話時間が表示されます。

### 5 用件が済んだら、ハンドセットを戻します。

通話時間の表示は約5秒後に消えます。



#### ワンポイント

ハンズフリー通話（P.31）で電話帳を使ってダイヤルすることもできます。

## 電話帳を登録する

本体の電話帳は、最大100件まで登録することができます。1件につき最大全角10文字までの名前、最大半角20文字のよみがな、最大32桁までの電話番号を登録できます。登録した内容は、電話番号リスト（P.146）で確認できます。

### 1 [電話帳] ボタンを押します。

1件も登録されていないときは「登録しますか?」と表示されます。登録するときは機能ボタン[はい]を押し、手順3から行います。

| 電話帳登録    |                      |
|----------|----------------------|
| 名前:      | <input type="text"/> |
| よみがな:    | <input type="text"/> |
| 電話番号:    | <input type="text"/> |
| メールアドレス: | <input type="text"/> |
|          | <input type="text"/> |

### 2 [電話帳] ボタンを押します。

電話帳登録の画面が表示されます。

#### ワンポイント

電話帳がすでに100件登録されているときは、「電話帳がいっぱいです」と表示されます。不要な電話帳を削除するか、修正によって登録を行ってください。

### 3 ローラーを回して、登録する項目を選択します。

### 4 [L] ボタンを押します。

### 5 相手先の名前、よみがな、電話番号、メールアドレスを入力します。

「文字の入力のしかた」⇒（P.166）

#### ▶ 番号を押し間違えたら

機能ボタン[クリア]を押して、入力しなおしてください。

#### ワンポイント

電話番号の入力で[再ダイヤル]ボタンを押して、約3秒間のポーズを入力することもできます。ディスプレイには「ー」で表示されます。

途中で登録をやめたいときは、[ストップ]ボタンを押してください。

よみがなを入力していないとダイヤルボタンでの検索ができません。できるだけよみがなも登録してください。

### 6 [L] ボタンを押します。

電話帳登録の画面に戻ります。

続けてほかの項目を登録するときは、手順3～6を繰り返します。

### 7 機能ボタン[登録]を押します。

「○○さんを登録しました」と表示されたあと、約3秒後に電話帳の一覧が表示されます。

続けて電話帳を登録するときは、手順2～7を繰り返します。

電話番号、またはメールアドレスが入力されていないと「登録失敗」が表示されます。

### 8 登録を終了するときは[ストップ] ボタンを押します。

#### ワンポイント

ナンバー・ディスプレイをご利用の場合（P.92）は、着信履歴に記憶された電話番号を電話帳に登録することもできます。⇒（P.95）

## 登録した電話帳を変更する

| 電話帳登録    |                                                     |
|----------|-----------------------------------------------------|
| 名前:      | <input type="text" value="友達"/>                     |
| よみがな:    | <input type="text" value="トウチ"/>                    |
| 電話番号:    | <input type="text" value="0312345678"/>             |
| メールアドレス: | <input type="text" value="tuki@abcdef.ghijk.lmno"/> |
|          | <input type="text"/>                                |

**1** 「電話帳でかける」の手順1～2の操作（P.33）を行い、変更したい電話帳を選択します。

▶ 相手先をすばやく探すには ⇨（P.34）

**2** 機能ボタン [ 変更 / 削除 ] を押します。

**3** 機能ボタン [ 変更 ] を押します。

登録内容が表示されます。

**4** ローラーを回して、変更する項目を選択します。

**5** [ L ] ボタンを押します。

**6** 相手先の名前、よみがな、電話番号、メールアドレスを変更します。

「文字の入力のしかた」⇨（P.166）

**7** [ L ] ボタンを押します。

電話帳登録の画面に戻ります。

続けてほかの項目を変更するときは、手順4～7を繰り返します。

**8** 機能ボタン [ 登録 ] を押します。

「○○さんを登録しました」と表示された後、約3秒後に電話帳の一覧が表示されます。

## 登録した電話帳を削除する

**1** 「電話帳でかける」の手順1～2の操作（P.33）を行い、削除したい電話帳を選択します。

▶ 相手先をすばやく探すには ⇨（P.34）

**2** 機能ボタン [ 変更 / 削除 ] を押します。

**3** 機能ボタン [ 削除 ] を押します。

**4** 機能ボタン [ はい ] を押します。

「○○さんを削除しました」と表示されます。



### ワンポイント

削除を中止したいときは機能ボタン [ いいえ ] または [ ストップ ] ボタンを押してください。



### お願い

電話帳を登録 / 変更 / 削除後に電源を切る場合は「保存中」の画面が消え、待機画面に戻ってから電源を切ってください。この手順で操作を行わないと、変更されたデータは保存されません。

# 本体で電話を受ける

## ハンドセットをとって受ける

### 1 着信ベルが鳴ります。

[ハンズフリー] ボタンが点滅します。

通話中    通話時間  
0:35

### 2 ハンドセットをとって話しをします。

ハンドセットを持たずに受けるときは、[ハンズフリー] ボタンを押して話しをします。  
通話時間が表示されます。

### 3 用件が済んだら、ハンドセットを戻します。

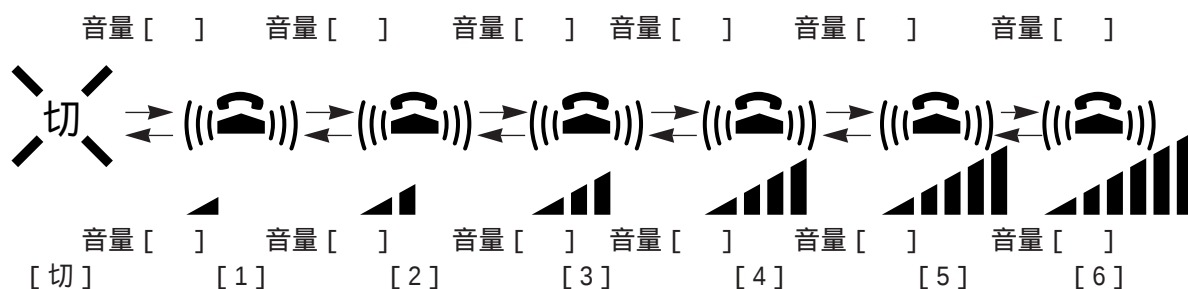
ハンズフリーで話しをしていたときは、[ハンズフリー] ボタンを押します。  
通話時間は約5秒後に消えます。

#### ワンポイント

ナンバー・ディスプレイを利用すると、相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話に出ることができます。⇒ (P.93)  
着信ベルを変えることができます。⇒ (P.148)

## 着信ベル音量を調節するには

本体の着信ベル音量は [音量] ボタンで調節できます。待機中 (電話もファクシミリも使用していないとき) に、[ ] ボタンを押すと音が大きくなり、[ ] ボタンを押すと音が小さくなります。[音量] ボタンを押すたびに、設定した大きさで着信ベルが鳴ります。着信ベル音量を確認してください。



## 保留にする

話しをしている途中で、相手に待っていてほしいときに、メロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。



### お願い

- 10分以上保留にしたまましていると、自動的に保留が解除され、電話は切れます。
- コピー中や登録・設定中、Lモード画面表示中に電話を受けた場合に保留にするときは、[ ストップ ] ボタンを押し、待機画面に戻ってから [ 保留 ] ボタンを押してください。



### ワンポイント

保留中はハンドセットを戻しても電話は切れません。  
保留メロディを選択することができます。⇒ (P.150)

保留中   

## 1 通話中に [ 保留 ] ボタンを押します。

相手にはメロディ音が流れます。

### もう一度話しをしたいとき

ハンドセットを戻したときは、ハンドセットをとるとそのまま話しができます。ハンドセットを戻していないときは、もう一度[ 保留 ] ボタンを押してください。

### ハンズフリー通話中に保留にしたとき

[ ハンズフリー ] ボタン、または [ 保留 ] ボタンを押すと話しができます。

### 本体で保留にした電話をコードレス電話機でとりたいとき

コードレス電話機で電話をとるときは、本体の [ 保留 ] ボタンを押したあとに、ハンドセットを本体に戻してから、コードレス電話機を充電器からとってください。

コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき (P.164) は、コードレス電話機の [ 通話 ] ボタン、または [ ハンズフリー ] ボタンを押してください。

### コードレス電話機で保留にした電話を本体でとりたいとき

本体で電話をとるときは、コードレス電話機の [ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押したあとに、コードレス電話機を充電器に戻してから、本体のハンドセットをとってください。充電器が近くにはないときは、[ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押したあとに、[ 電源 / 切 ] ボタンを押してから本体のハンドセットをとってください。

# コードレス電話機で電話をかける

## クイック通話について

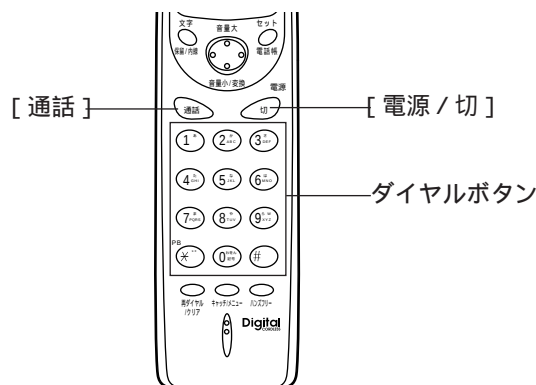
お買い求めいただいたときはクイック通話ができるように設定されています。クイック通話の設定がされていると、以下のようになります。

- コードレス電話機を充電器からとったあと、ダイヤルボタンを押すだけで電話をかけることができます。
- 電話がかかってきたとき、コードレス電話機を充電器からとるだけで相手の方と話しをすることができます。クイック通話ができないように設定を変更することもできます。⇒（P.164）

### STOP お願い

- 他の電話機が使用中のときや、コードレス電話機が本体から離れすぎているときは、「ツーツー...」という音が聞こえ、コードレス電話機で電話をかけることはできません。ディスプレイに「外線使用中」と表示されているときは、他の電話機が使用中です。
- 本体の登録設定中、Lモード画面表示中やコピー中は電話をかけることはできません。また、コードレス電話機で通話中に、本体でコピーや送受信を行うと、コードレス電話機の通話は切れます。
- ディスプレイに「電波が届きません」と表示されているときや、「〒」が表示されていないとき（圏外）は、電話をかけることはできません。

## コードレス電話機をとってかける



外線

### 1 コードレス電話機を充電器からとります。

[通話] ボタンが点灯し、「プップッ」という無線接続音が聞こえたあと「ツー」という音に変わります。

コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき（P.164）は、[通話] ボタンを押します。

外線

0312345678

### 2 相手先の電話番号をダイヤルします。

相手先を呼び出します。

#### ワンポイント

電話番号が17桁以上の場合、16桁目までが上段に移動し、17桁目以降が下段に表示されます。

#### ▶ 電話番号を確認してからかけるには（プリセット発信）

コードレス電話機を充電器からとり [電源/切] ボタンを押します。相手先の電話番号をダイヤルしたあと [通話] ボタンを押します。プリセット発信できる電話番号は最大32桁までです。

#### ワンポイント

プリセット発信で電話番号を押し間違えたときは、[電源/切] ボタンを押して、入力しなおしてください。

プリセット発信で約20秒間 [通話] ボタンを押さない場合は、待ち受け状態に戻ります。

ボタンを押したとき音が鳴らないようにすることもできます（キータッチ音）。⇒（P.164）

外線

00 : 35

### 3 話しをします。

通話時間が表示されます。



#### ワンポイント

通話時間は、相手が電話に出ないときでも、最後の電話番号をダイヤルしてから約10秒後に表示されます。相手が出ると、0秒「00 : 00」から表示されます。通話時間は最大99分59秒「99 : 59」まで表示され、100分になると「00 : 00」から表示されます。通話時間の表示は目安です。

話しの途中でハンズフリー通話に変えたいときは、[ハンズフリー] ボタンを押してください。[ハンズフリー] ボタンが点灯し、相手の声がスピーカから聞こえるようになります。



#### お願い

コードレス電話機で通話しているときに本体で送受信の操作を行うと、コードレス電話機の通話は切れます。

### 4 用件が済んだら、コードレス電話機を充電器に戻します。または [電源 / 切] ボタンを押します。

通話時間の表示は約10秒後に消えます。

#### 相手の声が聞き取りにくいときは（受話音量の調節）

（大）

受話音量



（標準）

受話音量



話しをしながら4方向ボタン [音量大] または [音量小] を押して、受話音量を調節することができます。

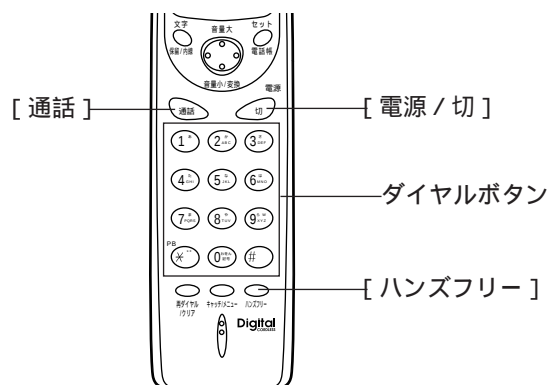
4方向ボタン [音量大] または [音量小] を押すと、音量が随時切り替わります。3秒以上押さないと通話中の表示に戻ります。

## コードレス電話機を持たずにかける（ハンズフリー通話）



#### お願い

- ハンズフリー通話は、周囲の雑音のない静かな場所でご利用ください。
  - マイクに手などを近づけないようにして、マイクから50 cm以内の範囲で話しをしてください。
  - 周囲の雑音が大きいきや、話しを始めたとき、相手が話しをしている間は、こちらの声が小さいと相手に声が聞こえにくくなります。このようなときは、マイクに近づいて話しをしてください。
  - ハンズフリー通話中に会話以外の「ピー」「キー」などの異常音（ハウリング音）が聞こえたとき、またはモニタスピーカの音量が不安定になったときには、次のようにしてください。
    - [ハンズフリー] ボタンを押して、コードレス電話機をとって話す
    - 4方向ボタン [音量小] を押してモニタスピーカの音量を小さくする
- また、次のようなときは異常音（ハウリング音）が起こりやすくなりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話中にモニタスピーカ音量を大きくしすぎたとき
  - モニタスピーカ、マイクに手などを近づけたとき
  - 反響音大きい所に設置したとき
  - 相手から音声以外の信号（保留音、トーン信号等）が入ってきたとき



外 線

## 1 [ハンズフリー] ボタンを押します。

[通話] ボタンと[ハンズフリー] ボタンが点灯し、スピーカから「プッ  
プッ」という無線接続音が聞こえたあと「ツー」という音に変わります。

▶ コードレス電話機を充電器に置いているとき

コードレス電話機を充電器からとり、[ハンズフリー] ボタンを押します。  
また充電器に置いたままでも操作ができます。

外 線

0312345678

## 2 相手先の電話番号をダイヤルします。

相手先を呼び出します。

外 線

00 : 35

## 3 話しをします。

通話時間が表示されます。

### ワンポイント

話しの途中でハンズフリー通話をやめたいときは、充電器に置いている場合はコードレス電話機をとり、充電器に置いていない場合は[ハンズフリー] ボタンを押してください。[ハンズフリー] ボタンが消灯し、相手の声が受話口から聞こえるようになります。

## 4 用件が済んだら、[電源/切] ボタンを押します。

通話時間の表示は約10秒後に消えます。

### 相手の声が聞き取りにくいときは（モニタスピーカ音量の調節）

（大）

スピーカ音量



（標準）

スピーカ音量



（小）

スピーカ音量



話しをしながら4方向ボタン [音量大] または [音量小] を繰り返し押して、モニタスピーカ音量を調節することができます。

モニタスピーカ音量は3段階で切り替えられます。モニタスピーカ音量の設定は、電話を切ってももとに戻りません。お買い求めいただいたときは「標準」に設定されています。

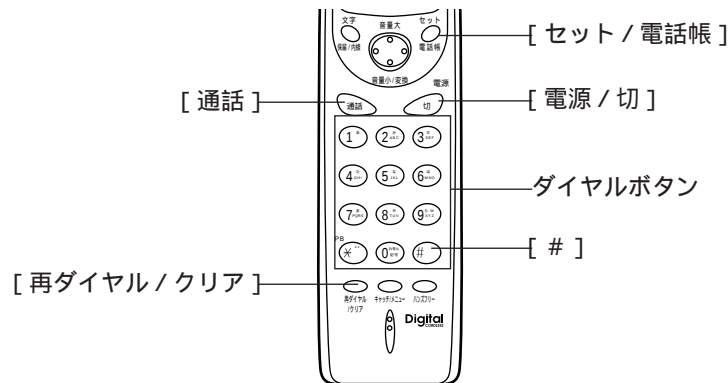
4方向ボタン [音量大] または [音量小] を3秒以内に繰り返し押すと、音量が随時切り替わります。3秒以上押さないと通話中の表示に戻ります。

## 同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

最後にダイヤルした相手の電話番号が記憶されており、簡単な操作でダイヤルしなおすことができます（再ダイヤル）。再ダイヤルは最大32桁まで記憶されます。33桁以上ダイヤルした場合は、最初の32桁のみ記憶されます。

### STOP お願い

- 本体で電話をかけたリファクシミリを送信した相手先に、コードレス電話機から再ダイヤルすることはできません。
- コードレス電話機で電話をかけた相手先に、本体から再ダイヤルすることはできません。



## 1 コードレス電話機を充電器からとります。

通話ボタンが点灯し、「プップッ」という無線接続音が聞こえたあと「ツー」という音に変わります。

コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき（P.164）は、[ 通話 ] ボタンを押します。

外 線

0312345678

## 2 [ 再ダイヤル / クリア ] ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示され、相手先を呼び出します。

### ワンポイント

待ち受け状態で [ 再ダイヤル / クリア ] ボタンを押したときに電話帳に名前を登録している相手先の場合は、名前も表示されます。またナンバー・ディスプレイをご利用の場合（P.92）は着信履歴に記憶された電話番号が表示されます。

再ダイヤルが記憶されていない場合は、「ピピピピ」というエラー音が鳴り、「再ダイヤル / 履歴 登録ありません」と約1秒間表示されます。

操作を中止したいときは [ 電源 / 切 ] ボタンを押してください。待ち受け状態に戻ります。

外 線

00 : 35

**3** 話しをします。  
通話時間が表示されます。

**4** 用件が済んだら、コードレス電話機を充電器に戻します。または[電源/切]ボタンを押します。  
通話時間の表示は約10秒後に消えます。

#### ワンポイント

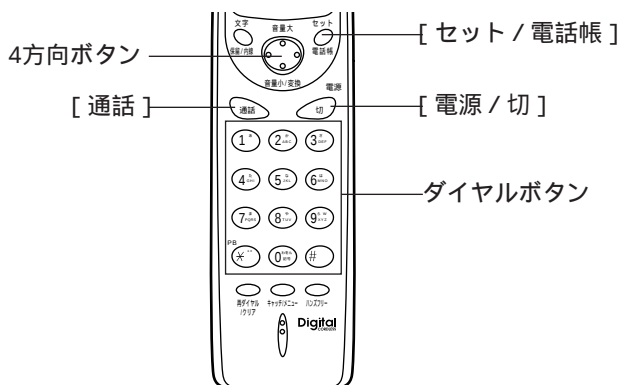
再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去したいときは、待ち受け中に再ダイヤルの電話番号が表示されている状態で[ # ][ 1 ] ボタンを押したあと、[ セット / 電話帳 ] ボタンを押します。消去されると「ピー」という音が鳴り、「再ダイヤル 消去しました」と表示されます。また、コードレス電話機の電池パックを抜いた場合や、電池がなくなった場合には自動的にすべて消去されます。

操作を中断したいときは[電源/切]ボタンを押してください。  
再ダイヤルでダイヤルしたときも、再ダイヤルに再度記憶します。  
ハンズフリー通話 (P.40) で再ダイヤルすることもできます。

## 電話帳でかける

### お願い

- 電話をかける前に電話帳を登録してください。⇒ (P.44) コードレス電話機の電話帳は最大40件登録できます。
- 本体で登録した電話帳は、コードレス電話機では使えません。



**1** コードレス電話機を充電器からとり、[電源/切]ボタンを押します。

コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき (P.164) は、手順2から始めてください。

電話帳検索  
名前? ■ 半[カナ]

友達  
0312345678

**2** [セット/電話帳] ボタンを押します。

#### ワンポイント

[セット/電話帳] ボタンを1秒以上押し続けると「登録：名前？」の画面が表示されます。⇒ (P.45)

**3** 電話をかけたい相手先を4方向ボタン[下][上]を押して表示させます。

登録されている電話帳が表示されます。



# 1 コードレス電話機を充電器からとり、[ 電源 / 切 ] ボタンを押します。

コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき (P.164) は、手順2から始めてください。

# 2 [ セット / 電話帳 ] ボタンを1秒以上押します。

## ワンポイント

電話帳がすでに40件登録されているときは、「ビビビビ」というエラー音が鳴り、「電話帳一杯です」と表示されます。不要な電話帳を消去するか、修正によって登録を行ってください。  
[ セット / 電話帳 ] ボタンを押す時間が短いと「電話帳検索」の画面が表示されます。  
⇒ (P.43)

# 3 相手先の名前 (最大全角10文字) を入力します。

「文字の入力のしかた」⇒ (P.166)

# 4 [ セット / 電話帳 ] ボタンを押します。

# 5 よみがな (最大半角16文字) を入力します。

# 6 [ セット / 電話帳 ] ボタンを押します。

# 7 相手先の電話番号 (最大32桁) を入力します。

## ワンポイント

[ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押してポーズを入力することもできます。ディスプレイには「\_」(アンダーバー) で表示されます。

▶ 番号を押し間違えたら  
[ 再ダイヤル / クリア ] ボタンを押して、入力しなおしてください。

# 8 [ セット / 電話帳 ] ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、電話帳が登録されます。

## ワンポイント

途中で登録をやめたいときは、充電器に戻すか、[ 電源 / 切 ] ボタンを押してください。

登録：名前？ [ 漢 ]

友達 [ 漢 ]

読み仮名？ [ カナ ]

電話番号？

電話番号？  
0312345678

電話帳登録しました  
残り 30 件

## 登録した電話帳を修正する

友達  
0312345678

電話帳  
1: 修正 2: 削除

# 1 「電話帳でかける」の手順1～3の操作 (P.43) を行い、修正したい電話帳を表示させます。

# 2 [ キャッチ / メニュー ] ボタンを押します。

# 3 [ 1 ] ボタンを押します。

|     |       |
|-----|-------|
| 友 達 | [ 漢 ] |
|-----|-------|

|              |       |
|--------------|-------|
| 読み仮名?<br>トダチ | 半[カナ] |
|--------------|-------|

|                      |
|----------------------|
| 電話 番号?<br>0312345678 |
|----------------------|

|                            |
|----------------------------|
| 電話 帳<br>登録 しました<br>残り 30 件 |
|----------------------------|

## 登録した電話帳を削除する

|                   |
|-------------------|
| 友 達<br>0312345678 |
|-------------------|

|            |       |
|------------|-------|
| 電話 帳<br>修正 | 2: 削除 |
|------------|-------|

|                          |
|--------------------------|
| 電話 帳 削除?<br>0: しない 1: する |
|--------------------------|

|                            |
|----------------------------|
| 電話 帳<br>削除 しました<br>残り 31 件 |
|----------------------------|

## 4 名前を修正します。

「文字の入力のしかた」⇒(P.166)

4方向ボタン[左]または[右]を押して、修正したい文字のところにカーソルを移動させ、[再ダイヤル/クリア]ボタンで文字を消去してから文字を入力しなおします。

または、[再ダイヤル/クリア]ボタンを1秒以上押して、最初から入力しなおします。名前を修正しないときは、手順5へ進んでください。

## 5 [セット/電話帳] ボタンを押します。

## 6 よみがなを修正します。

4方向ボタン[左]または[右]を押して、修正したい文字のところにカーソルを移動させ、[再ダイヤル/クリア]ボタンで文字を消去してから文字を入力しなおします。または、[再ダイヤル/クリア]ボタンを1秒以上押して、最初から入力しなおします。よみがなを修正しないときは、手順7へ進んでください。

## 7 [セット/電話帳] ボタンを押します。

## 8 電話番号を修正します。

4方向ボタン[左]または[右]を押して、修正したい番号のところにカーソルを移動させ、[再ダイヤル/クリア]ボタンで番号を消去してから番号を入力しなおします。

または、[再ダイヤル/クリア]ボタンを1秒以上押して、最初から入力しなおします。電話番号を修正しないときは、手順9へ進んでください。

## 9 [セット/電話帳] ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴ります。

## 1 「電話帳でかける」の手順1～3の操作(P.43)を行い、削除したい電話帳を表示させます。

## 2 [キャッチ/メニュー] ボタンを押します。

## 3 [2] ボタンを押します。

## 4 [1] ボタンを押します。

### ワンポイント

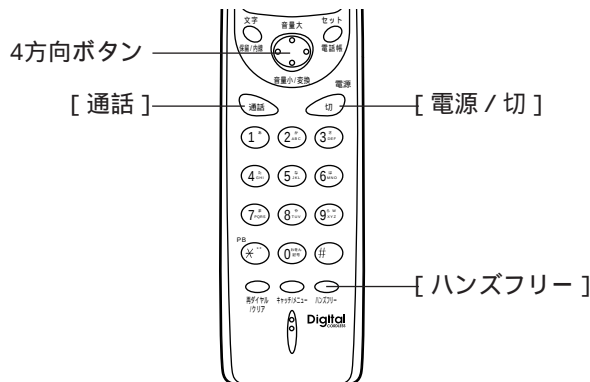
削除を中止したいときは、手順4で[0]ボタンを押したあと[セット/電話帳]ボタンを押すか、または[電源/切]ボタンを押してください。

## 5 [セット/電話帳] ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴ります。

# コードレス電話機で電話を受ける

## コードレス電話機をとって受ける



### ワンポイント

お買い求めいただいたときは、コードレス電話機を充電器からとっただけで電話を受けることができるように設定されています（クイック通話）。クイック通話ができないように設定を変更することもできます。⇒（P.164）クイック通話を解除したときは、充電器からとったあと、[通話] ボタンを押して電話に出てください。  
ナンバー・ディスプレイを利用すると、相手の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話に出ることができます。⇒（P.93）また、かけてきた電話番号は記憶され、簡単な操作でかけなおすこともできます。電話に出なかった場合の電話番号も記憶されます。

外線着信

### 1 着信ベルが鳴り、[通話] ボタンが高速で点滅します。

### ワンポイント

着信ベルを変えることができます。⇒（P.164）

外線

00 : 35

### 2 コードレス電話機を充電器からとり、話しをします。

コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき（P.164）は、[通話] ボタンを押します。

コードレス電話機を持たずに電話を受けるときは、[ハンズフリー] ボタンを押して、話しをします。

通話時間が表示されます。

### 3 用件が済んだら充電器に戻します。または[電源/切] ボタンを押します。

通話時間の表示は約10秒後に消えます。

## 着信ベルの音量を調節するには

（大）

着信音量



（標準）

着信音量



（切）

着信音量  
（OFF）

コードレス電話機の着信ベルの音量は、4方向ボタン [音量大] または [音量小] で調節できます。

待機中（電話を使用していないとき）または着信ベルが鳴っている間に、4方向ボタン [音量大] または [音量小] を繰り返し押し続けて調節できます。4方向ボタン [音量大] または [音量小] を3秒以内に繰り返し押し続けると、音量が随時切り替わります。（切）にするとときは、（標準）の状態から [音量小] を2秒以上押し続けます。着信ベルを（切）にしても、内線からの呼出ベルは（標準）で、内線通話中の着信ベルは受話音量で設定されている音量で聞こえます。

## 保留にする

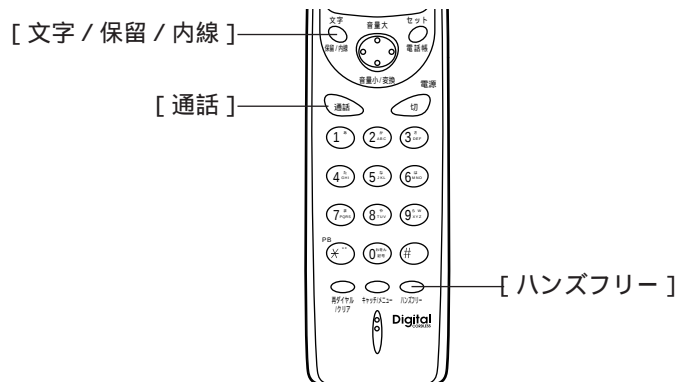
話しをしている途中で、相手に待っていてほしいときに、通話を保留にしメロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。

### お願い

- 10分以上保留にしたまましていると、自動的に保留が解除され、電話は切れます。
- 本体の登録設定中、Lモード画面表示中やコピー中にコードレス電話機で電話を受けた場合にコードレス電話機で保留にする場合は、本体の[ストップ]ボタンを押し、待機画面に戻ってから[文字/保留/内線]ボタンを押してください。

### ワンポイント

保留中はコードレス電話機を充電器に戻しても電話は切れません。



保 留 中

### 1 通話中に[文字/保留/内線]ボタンを押します。

相手にはメロディ音が流れます。  
保留中は、[通話]ボタンが低速で点滅します。

#### もう一度話しをしたいとき

コードレス電話機で話しをしていてコードレス電話機を充電器に戻したときは、コードレス電話機をとるとそのまま話しができます。充電器に戻していないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき(P.164)は、コードレス電話機の[通話]ボタン、または[ハンズフリー]ボタンを押してください。

#### ハンズフリー通話中に保留にしたとき

[ハンズフリー]ボタンを押すと話しができます。

#### 本体で保留にした電話をコードレス電話機でとりたいとき

本体で保留にした電話をコードレス電話機でとることができます。コードレス電話機で電話をとるときは、本体の[保留]ボタンを押したあとに、ハンドセットを本体に戻してからコードレス電話機を充電器からとってください。コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき(P.164)は、コードレス電話機の[通話]ボタン、または[ハンズフリー]ボタンを押してください。

#### コードレス電話機で保留にした電話を本体でとりたいとき

コードレス電話機で保留にした電話を本体(または増設したコードレス電話機)でとることができます。本体(または増設したコードレス電話機)で電話をとるときは、[文字/保留/内線]ボタンを押したあとに、コードレス電話機を充電器に戻してから本体のハンドセット(または増設したコードレス電話機)をとってください。充電器が近くにはないときは、[文字/保留/内線]ボタンを押したあとに、[電源/切]ボタンを押してから本体のハンドセット(または増設したコードレス電話機)をとってください。

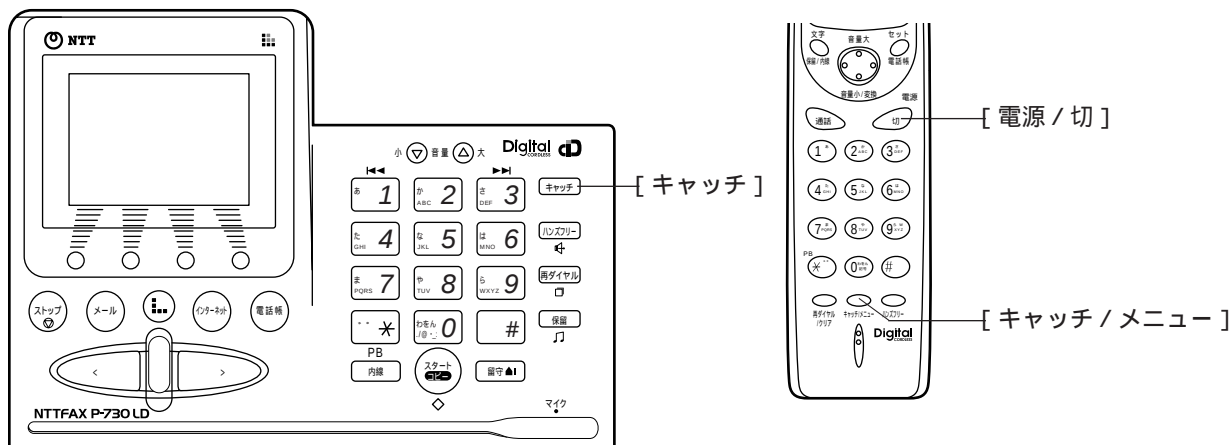
# キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンサービス（通話中着信サービス）は、当社が行っているサービスのひとつで、電話で話しをしているときでも、別の方からかかってきた電話をとることができるサービスのことです。

また、キャッチホン・ディスプレイをご契約になると、お話し中にかかってきた別の方の電話番号をディスプレイで確認してから電話に出ることができます。⇒（P.99）

## STOP お願い

- キャッチホンを利用するには当社との契約が必要です。
- ファクシミリの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクシミリの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。  
またこの場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンサービスの異常ではありませんので、ご了承ください。
- キャッチホンⅡサービスをご利用になり、割り込み回数を「0」回に設定していただくと、通話中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。
- 通話中にキャッチホンサービスにより割り込んだ相手がファクシミリの場合は、「ポーポー」という音が聞こえてもノータッチ受信（P.74）ははたらきません。手動受信の操作によりファクシミリを受信することもできますが、受信中は前の方とのお話しに返ることができません。[ キャッチ ] ボタン（コードレス電話機では [ キャッチ / メニュー ] ボタン）をもう一度押して先に通話していた方とお話してください。  
なお、手動受信の操作をしなかった場合は、ファクシミリを送ってきた相手の方は通信エラーになってしまいます。また続けてファクシミリが送られてくることが考えられますので、早めにお話しを終えられることをお勧めします。
- Lモードゲートウェイに接続しているときにキャッチホンやキャッチホン・ディスプレイの割り込み音が入ると、通信が不安定になり、切断されることがあります。



1 相手と話しをします。

2 キャッチホンの着信ベルが聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、[ キャッチ ] ボタンを押します。

話しをしているときに、別の人からの電話が入ると「プルル・プップ」という音が聞こえます。

[ キャッチ ] ボタンを押すと、あとからかけてきた人と話しができます。はじめに話していた人との電話は、保留になります（本体からはメロディ音は流れません）。

▶ コードレス電話機で通話をしていたときは

[ キャッチ / メニュー ] ボタンを押してください。

▶ もう一度はじめの人と話しをしたいときは

本体ではもう一度 [ キャッチ ] ボタンを押すと、またコードレス電話機ではもう一度 [ キャッチ / メニュー ] ボタンを押すと、はじめに話していた人と話しができます。あとからかけてきた人の電話は保留になります。

## STOP お願い

キャッチホンが入っていないときに [ キャッチ ] ボタンを押すと電話が切れてしまいます。

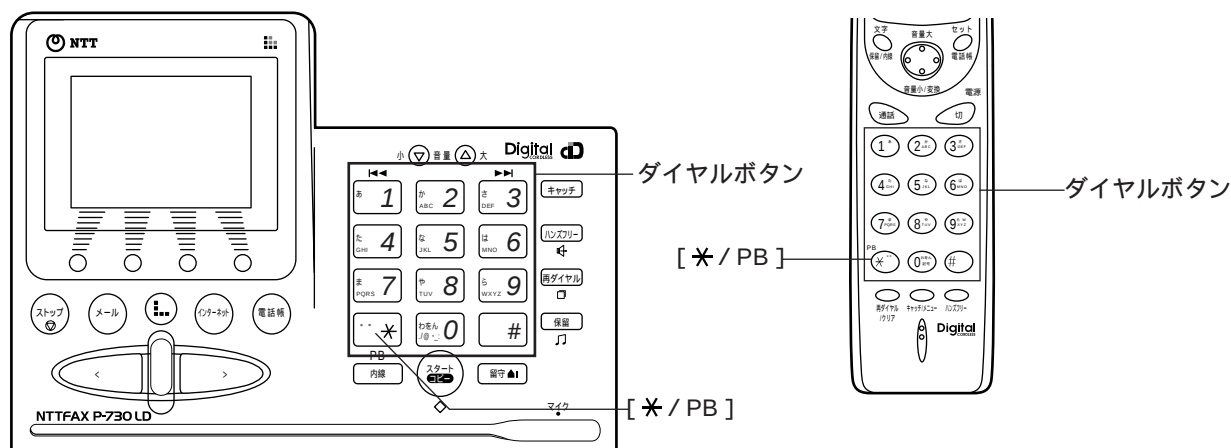
3 両方の用件が済んだらハンドセットを戻します。

▶ コードレス電話機で話しをしていたときは

コードレス電話機を充電器に戻すか、[ 電源 / 切 ] ボタンを押してください。

# プッシュホンサービスを利用する (DP → PB切替)

ダイヤル回線でご使用の場合でも、相手を呼び出したあとに〔＊／PB〕ボタンを押すことにより、プッシュホンサービス（銀行ANSER、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御等）を利用することができます。プッシュ信号は、本体とコードレス電話機のどちらからでも出すことができます。



**1** 相手に電話をかけます。

**2** 〔＊／PB〕ボタンを押します。

〔＊／PB〕ボタンを押したあとダイヤルボタンを押すと、プッシュ信号が送られます。

例 「1 2 3」の番号をプッシュ信号で送る場合

〔＊／PB〕ボタンを押したあと、〔1〕〔2〕〔3〕ボタンを続けて押します。

# 本体とコードレス電話機で話しをする (内線電話)

本体とコードレス電話機で話しをしたり、コードレス電話機どうして話しをしたりすること(内線電話)ができます。

内線電話をかけるときは、本体やコードレス電話機に割り当てられている内線番号をダイヤルします。  
内線番号は次のとおりです。

|      | 本体 | 付属のコードレス<br>電話機(1台目) | 増設したコードレス<br>電話機(2台目) | 増設したコードレス<br>電話機(3台目) | 増設したコードレス<br>電話機(4台目) |
|------|----|----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 内線番号 | 1  | 2                    | 3                     | 4                     | 5                     |

## ワンポイント

増設できるコードレス電話機については「コードレス電話機の増設」(P.193)をご覧ください。  
コードレス電話機の使いかたについては、付属の「コードレス電話機の使いかた」をご利用ください。

## お願い

- 本体からコードレス電話機にかけるときに、コードレス電話機が外線(外の人と話す通常の電話)で使われているときは、ディスプレイに「内線2使用中」と表示され、内線電話をかけることはできません。
- コードレス電話機から本体にかけるときに、本体が外線(外の人と話す通常の電話やファクシミリ)で使われているときは、内線電話をかけることはできません。
- コードレス電話機一斉呼出では内線トークバックはできません。
- 内線通話中は、本体の受話音量の調節はできません。

## 内線トークバック機能について

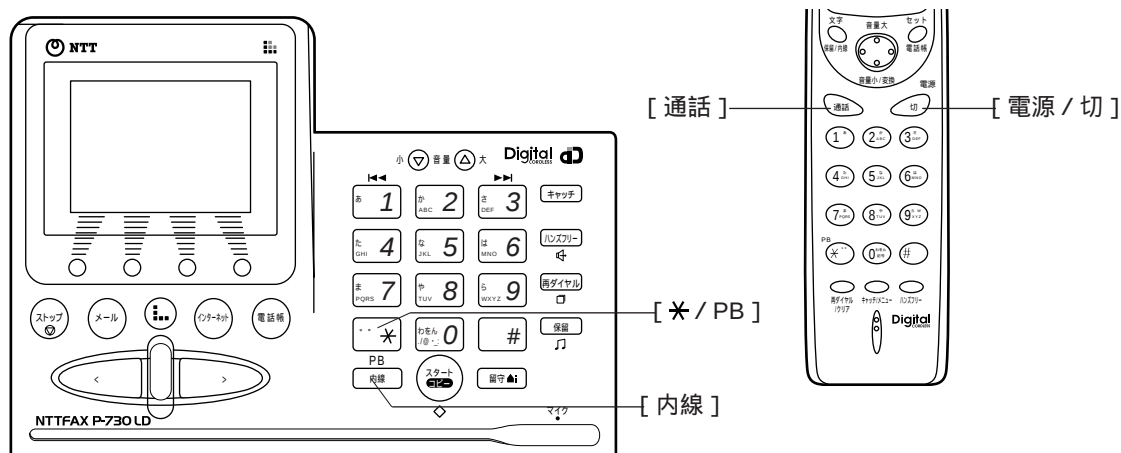
内線電話をかけたときに、着信ベルを約3秒間鳴らしてだれも出ないときは、自動的に応答し、スピーカから呼び出すことができます。この機能を内線トークバックといいます。お買い求めいただいたときは、内線トークバックは「する」に設定されています。内線トークバックを「しない」に設定することもできます。  
⇒(P.150)

内線トークバックを「しない」に設定すると相手が電話に出るまで着信ベルが鳴り続けます。

## お願い

内線トークバックを「する」に設定している場合、内線電話が自動着信したときに、「ピー」「キー」などの異常音(ハウリング音)がすることがあります。このようなときはコードレス電話機を本体から離してください。

## 本体からコードレス電話機にかける (内線トークバックの設定をしているとき)



### 本 体

### コードレス電話機

#### 1 ハンドセットをとります。

##### ●お願い

内線電話をかけるときは、ハンズフリーは使えません。  
必ずハンドセットをとってください。

#### 2 [内線]ボタンを押してから[2]ボタンを押します。

内線番号?

内線2 を呼出中

##### ▶ コードレス電話機を増設したとき

[内線]ボタンを押してから、コードレス電話機の内線番号(2~5)を押してください。⇒(P.51)

[内線]ボタンを押してから、[\* / PB]ボタンを押すと、すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出します。

#### 3 呼出ベルが止まったら、話しをします。

音声呼出中

相手がコードレス電話機を充電器からとったり、[通話]ボタンを押したりしたときは、表示が変わります。

内線2 と通話中

#### 4 用件が済んだらハンドセットを戻します。

#### 1 着信ベルが約3秒間鳴ります。 [通話]ボタンが高速で点滅します。着信ベルが約3秒間鳴ると自動的に着信し、着信ベルが止まります。

内 線 着 信  
1

##### ▶ 内線トークバックを「しない」に設定しているとき⇒(P.150)

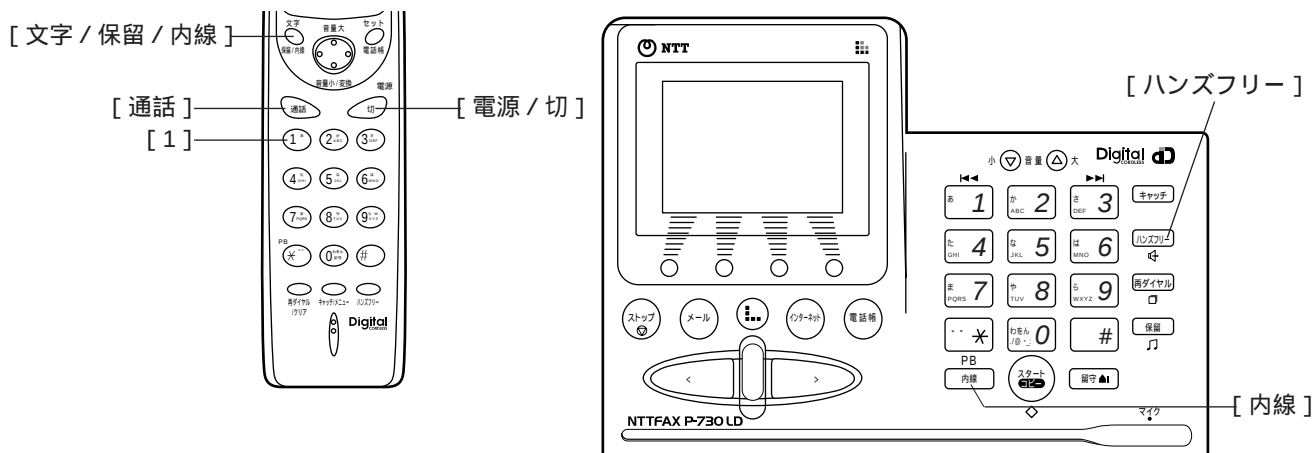
充電器からコードレス電話機をとる(充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき(P.164)は[通話]ボタンを押す)まで着信ベルが鳴り続けます。充電器からとって話しをしてください。

#### 2 モニタスピーカから相手の声が聞こえます。ハンズフリーで話しをすることができます。 [通話]ボタンが高速で点滅します。充電器からとって(または[通話]ボタンを押して)話しをすることもできます。

内 線 通 話  
1

#### 3 内線電話が切れます。 充電器に戻るか、[電源/切]ボタンを押します。 [通話]ボタンが消灯します。

## コードレス電話機から本体にかける (内線トークバックの設定をしているとき)



### コードレス電話機

### 本 体

- 1 充電器からコードレス電話機をとり、「電源/切」ボタンを押します。

充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき (P.164) は、手順2から始めてください。

- 2 [文字/保留/内線] ボタンを押してから [1] ボタンを押します。

[通話] ボタンが点灯します。

内 線 発 信

1

#### ●お願い

内線電話をかけるときは、ハンズフリーは使えません。必ず充電器からコードレス電話機をとってください。

- 3 呼出ベルが止まったら、話しをします。

内 線 通 話

1

- 4 用件が済んだら充電器に戻すか、[電源/切] ボタンを押します。

[通話] ボタンが消灯します。

- 1 着信ベルが約3秒間鳴ります。着信ベルが約3秒間鳴ると自動的に着信し、着信ベルが止まると、[ハンズフリー] ボタンが点灯します。

内線2 から着信中

音声呼出中

- ▶ 内線トークバックを「しない」に設定しているとき ⇨ (P.150)

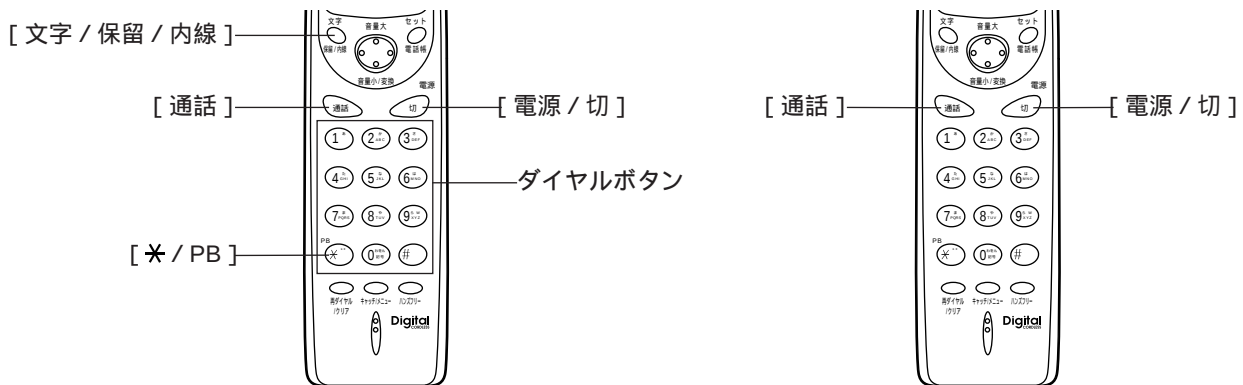
ハンドセットをとるまで着信ベルが鳴り続けます。ハンドセットをとって話しをしてください。

- 2 モニタスピーカから相手の声が聞こえます。ハンズフリーで話しをすることができます。ハンドセットをとって話しをすることもできます。ハンドセットをとると、表示が変わります。

内線2 と通話中

- 3 内線電話が切れます。ハンドセットをとっていたときは、ハンドセットを戻します。

## コードレス電話機からコードレス電話機にかける



STOP

お願い

コードレス電話機からコードレス電話機を呼び出す場合は、内線トークバックはできません。

### コードレス電話機

- 1 充電器からコードレス電話機をとり、[ 電源 / 切 ] ボタンを押します。

充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき(P.164)は、手順2から始めてください。

- 2 [ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押してからコードレス電話機の内線番号 ( 2 ~ 5 ) をダイヤルします。

[ 通話 ] ボタンが点灯します。

内 線 発 信

3

- ▶ 本体とすべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには

[ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押してから、  
[ ＊ / PB ] ボタンを押してください。

- 3 相手の声が聞こえたら、話しをします。

内 線 通 話

3

- 4 用件が済んだら充電器に戻るか、[ 電源 / 切 ] ボタンを押します。  
[ 通話 ] ボタンが消灯します。

### コードレス電話機

- 1 着信ベルが鳴ります。  
[ 通話 ] ボタンが高速で点滅します。

内 線 着 信

2

- 2 充電器からコードレス電話機をとり、話しをします。  
充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき ( P.164 ) は [ 通話 ] ボタンを押します。

内 線 通 話

2

- 3 内線電話が切れます。  
充電器に戻るか、[ 電源 / 切 ] ボタンを押します。  
[ 通話 ] ボタンが消灯します。

## 内線電話の途中で電話がかかってきたとき

本体とコードレス電話機の内線通話中に外線電話が入ると、本体とコードレス電話機から外線電話の着信ベルが鳴ります。コードレス電話機間での内線通話中に外線電話が入ると、コードレス電話機からのみ外線電話の着信ベルが鳴ります。また、内線呼び出し中に外線電話が入ると、内線の呼び出しを中止して、外線電話の着信ベルに変わります。

### 本体で外線電話をとるとき

|     |      |
|-----|------|
| 通話中 | 通話時間 |
|     | 0:35 |

**1** 内線通話中に外線電話の着信ベルが聞こえたら、相手に内線電話を切ることを伝えます。

**2** [ キャッチ ] ボタンを押します。  
内線電話が切れ、外の人と話ができます。

#### ワンポイント

ハンドセットを戻したあと、もう一度ハンドセットをとって外の人と話をすることもできます。  
ハンドセットを戻したあと、[ ハンズフリー ] ボタンを押してハンズフリー通話をすることもできます。

**3** 用件が済んだらハンドセットを戻します。

### コードレス電話機で外線電話をとるとき

**1** 内線通話中に受話口から外線電話の着信ベルが聞こえたら、相手に内線電話を切ることを伝えます。

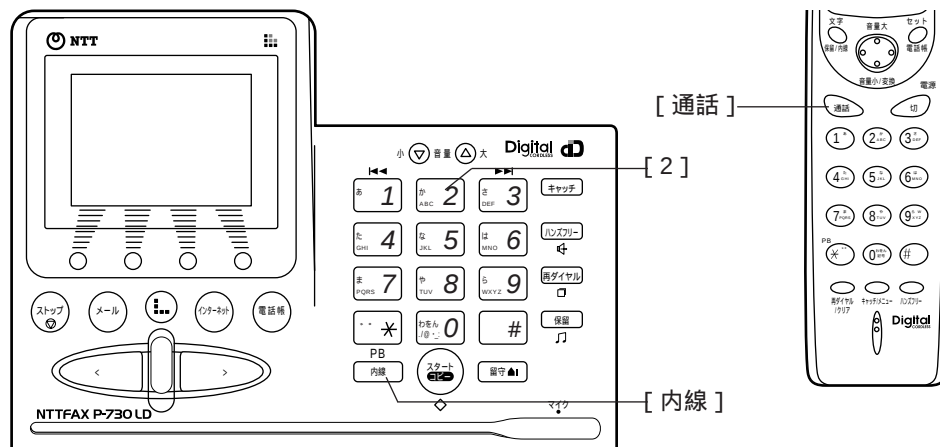
**2** [ キャッチ / メニュー ] ボタンを押します。  
内線電話が切れ、外の人と話ができます。

**3** 用件が済んだらコードレス電話機を充電器に戻します。または [ 電源 / 切 ] ボタンを押します。

# 外線電話を他の電話機に転送する(外線転送)

外線電話を、本体からコードレス電話機に転送したり、コードレス電話機から他の電話機に転送したりすることができます。外からかかってきた電話を転送したいことを内線電話で伝えることもできます。

本体からコードレス電話機に転送する(内線トークバックの設定をしているとき)



本 体

コードレス電話機

- 外線と通話中に、[ 内線 ] ボタンを押してから [ 2 ] ボタンを押します。

内線番号?

内線2 を呼出中

- ▶ コードレス電話機を増設したとき

[ 内線 ] ボタンを押してから、コードレス電話機の内線番号(2~5)を押してください。⇒(P.51)

[ 内線 ] ボタンを押してから、[ \* / PB ] ボタンを押すと、すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出します。

- 呼出ベルが止まったら、電話がかかっていることを伝えます。

音声呼出中♪

相手がコードレス電話機を充電器からとったり、[ 通話 ] ボタンを押したときは、表示が変わります。

内線2 と通話中♪

## ●お願い

外線転送するときは、ハンズフリーは使えません。必ずハンドセットをとってください。

## ●ワンポイント

内線トークバック中にハンドセットを戻すと、本体は保留になります。

- ハンドセットを戻します。

- 着信ベルが約3秒間鳴ります。[ 通話 ] ボタンが高速で点滅します。着信ベルが約3秒間鳴ると自動的に着信し、着信ベルが止まります。

内 線 着 信

1

- ▶ 内線トークバックを「しない」に設定しているとき⇒(P.150)

充電器からコードレス電話機をとる(充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき(P.164)は[ 通話 ] ボタンを押す)まで着信ベルが鳴り続けます。充電器からとって話しをしてください。

- モニタスピーカから相手の声が聞こえます。ハンズフリーで話しをすることができます。

- 充電器からコードレス電話機をとります。または [ 通話 ] ボタンを押します。

内 線 通 話

1

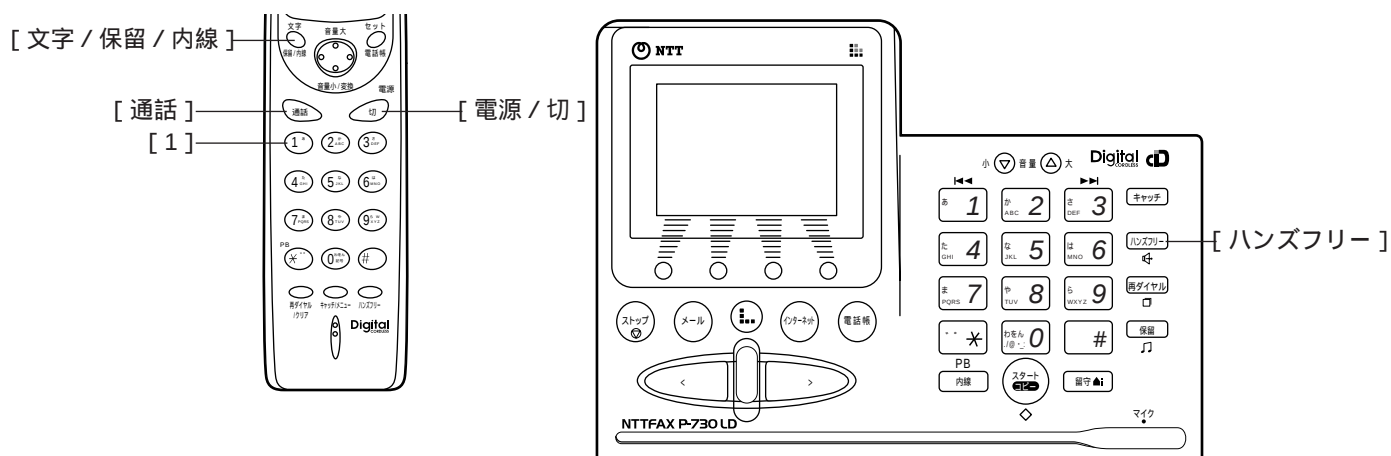
[ 通話 ] ボタンが点灯します。

- 外線とつながります。

外 線

00 : 35

## コードレス電話機から本体に転送する (内線トークバックの設定をしているとき)



### コードレス電話機

### 本 体

- 1 外線と通話中に、[ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押してから [ 1 ] ボタンを押します。  
[ 通話 ] ボタンが点灯します。

内 線 発 信

1

#### ●お願い

外線転送するときは、ハンズフリーは使えません。必ず充電器からコードレス電話機をとってください。

- 2 呼出ベルが止まったら、電話がかかっていることを伝えます。

内 線 通 話

1

#### 👉ワンポイント

外線トークバック中に [ 電源 / 切 ] ボタンを押すと、本体は保留になります。

- 3 充電器に戻るか、[ 電源 / 切 ] ボタンを押します。  
[ 通話 ] ボタンが消灯します。

- 1 着信ベルが約3秒間鳴ります。着信ベルが約3秒間鳴ると自動的に着信し、着信ベルが止まると、[ ハンズフリー ] ボタンが点灯します。

内線2 から着信中

音声呼出中))

- ▶ 外線トークバックを「しない」に設定しているとき ⇨ (P.150)

ハンドセットをとるまで着信ベルが鳴り続けます。ハンドセットをとって話しをしてください。

- 2 モニタスピーカから相手の声が聞こえます。ハンズフリーで話しをすることができます。

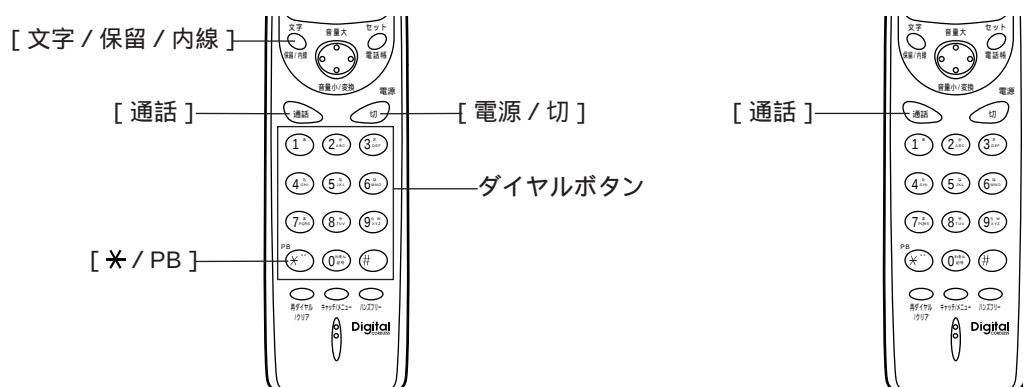
- 3 ハンドセットをとります。  
[ ハンズフリー ] ボタンが消灯します。

内線2 と通話中))

- 4 外線とつながります。

通話中      通話時間  
0 : 35

## コードレス電話機からコードレス電話機に転送する



お願い

コードレス電話機からコードレス電話機を呼び出す場合は、内線トークバックはできません。

### コードレス電話機

- 1 外線と通話中に、[ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押してからコードレス電話機の内線番号( 2 ~ 5 )をダイヤルします。  
[ 通話 ] ボタンが点灯します。

内 線 発 信  
3

- ▶ 本体とすべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには  
[ 文字 / 保留 / 内線 ] ボタンを押してから、  
[ ＊ / PB ] ボタンを押してください。

- 2 相手の声が聞こえたら、電話がかかっていることを伝えます。

内 線 通 話  
3

- 3 充電器に戻るか、[ 電源 / 切 ] ボタンを押します。  
[ 通話 ] ボタンが消灯します。

### コードレス電話機

- 1 着信ベルが鳴ります。  
[ 通話 ] ボタンが高速で点滅します。

内 線 着 信  
2

- 2 充電器からコードレス電話機を取り、話しをします。  
充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき ( P.164 ) は [ 通話 ] ボタンを押します。

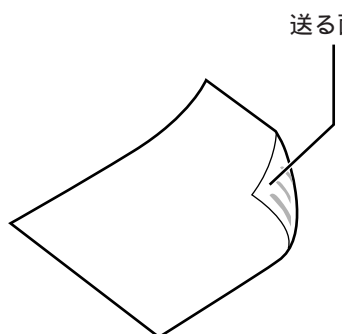
内 線 通 話  
2

- 3 外線とつながります。

外 線  
00 : 35

# 原稿について

原稿のセット方法、送信できる原稿の制限について、以下の点を守って操作してください。



原稿は、送る面を裏にしてセットします。

## ▶ 原稿は一度に 10 枚以内

一度に 10 枚までの原稿をセットして、1 回の操作で連続して送信できます（同じ紙質、同じ大きさの場合）。11 枚以上送りたいときは、何回かに分けて送信してください。

## ▶ 原稿の先端をそろえてからセット

複数枚の原稿をセットするときは、先端をそろえてください。

## ▶ 用紙の幅や厚さをそろえる

紙の厚さが異なる原稿を重ねてセットすると、送信もれが発生することがあります。また、幅の異なる原稿は同時にセットしないでください。原稿がつかまる原因となることがあります。このような場合は、1 枚ずつ送信してください。

## 原稿のサイズおよび厚さ

原稿のサイズおよび厚さには以下の制限があります。

|    | 1 枚だけ送る場合      | 複数枚の原稿をセットして送る場合      |
|----|----------------|-----------------------|
| 最大 | 257 × 1000 mm  | 257 × 364 mm (B4 サイズ) |
| 最小 | 128 × 128 mm   | 128 × 128 mm          |
| 厚さ | 0.05 ~ 0.15 mm | 0.065 ~ 0.10 mm       |



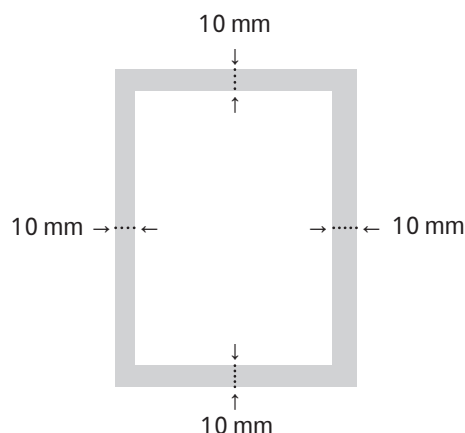
## ワンポイント

相手が A4 サイズの記録紙を使用している場合、B4 サイズの原稿を送ると、自動的に A4 サイズに縮小して送信されます。

取扱説明書の表紙の厚さが 0.13 mm、本ページの厚さが 0.06 mm、官製はがきの厚さが 0.22 mm ですので、原稿の厚さの目安としてください。

## 読み取り可能範囲

原稿の縁から 10 mm 以内の範囲は、読み取れない場合があります。右記のグレーの部分に文字や図がかかっていると、その部分は消えた状態で送信されたりコピーされたりすることがあります。



## そのままでは送れない原稿

次のような原稿は、複写機でコピーするか、ハンドスキャナを使って送信してください。ハンドスキャナの使いかたは、「ハンドスキャナを使う」(P.83)をご覧ください。

|                            | ハンドスキャナ           |
|----------------------------|-------------------|
| フィルムやトレーシングペーパーのような透明なもの   | ○ *               |
| 破れたり、しわが入ったり、丸まった紙         | ○                 |
| 感圧紙、裏カーボン紙など、化学処理した紙       | ○                 |
| 小さすぎる紙<br>(128 × 128 mm未満) | ○ *               |
| 薄すぎる紙<br>(0.05 mm未満)       | ○ *               |
| 厚すぎる紙<br>(0.15 mmを超える)     | ○                 |
| のりやテープで貼り合わせた紙             | × (複写機でコピーしてください) |

\* 白い紙などの上に原稿を置いて読み取ってください。

### お願い

- クリップやホチキスの針は必ず取り除いてください。付けたまま送信すると、故障の原因となることがあります。
- インクや修正液、のりなどが付いた原稿は、完全に乾かしてからセットしてください。

## 原稿の色にご注意

-  ファクシミリは、青色のボールペンやサインペンなどで書かれた原稿は、鮮明に読み取れないことがあります(ブルーブラックのインクや紺色に近い青の場合は問題ありません)。薄い鉛筆や、蛍光マーカで書かれた文字も鮮明に読み取れません。
-  赤は、黒と同様に鮮明に読み取ることができます。ただし、赤などの濃い地色の紙に黒で書かれた原稿は、地色と文字色がいずれも黒くなってしまうため、鮮明に送信できません。
-  文字の小さな原稿や写真の入った原稿は、画質モードを設定することで鮮明なファクシミリを送信することができます。「写真や小さい文字の原稿を送る」(P.61)をご覧ください。

# 送信の準備

ファクシミリを送る前に知っておいていただきたい、原稿を鮮明に送るための設定と原稿のセットのしかたについて説明します。

## 写真や小さい文字の原稿を送る

文字の小さい原稿や写真のように濃淡のある原稿でも鮮明に送ったり、コピーをとったりすることができます。送信やコピーをする前に送る原稿の文字の大きさに合わせて機能ボタン〔画質〕で調節してください。

画質：ふつう

### 1 機能ボタン〔画質〕を押します。

現在の画質の設定が表示され、機能ボタン〔画質〕を押すごとにディスプレイの表示が変わります。お買い求めいただいたときは「ふつう」に設定されています。



このくらいの文字の大きさのとき

ふつう：文字の大きさ

小さい：文字の大きさ

細かい：文字の大きさ

写真：（右図参照）



例 写真原稿

### ワンポイント

「細かい」に設定した場合、相手機によっては「小さい」で送信することがあります。コピーのときは、「小さい」、「細かい」、「写真」の中から選んでください。「ふつう」に設定した場合は「小さい」でコピーします。ハンドスキャナを使って送信するときやコピーするときは、「小さい」、「写真」の中から選んでください。写真や濃淡のある原稿を送信するときやコピーをするときは、「写真」に設定してください。よりきれいに送信やコピーができます。「写真」に設定した場合に、原稿によっては原稿の白い部分にゴマ模様の記録が出る場合があります。その場合には、読み取り濃度を「薄くプリント」または「より薄くプリント」に設定してください。⇒（P.62）「細かい」、「写真」に設定すると、「ふつう」や「小さい」にくらべ送信に時間がかかります。原稿の内容に合わせた設定をしてください。色地の原稿を「細かい」、「写真」で送ると、送信時間が極端に長くなることがあります。色地の原稿を送るときは、「ふつう」または「小さい」に設定してください。

## ファクシミリの基本的なご注意

-  原稿の読み取りは、ハンドスキャナの原稿読み取り部で行います。読み取り部が汚れていると、その汚れは黒い縦線となって送信されてしまいます。読み取り部は月に一度くらい定期的に清掃をして常にきれいな状態にしておきましょう。清掃のしかたは、「ハンドスキャナ（原稿読み取り部とローラー）の清掃」（P.171）をご覧ください。
-  ファクシミリは、同じ大きさの原稿でも、黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の罫線のある原稿では送信に時間がかかります。

## 色のついた原稿や薄い文字の原稿を送る

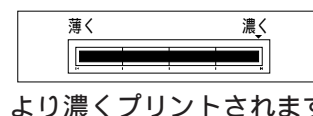
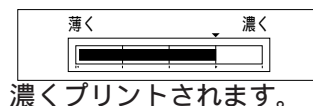
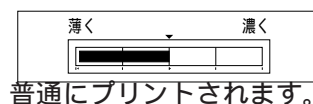
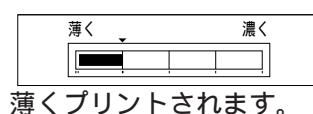
用紙に色がついているときや、原稿の文字が薄いときなどは、相手が読みやすいように読み取り濃度を調節することができます。送信やコピーをする前に調節してください。

### ▶ 読み取り濃度の目安

|                             |         |
|-----------------------------|---------|
| コピーや黒ペン書きの原稿.....           | 「■ ■」   |
| カラー紙などの色地原稿や新聞紙などの濃い原稿..... | 「■」     |
| 鉛筆書きなどの薄い原稿.....            | 「■ ■ ■」 |

- 1 機能ボタン [メニュー] を押します。
- 2 ローラーを回して「設定モード」を選択し、[L] ボタンを押します。
- 3 ローラーを回して「読取濃度」を選択し、[L] ボタンを押します。  
現在の読み取り濃度が表示されます。
- 4 読み取り濃度を [ < ] [ > ] ボタンでまたはローラーを回して調節します。

5段階の調節ができます。[ > ] ボタンを押すごと、あるいはローラーを上回すごとに濃くなり（薄い原稿を読み取るとき）、[ < ] ボタンを押すごと、あるいはローラーを下回すごとに薄くなります（濃い原稿を読み取るとき）。



- 5 [L] ボタンを押します。  
これで設定の操作は終わりです。

### ワンポイント

設定した状態は次に変更するまで変わりません。送信やコピーが終わったら「ふつう」に設定を戻してください。

読み取りの具合を確認したいときは、コピーをとって確認してください。

途中で設定をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

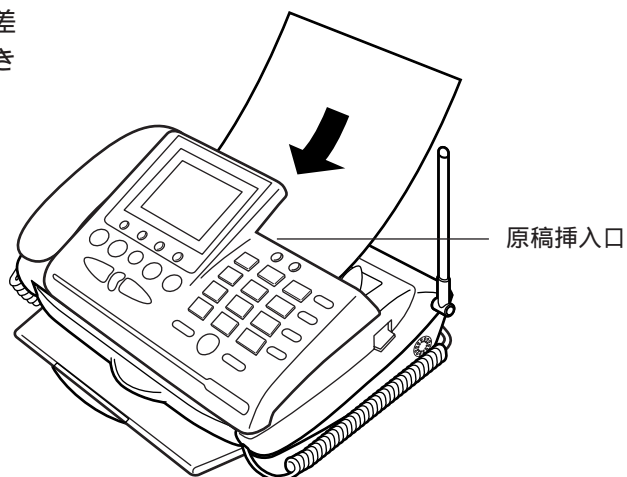
## 原稿セットのしかた

- 1 原稿の幅に原稿セットガイドを合わせます。



- 2 送る面を下に向けて、原稿の上の方から原稿挿入口に差し込みます。

原稿が自動的に引き込まれるまで、軽く差し込んでください。複数枚セットしたときは、下から順に送られます。



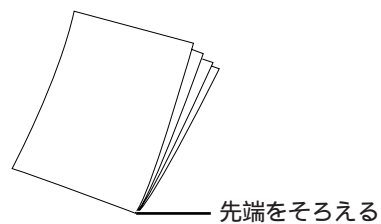
### ワンポイント

原稿は一度に10枚までセットできます。複数枚セットするときは、先端をそろえてください。

11枚以上の原稿を送ったり、コピーをするときは、何回かに分けて送信またはコピーをしてください。途中で原稿を追加することはできません。

幅や厚さの異なる原稿を同時にセットしないでください。

差し込んだ原稿を取り除きたいときは、[ストップ]ボタンを押してください。



# 送信のしかた

ハンドセットをとらずに送ったり、電話で話しをしてから送ることができます。

## ファクシミリを送る(自動送信)

原稿をセットしました

画質：ふつう

電話番号

0312345679

ダイヤル中

0312345679



送信中

0312345679



送信中

0312345679

01ページ目

### 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒(P.63)

現在の画質の設定(P.61)が表示されます。

### 2 相手先の電話(ファクシミリ)番号をダイヤルします。

ハンドセットを置いたまま本体のダイヤルボタンでダイヤルします。

番号がディスプレイに表示されるので、間違いがないか確かめたうえで送信できます。

▶ 番号を押し間違えたら

最初から入れなおしたいときは、機能ボタン[クリア]または[ストップ]ボタンを押します。

### 3 [スタート/コピー]ボタンを押します。

送信が始まります。

送信が終わると、「ピーッ」という音がします。



#### お願い

原稿は、自動的に排出されます。一時的に排出が止まり、排出されるまでに時間がかかることがあります。無理に引き抜かないでください。

## ワンポイント

電話帳 (P.33)、再ダイヤル / スタッキングダイヤル (P.32) も使えます。また、ナンバー・ディスプレイご契約時には、蓄積番号発信 (着信履歴) を使うこともできます。⇒ (P.94) 途中で送信をやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。送信終了後、残った原稿を排出するときは、もう一度 [ ストップ ] ボタンを押すと、「原稿排出中」と表示し、原稿が排出されます。

## 送信できなかったとき

相手が話中だったときなど、ファクシミリが正常に送れなかったときは、不達レポートが自動的にプリントされます。

|                   |      |                    |      |    |      |
|-------------------|------|--------------------|------|----|------|
| (例)               |      | 不達 レポート            |      |    |      |
|                   |      | 2001年 4月 1日 15時30分 |      |    |      |
| 以下の文書が送信できませんでした。 |      |                    |      |    |      |
| 通信開始日時            | 通信時間 | 相手先                | モード* | 枚数 | 通信結果 |
| 4月 1日 15時29分      | 16秒  | 0312345679         | G3   | 0  | 通信異常 |

「通信結果」欄の見かた

通信結果欄には、送信できなかった理由を次のように表示します。

「無応答」.....次のいずれかの場合に表示します。

- ・相手先のファクシミリが受信できない状態になっています。
- ・相手先が電話に応答しません。
- ・電話回線が正しく接続されていないか、断線しているおそれがあります。

「話し中」.....次のいずれかの場合に表示します。

- ・相手先が話中です。
- ・回線が混み合っています。

「呼び出し」...相手先から通話予約などで呼び出しを受けています。

「通信異常」...相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。

## ワンポイント

不達レポートがプリントされないように設定することもできます。⇒ (P.150)

## 送信の中断

相手先をうっかり間違えてしまったり、送り始めてから原稿の間違いに気づいた場合など、送信を中断したいときは、[ ストップ ] ボタンを押します。

## 海外へ送るときは

海外へファクシミリを送るときは、海外通信の設定をしてください。⇒ (P.150)

## 相手の方とお話ししてから送る（手動送信）

相手先に電話をかけて、話しをしてからそのままファクシミリを送ることができます。

### ワンポイント

相手から電話がかかってきた場合でも、話しをしたあとにそのままこちらからファクシミリを送ることもできます。

原稿をセットしました

画質：ふつう

## 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒（P.63）  
現在の画質の設定（P.61）が表示されます。

## 2 ハンドセットをとります。

「ツー」という音が聞こえます。

電話番号

0312345678

## 3 相手先の電話（ファクシミリ）番号をダイヤルします。

相手先を呼び出します。番号がディスプレイに表示されるので、間違いがないか確認できます。

▶ 番号を押し間違えたら  
一度ハンドセットを戻し、もう一度ダイヤルしなおしてください。

通話中

通話時間

0:35

## 4 話しをします。

▶ 「ピーヒョロヒョロ」という音がしたときや何も音がなくなったときは相手先が自動受信（ファクシミリだけを受信する状態）になっています。  
[スタート/コピー] ボタンを押してください。

## 5 相手に受信の操作をしてもらいます。

準備ができると「ピー」という音がしたり、何も音がなくなります。

### ワンポイント

こちらが先に [スタート/コピー] ボタンを押してから、相手に受信の操作をしてもらっても送信できます。

送信中 01ページ目  
0312345678

## 6 [スタート/コピー] ボタンを押し、ハンドセットを戻します。

送信が始まります。

ハンドセットを戻しても、ファクシミリを送り終わるまで電話は切れません。

送信が終わると「ピーッ」という音がします。

▶ コードレス電話機で話していたときは  
本体に原稿をセットし、[スタート/コピー] ボタンを押します。

### STOP お願い

原稿は自動的に排出されます。一時的に排出が止まり、排出されるまでに時間がかかることがあります。無理に引き抜かないでください。

### ワンポイント

電話帳 (P.33)、再ダイヤル/スタッキングダイヤル (P.32) も使えます。また、ナンバー・ディスプレイご契約時には、蓄積番号発信 (着信履歴) を使うこともできます。⇒ (P.94)

途中で送信をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

こちらと相手先の両方でハンドセットを上げたままですと、ファクシミリを送信したあとにもう一度話しをすることができます。

ハンズフリー通話 (P.31) で、手動送信することもできます。

## 複数の相手先へ送る (同報送信)

原稿を複数の相手先 (最大10カ所まで) へ送信することができます。電話帳に登録している相手先のみ指定することができます。

原稿をセットしました  
画質: ぶつう

| 電話帳 1 / 12       |            |
|------------------|------------|
| 電話帳ボタンを押すと登録できます |            |
| 名前               | 電話番号       |
| 友達               | 0312345679 |
| 親戚               | 0612345679 |
| .....            | .....      |
| .....            | .....      |

| 電話帳 (同報送信: 2カ所)   |            |
|-------------------|------------|
| 複数の宛先を選択することができます |            |
| 名前                | 電話番号       |
| * 友達              | 0312345679 |
| * 親戚              | 0612345679 |

### 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒ (P.63)

現在の画質の設定 (P.61) が表示されます。

### 2 ローラーを回して、1カ所目の相手先を選択します。

### 3 機能ボタン [同報宛先] を押します。

手順2で選択した相手先の先頭に「\*」が付きます。

## 4 手順2、3を繰り返し、相手先を選択します。

|               |            |
|---------------|------------|
| 電話帳（同報送信：3カ所） |            |
| スタートを押すと送信します |            |
| 01.友達         | 0312345679 |
| 02.親戚         | 0612345679 |
| 03.お店         | 0312341111 |

## 5 機能ボタン〔選択終了〕を押します。

選択した複数の相手先が表示されます。

▶ 選択した相手先を削除するときは

ローラーを回して削除したい相手先を選択し、機能ボタン〔宛先削除〕を押します。

## 6 〔スタート/コピー〕ボタンを押します。

原稿の読み取りが始まります。

原稿の読み取りが終わると、送信が始まります。

送信が終わると、同報送信レポートがプリントされます。

原稿読取中 01ページ目



ダイヤル待ち 1/3



メモリ送信中 01ページ目

### ワンポイント

メモリには「ふつう」モード（P.61）で、A4判に700字程度の文字が書かれた原稿を最大20枚程度記憶することができます。

途中で原稿の読み取りや送信をやめたいときは、〔ストップ〕ボタンを押してください。

ハンドスキャナで読み取った原稿は「同報送信」できません。⇒（P.87）

（例）

### 同報送信 レポ ート

2001年 4月 1日 11時09分

| 受付日時         | 相手先数 | 枚数 |
|--------------|------|----|
| 4月 1日 11時05分 | 03   | 01 |

ファクス送達先

〔友達〕

〕O.K.

〔0312345679〕

〕O.K.

ファクス不達先

〔親戚〕

〕無応答

## 原稿の読み取り中にメモリがいっぱいになったとき

メモリがいっぱいです

▼（約5秒後）

04ページ送信します

原稿を取ってください

「ピーピーピーピーピー」という音がして、「メモリがいっぱいです」と表示されます。

約5秒後に、メモリに読み取った原稿のみを送信するかどうかの選択画面が表示されます。

・読み取った原稿のみを送信するとき

〔スタート/コピー〕ボタンを押すと、メモリに読み取ったページまでが送信されます。メモリフルが発生したページ（左記のディスプレイ表示例では5ページ目）は送信されません。

約60秒間何も操作せずにいると、自動的に送信が始まります。

・読み取った原稿も含めて送信をやめるとき

〔ストップ〕ボタンを押します。

もう一度〔ストップ〕ボタンを押して、原稿を排出してください。

### ワンポイント

1ページ目の読み取り中にメモリがいっぱいになったときは、「原稿を取ってください」とディスプレイに表示されます。

〔ストップ〕ボタンを押して、原稿を排出してください。

送信できなかった原稿があるときは、メモリが空くのを待って送信しなおすか、自動送信で送信してください。⇒（P.64、66）

## 同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル／スタッキングダイヤル）

最後にダイヤルした相手先には、[再ダイヤル] ボタンを押すだけでもう一度ダイヤルすることができます（再ダイヤル）。また、過去10回までにダイヤルした相手の電話番号が記憶されており、簡単な操作でダイヤルしなおすことができます（スタッキングダイヤル）。

ダイヤルした相手先の電話番号を確認したり、同じ相手先にダイヤルしなおしたりするときに便利です。

### STOP お願い

- 再ダイヤル／スタッキングダイヤルには、ファクシミリを送信した相手先だけでなく、電話をかけた相手先も含まれています。ご注意ください。
- コードレス電話機で電話をかけた相手先には、本体から再ダイヤル／スタッキングダイヤルすることはできません。
- 本体で電話をかけたりファクシミリを送信した相手先に、コードレス電話機から再ダイヤルすることはできません。

原稿をセットしました

画質：ふつう

再ダイヤルできます

相手先

01. 0312345679

02. 0612345679

. . .

ダイヤル中

0312345679



送信中

0312345679

01ページ目

## 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒（P.63）

現在の画質の設定（P.61）が表示されます。

## 2 [再ダイヤル] ボタンを押します。

最後にダイヤルした相手先の電話番号が一番上に表示されます。

▶ 過去10回までにダイヤルした相手先にファクシミリを送りたいときは（スタッキングダイヤル）

ローラーを回して、ファクシミリを送りたい相手先の電話番号を表示させます。

## 3 [スタート／コピー] ボタンを押します。



ワンポイント

ハンズフリー通話（P.31）で再ダイヤル／スタッキングダイヤルすることもできます。

## 電話帳で送る

電話帳に登録してある相手先の名前を検索して、ファクシミリを送ることができます。

### **STOP** お願い

- ファクシミリを送る前に電話帳に登録してください。⇒（P.35）本体の電話帳には最大100件登録できます。
- コードレス電話機で登録した電話帳は、本体では使えません。

原稿をセットしました

画質：ふつう

|                  |            |
|------------------|------------|
| 電話帳 1 / 12       |            |
| 電話帳ボタンを押すと登録できます |            |
| 名前               | 電話番号       |
| 友達               | 0312345679 |
| 親戚               | 0612345679 |
| .....            | .....      |
| .....            | .....      |

## 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒（P.63）

現在の画質の設定（P.61）が表示されます。

## 2 「電話帳でかける」の手順2の操作（P.33）を行い、ファクシミリを送りたい相手先を選択します。

登録されている電話帳が表示されます。

▶ 相手先をすばやく探すには ⇒（P.34）

### **STOP** お願い

電話番号とファクシミリ番号を別にしている相手先にファクシミリを送るときは、電話帳にどちらの番号を登録しているか注意してください。

ダイヤル中  
0 3 1 2 3 4 5 6 7 9



送信中 01ページ目  
0 3 1 2 3 4 5 6 7 9

## 3 [スタート/コピー]ボタンを押します。



### ワンポイント

途中で送信をやめたいときは、[ストップ]ボタンを押してください。

# 受信のしかた

## 受信モードについて

ファクシミリの受信のしかたには、以下の種類があります。ご利用に合わせて適切な受信モードに設定することができます。お買い求めのときは、手動受信モードに設定されています。

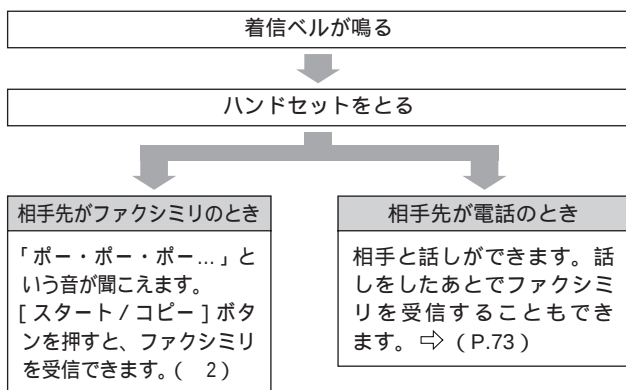
### 受信モードの種類

| 受信モード                          | ご利用の目安                | 着信モード (P.148)          |
|--------------------------------|-----------------------|------------------------|
| 手動受信モード<br>⇒ (P.71、73)         | ファクシミリより電話を受けることが多いとき | • 「電話専用」に設定する          |
| ファクシミリ専用モード<br>⇒ (P.71)        | ファクシミリだけを受けたいとき       | • 「ファクス専用」に設定する        |
| ファクシミリ / 電話自動切替モード<br>⇒ (P.72) | 電話もファクシミリも受けたいとき      | • 「電話 / ファクス自動切替」に設定する |
| 留守モード<br>⇒ (P.72)              | 留守中に用件もファクシミリも受けたいとき  | • 留守番電話をセットする ⇒ (P.76) |

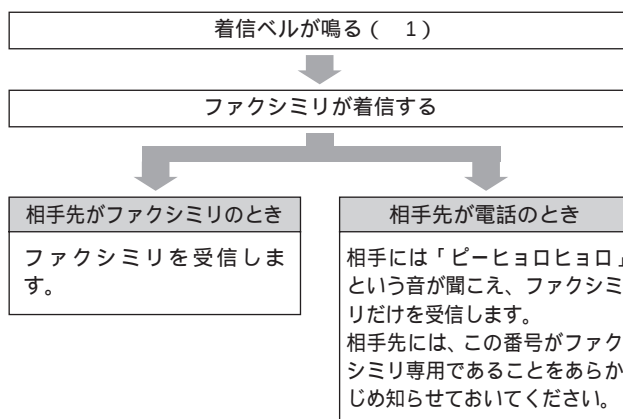
### ワンポイント

留守モードに設定すると、他のモードの設定は無効になり、留守番電話設定動作をします。⇒ (P.76)

#### 手動受信モード



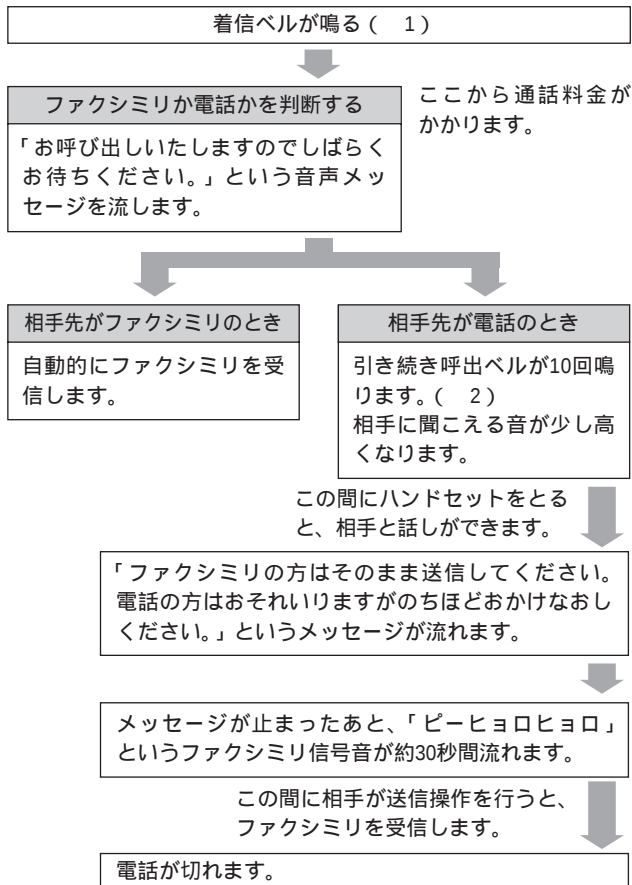
#### ファクシミリ専用モード



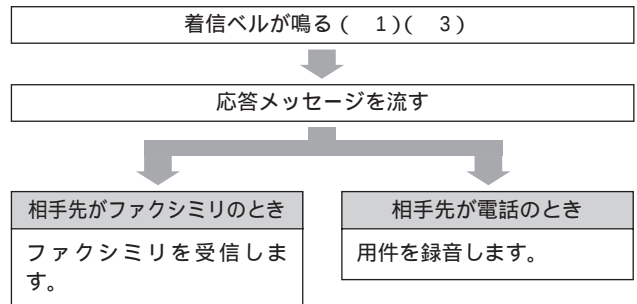
1 着信ベル回数は、00～19回に設定できます。⇒ (P.148)

2 お買い求めいただいたときはノータッチ受信を「する」に設定されているので、「ファクシミリを受信します。受話器をおいてお待ちください。」のメッセージのあとにハンドセットを戻すだけで受信することができます。

## ファクシミリ / 電話自動切替モード



## 留守モード



- 1 着信ベル回数は、00～19回に設定できます。⇒ (P.148)
- 2 呼出ベル回数は、01～19回まで設定できます。お買い求めいただいたときは、「10回」に設定されています。⇒ (P.148)
- 3 受信モードが手動受信モードに設定されている場合は5回固定となります。

### お願い

- 手動受信モードに設定している場合は、以下の点にご注意ください。
  - 留守番電話をセットしたときは、留守モードとなり、ファクシミリを自動的に受信します。
  - 相手が自動送信でファクシミリを送ってきたときに、着信ベルが10回以上鳴ると受信できないことがあります。早めに受信の操作を行ってください。
- ファクシミリ専用モード、ファクシミリ / 電話自動切替モード、留守モードでご使用時に着信ベル回数が「0回」に設定されているときには、警察 (110)、消防 (119) からの呼び返しがあると着信ベルが鳴りませんのでご注意ください。

### ワンポイント

定型受信「する」に設定すると、送信される文書が発信元記録の付加などで縦方向にA4サイズをわずかに超える場合も縦方向に93%縮小してプリントします (縮小率93%は固定です)。

定型受信「する」に設定すると縮小 (93%) することにより、原稿によっては画質が劣化する場合があります。

この画質劣化を解消したいときは、定型受信「しない」に設定してください。⇒ (P.158)

ファクシミリを受信するときは、いったんメモリに蓄積してからプリントします (メモリ受信)。

途中で記録紙がなくなった場合は、新しい記録紙をセットすると、受信文書がプリントされます。

メモリ受信を「しない」に設定することもできます。⇒ (P.158)

記録紙やインクリボンがなくなったときに、ファクシミリが送られてくると自動的にメモリに記録されます (メモリ代行受信)。

メモリには「ふつう」モードで送られてきたA4判に700文字程度の文字が書かれた原稿で、最大20枚程度 (最大30文書) 記憶することができます。記憶された文書は新しい記録紙をセットしたり、新しいインクリボンをセットしたりすると自動的にプリントされます。

## 話しをしてからファクシミリを受ける（手動受信モード）

電話で話しをしたあとに、そのまま電話を切らずにファクシミリの受信をすることができます。  
お問い合わせいただいたときは、ノータッチ受信を「する」に設定されているので「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえれば、[スタート/コピー]ボタンを押さずにハンドセットを戻すだけで受信することができます。⇒(P.74)

通話中      通話時間  
0:35

### 1 相手と話しをします。

#### ワンポイント

どちらから電話をかけた場合でも、ファクシミリを受けることができます。

### 2 相手に送信の操作をしてもらいます。

「ポー・ポー・ポー...」という音が聞こえます。

#### ▶何も音が聞こえないときは

相手機によっては何も音が聞こえないことがあります。呼びかけて応答がないことを確認してから、[スタート/コピー]ボタンを押してください。

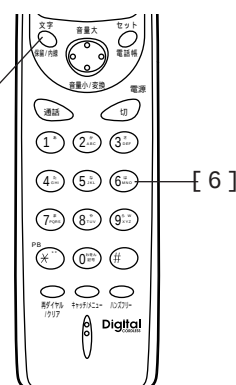
### 3 [スタート/コピー]ボタンを押します。

受信を開始し、受信した文書がプリントされます。

#### ▶コードレス電話機で話しをしていたときは

[文字/保留/内線]ボタンを押したあと、[6]ボタンを押します。

[文字/保留/内線]



#### ワンポイント

先にこちらで[スタート/コピー]ボタンを押してから相手に送信の操作をしてもらっても、受信することができます。

本体で受信の操作をした場合、こちらと相手先の両方でハンドセットをあげたまましていると、ファクシミリを受信したあとにもう一度話しをすることができます。コードレス電話機では、もう一度話しをすることはできません。

#### お願い

記録紙スタッカに、受信した記録紙をためすぎないようにしてください。11枚以上ためると記録紙づまりの原因となることがあります。

## ノータッチ受信でファクシミリを受ける

電話をとったときに相手がファクシミリであることがわかったら（「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたあと「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」と聞こえれば）、そのままハンドセットを戻すだけでファクシミリの受信を開始させることができます。

留守をセットしているとき（P.76）でもノータッチ受信はできます。ノータッチ受信を「しない」に設定したとき（P.148）は、[スタート/コピー]ボタンを押してからハンドセットを戻してください。⇒（P.73）

|     |      |
|-----|------|
| 通話中 | 通話時間 |
|     | 0:35 |

### 1 着信ベルが鳴ったらハンドセットをとります。

「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたあと、「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」と聞こえます。

#### ▶ コードレス電話機で電話をとるとき

コードレス電話機を充電器からとります。充電器に置いていないとき、またはクイック通話を「しない」に設定しているとき（P.164）は[通話]ボタンを押します。

|                  |        |
|------------------|--------|
| 受信<br>0312345679 | 01ページ目 |
|------------------|--------|

### 2 ハンドセットを戻します。

受信を開始します。

ハンドセットを戻しても、ファクシミリを受け終わるまで電話は切れません。

全部受信し終わると、「ピーッ」という音がします。

#### ▶ コードレス電話機で電話をとったとき

コードレス電話機を充電器に戻します。または[切]ボタンを押します。

#### ワンポイント

「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」というメッセージが聞こえ始めたら、メッセージの途中でハンドセットを戻しても受信を開始します。

受信しているページ数が表示されたあとは、[ストップ]ボタンを押しても受信をやめることができません。

#### ▶ 何も音が聞こえないときは

相手がファクシミリの場合、何も音が聞こえないことがあります。

呼びかけて応答がないことを確認してから、[スタート/コピー]ボタン（またはコードレス電話機の[文字/保留/内線]ボタンを押したあと[6]ボタン）を押してください。

#### お願い

- キャッチホンが入った場合等で[キャッチ]ボタンをご使用になった場合は、ノータッチ受信はできません。ファクシミリの受信を行う場合は、[スタート/コピー]ボタンを押してください。
- 相手の電話から入る声質や音により、誤ってファクシミリの受信状態になることがあります。このような場合は、ノータッチ受信を「しない」に設定してください。
- 周囲の騒音等により「ポー・ポー・ポー…」という音がしても、メッセージが流れないことがあります。このような場合は[スタート/コピー]ボタンを押して受信してください。
- コピー中や登録・設定中、Lモード画面表示中にファクシミリが入ったときは、ノータッチ受信できません。このような場合は、コピーや登録・設定、Lモード操作を中断すると、受信します。

# コピーのしかた

本商品を使って、簡単にコピーをとることができます。本商品でとったコピーで、相手に送るファクシミリ  
の状態を確認することができます。

## ワンポイント

本などをコピーしたいときは、ハンドスキャナを使ってコピーします。詳しくは、「ハンドスキャナを使う」(P.83)をご覧ください。

## お願い

法律によりコピーが禁じられているものもあります。以下のようなもののコピーには注意してください。

- 法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）  
貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙等（以上外国で発行されたものを含む）
- 著作権のあるもの  
書籍、楽譜、絵画、版画、地図、図面、映画、写真等
- その他注意を要するもの  
民間発行の有価証券、パスポート、免許証、身分証明書、食券、定期券、回数券等

## 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒(P.63)

1~30部で設定してください

部

## 2 [スタート/コピー] ボタンを押します。

## 3 [スタート/コピー] ボタンを押します。

### ▶ 2部以上コピーするとき

ダイヤルボタンで部数を入力したあと、[スタート/コピー] ボタンを押します。

原稿を読み取ってから、コピーを始めます。

すべてコピーが終わると、「ピーッ」という音がします。これでコピーは終わりです。

## ワンポイント

途中でコピーをやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

途中でメモリがいっぱいになったときは、「ピーピーピーピー」という音がして、「メモリがいっぱいです」と表示されます。読み取った原稿のみをコピーするときは、[スタート/コピー] ボタンを押してください。また、読み取った原稿も含めてコピーをやめるときは、[ストップ] ボタンを押して、もう一度[ストップ] ボタンを押して原稿を排出してください。

コピー中に電話がかかってきた場合には、本体のハンドセットで受けるようにしてください。コードレス電話機で電話をとると雑音が聞こえる場合があります。そのような場合は、[ストップ] ボタンを押して、途中でコピーを中断させてください。

B4サイズの前稿をコピーするとA4サイズに縮小されます。

A4 / B4の定型を超える長さの前稿の場合、定型を超えた部分はプリントされません。前稿が縦方向に長い場合は、ハンドスキャナを使いコピーしてください。

## お願い

- 前稿は自動的に排出されます。無理に引き抜かないでください。
- 記録紙スタッカに、コピーした記録紙をためすぎないようにしてください。11枚以上ためると記録紙づまりの原因となることがあります。
- コピー中は、電話をかけたり受話音量調節はできません。
- コピー中は、かかってきた電話を保留にすることはできません。
- 拡大 / 縮小コピーするときは、ハンドスキャナをお使いください。⇒(P.86)  
拡大 / 縮小の設定はハンドスキャナ使用時のみ可能となります。
- 写真や小さい文字の前稿、色がついた前稿などをコピーする場合は、画質(P.61)や読み取り濃度(P.62)を設定してください。

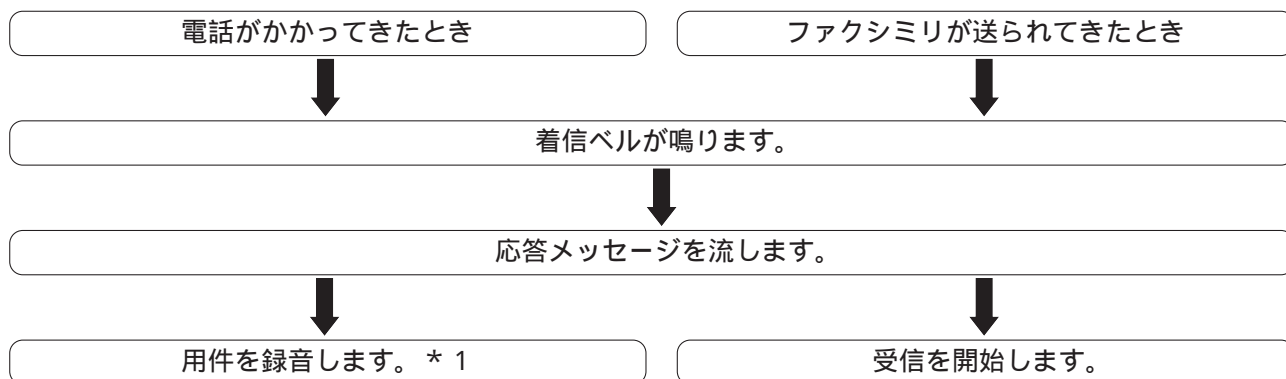
# 留守番電話を使う

電話に出られないときでも、相手の用件を録音しておくことができます。ファクシミリが入ったときは自動的に受信します。

## ワンポイント

相手先がファクシミリ信号（「ポー・ポー・ポー…」という音）を出さないファクシミリの場合は、自動的に受信できません。  
コードレス電話機で留守番電話を操作することはできません。  
留守番電話をセットすると、ファクシミリ専用モードに設定（P.71、148）していても、以下の動作となります。

## 留守番電話をセットすると



\* 1： 相手が話しをしてからファクシミリを送ろうとしているときは、用件を録音したあとに相手が発信の操作をすると、続けてファクシミリを受信できます。  
モニタスピーカから相手の声が聞こえます。（居留守モニタ）

## お願い

留守モードでご使用時に着信ベル回数が「0回」に設定されているときには、警察（110）、消防（119）からの呼び返しがあっても着信ベルが鳴りませんのでご注意ください。

## 留守番電話のセット

留守番電話をセットすると、留守にしている間にかかってきた電話の用件を録音することができます。

## ワンポイント

留守番電話には、最大で30件あるいは合計で約15分間（自分で録音した応答メッセージも含む）用件を録音できます。録音した用件の中に無音の時間が少ない場合は、録音時間が15分より短くなることがあります。  
お好みの応答メッセージ（電話がかかってきたときに相手に流すメッセージ）を録音することができます。「留守番電話の応答メッセージを録音する」（P.79）をご覧ください。

## 留守にするとき

応答メッセージ固定再生中

応答メッセージ1再生中

応答メッセージ2再生中

用件がいっぱいです

# 1 [留守] ボタンを押します。

留守番電話が設定されます。応答メッセージが流れ [留守] ボタン (赤色) が点灯します。留守番電話に用件が残っているときは、[留守] ボタンが点滅します。

## ▶ 応答メッセージを選択するとき

固定または自分で録音した2種類の応答メッセージのいずれかを選びたいときは、応答メッセージが流れている間に [ < ] または [ > ] ボタンを押し、応答メッセージを選びます。

## ワンポイント

用件がすでに30件入っているとき、または用件が録音されていて録音できる時間の残りが20秒以下のときは、[留守] ボタンを押しても留守番電話の設定ができません。[留守] ボタンを押すと「用件は〇〇件です。用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。」というメッセージのあとで用件を自動的に再生します。このとき、不要な用件を消去してください。不要な用件を消去してから留守設定をしてください。⇒ (P.81)

次のようなときは、応答メッセージに続き、「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください。」というメッセージが流れ、[留守] ボタンが点滅します。

- ・録音できる時間の残りが21秒以上2分以下のとき
- ・用件が27件～29件入っているとき

用件録音はできますが、すぐに用件がいっぱいになってしまいます。

## ▶ 留守中に電話やファクシミリがあったとき

留守中に電話がかかってくると、相手に「ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方はそのまま送信してください。」というメッセージを流します。ご自分で応答メッセージを録音した場合は、録音されている応答メッセージを流します。電話のときはメッセージが終わると相手の用件を録音します。ファクシミリのときは自動的に受信します。

## ワンポイント

相手の用件は1件につき約3分間録音できます。録音時間が約3分になると、相手に「ピー」という音を流し電話を切ります。

留守設定中に電話がかかってくると、相手の声がモニタスピーカから聞こえます (居留守モニタ)。相手を確認してから電話に出ることもできます。

## ▶ 用件がいっぱいになったとき

用件が30件になったとき、または録音時間の合計が15分以上になったときは用件の録音はできません。

## ワンポイント

録音した用件の中に無音の時間が少ない場合は、録音時間が15分より短くても、用件の録音ができなくなることがあります。

用件を録音するためのメモリと、受信した文書などを記憶するメモリは同じものです。そのためメモリ内に受信文書などが残っていると録音できる用件が少なくなってしまうます。不要な用件をこまめに消去したり、メモリ内の受信文書をプリントしてください。

## 応答メッセージ

留守番電話を留守の設定にしてあるときに電話がかかってくると、次のいずれかの応答メッセージを流します。

|                            |                                                                                    |
|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 通常                         | 「ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方はそのまま送信してください。」             |
|                            | ご自分で応答メッセージを録音しているとき（P.79）は、録音した応答メッセージ                                            |
| 用件は録音できないが、ファクシミリの受信はできるとき | 「ただいま留守にしております。ファクシミリの方はそのまま送信してください。電話の方はおそれ入りますがのちほどおかけなおしてください。」                |
| 用件は録音できるが、ファクシミリの受信はできないとき | 「ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとにお名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は、おそれ入りますがのちほどおかけなおしてください。」 |
| 用件の録音も、ファクシミリの受信もできないとき    | 「ただいま留守にしております。おそれ入りますがのちほどおかけなおしてください。」                                           |

## 帰宅したとき

### ワンポイント

留守中に用件が録音されたときは「留守」ボタンが点滅し、用件件数がディスプレイに表示されます。

## 1 「留守」ボタンを押します。

留守番電話が解除されます。「留守」ボタンが消灯します。

### ▶ 留守中に電話がなかったとき

「用件はありません。」というメッセージが流れます。

### ▶ 留守中に電話があったとき

「留守」ボタンを押すと「用件は〇〇件です。」というメッセージが流れ、かかってきた順に用件が再生されます。

1件再生するごとに、用件を録音した（電話がかかってきた）月日および時間が流れます（この機能をタイムスタンプといいます）。

用件を全部再生し終わると、「用件は以上です。」というメッセージが流れます。

用件再生中 1/3件

再生終了\*.....

### ワンポイント

ナンバー・ディスプレイをご利用の場合（P.92）は、用件再生時に相手先の電話番号が表示されます。電話帳に登録されている相手先の場合は、相手先名が表示されます。

### お願い

タイムスタンプ機能で正確な時間を記録するために、時刻を正しくセットしておいてください。「日付／時刻」の登録のしかたはP.154をご覧ください。

## 留守番電話の応答メッセージを録音する

電話をかけてきた相手に自分の声で応答メッセージを流したいときは応答メッセージを録音します。応答メッセージは2種類まで録音でき、何度でも録音しなおすことができます。

### ワンポイント

留守設定中でも応答メッセージの録音、消去ができます。

### 応答メッセージを録音する

**1** 機能ボタン [メニュー] を押します。

5.留守電機能

**2** ローラーを回して「留守電機能」を選択し、[L] ボタンを押します。

2.応答メッセージ録音

**3** ローラーを回して「応答メッセージ録音」を選択し、[L] ボタンを押します。

応答メッセージ録音になります。

1.応答メッセージ 1  
2.応答メッセージ 2

**4** 応答メッセージ1、2をローラーを回して選択し、[L] ボタンを押します。

受話器を上げてください

**5** ハンドセットをとります。

録音を開始します  
スタートを押してください

**6** [スタート/コピー] ボタンを押して、応答メッセージを録音します。

最大20秒まで録音できます。残りの録音可能時間(20秒、19秒...0秒)が表示されます。

例 応答メッセージの例

「はい○○です。ただいま留守にしております。電話の方はピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。約3分間録音できます。ファクシミリの方は送信してください。」

### ワンポイント

最大20秒まで録音できます(ディスプレイに残りの秒数が表示されます)。メモリの残量が少なくて20秒まで録音できないときは、「用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。」というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリがいっぱいです」と表示され、録音できません。不要な用件を消去してから録音してください。⇒(P.81)

### お願い

「ファクシミリの方は送信してください。」など、ファクシミリを受信できることを知らせるメッセージも録音しておいてください。

## 7 応答メッセージを録音し終わったら [ ストップ ] ボタンを押します。

受話器を置いてください

応答メッセージ再生中

## 8 ハンドセットを戻します。

「ピー」という音がして、録音した応答メッセージが再生されます。再生が終わると「ピー」という音がします。これで応答メッセージの録音は終わりです。

### STOP お願い

録音中に電話がかかってきたときは録音を中断します。この場合やりかけの録音は無効になりますので、もう一度はじめてからやりなおしてください。

### ワンポイント

[ ストップ ] ボタンを押さなくても、約 20 秒経過すると録音が止まります。メッセージを短くしてはじめてから録音しなおしてください。

再生の途中で [ ストップ ] ボタンを押すと再生が止まります。

録音しなおすときはもう一度はじめてからやりなおしてください。

録音しなおすと、前に録音した応答メッセージは消去されます。

録音した応答メッセージを消去できます。⇒ (P.154)

本商品にはじめてから用意されている応答メッセージ (P.78) を消すことはできません。

## 用件の再生

録音した用件は、何回でも繰り返し聞くことができます。

### 留守番電話を設定している場合

[ 留守 ] ボタンを押します。

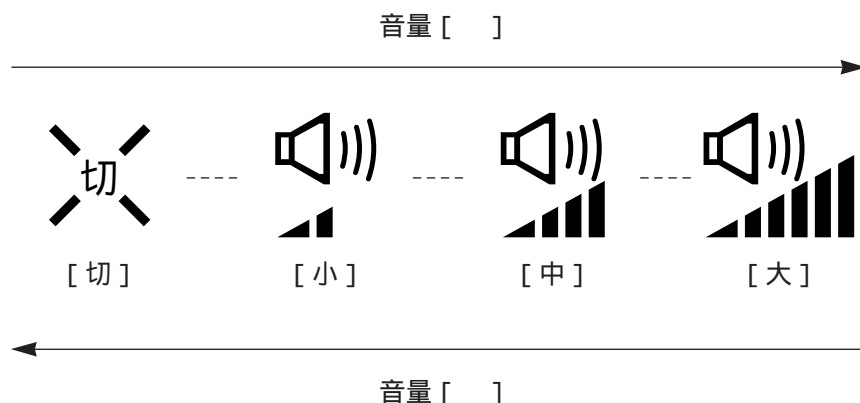
### 留守番電話を設定していない場合

[ 留守 ] ボタンを押していったん留守番電話を設定したあと、もう一度 [ 留守 ] ボタンを押します。

### モニタスピーカ音量の調節

モニタスピーカの音は [ 音量 ] ボタンで調節できます。[ ] ボタンを押すと音が大きくなります。[ ] ボタンを押すと音が小さくなります。さらに [ ] ボタンを押すと音を「切」の設定になります。

モニタスピーカ音量は、下のように表示されます。



## 再生中の操作

用件をとばして再生したり、再生中の用件をはじめてから聞きなおしたりできます。

| ボタン     | 留守番電話の動き                                            |
|---------|-----------------------------------------------------|
| ▶▶ (送り) | 再生中に1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。          |
| ◀◀ (戻し) | 再生中に1回押すと、再生中の用件をはじめてから再生します。続けて2回押すと、1つ前の用件を再生します。 |
| ストップ    | 再生を止めます。                                            |

## 用件の消去

録音した用件は消去しない限り残っています。不要になった用件は消去してください。用件は一度にすべて消すことも、特定の用件だけを選んで消すこともできます。

### 用件をすべて聞いてから消去する

用件再生中 1/3件

⋮

再生終了\*.....

#### 1 用件を再生します。

用件の再生が終わると、「用件は以上です。」というメッセージが流れたあと、「再生終了\*\*\*...」と約6秒間表示されます（1秒ごとに\*の表示が増えていきます）。

#### 2 機能ボタン [ 消去 ] を押します。

「再生終了\*\*\*...」と表示されている間に機能ボタン [ 消去 ] を押します。再生済みの用件がすべて消去されます。「再生済みの用件を消去しました。」というメッセージが流れます。

#### お願い

- [ ▶▶ ] (送り) ボタンでとばしてしまい、一度も再生されなかった用件は消去されません（最後まで聞き終わらなくても、少しでも再生した用件は消去されます）。すべての用件を聞いてから消去してください。
- 一度も再生していない用件もすべて消去したいときは、「全用件消去」(P.154)をご覧ください。

### 特定の用件を消去する

用件再生中 1/3件

#### 1 用件を再生します。

#### 2 機能ボタン [ 消去 ] を押します。

消去したい用件を再生している間に、機能ボタン [ 消去 ] を押します。その用件を再生し終わると、「消去しました。」というメッセージが流れ、その用件だけが消去されます。

# 通話中の会話を録音する（通話録音）

通話中の会話を録音することができます。通話中にちょっとメモをとりたいときなどにご利用ください。

## ワンポイント

1 件ごとの録音可能時間に制限はありません。メモリがいっぱいになるまで、または 30 件まで録音できます。  
留守番電話の用件が 30 件録音されているとき、または残りの録音可能時間が 20 秒以下のときは、通話録音できません。

## お願い

- ハンズフリー通話中（P.31）は、通話録音をすることはできません。
- コードレス電話機で通話録音をすることはできません。
- 通話録音中は、保留にすることはできません。保留にするときは、通話録音を終了させてください。

通話録音中

## 1 相手と話しをしている途中で、機能ボタン [ 録音 ] を押します。

「ピー」という音がして、録音を開始します。

## ワンポイント

相手にも「ピー」という音が聞こえます。

## 2 録音をやめるときは、[ ストップ ] ボタンを押します。

## 3 用件が済んだら、ハンドセットを戻します。

## 録音の途中でメモリがいっぱいになったとき

録音の途中でメモリがいっぱいになると、「メモリがいっぱいです。」というメッセージが流れ、ディスプレイに「メモリがいっぱいです」と表示されます。メモリがいっぱいになると録音を中断します。

## 通話録音した会話の再生と消去

通話録音した内容は、留守番電話に録音した用件と同じように何度でも繰り返し聞きなおしたり消去したりすることができます。再生や消去のしかたは留守番電話の用件のときと同じです。

「用件の再生」（P.80）「用件の消去」（P.81）をご覧ください。

# ハンドスキャナを使う

本などのとじられた原稿や厚すぎて原稿挿入口にセットできない原稿でも、ハンドスキャナを使ってコピーや送信をすることができます。

原稿の読み取りは、コピー（送信）したい部分をなぞるようにハンドスキャナを手で移動して行います。

原稿のサイズに合わせて読み取り幅を変更したり、コピー（送信）の倍率を変更したりすることができます。

## STOP お願い

法律によりコピーが禁じられているものもあります。以下のようなもののコピーには注意してください。

- 法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）  
貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙等（以上外国で発行されたものを含む）
- 著作権のあるもの  
書籍、楽譜、絵画、版画、地図、図面、映画、写真等
- その他注意を要するもの  
民間発行の有価証券、パスポート、免許証、身分証明書、食券、定期券、回数券等

## ハンドスキャナでの原稿の読み取りについて

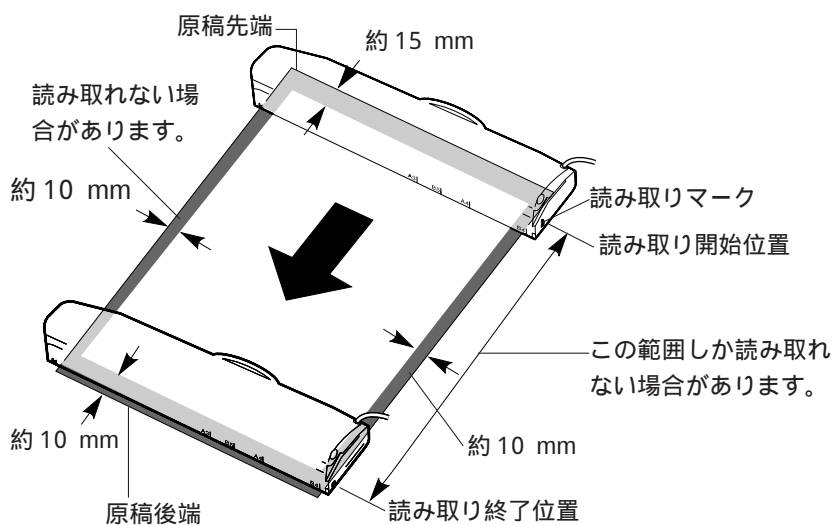
### ▶ ハンドスキャナで読み取れる原稿のサイズ

| 幅  | B4 サイズまで * |               |
|----|------------|---------------|
| 長さ | コピー        | 記録紙がなくなるまで    |
|    | ファクス       | メモリがいっぱいになるまで |

\* B4 → A4縮小の読み取り可能な最大サイズで、等倍の場合はA4サイズです。

### ▶ 原稿の読み取り

原稿の先端から後端までハンドスキャナを動かした場合、原稿の読み取り開始約 15 mmと、読み取り終了および原稿の左右約 10 mmは読み取れない場合があります。

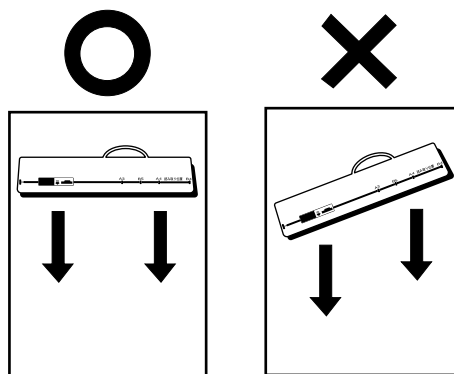


### ▶ 読み取り方向（ハンドスキャナを動かす方向）

ハンドスキャナは読み取り方向にまっすぐ動かしてください。斜めに動かすとうまく読み取れません。

### ワンポイント

ハンドスキャナを通常の読み取り方向と逆に動かすと、鏡に写したときのように左右が逆になったものがコピーされます。



### ▶ 読み取りをお勧めできない原稿

ハンドスキャナを使うと色々なものをコピーしたり送信したりできますが、次のような原稿には使わないようにしてください。読み取り結果や装置に不具合が発生することがあります。

- ・表面に凹凸のある原稿
- ・コーティングなどで表面が滑りやすい原稿
- ・インクや修正液、ノリなどが乾いていない原稿
- ・表面が汚れている原稿

### ▶ 読み取りに注意が必要な原稿

フィルムやトレーシングペーパーのように透明な原稿は、原稿を白い紙の上に置いてから読み取るようにしてください。

### ▶ 読み取り濃度の調節

色がついた原稿や文字が薄い原稿などの場合は、ハンドスキャナを外す前に読み取り濃度を調節してください。詳しくは、「色のついた原稿や薄い文字の原稿を送る」(P.62)をご覧ください。

## ハンドスキャナを外す、戻す

ハンドスキャナは、本体から外して使います。使用後は必ず本体に戻してください。

### お願い

- ハンドスキャナを落としたり、固いものにぶついたりしないように注意してください。
- ハンドスキャナは、本体に装着されているときは、本体の原稿読み取り部としてはたきません。使用しないときはハンドスキャナを必ず本体に戻してください。本体のファクシミリやコピーなどの機能が使用できなくなります。
- ハンドスキャナの裏側には原稿読み取り部があります。原稿読み取り部には手を触れないようにしてください。
- 原稿読み取り部はいつもきれいにしておいてください。詳しくは「ハンドスキャナ（原稿読み取り部とローラー）の清掃」(P.171)をご覧ください。

## ハンドスキャナを本体から外す

### 1 ハンドスキャナを本体から外して裏返します。



## ハンドスキャナを本体に戻す

### ●お願い

- ハンドスキャナを本体に戻すときは、ハンドスキャナのコードをはさまないように注意してください。断線の原因になることがあります。
- ハンドスキャナ使用後は、必ず本体に戻してください。他の機能が使えない場合があります。

### 1 ハンドスキャナを本体に戻します。

原稿読み取り部を上に向けて、本体に押し込みます。矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



## ハンドスキャナでコピーする

スキャナ A4 小さい

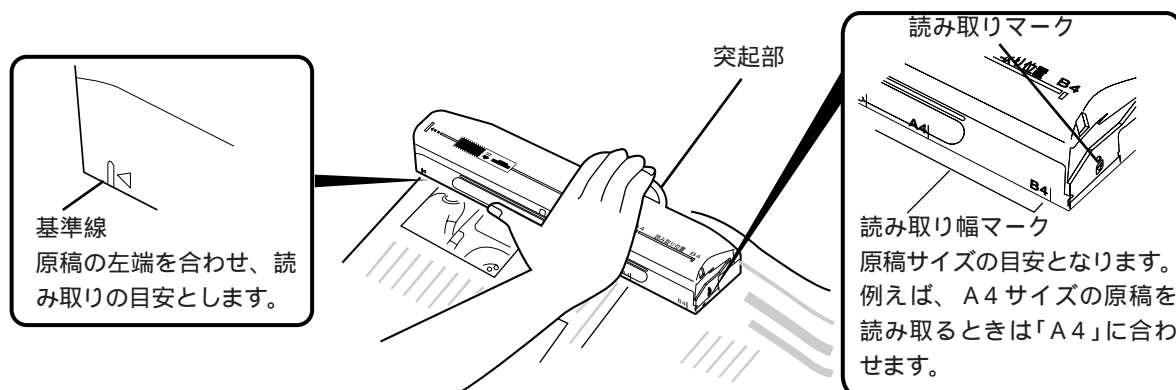
### 1 ハンドスキャナを本体から外して裏返します。

「ハンドスキャナを外す、戻す」⇒( P.84 )

読み取り幅の変更や、拡大 / 縮小もできます。⇒( P.89 )

### 2 ハンドスキャナを原稿の上に置きます。

原稿の左端にハンドスキャナの基準線を合わせ、ハンドスキャナの突起部のある面を後ろにして、読み取る部分の上端にハンドスキャナの読み取りマークを合わせます。端から約10～15 mmは読み取れないことがあります。その分外側に合わせてください。



### 3 機能ボタン [ 画質 ] を選択します。

小さい : 文字原稿のとき

写 真 : 写真原稿のとき

コピー中 A4 小さい

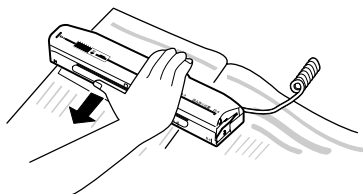
### 4 [ スタート / コピー ] ボタンを押します。

#### ●お願い

光源自体は無害ですが、強い光が出ますのでハンドスキャナの読み取り部を顔に向けないでください。

#### ●ワンポイント

ハンドスキャナを動かすと、メロディが流れます。メロディが流れないように設定することもできます⇒( P.158 )



- 5** ハンドスキャナを矢印の方向にゆっくり動かして原稿を読み取ります。  
コピーした原稿がプリントされます。

**お願い**

- 動かしかたが速すぎると「読み取りが速すぎます」と表示され、「ピッピッピッ...」という音がします。そのまま読み取りを続けると、コピーに線が入ったり、画像が欠落することがあります。ゆっくりと動かしてください。コピーをしないときは、[ストップ] ボタンを押して、手順2から操作をやりなおしてください。
- 「ピー」という音が鳴り、「メモリがいっぱいです」と表示されたときは読み取りができません。しばらくすると、コピーが可能となります。

スキャナ A4 小さい

- 6** 読み取りを終了する位置にきたら、[ストップ] ボタンを押します。  
[ストップ] ボタンを押したあとも、読み取った原稿をプリントし終わるまでプリントを続けます。

**ワンポイント**

ハンドスキャナを動かさずに30秒以上経過すると、読み取りを中断します。[ストップ] ボタンを押さずにハンドスキャナを戻すと、ハンドスキャナのローラーが回り、記録紙の後端に原稿と異なるものをプリントする場合があります。

- 7** ハンドスキャナを本体に戻します。  
「ハンドスキャナを外す、戻す」⇒(P.84)  
これでコピーの操作は終わりです。

## ハンドスキャナで送信する

スキャナ A4 小さい

- 1** ハンドスキャナを本体から外して裏返します。  
「ハンドスキャナを外す、戻す」⇒(P.84)  
読み取り幅の変更や、拡大/縮小もできます。⇒(P.89)
- 2** ハンドスキャナを原稿の上に置きます。(P.86)
- 3** 機能ボタン[画質]を選択します。  
小さい: 文字原稿のとき  
写 真: 写真原稿のとき
- 4** 相手先の電話(ファクシミリ)番号をダイヤルします。

**ワンポイント**

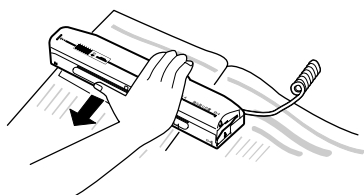
電話帳を使って相手先を指定することもできます。⇒(P.33)  
ハンドスキャナで読み取った原稿は「同報送信」(P.67)できません。

**お願い**

ハンドスキャナを使う場合、電話で話しをしてから送ることはできません。ハンドセットを置いたままダイヤルしてください。

電話番号  
0312345679

コピー中 A4 小さい



## 5 [スタート/コピー] ボタンを押します。

### お願い

光源自体は無害ですが、強い光が出ますのでハントスキャナの読み取り部を顔に向けないでください。

## 6 ハントスキャナを矢印の方向にゆっくり動かして原稿を読み取ります。

読み取った原稿は、メモリに記憶しながら同時にプリントします。

### お願い

動かしかたが速すぎると「ビッピッピッ...」という音がします。そのまま読み取りを続けると送信内容に線が入ったり、画像が欠落したりすることがあります。ゆっくりと動かしてください。

## 7 読み取りを終了する位置にきたら、[ストップ] ボタンを押します。

[ストップ] ボタンを押したあとも、読み取った原稿をプリントし終わるまでプリントを続けます。読み取りの結果を確認してください。

### ▶ メモリがいっぱいになったとき

読み取りの途中でメモリがいっぱいになると「ピーピーピーピーピー」という音がして、読み取りを中断し、読み取ったところまでをプリントします。そのまま読み取ったところまでを送信することもできます。



### ワンポイント

ハントスキャナを動かさずに30秒以上経過すると、読み取りを中断します。

## 8 機能ボタン [はい] を押します。

送信を開始します。



### ワンポイント

送信が終わるとメモリの内容は消去されます。

機能ボタン [はい] を押したあと、送信を中断したいときは [ストップ] ボタンを押してください。

### ▶ もう一度読み取りなおしたいときは

機能ボタン [いいえ] を押します。→「消去しました」と表示されます。

「読取待ち A4 小さい」と表示されたら、手順5からやりなおします。

### ▶ 送信をやめたいとき

機能ボタン [いいえ] を押します。→「消去しました」と表示されます。

[ストップ] ボタンを押します。

### お願い

- 送信中に通信異常のアラームが表示された場合、メモリの内容は消去されます。
- 相手がB4の記録紙を使用しているも、ハントスキャナでB4サイズ of 原稿は送れません。A4サイズに縮小されて送信されます。

## 9 ハントスキャナを本体に戻します。

「ハントスキャナを外す、戻す」⇒ (P.84)

ハントスキャナを戻しても送信は中断されません。

これで送信の操作は終わりです。

メモリがいっぱいです

送信しますか?

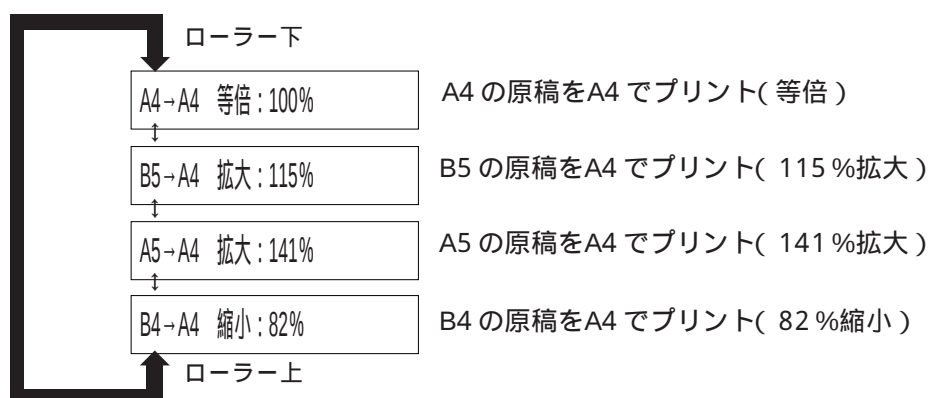
## ハンドスキャナの設定

読み取り幅とプリント（記録）幅を設定すると自動的に拡大や縮小して送信やコピーができます。

- 1 機能ボタン [メニュー] を押します。
- 2 ローラーを回して「ハンドスキャナ」を選択し、[L] ボタンを押します。
- 3 ローラーを回して「読み取り記録幅」を選択し、[L] ボタンを押します。
- 4 読み取り幅と記録幅の組み合わせをローラーを回して選び、[L] ボタンを押します。

ディスプレイのサイズ表示は次のように変わります。矢印の左側が読み取り幅、右側が記録幅です。

例 B5 サイズの原稿を A4 サイズに拡大する場合  
「B5 → A4 拡大：115%」に設定します。



### ワンポイント

設定した状態は次に変更するまでそのままです。  
途中で設定をやめたいときは、[ストップ]ボタンを押してください。

# ドアホン通話をする

ドアホンと接続して、ドアホンと本体のハンドセットまたはコードレス電話機で通話することができます。

## STOP お願い

- ドアホンを接続するには、ドアホン線と電話回線の接続工事が必要です。  
接続工事には、工事担当者資格が必要です。局番なしの116番または当社の営業所等にご相談ください。
- ドアホンと接続をするには専用のドアホンボックスと電源アダプタおよびドアホン制御ユニットが必要です。
- 接続をする前に、接続する機器の取扱説明書をお読みのうえ、接続してください。
- ドアホンは2台まで接続できます。

## ドアホンと通話する

## STOP お願い

- ドアホン通話をする前にドアホン接続の設定が必要です。ドアホン接続の設定のしかたはP.150をご覧ください。
- ドアホン通話中にナンバー・ディスプレイまたは、メッセージ到着お知らせのメッセージがあると「受信エラー」が表示されます。

## ワンポイント

ドアホン通話中でも外線電話を受けることができます。着信ベルが鳴ったら、本体の[キャッチ]ボタンまたはコードレス電話機の[キャッチ/メニュー]ボタンを押してください。

ドアホン通話中は内線通話はできません。

ハンズフリーでドアホン通話はできません。

ファクシミリの送受信中、Lモードゲートウェイと接続中は本体から呼出ベルが鳴りますが、ドアホン通話はできません(コードレス電話機は鳴りません)。

本体の登録設定中、Lモード画面表示中やコピー中にドアホン着信があった場合はコードレス電話機は鳴りません。

留守設定中でもドアホン通話することができます。

ドアホン通話の保留はできません。

本体とコードレス電話機間でドアホン通話の転送はできません。

ドアホンの呼出ベルが鳴ってから約20秒たつと、呼び出しに応答できません。

ドアホンの呼出ベルの音量は待ち受け中に本体の[音量]ボタンまたはコードレス電話機の4方向ボタン[音量大]または[音量小]で調節することができます。⇒(P.37、47)ただし、音量を「切」に設定しても「小」で呼出ベルが鳴ります。

ドアホン通話中は、本体の[音量]ボタンまたはコードレス電話機の4方向ボタン[音量大]または[音量小]で受話音量を調節することができます。⇒(P.30、40)

## 本体でドアホンと通話するとき

ドアホン1着信中

▼(ハンドセットをとる)

ドアホン1と通話中

(ドアホン1から着信した場合の例)

呼出ベルが鳴ります。呼出ベルが鳴り始めてから約20秒の間にハンドセットをとって話しをしてください。

## ワンポイント

ドアホン1とドアホン2で呼出ベルが異なります。

ドアホン1の呼出ベル .....「ピーンポー、ピーンポー」

ドアホン2の呼出ベル .....「ピンポンピンポン、ピンポンピンポン」

## コードレス電話機でドアホンと通話するとき

ドアホン 着 信  
d1

▼(充電器からとる)

ドアホン 通 話  
d1

(ドアホン1から着信した場合の例)

呼出ベルが鳴り、[通話]ボタンが約20秒間高速で点滅します。この間に充電器からとって話しをしてください。充電器に置いていないときは[通話]ボタンを押します。

## ワンポイント

ドアホン1とドアホン2で呼出ベルが異なります。

ドアホン1の呼出ベル.....「ピーンポー、ピーンポー」

ドアホン2の呼出ベル.....「ピンポンピンポン、ピンポンピンポン」

## 外線通話中にドアホンが鳴ったとき

ドアホン1と通話中

(ドアホン1から着信した場合の例)

### ▶ 本体で通話する場合

[キャッチ]ボタンを押します。外線は保留になります。

もう一度[キャッチ]ボタンを押すと、外線通話ができます。

## ワンポイント

コードレス電話機で外線通話しているときは、本体でドアホン通話はできません。

### ▶ コードレス電話機で通話する場合

[ キャッチ / メニュー ] ボタンを押します。外線は保留になります。  
もう一度 [ キャッチ / メニュー ] ボタンを押すと、外線通話ができます。

## 内線通話中にドアホンが鳴ったとき

### ▶ 本体で通話する場合

[ キャッチ ] ボタンを押します。内線通話は切れます。

### ▶ コードレス電話機で通話する場合

[ キャッチ / メニュー ] ボタンを押します。内線通話は切れます。

# ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、電話をかけた方またはファクシミリを送った方の電話（ファクシミリ）番号などが、受信側のディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、当社との契約が必要です。お買い求めいただいたときは、ナンバー・ディスプレイを「利用する」に設定されています。⇒（P.156）

また、キャッチホン・ディスプレイ（キャッチホン割り込み電話番号表示サービス）をご契約になると、お話し中に別の人から電話がかかってきたときに電話番号などが表示されます。⇒（P.99）

## STOP お願い

ナンバー・ディスプレイの契約をしているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「利用しない」になっていると、電話が使用できなくなってしまうです。

ご契約時にナンバー・ディスプレイサービスの開始日時を確認し、ナンバー・ディスプレイサービスが利用可能となつてからは、必ずナンバー・ディスプレイを「利用する」に設定してください。⇒（P.156）

## 電話をかける / ファクシミリを送るとき

電話をかける相手の方またはファクシミリを送る相手の方が本サービスを利用している場合は、いままでどおりの電話のかけかた、またはファクシミリの送りかたで、本商品の電話番号が相手側のディスプレイに表示されます。

### ▶ 通話 / 送信ごとに電話番号を通知しないようにするとき

相手の方の電話番号の前に、番号を表示しない特定番号をダイヤルすると、その通話 / 送信については、電話番号は通知されません。

### ▶ すべての通話 / 送信について電話番号を通知しないようにするとき

局番なしの 1 1 6 番または当社の営業所等へご連絡ください。

### ▶ 相手の方に電話番号を通知すると

意図しない相手に電話番号を知られたりすることがあります。また、電話勧誘など思わぬ使われかたをされることがありますのでご注意ください。

### ▶ 相手の方に電話番号を通知しないと

相手の方が本サービスを利用しているときは、電話をかけてきた人がわからないため、電話に出ていただけないことがあります。

### ▶ 本サービスに関するお問い合わせは

局番なしの 1 1 6 番または当社の営業所等へお問い合わせください。

## STOP お願い

相手の方がナンバー・ディスプレイを利用しているときは、ダイヤルをしてから呼出ベルが聞こえ始めるまでの時間が長くなることがあります。

## 電話がかかってきた / ファクシミリが送られてきたとき

電話に出る前に、電話をかけてきた相手の方またはファクシミリを送ってきた相手の方の電話番号がディスプレイに表示されるので、相手の方を確認してから電話に出ることができます。相手の方の名称が電話帳に登録されている場合は、登録されている名称がディスプレイに表示されます。

### 電話がかかってきた / ファクシミリが送られてきたときの表示例

(本体)

受信中

電話番号を受信中です。

この表示中に、ハンドセットをとって電話に出たり電話をかけたりすることはできません。ハンドセットをとってしまったときは、ハンドセットを戻して、着信ベルが鳴ったらもう一度ハンドセットをとって電話に出てください。

- 電話帳に登録されていない場合

(本体)

着信中

0312345678

(コードレス電話機)

外線着信

0312345678

着信ベルが鳴り、相手の方の電話番号が表示されます。

- 電話帳に登録されている場合

(本体)

着信中  
友達

(コードレス電話機)

外線着信  
友達

0312345678

電話に出ると通話時間が表示されます。

- ▶ 電話をかけてきた / ファクシミリを送ってきた方のダイヤル操作によって、次のような内容が表示されます。

| 電話をかける / ファクシミリを送る方のダイヤル操作                                   | ディスプレイ表示例 |
|--------------------------------------------------------------|-----------|
| 公衆電話からのダイヤル                                                  | 公衆電話      |
| 電話番号を表示しない操作でのダイヤル、または表示しない契約を行ってのダイヤル                       | 非通知       |
| ナンバー・ディスプレイのサービスを提供していないエリアからのダイヤル、または何らかの都合により電話番号を通知できないとき | 表示圏外      |
| 一時的な電話回線の雑音などによりデータが正常に受信できなかったとき、またはドアホン通話中に電話がかかってきたとき     | 受信エラー     |

#### STOP お問い合わせ

- 構内交換機やホームテレホンなどに接続されているときは、ナンバー・ディスプレイをご利用になれないことがあります。
- ブランチ式（並列）接続をすると、発信電話番号が正常に表示されないおそれがあります。⇒（P.18）
- CES（事業所集団電話）に接続しているとき、CES内線からの着信時はナンバー・ディスプレイは提供されません。
- 停電時は、ナンバー・ディスプレイはご利用できません。

## サービスを利用した便利な機能

ナンバー・ディスプレイを利用すると、いろいろな便利な機能を使うことができます。

### 発信電話番号蓄積

かけてきた相手の方の電話番号を記憶する  
電話をかけてきた／ファクシミリを送ってきた相手の方の電話番号は、本体では最大20件まで、コードレス電話機では最大10件まで記憶されます。記憶された電話番号は、最新のものから表示して確認することができます。⇒（P.94）

「公衆電話」「非通知」「表示圏外」「受信エラー」として受信されたものも記憶されます。かけてきた相手の方の電話番号が20件（コードレス電話機では10件）を超えたときは、最も古い電話番号から自動的に消去されます。

### 発信電話番号蓄積プリント

本体に記憶した電話番号などをプリントして確認する  
発信電話番号蓄積機能で記憶された電話番号や名前をプリントすることができます。（着信履歴リスト）⇒（P.146）リストで、電話をかけてきた／ファクシミリを送ってきた相手の方の電話番号や名前を確認してからかけなおすのに便利です。

### 蓄積番号発信

かけてきた方にこちらからかけなおす  
記憶された電話番号をディスプレイに表示させて、こちらから電話をかけなおしたり、ファクシミリを送りなおしたりすることができます。⇒（P.94）

### 非通知留守応答

電話番号を通知してこない相手先には留守応答する  
相手先が電話番号を通知せずに電話をかけてきたときに、着信ベルを鳴らさずに着信して、留守応答することができます。ここで録音された内容は、留守番電話の用件として録音されます。⇒（P.156）

### 着信拒否

電話に出たくない相手先には着信拒否のメッセージを流す  
電話に出たくない相手先からかかってきたときに、着信ベルを鳴らさずに着信して「申し訳ありませんがお取りつぎできません。」というメッセージを流し、自動的に電話を切ることができます。  
⇒（P.98、156）

#### STOP お願い

- ナンバー・ディスプレイを利用した機能は、番号（全桁）が完全に一致した場合のみ動作します。電話帳に電話番号を登録する際に、ポーズ、「＊」、「#」を使用すると、番号が一致したと見なされなくなります。また、電話番号は同一市内の場合でも、必ず市外局番から登録してください。
- 着信拒否や非通知留守応答を「する」に設定している場合でも、本体の登録設定中／コピー中／内線通話中／Lモード操作中は、着信拒否のメッセージ再生や留守応答をせずに電話が切れます。また、ドアホン通話中は着信ベルが鳴ります。

## かけてきた方にこちらからかけなおす（蓄積番号発信）

#### STOP お願い

- あらかじめナンバー・ディスプレイの設定が必要です。⇒（P.92、156）
- ドアホン通話中に電話がかかってきた／ファクシミリが送られてきた場合は、「受信エラー」として記憶されます。
- 記憶された電話番号は、停電時あるいは電源を切ると消去されます。

### 本体で電話をかけなおす

|                      |            |
|----------------------|------------|
| 着信履歴                 | 1 / 2      |
| 受話器をとるかハンズフリーで通話できます |            |
| 相手先                  | 着信日時       |
| 01.友達                | 1/18 15:30 |
| 02.0312345678        | 1/17 18:00 |

## 1 機能ボタン [ 着信履歴 ] を押します。

記憶された電話番号（最大20件）のうち最新のものから順に、着信日時と相手先が表示されます。



### ワンポイント

着信履歴が1件も記憶されていないときは「着信履歴がありません」と表示されます。  
着信履歴リストで確認することもできます。⇒（P.146）

|                      |            |
|----------------------|------------|
| 着信履歴                 | 2 / 2      |
| 受話器をとるかハンズフリーで通話できます |            |
| 相手先                  | 着信日時       |
| 01.友達                | 1/18 15:30 |
| 02.0312345678        | 1/17 18:00 |

## STOP お願い

外から電話がかかっているときは、記憶された電話番号を表示できません。また、表示中に外から電話がかかってきたときは、自動的に表示を終了します。

- 電話をかけなおしたい相手先をローラーを回して選択します。  
最大20件まで順に表示されます。

## ワンポイント

電話帳に登録されている相手先のときは、登録されている相手先名が表示されます。「非通知」「公衆電話」などとして記憶された相手先へは、電話をかけなおすことはできません。待機画面に戻すときは、[ ストップ ] ボタンを押します。

ダイヤル中  
0 3 1 2 3 4 5 6 7 8

通話中      通話時間  
0 : 3 5

登録確認  
0312345678を電話帳 / 着信拒否のどちらに登録しますか？

|          |                                         |
|----------|-----------------------------------------|
| 電話帳登録    |                                         |
| 名前:      | <input type="text"/>                    |
| よみがな:    | <input type="text"/>                    |
| 電話番号:    | <input type="text" value="0312345678"/> |
| メールアドレス: | <input type="text"/>                    |
|          | <input type="text"/>                    |

- 3 ハンドセットをとります。  
ハンズフリーで電話をかけたいときは、ハンドセットをとらずに [ ハンズフリー ] ボタンを押します。
- 4 話しをします。
- 5 用件が済んだらハンドセットを戻します。  
ハンズフリーで話しをしていたときは、[ ハンズフリー ] ボタンを押します。

- ▶ 着信履歴に記憶された電話番号を電話帳に登録するには  
手順1~2の操作を行い、電話帳に登録したい電話番号を選択し、機能ボタン [ 登録 ] を押します。  
機能ボタン [ 電話帳 ] を押します。  
相手先名、よみがな、メールアドレスなどを入力します。  
「文字の入力のしかた」⇒ ( P.166 )  
機能ボタン [ 登録 ] を押すと登録が完了します。

## ワンポイント

登録を中止したいときは [ ストップ ] ボタンを押してください。

登録確認  
0312345678を電話帳 / 着信拒否のどちらに  
登録しますか？

登録完了  
0312345678  
を着信拒否に登録しました

削除確認  
0312345678  
を削除しますか？

削除完了  
0312345678  
を削除しました

- ▶ 着信履歴に記憶された電話番号を着信拒否リストに登録するには  
手順1～2の操作を行い、着信拒否リストに登録したい電話番号を選択し、  
機能ボタン [ 登録 ] を押したあと、機能ボタン [ 着信拒否 ] を押します。

#### ワンポイント

登録を中止したいときは [ ストップ ] ボタンを押してください。

- ▶ 着信履歴に記憶された電話番号を消去するには  
手順1～2の操作を行い、消去したい電話番号を選択し、機能ボタン [ 削  
除 ] を押します。  
機能ボタン [ はい ] を押します。

#### ワンポイント

消去を中止したいときは機能ボタン [ いいえ ] または [ ストップ ] ボタンを押してください。

## コードレス電話機で電話をかけなおす

再ダイヤル  
0312345678

履歴  
0312345678

外線  
0312345678

外線  
00 : 35

- 1** コードレス電話機を充電器からとり、[ 電源 / 切 ] ボ  
タンを押します。  
コードレス電話機を充電器に置いていないとき、またはクイック通話を  
「しない」に設定しているとき (P.164) は、手順2から始めてください。

- 2** [ 再ダイヤル / クリア ] ボタンを押します。

#### ワンポイント

着信履歴の表示中に約20秒間何も操作しない場合は、表示が消えます。

- 3** 電話をかけなおしたい相手先を4方向ボタン [ 下 ]  
[ 上 ] を押して表示させます。

#### ワンポイント

待機画面に戻るときは [ 電源 / 切 ] ボタンを押します。

16桁を超える場合は、4方向ボタン [ 左 ] [ 右 ] を押すことにより確認できます。

- 4** [ 通話 ] ボタンを押します。  
ハンズフリーで電話をかけたいときは、[ ハンズフリー ] ボタンを押し  
ます。

- 5** 話しをします。

## 6 用件が済んだら、コードレス電話機を充電器に戻します。または [ 電源 / 切 ] ボタンを押します。

▶ 着信履歴に記憶された電話番号を消去するには

手順1～3の操作を行い、消去したい電話番号を表示させ、[ # ] ボタンを押します。

[ 1 ] ボタンを押します。

[ セット / 電話帳 ] ボタンを押します。

### ワンポイント

消去を中止したいときは [ 0 ] ボタン押し、[ セット / 電話帳 ] ボタン押し。または [ 電源 / 切 ] ボタンを押してください。

### お願い

電池パックを抜いたり、電池がなくなったりすると、自動的にすべて消去されます。電源を切っても着信履歴の内容は保持されます。

## ファクシミリを送りなおす

原稿をセットしました

画質：ふつう

|                      |            |
|----------------------|------------|
| 着信履歴                 | 1 / 2      |
| 受話器をとるかハンズフリーで通話できます |            |
| 相手先                  | 着信日時       |
| 01 友達                | 1/18 15:30 |
| 02.0312345679        | 1/17 18:00 |

|                      |            |
|----------------------|------------|
| 着信履歴                 | 2 / 2      |
| 受話器をとるかハンズフリーで通話できます |            |
| 相手先                  | 着信日時       |
| 01 友達                | 1/18 15:30 |
| 02.0312345679        | 1/17 18:00 |

## 1 原稿をセットします。

「原稿セットのしかた」⇒ ( P.63 )

現在の画質の設定 ( P.61 ) が表示されます。

## 2 機能ボタン [ 着信履歴 ] を押します。

## 3 ファクシミリを送りなおしたい相手先をローラーを回して選択します。

最大20件まで順に表示されます。

## 4 [ スタート / コピー ] ボタンを押します。

送信を開始します。送信が終わると、「ピーッ」という音がします。

### お願い

原稿は、自動的に排出されます。一時的に排出が止まり、排出されるまでに時間がかかることがあります。無理に引き抜かないでください。

## 電話に出たくない相手先には着信拒否のメッセージを流す(着信拒否)

電話に出たくない相手先を着信拒否に登録しておく、その方からかかってきたときに、着信ベルを鳴らさずに着信して、「申し訳ありませんがお取り次ぎできません。」というメッセージを流し、自動的に電話を切ることができます。

着信拒否リストは、10件まで登録することができます。電話番号を着信拒否に登録したあとは、着信拒否を「する」に設定してください。⇒(P.156)

### 着信拒否の電話番号の登録

|               |
|---------------|
| 着信拒否リスト編集     |
| 1. 0312345678 |
| 2. 0612345678 |

ダイヤルボタンで入力してください

- 1 機能ボタン [メニュー] を押します。
- 2 ローラーを回して「ナンバー・ディスプレイ」を選択し、[L] ボタンを押します。
- 3 ローラーを回して「着信拒否リスト編集」を選択し、[L] ボタンを押します。
- 4 機能ボタン [追加] を押します。
- 5 相手先の電話番号を市外局番から入力します。

#### ワンポイント

すでに着信拒否に10件登録されているときは、「着信拒否リストがいっぱいです」と表示されます。不要な電話番号を削除してください。

途中で登録をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

### 6 [L] ボタンを押します。

#### ワンポイント

着信履歴に記憶された電話番号を着信拒否に登録することもできます。⇒(P.96)

#### ▶ 着信拒否に登録した電話番号を削除するときは

手順1~3の操作をします。

削除する電話番号をローラーを回して選択します。

機能ボタン [消去] を押します。

#### ワンポイント

途中で削除をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。

#### お願い

- ナンバー・ディスプレイをご利用の方で特定の電話番号に対して着信ベルを鳴らさないように設定したときは、緊急の用件でも着信ベルが鳴りませんのでご注意ください。
- 相手先の電話番号を入力する際にボーズを使用すると、番号が一致したと見なされなくなります。同一市内の場合でも必ず市外局番から入力してください。

## お話し中に電話がかかってきたとき（キャッチホン・ディスプレイ）

電話で話しをしているときに、別の方からかかってきた電話番号などをディスプレイで確認してから、電話に出ることができます。相手の方の名称が電話帳に登録されている場合は、登録されている名称がディスプレイに表示されます。キャッチホン・ディスプレイ（キャッチホン割り込み電話番号表示サービス）を利用するためには、当社との契約が必要です。サービスを契約したあと、ナンバー・ディスプレイを「利用する」に設定し、キャッチホン・ディスプレイを「利用する」に設定する（P.156）ことで、このサービスを利用できます。お買い求めいただいたときは、ナンバー・ディスプレイは「利用する」、キャッチホン・ディスプレイは「利用しない」に設定されています。

### STOP お願い

- キャッチホン・ディスプレイをご契約になる場合には、次の点にご注意ください。
  - ファクシミリの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクシミリの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。  
またこの場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホン・ディスプレイの異常ではありませんので、ご了承ください。
  - 通話中にキャッチホン・ディスプレイにより割り込んだ相手がファクシミリの場合は、「ポーポー」という音が聞こえてもノータッチ受信（P.74）ははたらきません。手動受信の操作によりファクシミリを受信することもできますが、受信中は前の方とのお話しに戻ることができません。本体の[キャッチ]ボタンまたはコードレス電話機の[キャッチ/メニュー]ボタンをもう一度押して先に通話していた方とお話してください。  
なお、手動受信の操作をしなかった場合は、ファクシミリを送られてきた相手の方は通信エラーになってしまいます。また続けてファクシミリが送られてくることが考えられますので、早めにお話しを終えられることをお勧めします。

## お話し中に電話がかかってきたときの表示例

通話中の相手の方との通話時間が表示されています。

- 電話帳に登録されていない場合  
(本体) (コードレス電話機)

着信中  
0312345678

外線着信  
0312345678

「ブルルル・ブップッ」というキャッチホンの着信表示音が鳴り、通話中にかけてきた相手の方の電話番号が表示されます。

- 電話帳に登録されている場合  
(本体) (コードレス電話機)

着信中  
友達

外線着信  
友達  
0312345678

本体の[キャッチ]ボタンまたはコードレス電話機の[キャッチ/メニュー]ボタンを押して電話に出ると、通話時間の表示に戻ります。

### STOP お願い

- キャッチホン着信時には、1秒程度通話が途切れます。また、従来の着信表示音に加えて「ピッ」といった割り込み音が入ります。この割り込み音とお話し中の声が重なると、電話番号などが表示されないことがあります。
- 通話中の声により、通話が途切れる場合があります。
- 保留中、留守番電話動作中、コピー中、ファクシミリ送受信、登録操作中、外線転送中、Lモード操作中などは、電話番号などがディスプレイに表示されません。
- 留守録音中にキャッチホンが入ったときは、「ピポッ・ビュッ」という音が録音されます。
- あとからかけてきた方の電話番号などは約30秒間表示されます。
- キャッチホン・ディスプレイで表示された相手の方の電話番号も着信履歴として記憶されます（発信電話番号蓄積）。
- キャッチホン着信時は、着信拒否、非通知留守応答は動作しません。

# その他のサービスを利用する

## メッセージ到着お知らせサービスを利用する

メッセージ到着お知らせサービスとは、当社のメッセージセンタにお客様へのメッセージが録音されたときや、Lモードゲートウェイでお客様宛のメールをお預かりしたときなどに、メッセージがあることを本体のディスプレイ表示でお客様にお知らせするサービスです。

5つのメッセージセンタがご利用できます。センタ1はマジックボックスやキャッチホン、センタ2はLモードのサービスのLメールで利用します。マジックボックスやキャッチホン、Lモードのサービスの詳細については局番なしの116または当社の営業所等へお問い合わせください。

このサービスをご利用になるためには、当社との契約が必要です。

サービスを契約したあと、発信者電話番号表示機能の設定を「する」(P.156)にすることで、このサービスを利用することができます。お買い求めのときは、「する」になっています。なお、「ナンバー・ディスプレイ」をご利用されているお客様の場合、設定は必要ありません。

### メッセージの表示例

メッセージセンタにメッセージがあるとき、本体のディスプレイにメッセージのあるメッセージセンタ番号が次のように表示されると同時に、[メール]ボタンが点灯します。

例 メッセージセンタ1と2にメッセージがある場合

メッセージ 12

また機能ボタン[着信履歴]を押すとメッセージセンタ番号とメディア種別が次のように表示されます。

例 メッセージセンタ1にメディア1とメディア3のメッセージがある場合

センタ1 M1 M3

#### STOP お願い

- 停電時は「メッセージ有り」表示機能はご利用できません。また、「メッセージ 有り」の表示中に停電になった場合は、その後停電が復旧しても表示は戻りません。
- メッセージは通話中、操作中およびアラーム表示中には、「メッセージ 有り」の表示は表示されません。
- 録音メッセージを聞いた後で削除したり、Lメールの受信を行っても、すぐには「メッセージ 有り」の表示が消えない場合があります。「メッセージ有り」表示は、メッセージセンタからのメッセージ消去情報を受信すると自動的に消えます。
- ドアホン通話中にメッセージセンタからメッセージ有り通知を受信すると「受信エラー」となり、「メッセージ有り」の表示はされません。
- ドアホン通話中にメッセージセンタからメッセージ消去情報を受信すると「受信エラー」となり、「メッセージ有り」の表示は消えません。
- 内線呼び出し中にメッセージセンタからメッセージ有り通知およびメッセージ消去情報を受信すると内線呼び出しを中止します。
- ISDN回線をご利用になるには、お申し込みが必要です。局番なしの116番または当社の営業所等へご相談ください。  
Lモードをご利用になるときは、Lモードに対応したターミナルアダプタ(TA)をご使用ください。

## F ネット（ファクシミリ通信網）を利用する

F ネットとは、NTTコミュニケーションズのファクシミリ専用ネットワークです。F ネットに加入すると、通信をより経済的かつ効率的にするさまざまなサービスがご利用になれます。このサービスを利用するためには、NTTコミュニケーションズとの契約が必要です。本サービスの詳細につきましてはNTTコミュニケーションズにお問い合わせください。

### 一斉同報通信

1 回のダイヤル操作で、10 カ所までの宛先に同一原稿を同時に送信できます。F ネット短縮ダイヤルを利用すれば、簡単な操作で最大 10000 カ所までの同報通信が行えます。

### 再コール・不達通知

相手先がお話し中の場合、F ネットが 2 分間隔で 5 回まで、自動的に再コールします。それでも送信できなかったときには、送信内容の一部と送信できなかった理由を通知文でお知らせします。

### 無鳴動自動受信

F ネットを使った受信では、呼出ベルを鳴らさずに自動で受信できます。電話と間違えてハンドセットをとることがないので、1本の電話回線で電話とファクシミリを効率よく使うことができます。

### 自動再送信

一斉同報通信で送信できなかった相手先には、簡単なダイヤル操作だけで再送信することができます。

### 夜間配送指定通信

昼間 F ネットへ原稿を送信し、夜間の割引時間帯に F ネットから相手先への送信をすることができます。

### ファクシミリ案内サービス

レジャー、スポーツ、観光、金融、くらしにかかわるさまざまな情報が簡単に取り出せます。

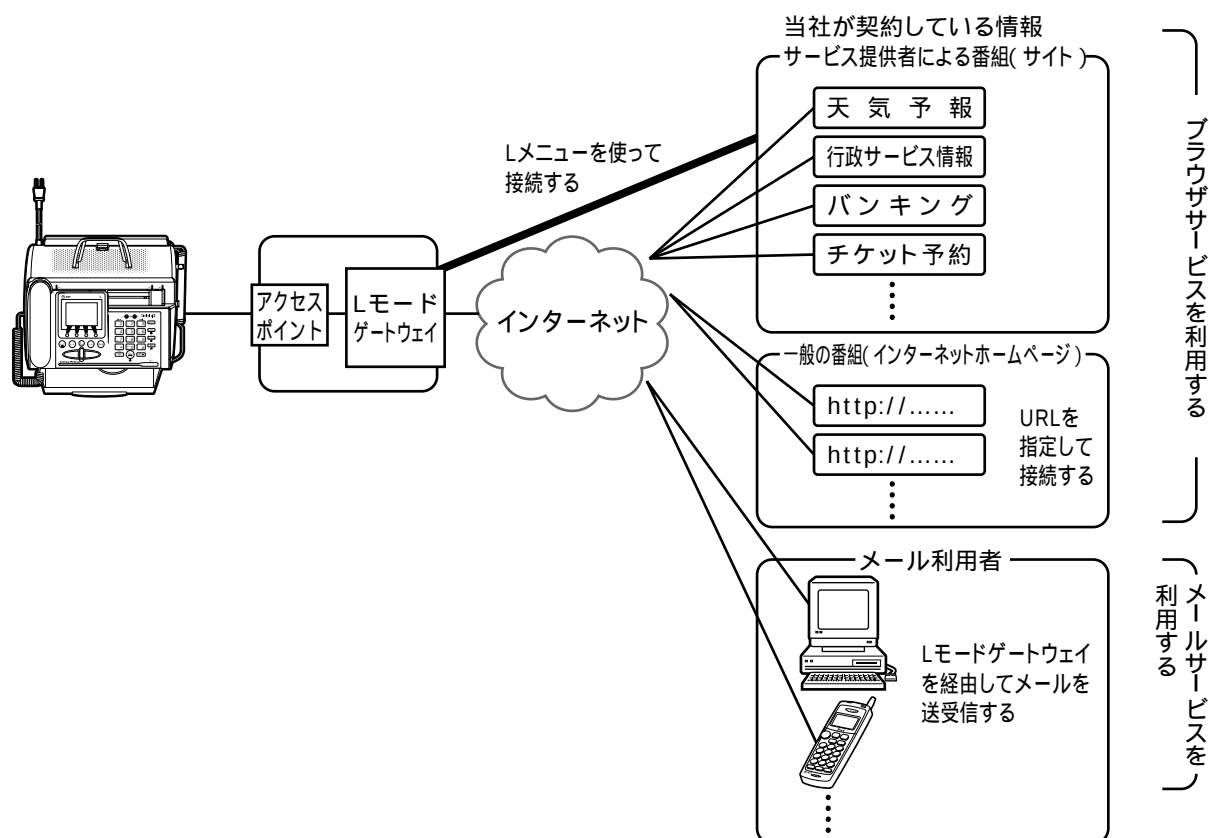
## Lモードをご利用になる前に必ずお読みください

Lモードとは、ブラウザ（情報閲覧）サービスの利用やメールのやりとりといったインターネットの活用が、電話機を使って手軽にお楽しみいただけるサービスです。Lモードを利用するためには、当社との利用契約と同時に月額使用料が必要です。また、当社と契約したあと、Lモードの利用を開始するための操作（P.106）を行う必要があります。

### STOP お願い

- Lモードをご利用になるには、発番号（お客様の電話番号）を通知する必要があります。
- Lモードゲートウェイとの接続中（[L] ボタンとディスプレイの「」が点灯しているとき）は、通信料金がかかります。また、接続中は電話やファクシミリとしてご利用になることができません。
- PBX（構内交換機）ホームテレホンなど発信先の電話番号のほかにダイヤルの先頭に“0”をつける必要がある通信機器に本商品を接続した場合は、Lモードをご利用いただけません。
- Lモード画面表示中は、電話をかけることができません。Lモードの操作を終了し、待機画面に戻ってから電話をかけてください。
- Lモード画面表示中に電話を受けた場合は、他の電話機への転送や保留、ダイヤル送付は行えません。Lモードの操作を終了し、待機画面に戻ってから操作してください。

## こんなことができます



## ブラウザ（情報閲覧）サービスを利用する（⇒ 基本操作P.107～109、⇒ 応用操作P.116～129）

### Lメニューの例

| Lメニュー |         |
|-------|---------|
| ①     | 今日のおすすめ |
| ②     | メニューリスト |
| ③     | 天気予報    |
| ④     | タウンページ  |
| ⑤     | お好みマガジン |

[インターネット] ボタンを押してLモードゲートウェイへ接続すると、Lメニューからお好きなメニューを選択することによってさまざまなサイト（情報サービス提供者が提供する番組）を利用することができます。Lモード対応ページ以外は正しく表示されないことがあります。

## メールサービスを利用する (⇒ 基本操作P.110～115、⇒ 応用操作P.130～143)

[メール] ボタンを押すと、Lメールメニュー (P.110) が表示されます。Lモードゲートウェイへ接続し、メールの送受信をすることができます。Lモード対応の電話機どうしはもちろんのこと、インターネットを経由してEメール (電子メール) とのやりとりもできます。

Lモードゲートウェイに新着メールが蓄積されると、メッセージがあることを通知され、ディスプレイに表示されるのと同時に [メール] ボタンが点灯します。

Lモードゲートウェイでのメールの保存期間は14日間、保存件数は最大200件です。

Lメールメニューからは、次のような操作が行えます。

### 1受信メール一覧

### 2送信済メール一覧

### 3未送信メール一覧

### 4新規メール作成

### 5受信メール読出

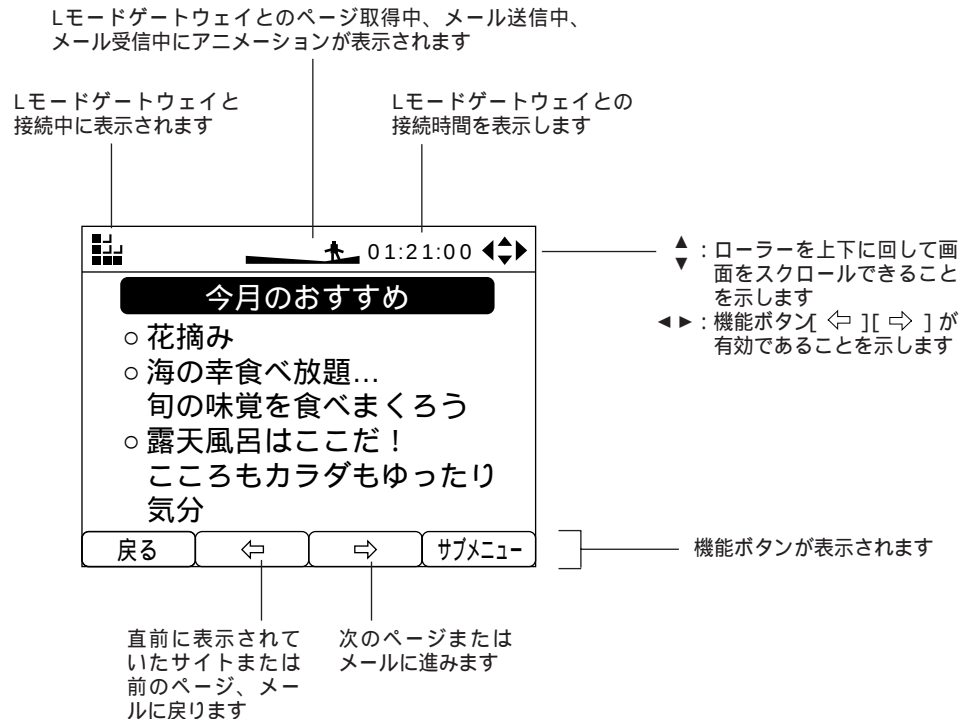
### 6定型文編集

- 1受信メール一覧..... 受信メールを読みなおす⇒ (P.115)  
 特定の受信メールを保護する⇒ (P.138)  
 受信メールを返信する⇒ (P.139)  
 受信メールを他の宛先に転送する⇒ (P.140)  
 送信者のアドレスを電話帳に登録する⇒ (P.141)  
 特定の受信メールを削除する⇒ (P.141)  
 受信メールをまとめて削除する⇒ (P.142)
- 2送信済メール一覧..... 送信済メールを読みなおす⇒ (P.135)  
 送信済メールを編集して送る⇒ (P.135)  
 特定の送信済メールを削除する⇒ (P.136)  
 送信済メールをまとめて削除する⇒ (P.137)
- 3未送信メール一覧..... 保存していた未送信メールを送る⇒ (P.130)  
 未送信メールをまとめて送る⇒ (P.132)  
 未送信メールを編集して送る⇒ (P.133)  
 特定の未送信メールを削除する⇒ (P.134)  
 未送信メールをまとめて削除する⇒ (P.134)
- 4新規メール作成..... 新規メールを作成して送る⇒ (P.110)  
 作成したメールを保存する⇒ (P.112)
- 5受信メール読出..... Lモードゲートウェイがお預かりしているお客様宛のメールを読み出す⇒ (P.113)
- 6定型文編集..... 文字入力に便利な独自の定型文を編集する⇒ (P.143)

## おぼえておいてください

サイトやインターネットホームページを見るときにも、メールの送受信をするときにも共通のLモードサービス全般の基礎知識です。

### Lモード中のディスプレイ表示



### Lモードの操作をしているのに「」が表示されないことがあるが？

Lモードの操作には、Lモードゲートウェイと接続して行う操作と、接続しないで行う操作があります。ディスプレイの「」は、Lモードゲートウェイとの接続中にのみ表示されます。またLモードゲートウェイとの接続中は、[L] ボタンが点灯します。

Lモードゲートウェイに接続しているときにキャッチホンや、キャッチホン・ディスプレイの割り込み音が入ると、通信が不安定になり切断されることがあります。

回線の状態によってはまれにLモードゲートウェイと接続できない場合があります。

### Lモードの操作中は通信料がかかる？

Lモードゲートウェイと接続している間([L] ボタンとディスプレイの「」点灯中)のみ、通信料がかかります。

### Lメールのやりとりに使うアドレスは？

Lメールアドレスを使ってLモード対応の電話機だけでなく、パソコンとのやりとりも行えます。

## ブラウザまたはメール使用中に電話がかかってきたりファクシミリが送られてきたときは？

[Ｌ] ボタンが点灯し、ディスプレイに「」が表示されているときは“お話し中”となり、電話やファクシミリとしては使えません。[Ｌ] ボタンと「」が消えているときには電話が受けられます。

ファクシミリを受けたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してブラウザ、またはメールを終了してください。

## 何もしていないのに「切断されました。」と表示されたら？

切断されました。  
OK

「切断されました。」と表示されたら、回線が切断され [Ｌ] ボタンと「」が消えますので、[Ｌ] ボタンを押してください。この場合でも、表示された状態は保たれます。操作中接続が必要になったときは、もう一度接続が行われます。

Ｌモードゲートウェイと接続中、一定の時間画面操作を何もしないでいると自動的に接続が切断されるのは、切断のし忘れを防止する「無通信監視タイマ」機能のはたらきです。切断までの時間を変更したり、自動的に切断されないように設定することもできます。⇒（P.144）

Ｌモードゲートウェイに接続しているときにキャッチホンや、キャッチホン・ディスプレイの割り込み音が入ると、通信が不安定になり切断されることがあります。

回線の状態によってはまれにＬモードゲートウェイとの接続が中断することがあります。その場合は、もう一度接続の操作から始めてください。

## Ｌモードゲートウェイとの接続を切断したいときは？

[Ｌ] ボタンと「」が表示されているときにＬモードゲートウェイとの接続を切断するには、[ キャッチ ] ボタンを押します。[Ｌ] ボタンと「」が消えても画面が表示された状態は保たれます。

## Ｌモードの操作をやめるときは？

[ ストップ ] ボタンを押すと、Ｌモードの画面から待機画面に戻ります。[Ｌ] ボタンと「」が表示されているときに [ ストップ ] ボタンを押した場合は、Ｌモードゲートウェイとの接続が切断され、待機画面に戻ります。

## 画面に正しく表示されないことがある？

Ｌモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。

GIF形式以外の画像は表示されず、画像の位置にマークが表示されます。また、GIF形式で表示できない場合もあります。

## 「保存中」完了前に電源を切ると？

メール、Bookmark、画面メモの新規登録 / 変更やデータをダウンロードしているときは、電源を切らないでください。電源を切るときには、画面の「保存中」の表示が消え、待機画面に戻ってから切ってください。「保存中」の表示中に電源を切ると、これらのデータは保存されません。

## Lモードが使えるように設定する

本商品をお買い求めになり、Lモードを契約された場合には、次の操作を行ってください。この操作を行うことによって自動的にLモードゲートウェイのアクセスポイントが本商品に登録され、Lモードが利用できるようになります。

### STOP お願い

- 電源コードを抜いたり停電があった場合には、この操作で行った設定が消去されてしまいます。再度以下の操作を行ってください。
- 「接続中です。」または「設定中」と表示されている間は、電話やファクシミリとしてご利用になることができません。

サービス利用時に  
発番号通知する

☐ はい

☐ いいえ

接続中です。

設定中

設定完了

Lトップメニュー

**1 Lメール**

2 Lメニュー

3 マイメニュー

4 インターネット

5 画面メモ

6 Bookmark

- 1** [ L ] ボタンを押します。  
[ いいえ ] を選択し、[ L ] ボタンを押すと「サービスご利用時には発番号通知が必要です。」が表示されます。Lモードをご利用になるときは、[ はい ] が選択されていることを確認し、[ L ] ボタンを押してください。
- 2** [ L ] ボタンを押します。  
「接続中です。」、「設定中」の画面が表示され、自動的に設定が完了します。
- 3** [ L ] ボタンを押します。  
Lトップメニューが表示されます。
- 4** Lモードを終了するときは、[ ストップ ] ボタンを押し待機画面に戻ります。

## Lモードゲートウェイと接続して各種サービスを利用する

Lモードゲートウェイと接続し、情報サービス提供者が提供するサイトを使った各種サービスを利用することができます。画面を見ながら、銀行の残高照会やチケット予約などが行えます。

また、よく利用するサイトをBookmarkに登録すると、そのサイトへの接続がさらに簡単になります。



### お願い

- GIF形式以外の画像は表示されず、画像の位置に☒マークが表示されます。またGIF形式で表示できない場合があります。
- サイトによっては、ご利用の前に別途申し込みが必要な場合があります。
- Lモードゲートウェイと接続中は電話やファクシミリとして使用できません。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。
- Lモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されないことがあります。

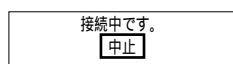


### ワンポイント

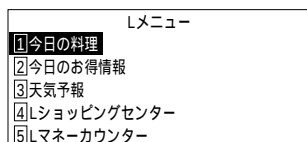
サイトを表示するときに、画像データを表示するかどうかの設定が変えられます。⇒(P.144)

## サイトに接続する

Lモードゲートウェイからサイトに接続する基本的な操作方法です。画面上の操作についての詳細は、「画面上での基本操作」(P.108)を参照してください。



### Lメニューの例



### 1 [インターネット] ボタンを押します。

Lモードゲートウェイとの接続が開始され、[L] ボタンが点灯します。接続が完了すると「」とLメニューが表示されます。



### ワンポイント

「接続中です。」が表示されているときに[L] ボタンを押すと、Lモードゲートウェイへの接続を中止します。

### 2 ローラーを回してコンテンツを選択し、[L] ボタンを押します。

### 3 手順2の操作を繰り返して、目的のサイトに接続します。

### 4 Lモードゲートウェイとの回線を切断するときは、[キャッチ] ボタンを押します。

[L] ボタンと「」が消えます。

### 5 Lモードを終了するときは、[ストップ] ボタンを押して待機画面に戻ります。

## 画面上での基本操作

- 画面をスクロールする  
画面が1画面に表示しきれていないときは、ローラーを下に回して画面をスクロールさせます。上方向に戻るときはローラーを上に戻します。
- リンク先に接続する  
下線がついている項目をローラーを回して選択し、[ L ] ボタンを押すと、別のサイト（リンク先）に接続できます。項目に番号がついている場合は、項目番号をダイヤルボタンで入力するだけでリンク先へ接続できます。
- 前のサイト / ページへ戻る  
機能ボタン [ G ] を押すと、直前に表示されていたサイト / ページに戻ります。
- 先のサイト / ページへ進む  
機能ボタン [ H ] を押すと、先に表示されていたサイト / ページに進みます。
- サブメニューを使う  
サイトを表示しているときに、機能ボタン [ サブメニュー ] を押すと、次のようなサブメニューが表示されます。

### 1Bookmark 登録

2再読込

3URL 参照

4Bookmark

5画面メモ登録

6印刷

ローラーを回して項目を選択し、[ L ] ボタンを押すか、項目番号（1～6）を入力すると、次の操作に進めます。

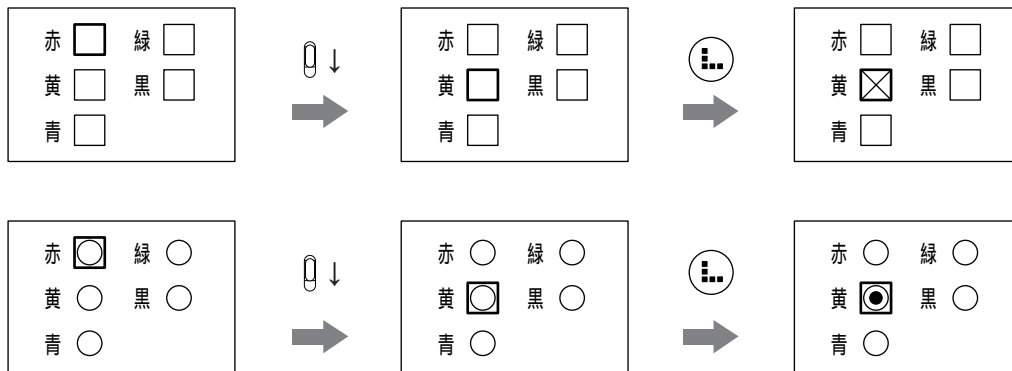
- 1Bookmark登録…表示中のサイトをBookmarkに登録する⇒（P.118）
- 2再読込……………表示中のサイトを新しい情報に更新する⇒（P.123）
- 3URL参照……………表示中のサイトのURLを確認する⇒（P.117）
- 4Bookmark……………Bookmarkに登録してあるサイトを見る⇒（P.118）
- 5画面メモ登録…表示中のサイトを画面メモに登録する⇒（P.121）
- 6印刷……………表示中のサイトを印刷する⇒（P.127）

- 文字を入力する  
ローラーを回して文字を入力したいテキストボックスに太枠を移動し、[ L ] ボタンを押すと、文字入力の画面が表示されます。文字を入力し、[ L ] ボタンを押すと、文字が入力されたテキストボックス画面に戻ります。

|                      |
|----------------------|
| 宛先                   |
| <input type="text"/> |
| 題名                   |
| <input type="text"/> |
| 本文                   |
| <input type="text"/> |

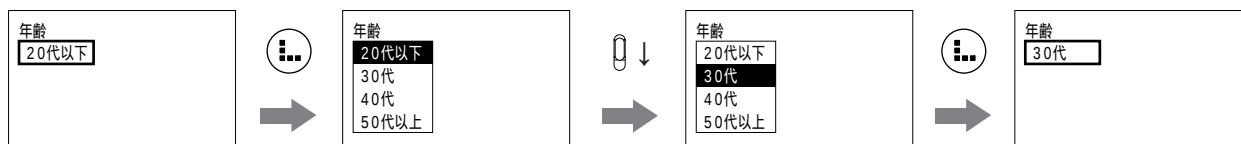
- チェックボックス / ラジオボタンのついた項目を選択する

ローラーを回して太枠を目的の項目に移動させ、[L] ボタンを押して確定します。「☒」または「☒」が、確定された状態です。



- プルダウンメニューから項目を選択する

項目を選択して[L] ボタンを押すと、隠れていた選択肢（プルダウンメニュー）が表示されます。ローラーを回して項目を選択し、[L] ボタンを押すと、プルダウンメニュー表示前の画面に戻ります。



## よく利用するサイトをマイメニューに登録する

よく利用するサイトを表示させ、マイメニューに登録すると、次回からそのサイトに簡単に接続できるようになります。

マイメニューへの登録についてはLモードサービスの説明書をご覧ください。

### STOP お願い

マイメニューに登録できないサイトもあります。

## Lモード用パスワードを変更する

Lメールやサイトによっては「パスワード」が必要になります。

「パスワード」についてはLモードサービスの説明書をご覧ください。

## メールを作成して送信する

メールを送る最も基本的な方法は、新規メールを作成してすぐに送信する方法です。送信したメールは送信済メール一覧に保存（送信済、未送信合わせて最大10件まで）され、読みなおすこともできます。またメールを送るには、以下のような方法もあります。

- ・作成したメールを保存しておき、あとで送信する⇒（P.112、130、132）
- ・未送信メールを編集して送る⇒（P.133）
- ・送信済メールを編集して送る⇒（P.135）
- ・受信したメールを返信する⇒（P.139）
- ・受信したメールを他の宛先に転送する⇒（P.140）

### ワンポイント

保存しておきたくないメールは、送信済メール一覧から削除できます。⇒（P.136）

## 新規メールを作成して送信する

メールを送る最も基本的な方法として、宛先、題名、本文を入力した新規メールを作成し、すぐに送信する手順を説明します。宛先は、電話帳を使って入力することもできます。⇒（P.112）また、定型文を使って文字を入力することもできます。⇒（P.112）

### お願い

- 半角カタカナ、絵文字は相手側に表示されない場合があります。
- 入力可能桁数を越えた場合は、入力した文字は無効となります。
- 未送信メールと送信済メールが合わせて10件保存されていると、新規メールが作成できません。不要なメールを削除してください。
- メール作成中に停電が発生したメールは保存されません。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。

### ワンポイント

電話帳にメールアドレスが登録されている宛先に新規メールを送信する場合、[電話帳]ボタンを押して宛先を選択し、機能ボタン[メール送信]を押すと自動的に宛先が入力されますので、続けて手順6（P.111）の題名の入力を行ってください。

1 受信メール一覧  
2 送信済メール一覧  
3 未送信メール一覧  
4 新規メール作成  
5 受信メール読出  
6 定型文編集

## 1 [メール]ボタンを押します。

Lメールメニューが表示されます。

## 2 ローラーを回して「4新規メール作成」を選択し、[L]ボタンを押します。

「宛先」テキストボックスが選択された状態のメール作成フォームが表示されます。

## 3 [L]ボタンを押します。

文字入力画面が表示されます。

## 4 宛先（半角文字で最大50文字）を入力します。

「文字の入力のしかた」⇒（P.166）

|       |
|-------|
| 宛先    |
| _____ |
| 題名    |
| _____ |
| 本文    |
| _____ |

|                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 文字入力                    | 入力モード：英字           |
| 確定文字                    | 入力文字数（半角換算）22 / 50 |
| tuki@abcdef.ghijk.lmno_ |                    |
| 変換前文字                   | 候補数 0 / 0          |
| _____                   |                    |

|    |                        |
|----|------------------------|
| 宛先 | tuki@abcdef.ghijk.lmno |
| 題名 |                        |
| 本文 |                        |

**5** [ L ] ボタンを押します。

**6** ローラーを回して「題名」テキストボックスを選択し、[ L ] ボタンを押します。

文字入力画面が表示されます。

**7** 題名（最大全角で30文字、半角で60文字分）を入力します。

「文字の入力のしかた」⇒（P.166）

**8** [ L ] ボタンを押します。

|    |  |
|----|--|
| 本文 |  |
|----|--|

**9** ローラーを回して「本文」テキストボックスを選択し、[ L ] ボタンを押します。

本文入力画面が表示されます。

**10** 本文（最大全角500文字分、半角で1000文字分）を入力します。

「文字の入力のしかた」⇒（P.166）

**11** [ L ] ボタンを押します。

メール作成フォームに戻ります。

|     |
|-----|
| 1送信 |
| 2保存 |

**12** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**13** [ L ] ボタンを押します。

Lモードゲートウェイとの接続が開始され、[ L ] ボタンと「」が点灯します。接続が完了するとメールが送信されます。



**ワンポイント**

「接続中です。」または「メール送信中」が表示されているときに [ L ] ボタンを押すと、送信が中止されます。送信が中断されたメールは未送信メール一覧に保存されます。

**14** 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[ L ] ボタンを押します。

回線が切断されます。

そのままLモードを続けたいときは、[ いいえ ] を選択してください。

接続中です。

▼

メール送信中

▼

送信完了  
 切断しますか？

## 自分宛にメールを送ってみましょう

メールが送れるかどうかを試すために、自分宛にメールを送ってみましょう。

「新規メールを作成して送信する」の手順で新規メールを作成します。宛先にはお客様のLモードのメールアドレスを入力してください。

送信が終了したら、「メールを受信して読む」(P.113) の操作を行ってみましょう。

## 電話帳を使って宛先を入力するには

|         |
|---------|
| 1.電話帳呼出 |
| 2.定型文挿入 |
| 3.絵文字挿入 |
| 4.記号挿入  |

|                |            |     |
|----------------|------------|-----|
| 電話帳 1 / 1      |            |     |
| Lボタンを押すと選択できます |            |     |
| 名前             | 電話番号       | メール |
| 友達             | 0312345678 | ✉   |
|                |            |     |

**1** 「新規メールを作成して送信する」の手順3 (P.110) のあとで、機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**2** [L] ボタンを押します。

電話帳が一覧表示されます。メールアドレスが登録されている宛先には「✉」が表示されます。

**3** ローラーを回して目的の宛先を選択し、[L] ボタンを押します。

## 定型文を使って文字を入力するには

あらかじめ登録されている定型文を利用し、文字を入力することもできます。

### ワンポイント

定型文挿入時、入力文字制限数を超えた場合は、入力可能文字数のみが入力されます。  
あらかじめ登録されている定型文は、独自の定型文に変更できます。⇒ (P.143)

**1** 宛先、題名、本文などの入力画面で、機能ボタン [サブメニュー] を押します。

サブメニューの項目は、入力する項目によって異なります。

**2** ローラーを回して「定型文挿入」を選択し、[L] ボタンを押します。

定型文一覧が表示されます。

**3** ローラーを回して目的の定型文を選択し、[L] ボタンを押します。

選択した定型文が文字入力画面のカーソルの位置に挿入されます。

|         |
|---------|
| 1.電話帳呼出 |
| 2.定型文挿入 |
| 3.絵文字挿入 |
| 4.記号挿入  |

|            |             |
|------------|-------------|
| 文字入力       | ㊦ 入力モード：漢かな |
| 連絡ください     |             |
| 遅れます       |             |
| ありがとうございます |             |
| 電話ください     |             |
| 中止です       |             |
| 時間です       |             |
| OKです       |             |
| 行きます       |             |

## 作成したメールを保存する

メールを作成したあと、すぐに送信しないで保存しておくことができます。保存しておいたメールは、未送信メール一覧から送信します。⇒ (P.130、132)

**1** 「新規メールを作成して送信する」の手順1～11の操作 (P.110～111) を行います。

**2** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**3** ローラーを回して「2保存」を選択します。

**4** [L] ボタンを押します。

作成したメールが未送信メール一覧に保存されます。

**5** Lモードの利用を終了するときは、[ストップ] ボタンを押します。

|      |
|------|
| 1.送信 |
| 2.保存 |

|             |
|-------------|
| 未送信メール一覧    |
| パーティ開催のお知らせ |
| お待ちしています    |
| お久しぶりです     |

## メールを受信する

お客様宛のメールは、Lモードゲートウェイがご予約しています。新しいメールをお預りしたことをお知らせする「メッセージ2」という文字がディスプレイに表示されたら（P.100）メール受信の操作を行ってください。受信したメールは受信メール一覧に保存され、すぐに読むことができます。

また、受信メールは受信メール一覧に最大30件まで保存され、すでに30件保存されている場合には、保護されていない古い既読メールが削除されます。

受信メールを利用して、以下のような操作が行えます。

- ・自動的に削除されないように保護する⇒（P.138）
- ・受信したメールを返信する⇒（P.139）
- ・受信したメールを他の宛先に転送する⇒（P.140）
- ・メールの送信元のアドレスを電話帳に登録する⇒（P.141）

### STOP お願い

- お客様に読み出しされたメールは、Lモードゲートウェイ内から削除され、再度読み出しを行うことはできません。
- お客様宛のメールをLモードゲートウェイでお預りする期間は14日間です。また、お預りできるメールは、最大200件です。
- Lモードゲートウェイとの接続中（[L] ボタンとディスプレイの「」が点灯しているとき）は、電話やファクシミリとしてご利用になることができません。
- 本文は全角500文字分まで送受信できます。題名は全角30文字以内、宛先は半角50文字以内で、超過分は削除されます。
- Lモードメールでは、添付ファイルの送受信はできません。
- Lモードゲートウェイとの接続が必要なのは、読み出しを行うときだけです。受信したメールを読んだり、受信メール一覧に保存されているメールを読むときは、Lモードゲートウェイと接続している必要はありません。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。
- Lモードで使用できない絵文字は「」となります。

## メールを受信して読む

新しく受信したメールを読む最も基本的な方法として、Lモードゲートウェイへの読み出しを行い、メール受信後すぐに内容を読む手順を説明します。内容画面についての詳細は、「画面の見かた」（P.114）を参照してください。また、すでに受信済みのメールを読む操作については、「メールを読みなおす」（P.115）を参照してください。

### 1 [メール] ボタンを押します。

Lメールメニューが表示されます。

### 2 ローラーを回して「5 受信メール読出」を選択し、[L] ボタンを押します。

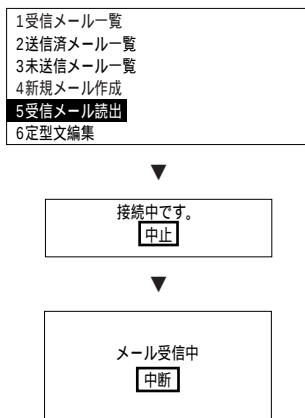
Lモードゲートウェイとの接続が開始され、[L] ボタンと「」が点灯します。接続が完了するとメールを受信します。

### ワンポイント

「接続中です。」または「メール受信中」が表示されているときに[L] ボタンを押すと、メール受信が中止されます。

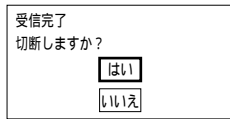
### 新しい受信メールがないときは

「受信メールがありません」と表示されます。[L] ボタンを押すと受信メール一覧が表示されます。Lモードを終了するときは[ストップ] ボタンを押します。



## 「メール限界」と表示されたときは

受信メール一覧がすでにいっぱいです。保護メールと未読メールが合わせて30件あると、新しいメールを受信できません。保護メールの保護を解除したり、不要なメールの削除を行ってください。⇒（P.138、141、142）



### 3 「受信完了 切断しますか？」と表示されたら、[ L ] ボタンを押します。

回線が切断され、[ L ] ボタンと「」が消灯して受信メール一覧が表示されます。最新の受信メールが選択されています。

Lモードを続けて使いたいときは、[ いいえ ] を選択して [ L ] ボタンを押します。

#### ワンポイント

まだ読んでいないメールのタイトルには「」、保護されているメールには「」が付いています。

### 4 [ L ] ボタンを押します。

受信メールの内容が表示されます。

次のメールまたは前のメールを読むときは、機能ボタン [ G ] [ H ] を押します。

### 5 内容の確認が終わったら、機能ボタン [ 戻る ] を押します。

受信メール一覧に戻ります。他の受信メールを読むときは、ローラーを回して目的の受信メールを選択し、手順4～5を繰り返します。

### 6 [ ストップ ] ボタンを押して待機画面に戻ります。

#### 画面の見かた

このメールをLモードゲートウェイ  
でお預かりした日時

送信者のメールアドレスまたは  
名前（電話帳に登録済みの相手  
からの場合、メールアドレスの  
代わりに名前が表示される）

06/08 09:30  
tuki@abcdef.ghijk.lmno  
パーティ開催のお知らせ  
バーベキューパーティを開き  
ます。  
日時：6/23 土曜日

——— 題名（送信者が入力した場合のみ）

- 画面をスクロールする  
メールの内容が1画面に表示しきれていないときは、ローラーを回して上下方向に画面をスクロールします。
- 受信メール一覧画面に戻る  
機能ボタン [ 戻る ] を押すと、受信メール一覧の画面に戻ります。
- サブメニューを使う  
機能ボタン [ サブメニュー ] を押すと、次ページの上のようなサブメニューが表示されます。

|          |
|----------|
| 1保護 / 解除 |
| 2削除      |
| 3返信      |
| 4転送      |
| 5電話帳登録   |
| 6印刷      |

ローラーを回して項目を選択し [ L ] ボタンを押すか、項目番号 ( 1 ~ 6 ) を入力すると、次の操作に進めます。

- 1 保護 / 解除...削除してはいけないメールとして保護する⇒ ( P.138 )
- 2 削除.....表示中のメールをすぐに削除する⇒ ( P.141 )
- 3 返信.....返信メールを作成する⇒ ( P.139 )
- 4 転送.....表示中のメールを別の相手に転送するメールを作成する⇒ ( P.140 )
- 5 電話帳登録...表示中のメールの送信元を電話帳に登録する⇒ ( P.141 )
- 6 印刷.....受信メールの内容を印刷する⇒ ( P.127 )

● 電話番号やメールアドレスを選択する

PHONE TO機能、MAIL TO機能を使用して、簡単に電話をかけたりメールを送信したりすることができます。⇒ ( P.124 ) 目的の内容を選択するには、ローラーを回します。「表示されている情報を使って本体を操作する」( P.124 ) を参照してください。

6 / 2 3 にバーベキューパーティを開催します。  
問い合わせ先は  
tel : 0312345678  
です。  
ふるってご参加ください。

## メールを読みなおす

受信メール一覧から読みたいメールを選択し、内容を見ます。Lモードゲートウェイへは接続しません。内容画面についての詳細は、「画面の見かた」( P.114 ) を参照してください。

|           |
|-----------|
| 1受信メール一覧  |
| 2送信済メール一覧 |
| 3未送信メール一覧 |
| 4新規メール作成  |
| 5受信メール読出  |
| 6定型文編集    |

|             |
|-------------|
| 受信メール一覧     |
| パーティ開催のお知らせ |
| 遅れます        |
| 了解!         |

### 1 [ メール ] ボタンを押します。

Lメールメニューが表示されます。

### 2 [ L ] ボタンを押します。

受信メール一覧が表示されます。最新の受信メールが選択されています。

### 3 [ L ] ボタンを押します。

受信メールの内容が表示されます。

### 4 「メールを受信して読む」の手順5 ~ 6の操作 ( P.114 ) を行います。

# インターネットホームページを見る（URL入力）

見たいホームページのアドレス（URL）を指定してインターネットに接続し、ホームページを見ることができます。また、簡単な操作で表示中のページのURLを確認することができます。

画面操作方法は「画面上での基本操作」を参照してください。⇒（P.108）

## お願い

- データ量の大きいホームページに接続すると、すべての内容が表示できない場合があります。
- GIF形式以外の画像は表示されず、画像の位置に☒マークが表示されます。またGIF形式でも表示できない場合があります。
- Lモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されないことがあります。

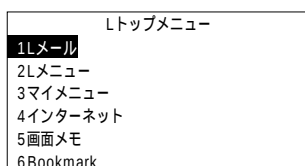
## ワンポイント

気に入ったホームページをBookmarkに登録しておくと、いつでも簡単にそのホームページを見ることができます。⇒（P.118）

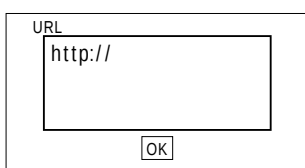
気に入ったホームページを画面メモに保存しておくと、Lモードゲートウェイに接続しなくてもそのホームページを繰り返し見ることができます。⇒（P.121）

再読みを行うと、ページが更新され、最新の情報を見ることができます。⇒（P.123）

## URLを入力してホームページを見る

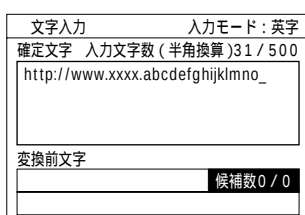


- 1 [L] ボタンを押します。  
Lトップメニューが表示されます。



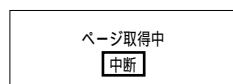
- 2 ローラーを回して「4インターネット」を選択し、[L] ボタンを押します。  
URLフォームが表示されます。

- 3 [L] ボタンを押します。  
URL入力画面が表示されます。



- 4 URL（半角で最大500文字）を入力します。  
「文字の入力のしかた」⇒（P.166）

- 5 [L] ボタンを押します。  
URLフォームに戻ります。



- 6 ローラーを回して「OK」を選択し、[L] ボタンを押します。  
接続が完了すると、目的のインターネットホームページが表示されます。

## ワンポイント

「ページ取得中」が表示されているときに[L] ボタンを押すと、そのページへの接続を中断することができます。中断したときは、直前に表示していたページに戻ります。

- 7 [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

回線を切断して引き続きLモードの操作を続ける場合は、[キャッチ] ボタンを押します。

### 今月のおすすめ

- 花摘み
- 海の幸食べ放題...  
旬の味覚を食べまろう
- 露天風呂はここだ！  
こころもカラダもゆったり気分

## 表示中のページのURLを確認する

1Bookmark登録  
2再読込  
3URL参照  
4Bookmark  
5画面メモ登録  
6印刷

URL  
http://www.xx.zz.co.jp  
OK

**1** ページを表示中に機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**2** ローラーを回して「3URL参照」を選択し、[ L ] ボタンを押します。  
URLが表示されます。

### ワンポイント

全桁表示されていないときは、[ L ] ボタンを押してからローラーを回すと確認できます。  
URL表示画面に戻るときは、再度 [ L ] ボタンを押します。

**3** ページの表示に戻るときは、ローラーを回して「OK」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

# お気に入りのサイト / ホームページを登録する (Bookmark)

Bookmarkとは、本にはさむしおりのようなものです。お気に入りのサイトやホームページをBookmark（最大10件）に登録しておけば、そのサイト/ホームページへの接続や、他のサイト/ホームページからの移動などが簡単に行えます。それぞれのBookmarkにわかりやすいタイトルをつけたり、不要になったBookmarkを削除することもできます。



## お願い

サイトやホームページによってはBookmarkに登録できない場合があります。

## お気に入りのサイト/ホームページをBookmarkに登録する

|             |
|-------------|
| 1Bookmark登録 |
| 2再読み込み      |
| 3URL参照      |
| 4Bookmark   |
| 5画面メモ登録     |
| 6印刷         |

**1** 登録したいサイト/ホームページを表示させます。

**2** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**3** [ L ] ボタンを押します。



### ワンポイント

登録されたサイト/ホームページは、Bookmark一覧にはタイトルまたはURLで表示されます。URLは先頭の500文字まで登録されます。

すでに10件分登録されている場合は「これ以上登録できません」と表示されます。不要なBookmarkを削除してください。

## Bookmarkを使ってサイト/ホームページを見る

|           |  |
|-----------|--|
| Lトップメニュー  |  |
| 1Lメール     |  |
| 2Lメニュー    |  |
| 3マイメニュー   |  |
| 4インターネット  |  |
| 5画面メモ     |  |
| 6Bookmark |  |

|             |  |
|-------------|--|
| Bookmark    |  |
| 1お天気        |  |
| 2料理         |  |
| 3交通         |  |
| 4旅行         |  |
| 5エンターテインメント |  |

**1** [ L ] ボタンを押します。  
Lトップメニューが表示されます。

**2** ローラーを回して「6Bookmark」を選択し、[ L ] ボタンを押します。  
Bookmarkの一覧が表示されます。

**3** ローラーを回して表示させたいサイト/ホームページを選択し、[ L ] ボタンを押します。  
目的のサイト/ホームページが表示されます。

別のサイト/ホームページを表示中にBookmarkを使うときは

- 1** サイト/ホームページ表示中に機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。
- 2** ローラーを回して「4Bookmark」を選択し、[ L ] ボタンを押します。  
Bookmarkの一覧が表示されます。
- 3** ローラーを回して表示させたいサイト/ホームページを選択し、[ L ] ボタンを押します。  
目的のサイト/ホームページが表示されます。

## 不要になったBookmarkを削除する

| Bookmark |
|----------|
| 1お天気     |
| 2料理      |
| 3交通      |
| 4旅行      |

- 1** 「Bookmarkを使ってサイト/ホームページを見る」の手順1～2の操作 ( P.118 ) を行います。  
Bookmarkの一覧が表示されます。

- 2** ローラーを回して削除したいBookmarkを選択します。

- 3** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

- 4** ローラーを回して「2削除」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

Bookmarkが削除され、Bookmarkの一覧に戻ります。

|         |
|---------|
| 1タイトル編集 |
| 2削除     |
| 3URL編集  |

## Bookmarkにタイトルをつける

- 1** 「Bookmarkを使ってサイト/ホームページを見る」の手順1～2の操作 ( P.118 ) を行います。  
Bookmarkの一覧が表示されます。

- 2** ローラーを回してタイトルを編集したいサイト/ホームページを選択します。

- 3** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

| Bookmark   |
|------------|
| 1Fishing   |
| 2料理        |
| 3交通        |
| 4旅行        |
| 5エンターテイメント |

|         |
|---------|
| 1タイトル編集 |
| 2削除     |
| 3URL編集  |

タイトル  
Fishing

OK

**4** [ L ] ボタンを押します。

**5** [ L ] ボタンを押します。

タイトル編集画面が表示されます。

確定文字 入力文字数 (半角換算) 6 / 16  
お天気\_

変換前文字 候補数 0 / 0

**6** タイトル (全角で最大8文字、半角で最大16文字) を編集します。

「文字の入力のしかた」⇒ (P.166)

タイトル  
お天気

OK

**7** [ L ] ボタンを押します。

Bookmark

- 1お天気
- 2料理
- 3交通
- 4旅行
- 5エンターテイメント

**8** ロールーを回して「OK」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

Bookmarkの一覧に戻ります。

# 表示中のページの内容を保存しておく（画面メモ）

表示中のサイトのページ／ホームページを画面メモ（最大3件）に登録し、そのまま画面データとして保存しておくことができます。画面メモは本体に保存されるので、Lモードゲートウェイに接続しなくても、いつでも繰り返し見ることができます。また、気に入った画面メモの画像を待機中の画面としていつもディスプレイに表示させておくことができます。

## 気に入ったページを画面メモに登録する

### 今月のおすすめ

- 花摘み
- 海の幸食べ放題...  
旬の味覚を食べまろう
- 露天風呂はここだ！  
こころもカラダもゆったり  
気分

1Bookmark登録  
2再読込  
3URL参照  
4Bookmark  
5画面メモ登録  
6印刷

**1** 登録したいページを表示させます。

**2** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**3** ローラーを回して「5画面メモ登録」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

画面メモに登録され、手順1の画面に戻ります。



### ワンポイント

すでに3件分登録されている場合は「満杯です」と表示されます。不要な画面メモを削除してからもう一度登録してください。  
ページにより3件登録できない場合があります。

## 保存した画面メモを見る

### Lトップメニュー

1Lメール  
2Lメニュー  
3マイメニュー  
4インターネット  
5画面メモ  
6Bookmark

### 今月のおすすめ

- 花摘み
- 海の幸食べ放題...  
旬の味覚を食べまろう
- 露天風呂はここだ！  
こころもカラダもゆったり  
気分

**1** [ L ] ボタンを押します。  
Lトップメニューが表示されます。

**2** ローラーを回して「5画面メモ」を選択し、[ L ] ボタンを押します。  
画面メモが表示されます。

**3** 画面を切り替えるときは、機能ボタン [ ⇐ ] [ ⇒ ] を押します。

## 不要になった画面メモを削除する

**1** 「保存した画面メモを見る」の手順1～2の操作（P.121）を行います。

画面メモが表示されます。

**2** 機能ボタン [ ⇐ ] [ ⇒ ] を押して削除したい画面メモを表示させます。

**3** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**4** [ L ] ボタンを押します。

表示させていた画面メモが削除されます。

### ワンポイント

画面メモが残っているときは保存されている画面が表示されます。「画面メモなし」と表示されたときは、[ L ] ボタンを押してLトップメニューに戻ります。

1 削除  
2 待機画面登録

## 画面メモを待機画面に表示させる

### お願い

画像によっては、待機画面に表示できない場合があります。

**1** 「保存した画面メモを見る」の手順1～2の操作（P.121）を行います。

画面メモが表示されます。

**2** 機能ボタン [ ⇐ ] [ ⇒ ] を押して待機画面に表示させたい画面メモを表示させます。

**3** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**4** ローラーを回して「2待機画面登録」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

**5** [ L ] ボタンを押します。

登録が完了すると、画面メモに戻ります。

ダウンロードした画像が、自動的に待機画面に表示されます。

1 削除  
2 待機画面登録

# ページを更新して最新の情報を見る（再読込）

ページを表示中に再読込を行うと、ページが更新され、最新の情報が表示されます。たびたび情報が更新されるニュース速報などを見るときに便利です。

|             |
|-------------|
| 1Bookmark登録 |
| 2再読込        |
| 3URL参照      |
| 4Bookmark   |
| 5画面メモ登録     |
| 6印刷         |

**1** サイト/ホームページを表示中に機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**2** ローラーを回して「2再読込」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

再読込が行われます。

**STOP** **お願い**

Lモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されないことがあります。

# 表示されている情報を使って本体を操作する

(PHONE TO機能、MAIL TO機能、WEB TO機能、FAX TO機能)

ページやメールの中に表示されている電話番号やメールアドレス、URLなどを利用して、簡単に電話をかけたり、メール送信、インターネット接続などが行えます。また、ページに表示されたファクシミリ番号を利用してファクシミリデータを受信することができます。

STOP

お願い

Lモードゲートウェイやインターネットとの接続中([L]ボタンとディスプレイの「」が点灯しているとき)は、電話やファクシミリとしてご利用になることができません。

## 表示されている電話番号に電話をかける (PHONE TO 機能)

ページやメールに表示された電話番号へ音声発信することができます。

STOP

お願い

- ページやメールによっては電話番号が反転表示されない場合があります。この場合は、以下の操作で電話をかけることはできません。
- サイトのページやメールに下線の付いた電話番号があるときは、その番号に発信することができます。
- 発信後の通話には通話料金がかかります。

イタリア料理  
「ミラノ」  
春のスペシャルメニュー  
ランチ : 2000円~  
ディナー : 6000円~  
お問い合わせ :  
tel : 0312345678

0312345678  
に発信します。

はい

いいえ

ダイヤル待ち



ダイヤル中  
0312345678

**1** ページまたはメールを表示中に、ローラーを回して電話番号を反転表示させます。

**2** [L] ボタンを押します。

電話番号の確認画面が表示されます。

STOP

お願い

電話番号は必ず確認してください。

**3** [L] ボタンを押します。

相手先を呼び出します。



ワンポイント

Lモードゲートウェイに接続された状態でページやメールを表示させていた場合は、相手先を呼び出す前に、自動的にLモードゲートウェイとの接続を切断します。

通話を終了すると、待機画面に戻ります。

「ダイヤル待ち」や「保存中」表示中に外線着信、メッセージ消去情報、あるいはドアホン着信があるとPHONE TO機能は取り消されますので、外線通話あるいはドアホン通話後、改めて操作してください。

## 表示されているメールアドレス宛にメールを送る (MAIL TO 機能)

サイトのページやメールに下線の付いたメールアドレスがあるときは、簡単な操作でそのメールアドレス宛にメールを送ることができます。

回線が接続された状態でページやメールを表示させている場合は、メール作成フォームが表示される前に、回線をいったん切断するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

STOP

お願い

- Lモードゲートウェイと接続したままにしていると、メール作成中も通話料がかかりますのでご注意ください。
- ページやメールによってはメールアドレスが反転表示されない場合があります。この場合は、以下の操作で送信メールを作成・送信することはできません。

問い合わせ  
Tel : 0312345678  
MailTo : tuki@abcdef.ghijk.lmno

送信メールを作成  
しますか？

宛先  
tuki@abcdef.ghijk.lmno

題名

本文

**1** ページまたはメールを表示中に、ローラーを回してメールアドレスを反転表示させます。

**2** [L] ボタンを押します。

**3** [L] ボタンを押します。

宛先が入力された状態のメール作成フォームが表示されます。

#### ワンポイント

Lモードゲートウェイと接続された状態でページやメールを表示させていた場合は、「センタとの接続を切断しますか？」というメッセージが表示されます。ローラーを回して「はい」または「いいえ」を選択し、[L] ボタンを押すと、メール作成フォームが表示されます。「はい」を選択した場合は回線を切断します。

未送信メールと送信メールが合わせて10件保存されていると、「メール限界」と表示され、送信メールを作成することができません。未送信メールを送信するか、不要な未送信メール、または送信済メールを削除してください。

**4** ローラーを回して「題名」または「本文」テキストボックスを選択します。

**5** 題名や本文を入力し、送信します。

「新規メールを作成して送信する」の手順7以下の操作(P.111)を行います。

## 表示されているURLに接続する (WEB TO 機能)

### お願い

- ページやメールによってはURLが反転表示されない場合があります。この場合は、以下の操作でインターネットに接続することはできません。
- Lモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。

06/09 09:30  
友達  
パーティのお知らせ

会場レストランの案内が<http://www.xxxx.abcdefghijkl.mno>にありますのでご覧ください

**1** メールを表示中に、ローラーを回してURLを反転表示させます。

**2** [L] ボタンを押します。

接続が完了すると目的のサイト/ホームページが表示されます。

## ファクシミリデータを受信する (FAX TO 機能)

サイトのページやメールに下線の付いたファクシミリ番号があるときは、簡単な操作でその番号へ発信し、ファクシミリ受信ができます。

### お願い

- ページやメールによってはファクシミリ番号が反転表示されない場合があります。この場合は、以下の操作でファクシミリデータを受信することはできません。
- 電話番号を必ず確認して、発信してください。
- 発信後のFAX受信には通話料金がかかります。
- Lモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されない場合があります。

☐ 映画情報
 ☐ FAX : 0312345679

0312345679  
 に発信します。
 

はい

いいえ

ダイヤル待ち



ダイヤル中  
 0312345679



ガイダンスに従ってください  
 スタートを押すとFAX受信します

**1** ページまたはメールを表示中に、ローラーを回してファクシミリ番号を反転表示させます。

**2** [ L ] ボタンを押します。  
発信を確認する画面が表示されます。

**3** [ L ] ボタンを押します。  
相手先を呼び出し、回線が接続されると自動的にスピーカからガイダンスが流れます。



#### ワンポイント

「ダイヤル待ち」や「保存中」表示中に外線着信、メッセージ消去情報、あるいはドアホン着信があると、FAX TO機能は取り消されますので、外線通話あるいはドアホン通話後、改めて操作してください。

**4** ガイダンスの内容に応じてダイヤルボタンを押します。



#### ワンポイント

ガイダンスがない場合もあります。

**5** ガイダンスに従って[ スタート ] ボタンを押します。  
ファクシミリ受信が開始され、自動的にプリントされます。



#### ワンポイント

受信を終了すると、待機画面に戻ります。

# ページを印刷する

表示中のページやメールの内容を記録紙に印刷することができます。ページの内容とともに、そのページのURLやメールの内容が印刷されます。

[ サブメニューの例 ]

1Bookmark登録  
2再読込  
3URL参照  
4Bookmark  
5画面メモ登録  
6印刷

印刷しますか？  
はい  
いいえ

印刷中  
中止

**1** ページやメールを表示中に、機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**2** ローラーを回して「6印刷」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

**3** [ L ] ボタンを押します。

印刷が開始されます。印刷を終了すると、ページやメールの画面に戻ります。

## ワンポイント

途中で印刷をやめたいときは、印刷中画面で [ L ] ボタンを押してください。  
印刷中に電話がかかってきた場合には、本体のハンドセットで受けるようにしてください。  
コードレス電話機で電話をとると雑音が聞こえる場合があります。そのような場合は、印刷を中止させてください。  
画像など表示内容により印刷に時間がかかる場合があります。  
ページ印刷中に外線着信があった場合、本体の着信ベルをメロディなどに設定していても (P.148) 強制的に「ベル1」のベル音が鳴ります。  
また、このときには本体の [ ハンズフリー ] ボタンは点滅しません。  
ページ印刷中に回線を切断すると [ L ] ボタンの消灯が遅れることがあります。

[ 印刷例 ]

### ● ページの印刷

液晶ディスプレイ

あ

→  
4倍に拡大  
印刷される

記録紙

あ

表示されている情報を使って本体を操作する  
ページを印刷する

# サイトから新しい着信メロディをダウンロードする

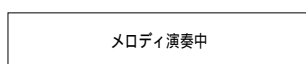
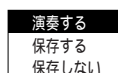
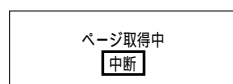
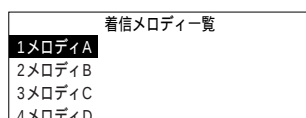
サイトからお好みのメロディのデータを受信（これを「ダウンロード」といいます）し、オリジナルの着信メロディとして使うことができます。ダウンロードしたメロディは自動的にベル音・メロディに設定されます。着信メロディを設定する操作については、P.148を参照してください。

## 着信メロディをダウンロードする

着信メロディのダウンロード完了後、演奏を聴いてから保存するかどうかを判断します。保存できるのは3曲までです。

### お願い

- ダウンロードしたメロディと自作のメロディが、すでに合わせて3曲保存されている場合、新しい着信メロディを保存すると、保存されていたメロディが上書きされ、新たに保存したメロディに置き換えられます。
- Lモードゲートウェイとの接続中（「」が点灯しているとき）は、電話やファクシミリとしてご利用になることができません。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。
- Lモードのメニューコンテンツ以外のコンテンツは正しく表示されないことがあります。
- 試聴を目的としたサイトからのダウンロードの場合など、著作権で保護されているために保存できない場合があります。



**1** メロディがダウンロードできるサイト/ホームページを表示させます。

**2** ローラーを回して、ダウンロードしたいメロディを選択し、[ L ] ボタンを押します。

**3** [ L ] ボタンを押します。  
演奏が開始されます。

**4** 演奏を止めるときは機能ボタン [ 停止 ] を押します。

**5** ローラーを回して、「保存する」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

「保存しない」を選択して [ L ] ボタンを押すと、直前の画面に戻ります。

**6** ローラーを回して、保存先を選択し、[ L ] ボタンを押します。

**7** Lモードを終了するときは、[ ストップ ] ボタンを押します。

回線を切断して引き続きLモードの操作を続ける場合は、[ キャッチ ] ボタンを押します。

# 未送信メール一覧を利用する

未送信のメールや送信できなかったメールは、未送信メール一覧に最大10件まで保存され、送信済メールと合わせて10件を超えると「メール限界」と表示されます。未送信メールを1件ずつまたは一括送信したり、手なおしてから送信したりすることができます。また、すぐに削除したいメールは1件ずつ、またはまとめて削除することができます。

未送信メールの画面についての詳細は、「画面の見かた」(P.131)を参照してください。

## お願い

Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。

## 保存していた未送信メールを送る

未送信メール一覧から送信したいメールを選択し、内容を確認してから送信します。手なおしてから送信する手順については「未送信メールを編集して送る」(P.133)を参照してください。

1受信メール一覧  
2送信済メール一覧  
3未送信メール一覧  
4新規メール作成  
5受信メール読出  
6定型文編集

| 未送信メール一覧    |
|-------------|
| パーティ開催のお知らせ |
| タイトル2       |
| タイトル3       |
| 無題          |
| タイトル5       |

|                           |
|---------------------------|
| tuki@abcdef.ghijk.lmno    |
| パーティ開催のお知らせ               |
| 06/09にパーティを開催します。以下は詳細です。 |
| 日時：2001/6/09              |

1送信  
2編集  
3削除  
4印刷

### 1 [メール] ボタンを押します。

Lメールメニューが表示されます。

### 2 ローラーを回して「3未送信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。

未送信メール一覧が表示されます。最新の未送信メールが選択されています。

### 3 ローラーを回して、送信したい未送信メールを選択し、[L] ボタンを押します。

未送信メールの内容が表示されます。

### 4 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

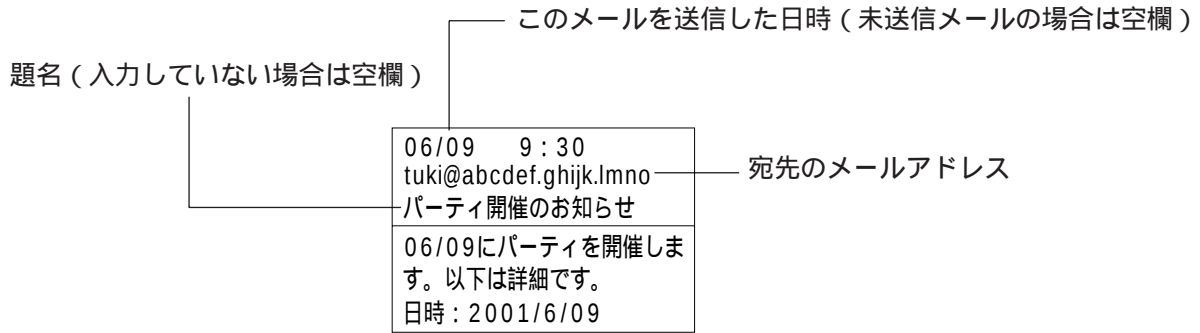
### 5 [L] ボタンを押します。

接続が完了するとメールが送信されます。

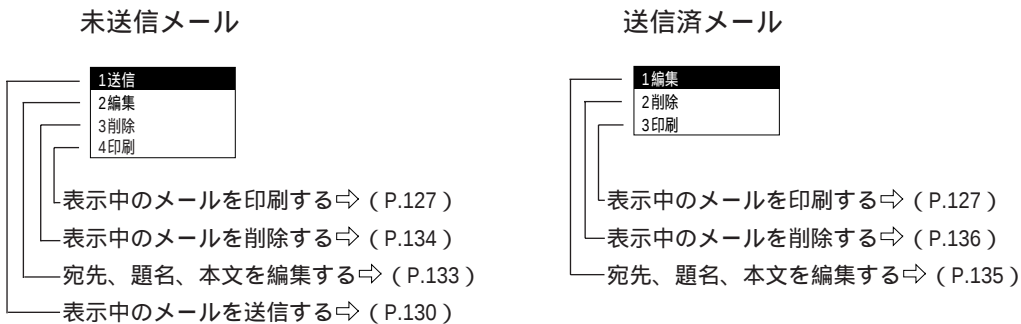
### 6 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[L] ボタンを押します。

そのままLモードを続けたいときは、「いいえ」を選択してください。

## 画面の見かた



- 画面をスクロールする  
メールの内容が1画面に表示しきれないときは、ローラーを回して上下方向にスクロールします。
- 未送信/送信済メール一覧画面に戻る  
機能ボタン [ 戻る ] を押すと、一覧の画面に戻ります。
- サブメニューを使う  
機能ボタン [ サブメニュー ] を押すと、次のようなサブメニューが表示されます。



ローラーを回して項目を選択して [ L ] ボタンを押すか、項目番号を入力すると、次の操作に進めます。

- 他の未送信/送信済メールを見る  
機能ボタン [ G ] [ H ] を押すと前のメール、次のメールに切り替わります。

## 未送信メールをまとめて送る（一括送信）

未送信メール一覧のメールを、まとめて一度に送信することができます。

1受信メール一覧  
2送信済メール一覧  
3未送信メール一覧  
4新規メール作成  
5受信メール読出  
6定型文編集

### 1 [メール] ボタンを押します。

Lメールメニューが表示されます。

### 2 ローラーを回して「3未送信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。

未送信メール一覧が表示されます。

### 3 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

### 4 ローラーを回して「2一括送信」を選択し、[L] ボタンを押します。

接続が完了するとメールが送信されます。



#### ワンポイント

「接続中です。」または「メール送信中」が表示されているときに[L] ボタンを押すと、送信が中断されます。送信が中断された場合、その時点で送信されていないメールのみが未送信メール一覧に残り、送信されたメールは送信済メール一覧に移動します。

### 5 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[L] ボタンを押します。

そのままLモードを続けたいときは、「いいえ」を選択してください。

1一括削除  
2一括送信

## 未送信メールを編集して送る

未送信メールの題名や本文などを手なおしてから送ることができます。

### STOP お願い

未送信メールが送信済メールと合わせて10件保存されていると、「メール限界」と表示され、メールの編集が行えません。未送信メールを送信するか、不要な送信済メールを削除してください。

|                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------|
| tuki@abcdef.ghijk.lmno<br>パーティ開催のお知らせ<br>06/09にパーティを開催します。以下は詳細です。<br>日時：2001/6/09 |
|------------------------------------------------------------------------------------|

|     |
|-----|
| 1送信 |
| 2編集 |
| 3削除 |
| 4印刷 |

|                        |
|------------------------|
| 宛先                     |
| tuki@abcdef.ghijk.lmno |
| 題名                     |
| パーティ開催のお知らせ            |
| 本文                     |

**1** 「保存していた未送信メールを送る」の手順1～3の操作（P.130）を行い、編集するメールの内容を表示させます。

**2** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**3** ローラーを回して「2編集」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

「宛先」テキストボックスが選択された状態のメール作成フォームが表示されます。

**4** ローラーを回して、編集したい項目のテキストボックスを選択し、[ L ] ボタンを押します。  
編集画面が表示されます。

**5** 内容を編集します。  
文字を消去するときは、機能ボタン [ クリア ] を押します。各項目の編集方法は「新規メールを作成して送信する」(P.110)と「文字の入力のしかた」(P.166)を参照してください。

**6** [ L ] ボタンを押します。  
メール作成フォームに戻ります。

**7** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**8** [ L ] ボタンを押します。  
接続が完了するとメールが送信されます。

**9** 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[ L ] ボタンを押します。  
そのままLモードを続けたいときは、「いいえ」を選択してください。  
「未送信メール一覧」画面に戻ります。

|     |
|-----|
| 1送信 |
| 2保存 |

## 特定の未送信メールを削除する

特定の未送信メールを削除することができます。

|                                           |
|-------------------------------------------|
| tuki@abcdef.ghijk.lmno<br>パーティ開催のお知らせ     |
| 06/09にパーティを開催します。以下は詳細です。<br>日時：2001/6/09 |

|     |
|-----|
| 1送信 |
| 2編集 |
| 3削除 |
| 4印刷 |

|                                    |
|------------------------------------|
| 削除しますか？                            |
| <input type="button" value="はい"/>  |
| <input type="button" value="いいえ"/> |

**1** 「保存していた未送信メールを送る」の手順1～3の操作（P.130）を行います。  
未送信メールの内容が表示されます。

**2** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**3** ローターを回して「3削除」を選択し、[L] ボタンを押します。

**4** [L] ボタンを押します。  
メールが一件削除され、未送信メール一覧に戻ります。他の未送信メールを削除するときは、ローターを回して目的のメールを選択し、同様の操作を繰り返します。

**5** [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

## 未送信メールをまとめて削除する（未送信メール一括削除）

未送信メール一覧のメールを一度にすべて削除することができます。

|           |
|-----------|
| 1受信メール一覧  |
| 2送信済メール一覧 |
| 3未送信メール一覧 |
| 4新規メール作成  |
| 5受信メール読出  |
| 6定型文編集    |

|       |
|-------|
| 1一括削除 |
| 2一括送信 |

|                                    |
|------------------------------------|
| 一括削除<br>しますか？                      |
| <input type="button" value="はい"/>  |
| <input type="button" value="いいえ"/> |

**1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。

**2** ローターを回して「3未送信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。  
未送信メール一覧が表示されます。

**3** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**4** [L] ボタンを押します。

**5** [L] ボタンを押します。  
メールが一括削除され、空になった未送信メール一覧に戻ります。

**6** [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

# 送信済メール一覧を利用する

送信し終わったメールは送信済メール一覧に最大10件まで保存されます。送信済メールと未送信メールを合わせて10件を超えるとメール編集時に「メール限界」が表示されます。保存されている送信済メールを読みなおしたり、手なおして別の相手に送信したりすることができます。また、すぐに削除したいメールは1件ずつ、またはまとめて削除することができます。

画面についての詳細は、「画面の見かた」(P.131)を参照してください。

## 送信済メールを読みなおす

送信済メール一覧から読みたいメールを選択し、内容を見ます。

1受信メール一覧  
2送信済メール一覧  
3未送信メール一覧  
4新規メール作成  
5受信メール読出  
6定型文編集

**1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。

**2** ローラーを回して「2送信済メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。  
送信済メール一覧が表示されます。最新の送信済メールが選択されています。

**3** ローラーを回して、内容を確認したい送信済メールを選択し、[L] ボタンを押します。  
送信済メールの内容が表示されます。

**4** 内容の確認が終わったら、機能ボタン[戻る]を押します。  
送信済メール一覧に戻ります。他の送信済メールを読むときは、手順3~4を繰り返します。

**5** [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

送信済メール一覧  
お知らせ  
誕生日おめでとう！  
会議開催通知

03/05 08:26  
tuki@abcdef.ghijk.lmno  
お知らせ  
いつもお世話になります。  
.....

## 送信済メールを編集して送る

送信済メール一覧からメールを選択し、宛名を変えて別の相手に送ったり、本文を手なおして同じ相手に送ったりすることができます。

03/05 08:26  
tuki@abcdef.ghijk.lmno  
お知らせ  
いつもお世話になります。  
.....

1編集  
2削除  
3印刷

宛先  
tuki@abcdef.ghijk.lmno  
題名  
お知らせ  
本文

**1** 「送信済メールを読みなおす」の手順1~3の操作を行い、編集するメールの内容を表示させます。

**2** 機能ボタン[サブメニュー]を押します。

**3** [L] ボタンを押します。  
「宛先」テキストボックスが選択された状態のメール作成フォームが表示されます。

## 4 ローラーを回して、編集したい項目のテキストボックスを選択し、[ L ] ボタンを押します。

編集画面が表示されます。

## 5 内容を編集します。

機能ボタン [ クリア ] を押すと、1文字消去されます。各項目の編集方法は「新規メールを作成して送信する」( P.110 ) と「文字の入力のしかた」( P.166 ) を参照してください。

## 6 [ L ] ボタンを押します。

メール作成フォームに戻ります。

## 7 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

## 8 [ L ] ボタンを押します。

Lモードゲートウェイとの接続が開始され、接続が完了するとメールが送信されます。

## 9 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[ L ] ボタンを押します。

そのままLモードを続けたいときは、「いいえ」を選択してください。未送信メール一覧画面に戻ります。

|     |
|-----|
| 1送信 |
| 2保存 |

## 特定の送信済メールを削除する

特定の送信済メールを削除することができます。

|                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------|
| 03/05 08:26<br>tuki@abcdef.ghijk.lmno<br>お知らせ<br>いつもお世話になります。<br>..... |
|------------------------------------------------------------------------|

|     |
|-----|
| 1編集 |
| 2削除 |
| 3印刷 |

|                                    |
|------------------------------------|
| 削除しますか？                            |
| <input type="button" value="はい"/>  |
| <input type="button" value="いいえ"/> |

## 1 「送信済メールを読みなおす」の手順1～3の操作 ( P.135 ) を行います。

送信済メールの内容が表示されます。

## 2 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

## 3 ローラーを回して「2削除」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

## 4 [ L ] ボタンを押します。

メールが一件削除され、送信済メール一覧に戻ります。他の送信済メールを削除するときは、ローラーを回して目的のメールを選択し、同様の操作を繰り返します。

## 5 [ ストップ ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

## 送信済メールをまとめて削除する（送信済メール一括削除）

送信済メール一覧のメールを、一度にすべて削除することができます。

1受信メール一覧  
2送信済メール一覧  
3未送信メール一覧  
4新規メール作成  
5受信メール読出  
6定型文編集

1一括削除

一括削除  
しますか？

- 1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。
- 2** ローラーを回して「2送信済メール一覧」を選択し、  
[L] ボタンを押します。  
送信済メール一覧が表示されます。
- 3** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。
- 4** [L] ボタンを押します。
- 5** [L] ボタンを押します。  
メールが一括削除され、空になった送信済メール一覧に戻ります。
- 6** [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

# 受信メール一覧を利用する

受信したメールは受信メール一覧に最大30件まで保存されます。未読メールと保護メールを合わせて30件を超えると「メール限界」と表示され、保護されていない古いメールから自動的に削除されます。（未読メールは削除されません）

受信メール一覧を利用して、以下のような操作が行えます。

- ・受信メールを読みなおす⇒（P.115）
- ・自動的に削除されないように、特定の受信メールを保護する⇒（P.138）
- ・受信メールに対する返事を書いて送信する⇒（P.139）
- ・受信メールを他の宛先に転送する⇒（P.140）
- ・メールの送り主のアドレスを電話帳に登録する⇒（P.141）
- ・特定の受信メールを削除する⇒（P.141）
- ・受信メールをすべて削除する⇒（P.142）

受信メールの画面についての詳細は、「画面の見かた」（P.114）を参照してください。

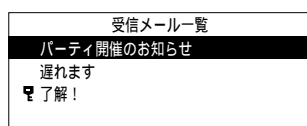
## 特定の受信メールを保護/解除する

大切な受信メールを、自動的に削除されてしまわないように保護します。保護できるメールは最大15件です。

### STOP お願い

すでに15件保護されていると保護メールの設定が行えません。保護を解除するか、不要になった保護メールを削除してください。

**1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。



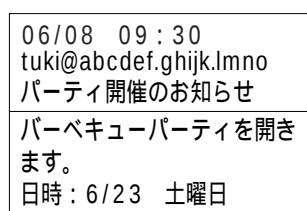
**2** 「1受信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メール一覧が表示されます。最新の受信メールが選択されています。



### ワンポイント

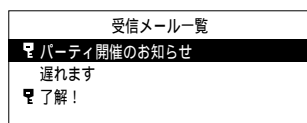
まだ読んでいないメールのタイトルには「」、保護されているメールには「」が付いています。

**3** ローラーを回して、保護したい受信メールを選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メールの内容が表示されます。



**4** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**5** [L] ボタンを押します。  
受信メール一覧画面に一覧に戻ります。保護された受信メールには「」が付きます。  
他の受信メールを保護/解除するときは、ローラーを回して目的のメールを選択し、同様の操作を繰り返します。



**6** [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

### 保護を解除するときは

手順3で保護を解除したい受信メールを選択し、同様の操作を行うと、保護が解除されます。

## 受信メールを返信する（返信メール）

受信したメールを返信することができます。

### STOP お願い

- 未送信メールが送信済メールと合わせて10件保存されていると、「メール限界」と表示され、返信メールが作成できません。  
未送信メールを送信するか、不要な送信済メールを削除してください。
- 送信完了した返信メールは、送信済メールとして保存されます。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。

**1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。

|             |
|-------------|
| 受信メール一覧     |
| パーティ開催のお知らせ |
| 遅れます        |
| 了解！         |

**2** 「1受信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メール一覧が表示されます。

|                        |
|------------------------|
| 06/08 09:30            |
| tuki@abcdef.ghijk.lmno |
| パーティ開催のお知らせ            |
| パーベキューパーティを開き          |
| ます。                    |
| 日時：6/23 土曜日            |

**3** ローラーを回して、返信を出したい受信メールを選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メールの内容が表示されます。

|          |
|----------|
| 1保護 / 解除 |
| 2削除      |
| 3返信      |
| 4転送      |
| 5電話帳登録   |
| 6印刷      |

**4** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

|                        |
|------------------------|
| 宛先                     |
| tuki@abcdef.ghijk.lmno |
| 題名                     |
| Re>パーティ開催のお知らせ         |
| 本文                     |

**5** ローラーを回して「3返信」を選択し、[L] ボタンを押します。

宛先がすでに入力され、「題名」テキストボックスが選択された状態のメール作成フォームが表示されます。

### ワンポイント

題名は「Re> × × ×」と表示されます。「Re>」は、「× × ×」というメールへの返信メールであることを表します。

**6** 必要に応じて題名を編集したあと、本文を入力します。  
入力方法は「新規メールを作成して送信する」(P.110)と「文字の入力のしかた」(P.166)を参照してください。

**7** [L] ボタンを押します。  
メール作成フォームに戻ります。

**8** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**9** [L] ボタンを押します。  
接続が完了するとメールが送信されます。

**10** 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[L] ボタンを押します。  
そのままLモードを続けたい時は、「いいえ」を選択してください。

|     |
|-----|
| 1送信 |
| 2保存 |

## 受信メールを他の宛先に転送する（フォワードメール）

受信したメールをそのまま他の宛先に送るフォワードメールは、転送の機能を利用すると簡単に作成、送信できます。

### STOP お願い

- 未送信メールが送信済メールと合わせて10件保存されていると、「メール限界」と表示され、フォワードメールが作成できません。  
未送信メールを送信するか、不要な送信済メールを削除してください。
- 送信完了したフォワードメールは、送信済メールとして保存されます。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。

|             |
|-------------|
| 受信メール一覧     |
| パーティ開催のお知らせ |
| 遅れます        |
| 了解！         |

|                        |
|------------------------|
| 06/08 09:30            |
| tuki@abcdef.ghijk.lmno |
| パーティ開催のお知らせ            |
| バーベキューパーティを開きます。       |
| 日時：6/23 土曜日            |

|           |
|-----------|
| 1 保護 / 解除 |
| 2 削除      |
| 3 返信      |
| 4 転送      |
| 5 電話帳登録   |
| 6 印刷      |

|                     |
|---------------------|
| 宛先                  |
|                     |
| 題名                  |
| Fw>パーティ開催のお知らせ      |
| 本文                  |
| バーベキューパーティを開きます。    |
| 日時：6/23 土曜日 12:00より |

|                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 文字入力                   | 入力モード：英字            |
| 確定文字                   | 入力文字数（半角換算） 22 / 50 |
| tuki@xxxxxyyyzzzzzzzz_ |                     |
| 変換前文字                  | 候補数 0 / 0           |
|                        |                     |

|      |
|------|
| 1 送信 |
| 2 保存 |

### 1 [メール] ボタンを押します。

Lメールメニューが表示されます。

### 2 「1受信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。

受信メール一覧が表示されます。

### 3 ローラーを回して、転送したい受信メールを選択し、[L] ボタンを押します。

受信メールの内容が表示されます。

### 4 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

### 5 ローラーを回して「4転送」を選択し、[L] ボタンを押します。

題名と本文がすでに入力され、「宛先」テキストボックスが選択された状態のメール作成フォームが表示されます。

### ワンポイント

題名は「Fw> × × × ×」と表示されます。「Fw>」は、「× × × ×」というメールのフォワードメールであることを表します。

### 6 [L] ボタンを押します。

宛先入力画面が表示されます。

### 7 宛先（半角で最大50文字）を入力します。

「文字の入力のしかた」⇒（P.166）

「電話帳を使って宛先を入力するには」⇒（P.112）

### 8 [L] ボタンを押します。

メール作成フォームに戻ります。

### 9 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

### 10 [L] ボタンを押します。

接続が完了するとメールが送信されます。

### 11 「送信完了 切断しますか？」と表示されたら、[L] ボタンを押します。

そのままLモードを続けたいときは「いいえ」を選択してください。

## 送信元のメールアドレスを電話帳に登録する

メールの送信元のメールアドレスを、簡単な方法で電話帳に登録することができます。

### STOP お願い

電話帳がすでに100件保存されていると、登録できません。不要な電話帳を削除してください。

**1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。

**2** 「1受信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メール一覧が表示されます。

**3** ローラーを回して、電話帳に登録したい受信メールを選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メールの内容が表示されます。

**4** 機能ボタン [サブメニュー] を押します。

**5** ローラーを回して「5電話帳登録」を選択し、[L] ボタンを押します。

電話帳登録フォームが表示され、メールアドレスは自動的に登録されます。

**6** 各項目を入力し、電話帳登録を行います。  
「電話帳を登録する」(P.35) の手順3以下の操作を行います。メールアドレスの入力は省略できます。

|             |
|-------------|
| 受信メール一覧     |
| パーティ開催のお知らせ |
| 遅れます        |
| 了解!         |

|                        |
|------------------------|
| 06/08 09:30            |
| tuki@abcdef.ghijk.lmno |
| パーティ開催のお知らせ            |
| パーベキューパーティを開きます。       |
| 日時: 6/23 土曜日           |

|        |
|--------|
| 1保護/解除 |
| 2削除    |
| 3返信    |
| 4転送    |
| 5電話帳登録 |
| 6印刷    |

|                                 |
|---------------------------------|
| 電話帳登録                           |
| 名前: 友達                          |
| よみがな: トゲチ                       |
| 電話番号: 0312345678                |
| メールアドレス: tuki@abcdef.ghijk.lmno |
|                                 |

## 特定の受信メールを削除する

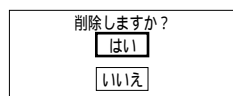
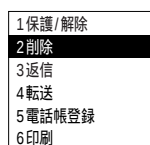
受信メールは、保護メール、未読メールを除き古い順に自動的に削除されますが、すぐに削除したいメールは、保護メールも含め削除することができます。受信メール一覧のメールを、一度にすべて削除することもできます。⇒ (P.142)

**1** [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。

**2** 「1受信メール一覧」を選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メール一覧が表示されます。

**3** ローラーを回して、削除したい受信メールを選択し、[L] ボタンを押します。  
受信メールの内容が表示されます。

|             |
|-------------|
| 受信メール一覧     |
| パーティ開催のお知らせ |
| 遅れます        |
| 了解!         |



**4** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**5** ローラーを回して「2削除」を選択し、[ L ] ボタンを押します。

**6** [ L ] ボタンを押します。  
メールが一件削除され、受信メール一覧に戻ります。他の受信メールを削除するときは、手順3～6の操作を繰り返します。

**7** [ ストップ ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

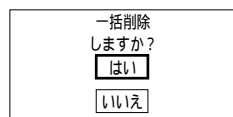
## 受信メールをまとめて削除する

受信メール一覧のメールを、一度にすべて削除することができます。保護メールだけ残しておくこともできます。

**1** [ メール ] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。

**2** 「1受信メール一覧」を選択し、[ L ] ボタンを押します。  
受信メール一覧が表示されます。  
保護メールには「」がついています。

1一括削除



**3** 機能ボタン [ サブメニュー ] を押します。

**4** [ L ] ボタンを押します。

**5** [ L ] ボタンを押します。  
メールが一括削除され、空になった受信メール一覧に戻ります。



### ワンポイント

受信メール一覧に保護メールが含まれていた場合は、「保護メールも削除しますか?」というメッセージが表示されます。ローラーを回して「はい」または「いいえ」を選択し、[ L ] ボタンを押してください。「いいえ」を選択すると、保護メールは削除されずに残ります。

**6** [ ストップ ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

# 独自の定型文を編集する

メールを作成するときに便利な定型文は、あらかじめ次の10種類が登録されています。

連絡ください  
遅れます  
ありがとうございます  
電話ください  
中止です  
時間です  
OKです  
行きます  
NGです  
ごめんなさい

## 定型文を編集する

あまり利用しない定型文をほかの文に変えたり、部分的に編集したりして、より使いやすい定型文を作ることができます。ここでは例として、「中止です」という定型文を「こんにちは」に変える手順を説明します。同様の方法で、「連絡ください」を「至急連絡ください」にしたり、「電話ください」を「0312345678に電話ください」に変えるなど、部分的に編集することもできます。使い勝手に合わせて、独自の定型文を作ってください。

|           |
|-----------|
| 1受信メール一覧  |
| 2送信済メール一覧 |
| 3未送信メール一覧 |
| 4新規メール作成  |
| 5受信メール読出  |
| 6定型文編集    |

|            |
|------------|
| 連絡ください     |
| 遅れます       |
| ありがとうございます |
| 電話ください     |
| 中止です       |
| 時間です       |
| OKです       |
| 行きます       |

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 文字入力  | ⑤入力モード：漢かな         |
| 確定文字  | 入力文字数(半角換算) 8 / 50 |
| 中止です  |                    |
| 変換前文字 | 候補数 0 / 0          |

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 文字入力  | ⑤入力モード：漢かな          |
| 確定文字  | 入力文字数(半角換算) 10 / 50 |
| こんにちは |                     |
| 変換前文字 | 候補数 0 / 0           |

|            |
|------------|
| 連絡ください     |
| 遅れます       |
| ありがとうございます |
| 電話ください     |
| こんにちは      |
| 時間です       |
| OKです       |
| 行きます       |

- 1 [メール] ボタンを押します。  
Lメールメニューが表示されます。
- 2 ローラーを回して「6 定型文編集」を選択し、[L] ボタンを押します。  
定型文一覧が表示されます。
- 3 ローラーを回して、編集したい定型文を選択し、[L] ボタンを押します。  
定型文編集画面が表示されます。
- 4 定型文(全角で最大25文字、半角で最大50文字)を編集します。  
文字の消去や入力の方法は「文字の入力のしかた」(P.166)を参照してください。
- 5 [L] ボタンを押します。  
編集した定型文が登録されます。
- 6 [ストップ] ボタンを押すと待機画面に戻ります。

# Lモードの設定変更機能 / 機種変更時に便利な機能（Lモード設定）

Lモードの利用に関する設定を確認したり、変更したりすることができます。また、機種変更をされる場合に、本電話機に登録されている電話帳やBookmarkのデータが引き続きご利用になれるようにするための便利な機能が用意されています。

## 1 画像表示設定

2 端末機器自動設定  
3 センタ番号確認  
4 電話帳データ送信  
5 Bookmarkデータ送信  
6 無通信監視タイマ

### 1 画像表示設定 ⇔ ( P.162 )

ページを表示するときに、画像データも表示するかどうかの設定が変更されます。

「しない」に設定すると、画像表示の部分にが表示されます。また、「する」に設定しても、画像の種類によっては表示できない場合があります。

### 2 端末機器自動設定 ⇔ ( P.162 )

Lモードを開始する操作（P.106）と同様の、アクセスポイントの電話番号を自動的に登録するための設定です。P.106の操作を行い、すでにLモードをご利用になっている場合、この操作は不要です。

### 3 センタ番号確認 ⇔ ( P.162 )

アクセスポイントの電話番号が確認できます。

アクセスポイントの電話番号が登録されていないときは表示されません。

### 4 電話帳データ送信 ⇔ ( P.145 )

電話帳の登録内容を一時的にLモードゲートウェイに保管し、機種変更後にダウンロードして使用することができます。

### 5 Bookmarkデータ送信 ⇔ ( P.145 )

Bookmarkの登録内容を一時的にLモードゲートウェイに保管し、機種変更後にダウンロードして使用することができます。

### 6 無通信監視タイマ ⇔ ( P.162 )

Lモードゲートウェイと接続しているときに、一定の時間Lモードゲートウェイと通信（メール送信、受信、ページ取得中）が行われないと自動的に回線が切断されるようになっています。この切断までの時間を1分から10分まで、または「無監視」に設定することができます。お買い求め時は3分に設定されています。「無監視」に設定すると自動的に回線が切断されません。

## STOP お願い

- 画像表示設定を「する」に設定しても、GIF形式以外の画像データは表示できません。またGIF形式であっても表示できない場合があります。
- 無通信監視タイマを「無監視」に設定する場合は、Lモードのご利用が終了したあと、回線を切断するのを忘れないようにご注意ください。

## 電話帳/Bookmarkデータを送信する（データアップロード）

電話帳/Bookmarkデータは、お客様自身宛の送信メールとしてLモードゲートウェイに送信され、保管されます。機種変更後の電話機で、保管されていたデータの受信（ダウンロード）操作を行うと、電話帳やBookmarkの登録内容が引き続きご使用になれます。

ここでは例として電話帳データを送信（アップロード）する手順を説明します。

### STOP お願い

- Lモードゲートウェイに送信された電話帳/Bookmarkデータは、送信済一覧には保存されません。
- 電話帳データ送信時にデータがない場合は、「データがありません。」と表示されます。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。

**1** 機能ボタン [メニュー] を押します。

**2** ローラーを回して「9 Lモード設定」を選択し、[L] ボタンを押します。

**3** ローラーを回して「4 電話帳データ送信」を選択し、[L] ボタンを押します。

Bookmarkデータを送信する場合は「5 Bookmarkデータ送信」を選択し、[L] ボタンを押します。

**4** [L] ボタンを押します。

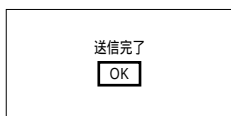
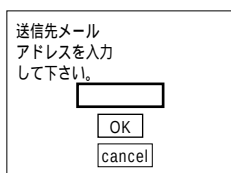
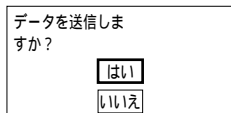
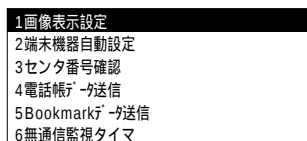
**5** [L] ボタンを押します。  
送信先入力画面が表示されます。

**6** お客様のLモードのメールアドレスを入力し、[L] ボタンを押します。

**7** ローラーを回して「OK」を選択し、[L] ボタンを押します。

接続が完了するとメールが送信されます。

**8** 「送信完了」と表示されたら、[L] ボタンを押します。



## 電話帳/Bookmarkデータをダウンロードするには ⇨ (P.162)

機種変更後、Lモードが使えるように電話機を設定してから通常のメール受信の操作を行います。

受信操作中に「...から転送された電話帳データをコピーしますか？」と表示されたら[L] ボタンを押し、その後「コピー元アドレスを入力して下さい。」と表示されたらお客様のLモードのメールアドレスを入力してください。自動的に電話帳/Bookmarkが登録されます。

### STOP お願い

- すでに電話帳やBookmarkが登録されている電話機でデータダウンロードを行うと、登録されているデータにダウンロードしたデータが追加されます。
- 機種によってはLモードゲートウェイに保管した電話帳、Bookmarkが正常にダウンロードされない場合があります。
- データアップロードを行った電話機とデータダウンロードを行うメールアドレスが一致しないと、ダウンロードできません。
- 電話帳/Bookmarkデータは受信メールとして受信されますが、受信メール一覧には保存されません。
- Lモードゲートウェイと接続中は通信料金がかかります。

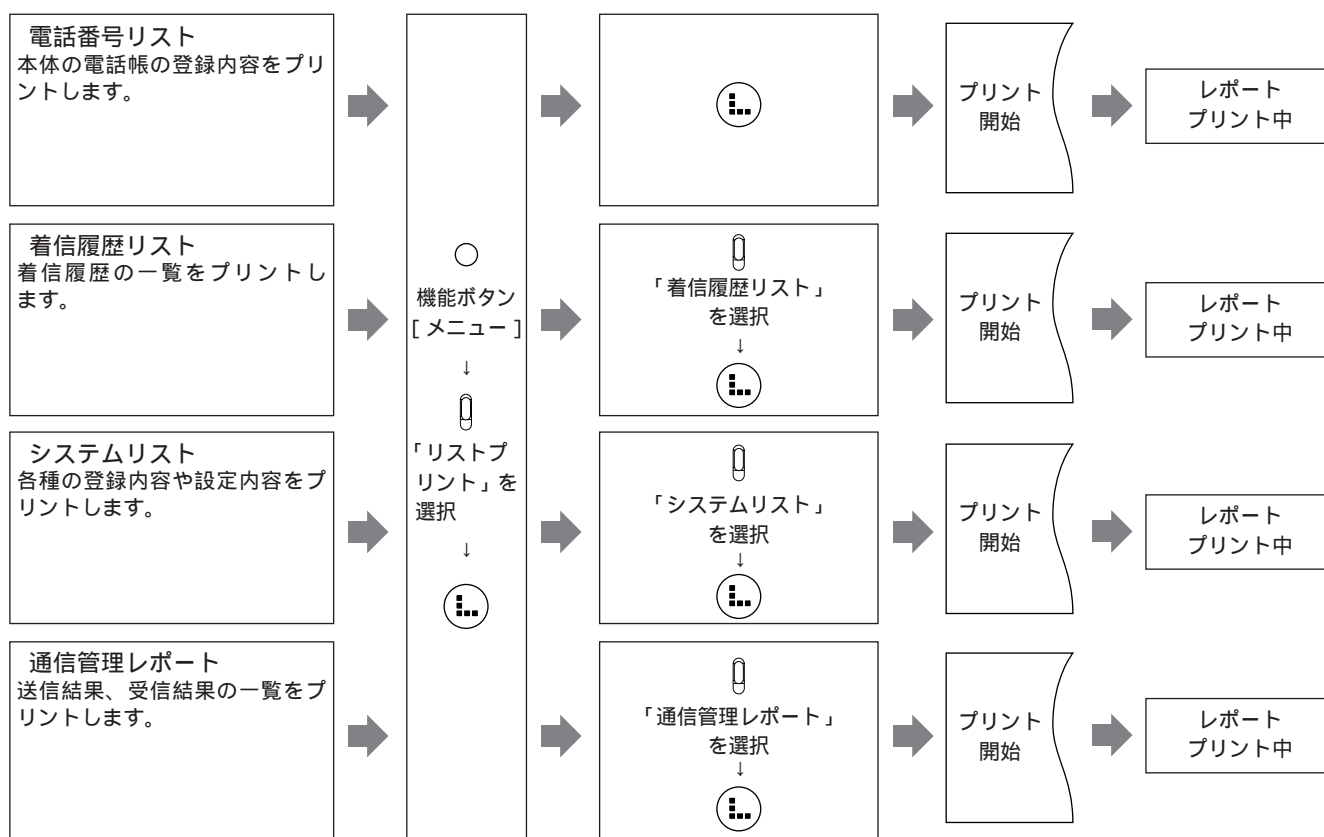
# 本体での登録・設定

## リストプリント

途中でプリントをやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。

### 表記の説明

- : 機能ボタン [ メニュー ] を押します。
- 🔄 : ローラーを回します。
- ⋮ : [ L ] ボタンを押します。



コードレス電話機の電話帳の登録内容と記憶した着信履歴の内容は、プリントできません。

### 電話番号リストのプリント例

| 電話番号 リスト (1)       |                                                   |
|--------------------|---------------------------------------------------|
| 2001年 4月 1日 15時30分 |                                                   |
| 相手先                | 電話番号 / メールアドレス                                    |
| アイテ 1              | 0 3 1 2 3 4 5 6 7 8<br>0312345678@xxxx.yyyy.ne.jp |
| アイテ 2              | 0 6 1 2 3 4 5 6 7 8<br>tuki@abcdef.ghijk.lmno     |
|                    |                                                   |

## 着信履歴リストのプリント例

| 着信履歴 リスト           |              |            |      |
|--------------------|--------------|------------|------|
| 2001年 4月 1日 15時30分 |              |            |      |
| NO.                | 着信日時         | 着信データ      | 相手先  |
| 1                  | 4月 1日 11時57分 | 0312345678 | ハ`ハ` |
| 2                  | 4月 1日 10時22分 | 0612345678 |      |
| 3                  | 4月 1日 9時38分  | 公衆電話       |      |
| 4                  | 4月 1日 9時05分  | 0312341111 |      |
| 5                  | 4月 1日 8時13分  | 非通知        |      |

## システムリストのプリント例

| システム リスト           |             |
|--------------------|-------------|
| 2001年 4月 1日 15時30分 |             |
| 項 目                | 内 容         |
| 着信モード              | 電話専用        |
| ベル音・メロディ           | ベル1         |
| ノータッチ受信            | する          |
| 背景画面               | 自動切替        |
| 画面コントラスト           | レベル2        |
| 読み取り濃度             | ふつう         |
| 海外通信               | しない         |
| 保留メロディ             | 新世界より「第2楽章」 |
| 回線種別               | プッシュ回線      |
| ドアホン1              | なし          |
| ドアホン2              | なし          |

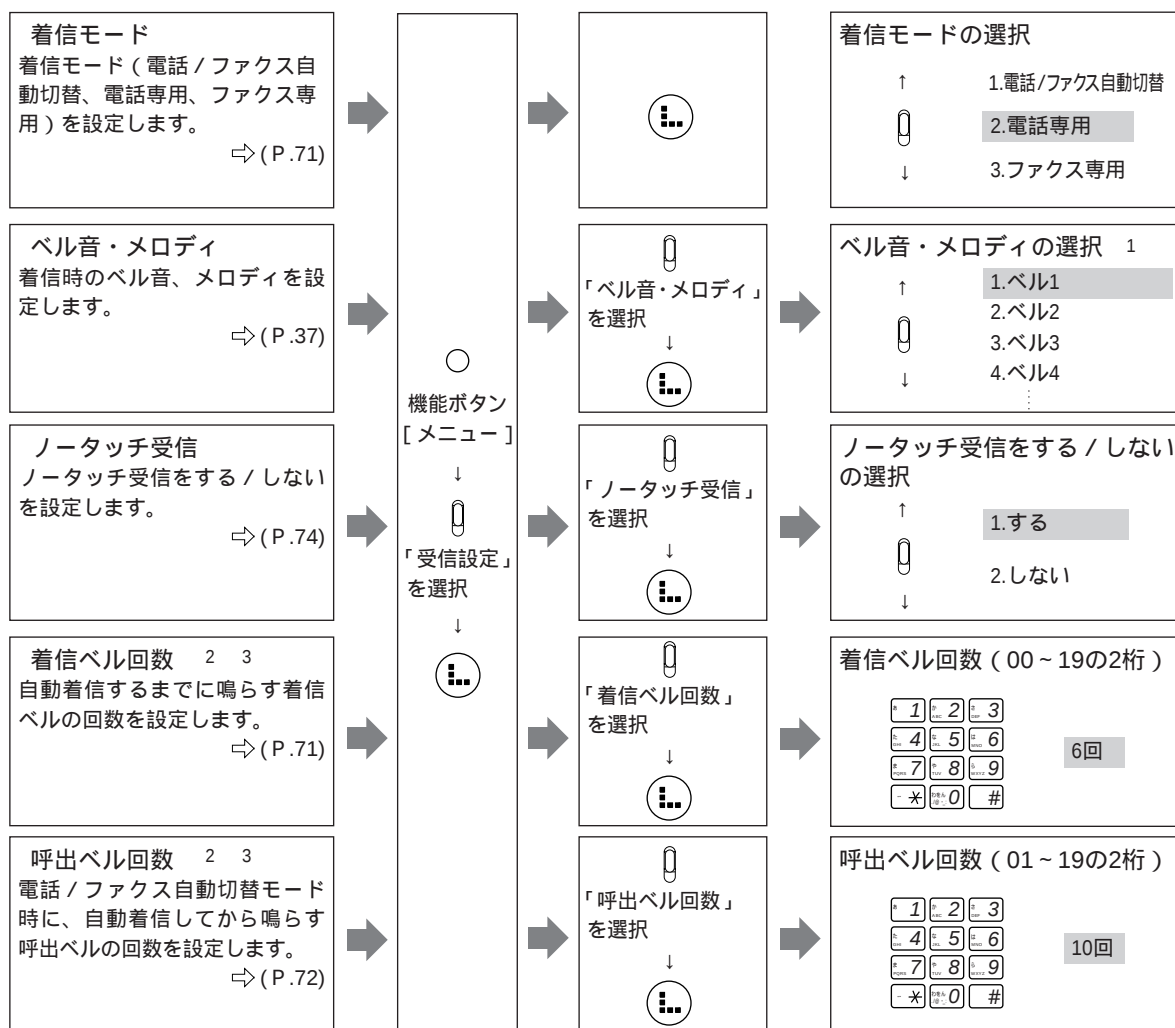
## 通信管理レポートのプリント例

| 通信 管理 レポート         |        |            |     |    |      |
|--------------------|--------|------------|-----|----|------|
| 2001年 4月 1日 16時00分 |        |            |     |    |      |
| (送信)               |        |            |     |    |      |
| 通信開始日時             | 通信時間   | 相手先        | モード | 枚数 | 通信結果 |
| 4月 1日 14時54分       | 23秒    | 0312345679 | G3  | 0  | 通信異常 |
| 4月 1日 14時58分       | 29秒    | 0612345679 | ECM | 1  | O.K. |
| (受信)               |        |            |     |    |      |
| 通信開始日時             | 通信時間   | 相手先        | モード | 枚数 | 通信結果 |
| 4月 1日 13時36分       | 39秒    | 0312341111 | ECM | 1  | O.K. |
| 4月 1日 14時37分       | 02分16秒 | 0312342222 | ECM | 0  | 通信異常 |

途中で登録・設定をやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。

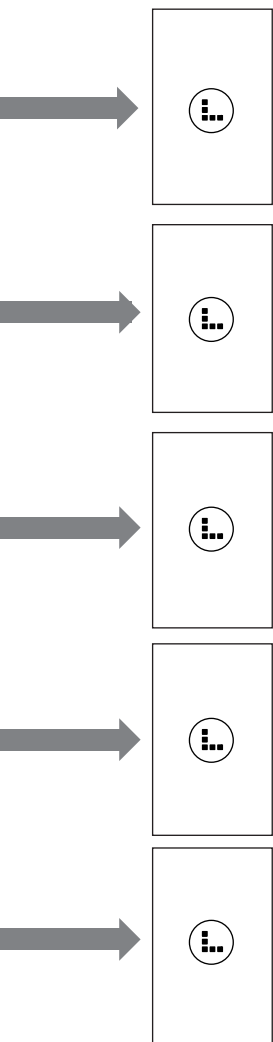
お買い求めのときは、 に設定されています。

## 受信設定



1 ベル音・メロディは以下の18種類から選択できます。  
1.ベル1、2.ベル2、3.ベル3、4.ベル4、5.ベル5、6.チャイム1、7.チャイム2、8.鉄琴、9.チャルメラ、10.SL、11.ひいらぎかざろう、12.メサイヤ「ハレルヤコーラス」、13.カルメン「前奏曲」、14.四季「春」～第1楽章、15.禿山の一夜、16～18.ダウンロードした着信メロディ (P.128)、オリジナルメロディ (P.152)

2 ベルの回数は回線からのベル音の回数で、ベル1回は約3秒です。  
3 着信モードが「電話専用」に設定されているときは、「着信ベル回数」「呼出ベル回数」の表示はされません。また、「ファクス専用」に設定されているときは、「呼出ベル回数」の表示はされません。



#### 表記の説明

- : 機能ボタン [ メニュー ] などを押します。
- 🌀 : ローラーを回します。
- Ⓛ : [ L ] ボタンを押します。

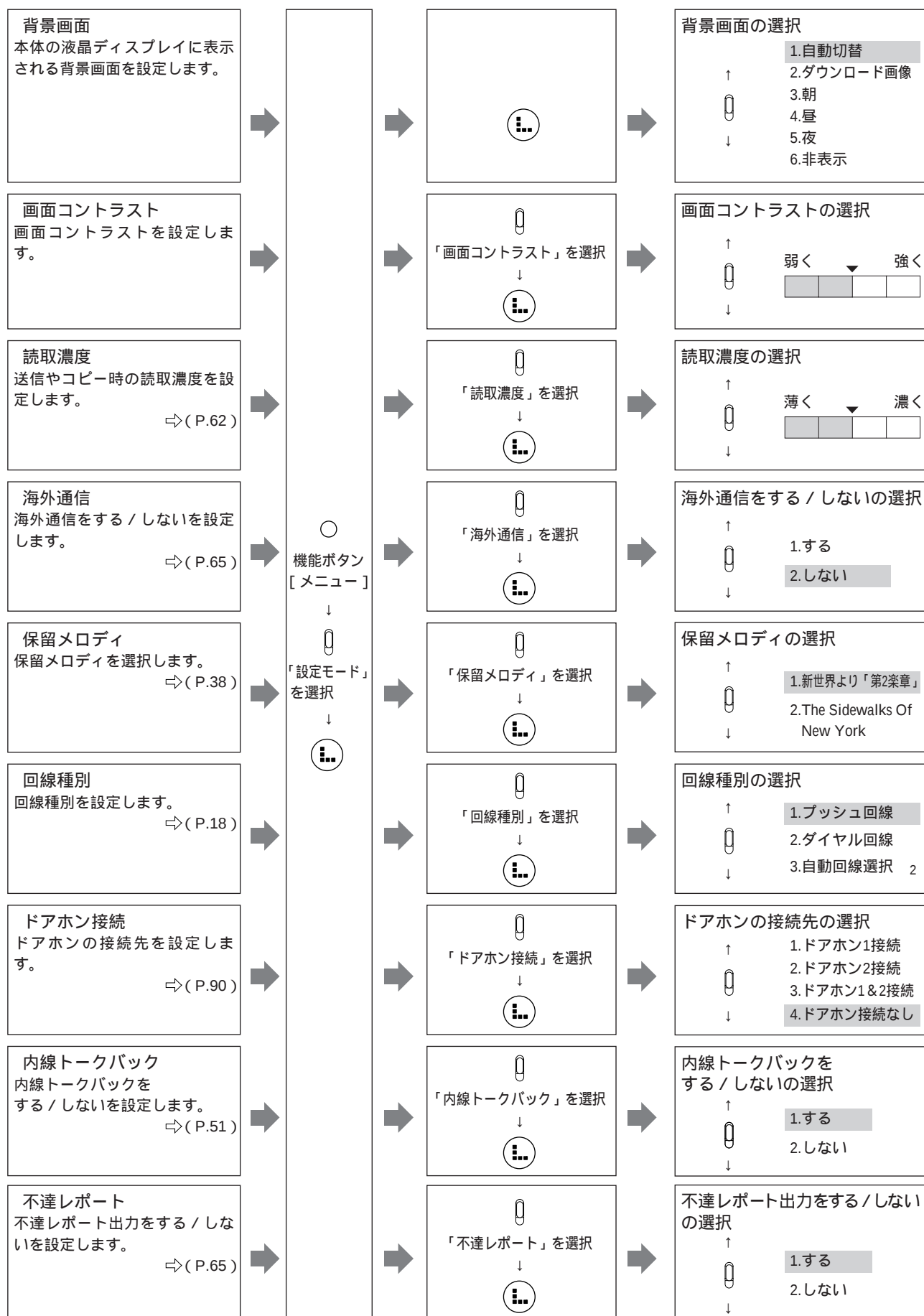
#### STOP お願い

着信ベル回数を10回以上に設定すると、相手のファクシミリが自動送信の場合に自動的に受信できないことがあります。

途中で登録・設定をやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。

お買い求めのときは、 に設定されています。

## 設定モード





## 表記の説明

- : 機能ボタン [メニュー] などを押します。
- 📎 : ローラーを回します。
- Ⓛ : [L] ボタンを押します。

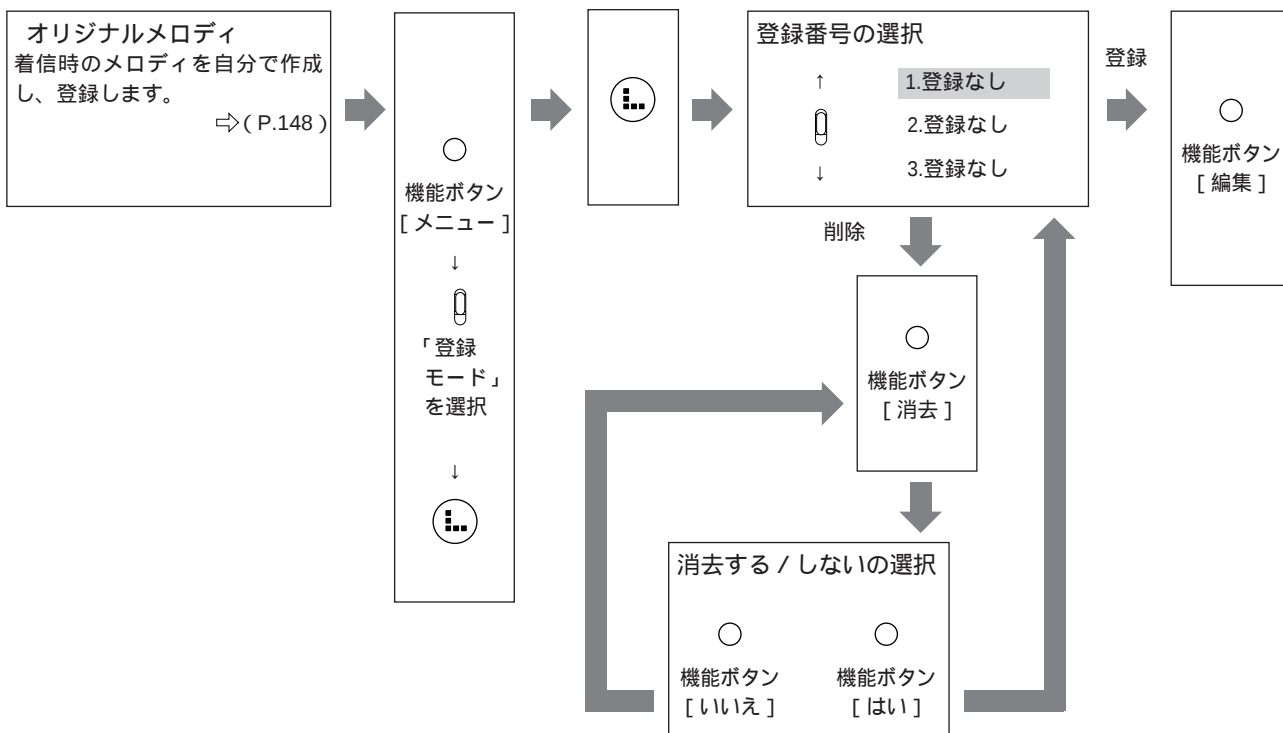
## お願い

- 国内の相手に送るときは、海外通信を「しない」に設定してください。
- 海外通信の設定は、ファクシミリを受信するときには関係ありません。
- 海外へ送信完了後は、海外通信を「しない」に設定してください。

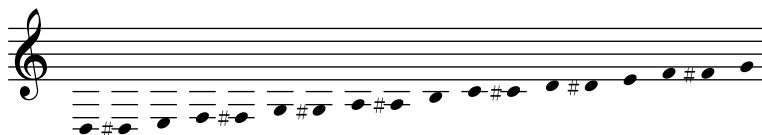
- 1 背景画面の選択で、ダウンロード画像を選択したときのみ、表示位置の選択を行います。
- 2 自動回線選択中は「電話回線 確認中」が点滅します。設定が終了すると「設定完了」が表示されます。以下の表示があった場合は以下の対応をしてください。
  - ・「電話回線を確認してください」と表示された場合、電話回線の接続を確認してください。
  - ・「手動で回線設定してください」と表示された場合、自動回線選択が正しく行われませんでした。プッシュ回線(1を選択)か、ダイヤル回線(2を選択)を選択してください。

途中で登録・設定をやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。すでに登録されている内容が表示されたときは、機能ボタン [ クリア ] を押して登録しなおします。お買い求めのときは、 に設定されています。

## 登録モード



- 音階、音符の選択はローラーを回すとカーソルが上下に移動し、[ < ] ボタン、[ > ] ボタンを押すと左右に移動します。
- 以下の表を参照して、音階を入力してください。



| 画面表示  | レ            | レ#           | ミ            | ファ           | ファ#          | ソ            | ソ#           | ラ            | ラ#           | シ            | ド            | ド#           | レ            | レ#           | ミ            | ファ           | ファ#          | ソ            |
|-------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 入力ボタン | <div>2</div> | <div>2</div> | <div>3</div> | <div>4</div> | <div>4</div> | <div>5</div> | <div>5</div> | <div>6</div> | <div>6</div> | <div>7</div> | <div>1</div> | <div>1</div> | <div>2</div> | <div>2</div> | <div>3</div> | <div>4</div> | <div>4</div> | <div>5</div> |
|       | <div>2</div> | <div>2</div> | <div>3</div> | <div>4</div> | <div>4</div> | <div>5</div> | <div>5</div> | <div>6</div> | <div>6</div> | <div>7</div> |              | <div>#</div> |              | <div>#</div> |              |              | <div>#</div> |              |
|       | <div>2</div> | <div>2</div> | <div>3</div> | <div>4</div> | <div>4</div> | <div>5</div> | <div>5</div> | <div>6</div> | <div>6</div> | <div>7</div> |              |              |              |              |              |              |              |              |
|       | <div>2</div> | <div>2</div> | <div>3</div> | <div>4</div> | <div>4</div> | <div>5</div> | <div>5</div> | <div>6</div> | <div>6</div> | <div>7</div> |              |              |              |              |              |              |              |              |



| 画面表示  | ソ#        | ラ         | ラ#        | シ         | ド         | ド#        | レ         | レ#        | ミ         | ファ        | ファ#       | ソ         | ソ#        | ラ         | ラ#        | シ         | ド         |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 入力ボタン | [5] + [6] | [5] + [6] | [5] + [6] | [5] + [7] | [1] + [1] | [1] + [2] | [1] + [2] | [1] + [3] | [1] + [4] | [1] + [4] | [1] + [5] | [1] + [5] | [1] + [6] | [1] + [6] | [1] + [7] | [1] + [7] | [1] + [1] |

「ミ」「シ」には「#」をつけることができません。

[ 9 ] を押すと休符、[ 0 ] を押すとタイが入力されます。

音階の先頭でタイを入力することはできません。

- 以下の表を参照して、音符を入力してください。

| 入力ボタン         | 画面表示 | 実際の音符   |
|---------------|------|---------|
| [ 1 ]         |      | 全音符     |
| [ 2 ]         |      | 2分音符    |
| [ 2 ] + [ 2 ] |      | 付点2分音符  |
| [ 3 ]         |      | 4分音符    |
| [ 3 ] + [ 3 ] |      | 付点4分音符  |
| [ 4 ]         |      | 8分音符    |
| [ 4 ] + [ 4 ] |      | 付点8分音符  |
| [ 6 ]         |      | 16分音符   |
| [ 8 ]         |      | 32分音符   |
| [ 8 ] + [ 8 ] |      | 付点32分音符 |

「」または「」の音符を設定する場合は、「」または「」を3つ続けて入力します。(3つ続けて入力しないと実際の音符と同様の表現になりません。)

### スタッカート

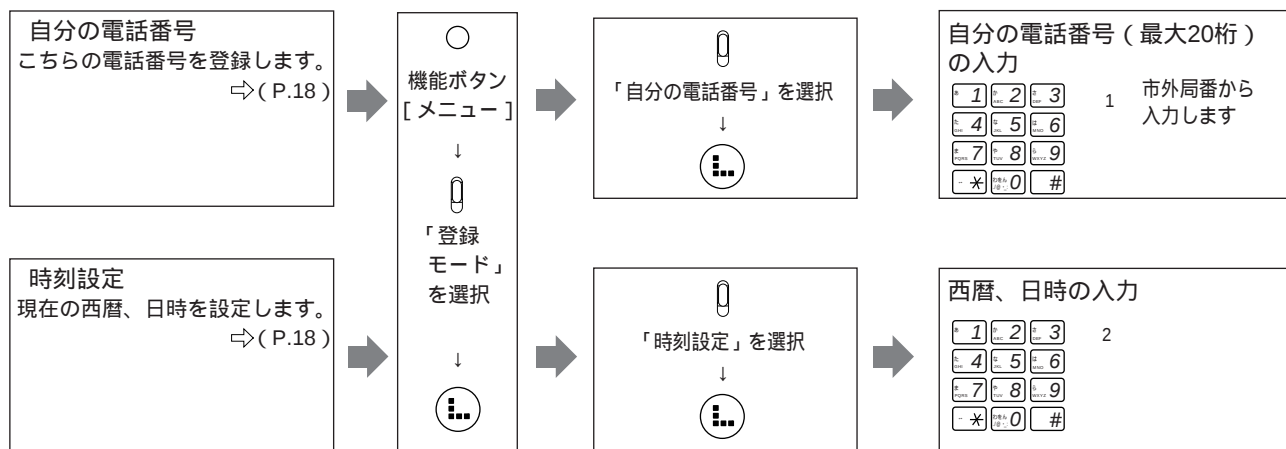
スタッカートを設定する音符にカーソルを移動して「」を押します。



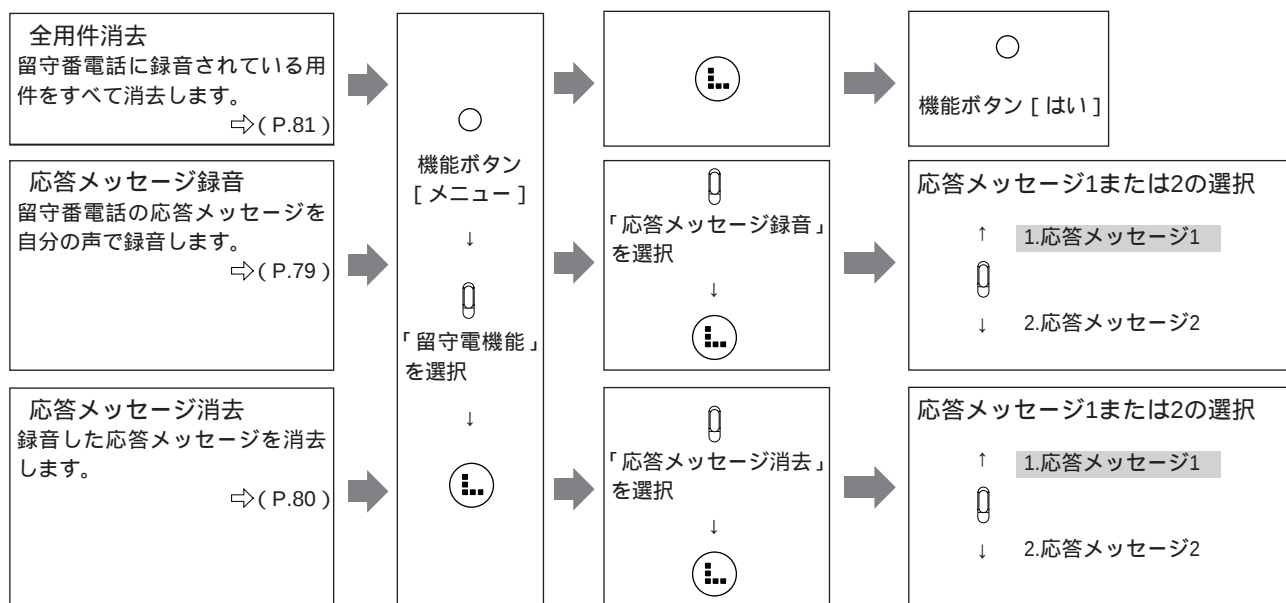
- 6 文字の入力のしかたは、「文字の入力のしかた」を参照してください。⇒(P.166)
- 7 「オリジナル メロディ」の登録が完了する前に[ストップ]ボタンを押すと、それ以前に編集されたオリジナルメロディは無効となります。

途中で登録・設定をやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。  
お買い求めのときは、 に設定されています。

## 登録モード



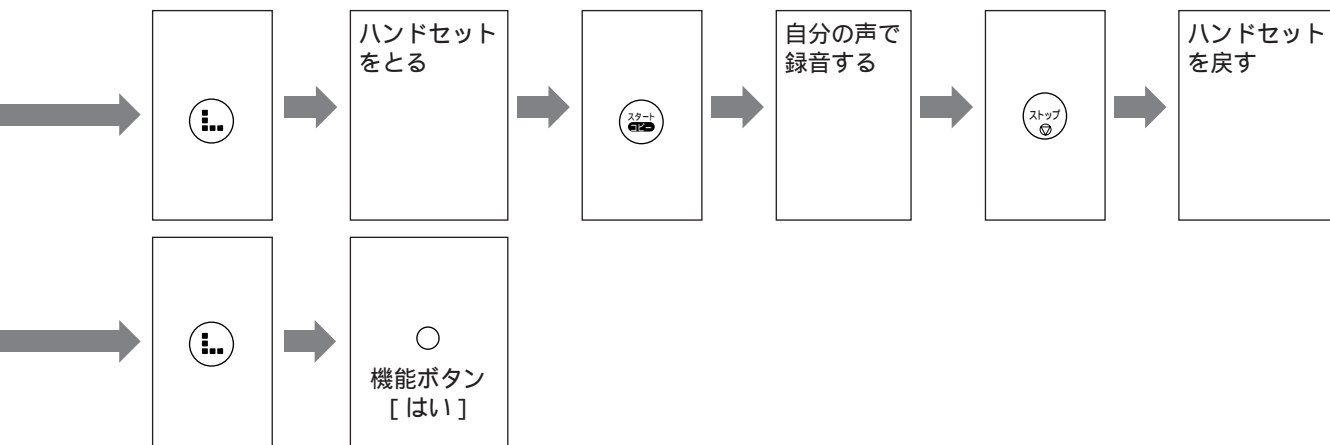
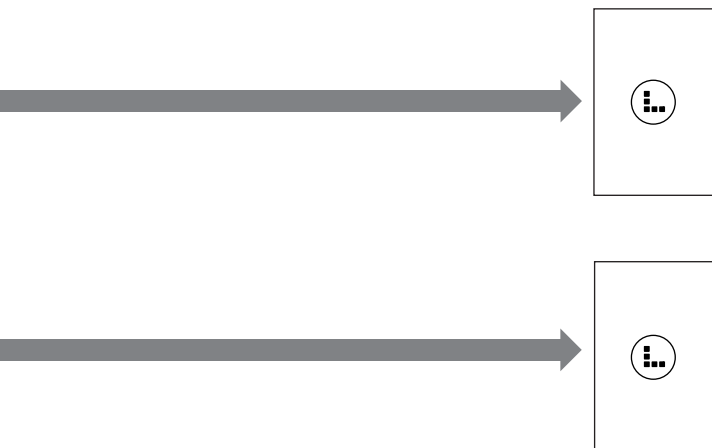
## 留守電機能



- 1 入力を間違えたときは、[ < ] ボタン、[ > ] ボタンで間違えた桁にカーソルを移動して入れなおします。削除するときは機能ボタン [ クリア ] を押します。

# 表記の説明

- : 機能ボタン [ メニュー ] などを押します。
- ⌵ : ローラーを回します。
- ⌵ : [ L ] ボタンを押します。
- スタート  : [ スタート / コピー ] ボタンを押します。
- ストップ  : [ ストップ ] ボタンを押します。



- 時刻は、24時間制で入力してください。

- 月日・時刻は、1桁の場合（1～9）は頭に「0」をつけて入力してください。

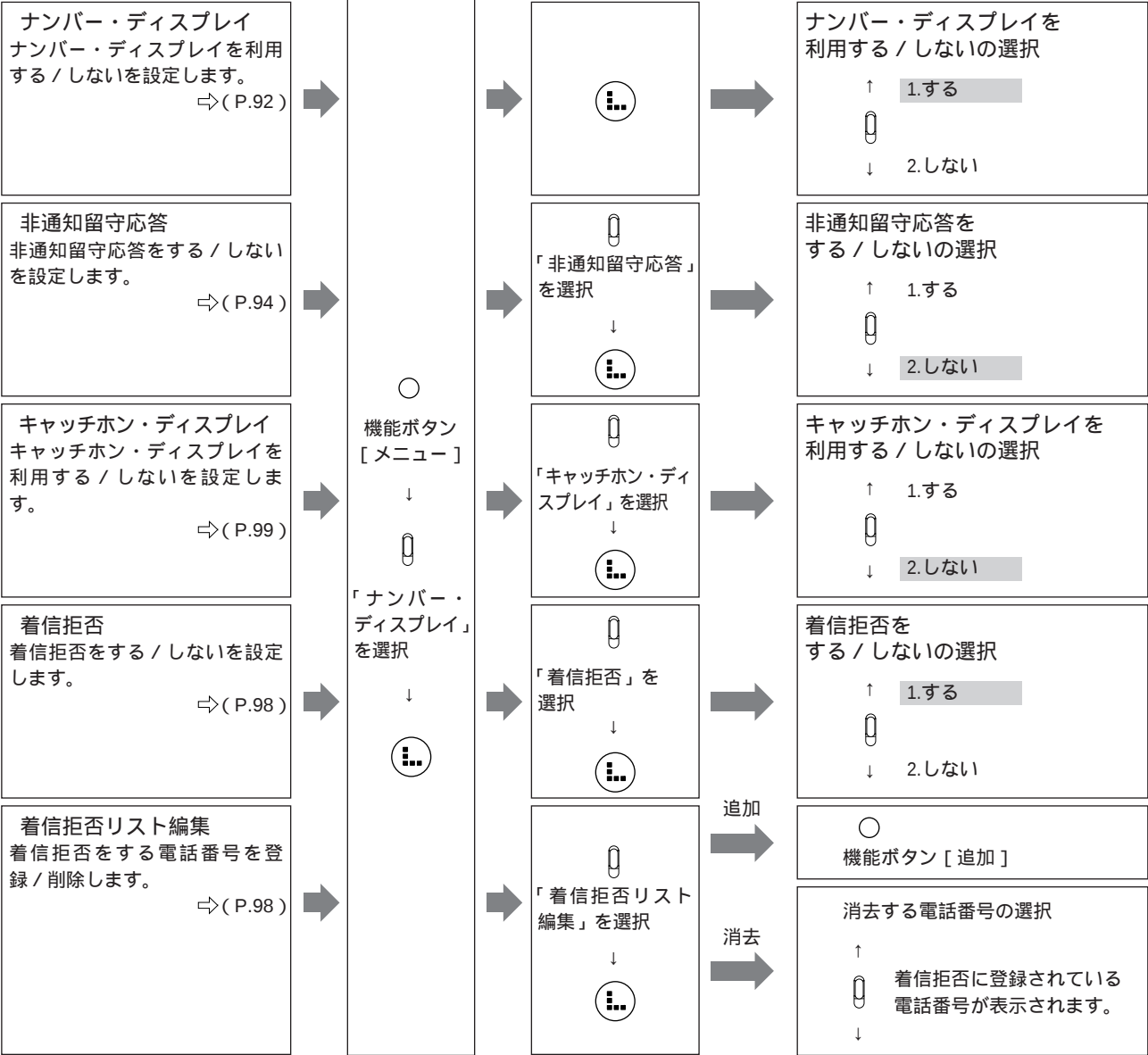
例 2001年11月9日午後3:30に設定する場合

と押します。

- 入力を間違えたときは、[ < ] ボタン、[ > ] ボタンで間違えた桁にカーソルを移動して入れなおします。

途中で登録・設定をやめたいときは、[ ストップ ] ボタンを押してください。登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。  
お買い求めのときは、 に設定されています。

## ナンバー・ディスプレイ



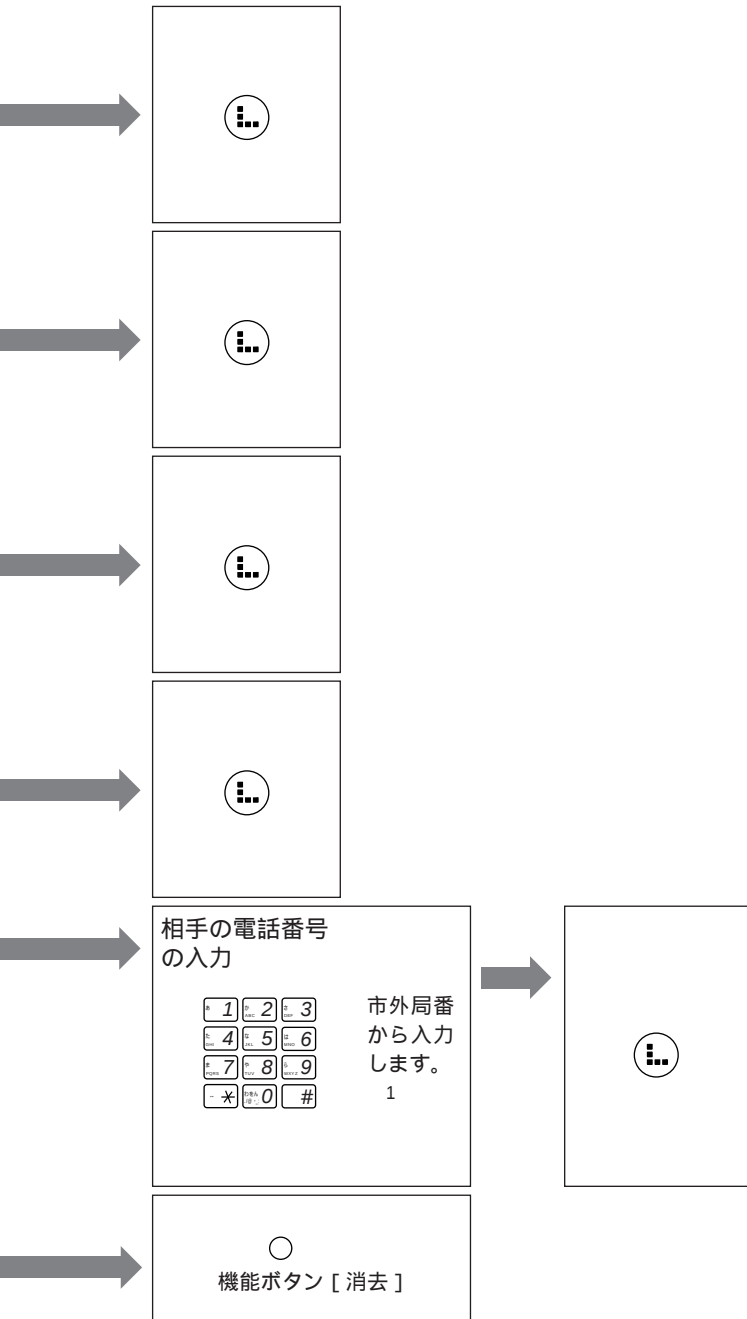
1 入力間違いときは、[ < ] ボタン、[ > ] ボタンで間違えた桁にカーソルを移動して入力しなおします。削除するときは機能ボタン [ クリア ] を押します。

## 表記の説明

- : 機能ボタン [ メニュー ] などを押します。
- 🌀 : ローラーを回します。
- ⓘ : [ L ] ボタンを押します。

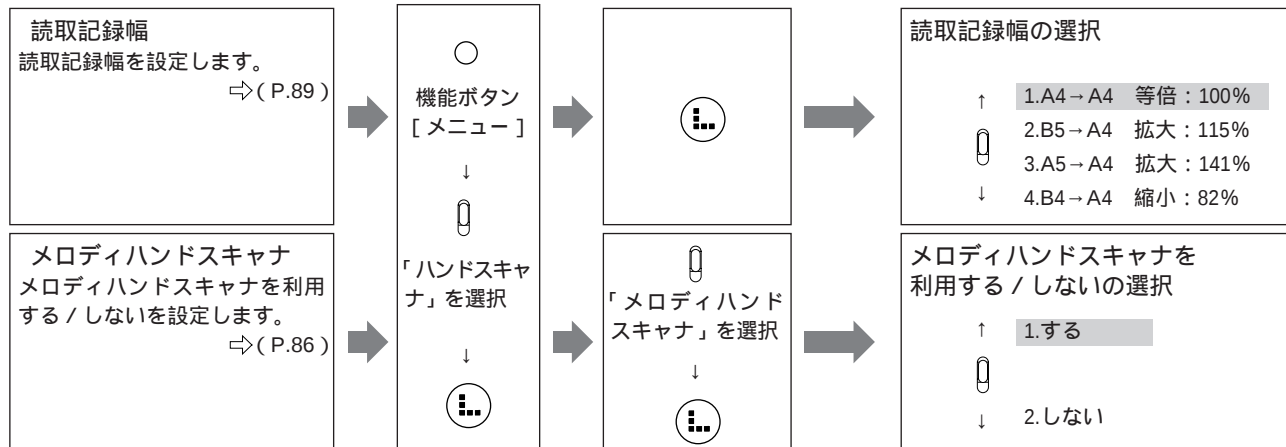
## お願い

- 留守設定にしているときに、非通知留守応答を「する」に設定すると、電話番号を通知してこない相手先の場合は、非通知留守応答となります。  
⇒ (P.94、P156)
- 留守設定にしているときに、着信拒否を「する」に設定すると、着信拒否に登録されている相手先の場合は、留守録音もファクシミリ受信もできません。
- ナンバー・ディスプレイ (P.92) を利用した機能は、番号 (全桁) が完全に一致した場合のみ動作します。電話帳に電話番号を登録する際に、ポーズ、「＊」「#」を使用すると、番号が一致したと見なされなくなります。また、電話番号は同一市内の場合でも、必ず市外局番から登録してください。

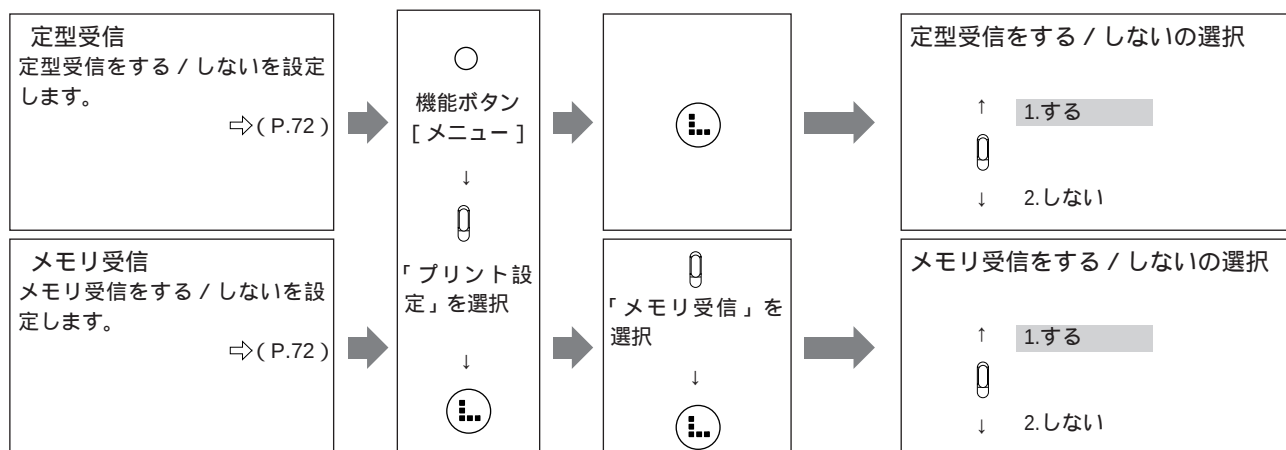


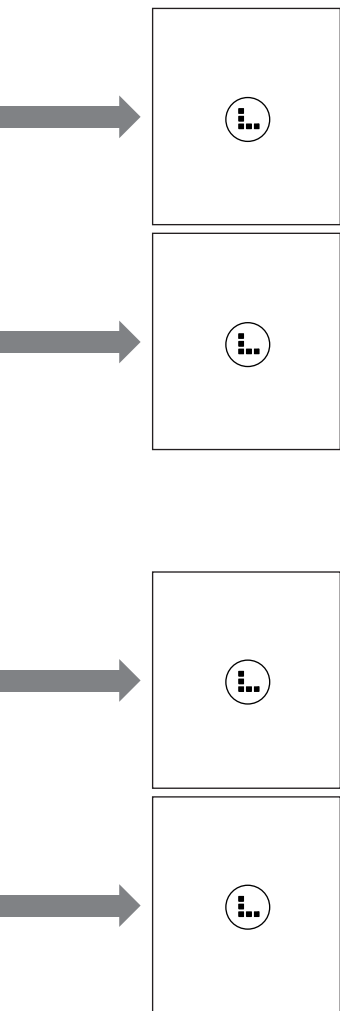
途中で登録・設定をやめたいときは、[ストップ] ボタンを押してください。登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。  
お買い求めのときは、 に設定されています。

## ハンドスキャナ



## プリント設定





## 表記の説明

○ : 機能ボタン [メニュー] などを押します。

⌚ : ローラーを回します。

⋮ : [L] ボタンを押します。

## お願い

### ■ 定型受信の設定について

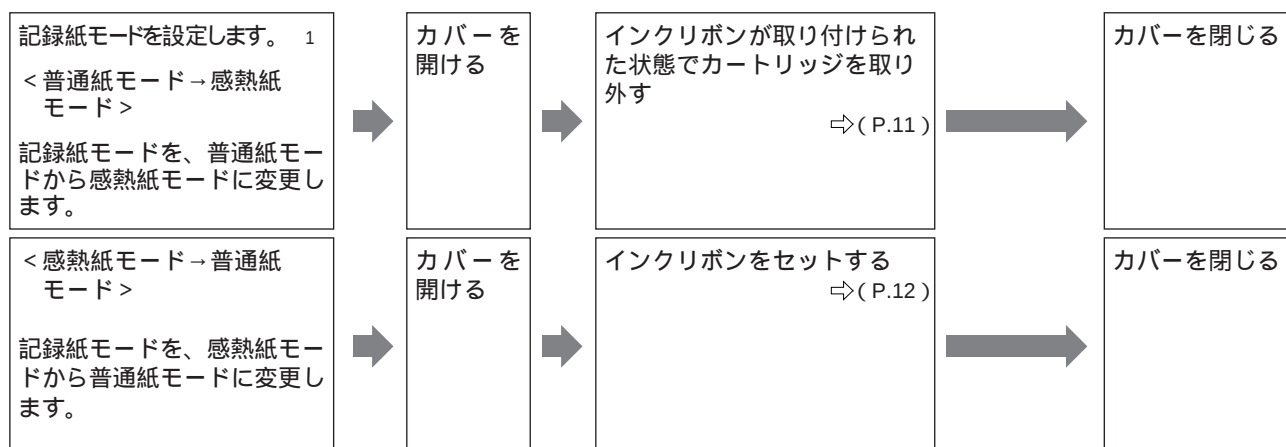
- ・「しない」に設定すると、受信した原稿を等倍（原寸大）でプリントします。
- ・「する」に設定すると、縮小（93 %）することにより、原稿によっては画質が劣化する場合があります。この画質劣化を解消したいときは、「しない」に設定してください。
- ・「する」「しない」いずれの場合でも、印字範囲を縦方向にはみ出した部分は次の記録紙にプリントされます。

### ■ メモリ受信の設定について

- ・「する」に設定すると、写真などのデータ量の多い原稿は受信できないことがあります。そのときは、不要な用件を消す（P.81）か、メモリ受信を「しない」に設定してください。
- ・「しない」に設定すると、電送速度は最高で9600 bit/sとなり「する」に設定したときより、受信に時間がかかることがあります。
- ・「しない」に設定したとき、ファクシミリ受信中に以下のことがおこると通信異常となり、それ以降のファクシミリはプリントされません（メモリ代行受信も行いません）。そのときは、以下の状態を復旧したあとに、再度ファクシミリを送信してもらってください。
  - －記録紙がなくなった
  - －カバーが開いた
  - －サーマルヘッドが過熱した
  - －インクリボンがなくなった
  - －記録紙がつまった

お買い求めのときは、 に設定されています。

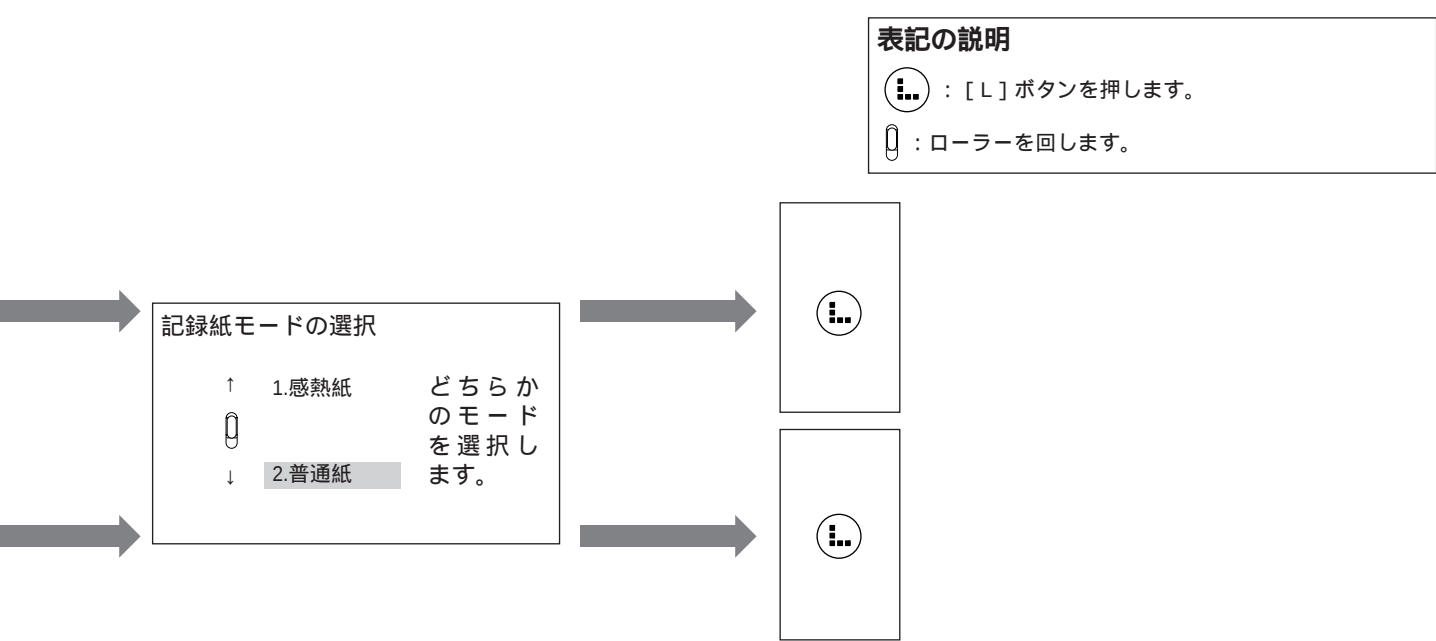
## 記録紙モード設定



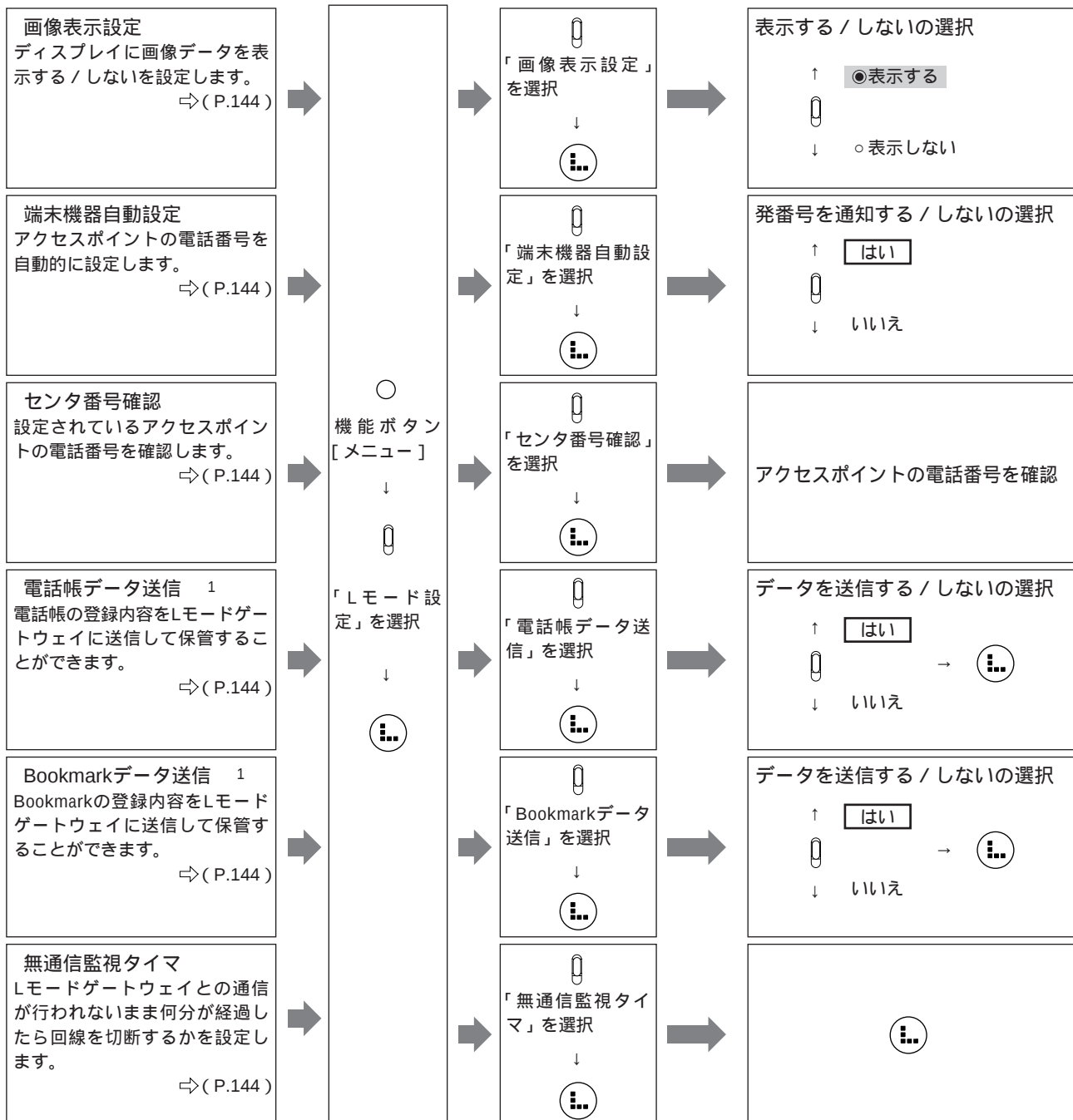
- 1 記録紙モードの設定を間違えた場合（感熱紙を使用するのに「普通紙」を選択してしまったなど）は、いったんカバ－を開け、もう一度閉じてください。記録紙モード選択の画面が表示されたら、選択しなおしてください。

### ●お願い

- 感熱紙モードで使用するときは、必ず感熱紙をセットしてください。普通紙をセットすると、白紙となります。
- 普通紙モードで使用するときは、必ず普通紙をセットしてください。感熱紙をセットすると故障の原因になることがあります。
- 感熱紙の印字面を必ず「裏向き」にして記録紙カセットにセットしてください。裏・表を間違えると、白紙となります。  
記録紙のセット ⇒ (P.15)
- 感熱紙モードのときに普通紙をセットしたり、感熱紙の裏・表を間違えたりして白紙となった場合、受信した内容は再プリントできませんので注意してください。
- 取り外したカートリッジ（インクリボンが取り付けられた状態）は直射日光の当たらない場所に保管してください。



## Lモード設定



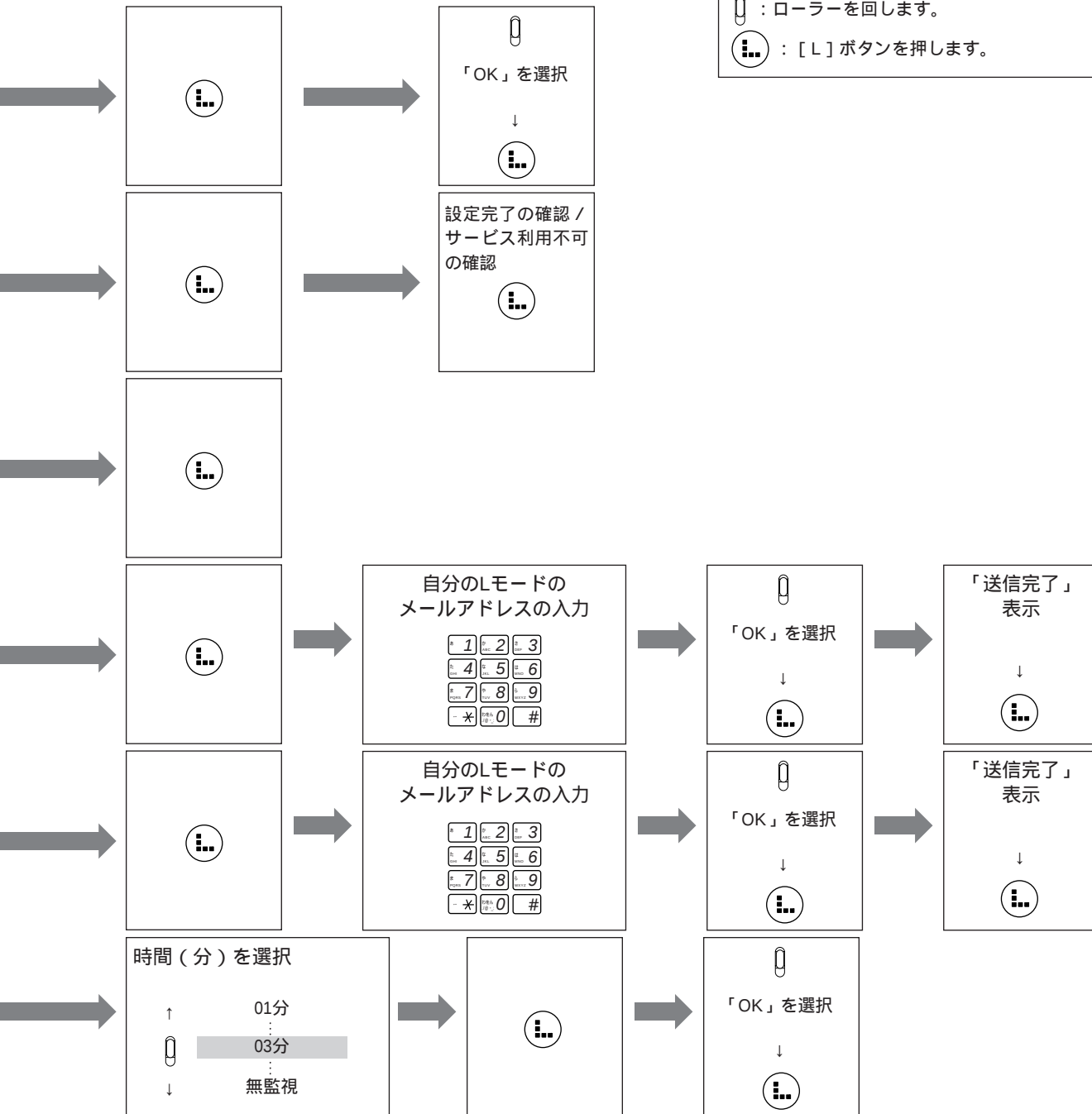
- 1 アップロードした「電話帳データ」「Bookmarkデータ」をダウンロードするには
1. 通常のメール受信の操作を行います。
  2. 受信操作中に「...から転送された電話帳データをコピーしますか?」と表示されたら [L] ボタンを押します。
  3. 「コピー元アドレスを入力して下さい。」と表示されたらお客様のLモードのメールアドレスを入力して下さい。自動的に電話帳 / Bookmarkがダウンロードされます。

.....  
から転送された  
電話帳データを  
コピーしますか?

コピー元アドレス  
を入力して下さい。

## 表記の説明

- : 機能ボタン [メニュー] などを押します。
- 📎 : ローラーを回します。
- ⋮ : [L] ボタンを押します。

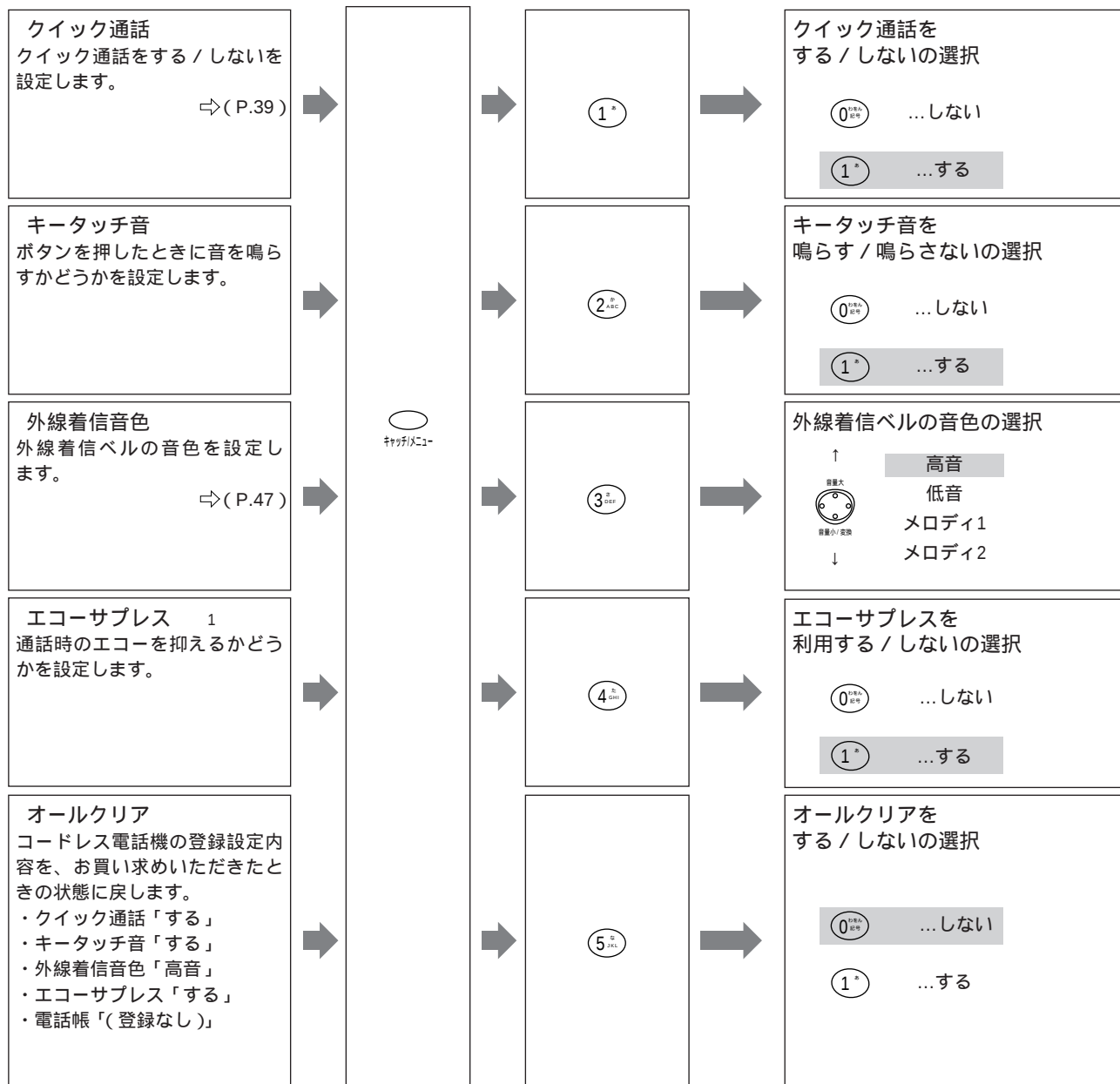


# コードレス電話機での登録・設定

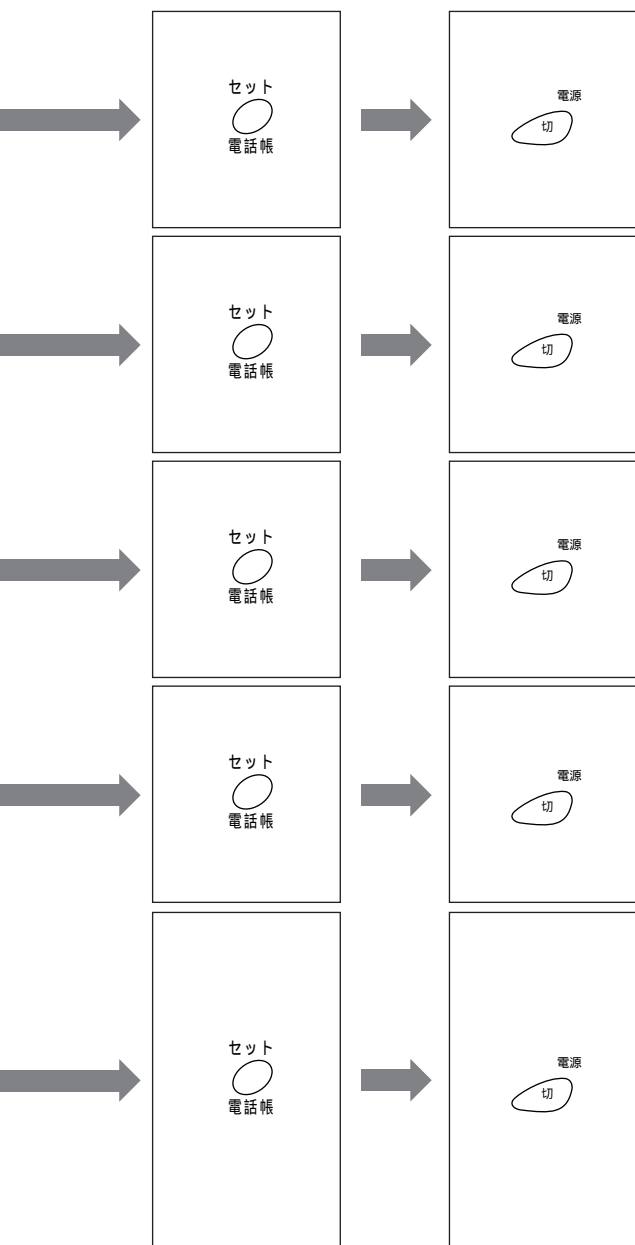
途中で登録・設定をやめたいときは、[ 電源 / 切 ] ボタンを押してください。

登録した内容を変更したいときは、同じ手順で登録しなおします。

お買い求めのときは、 に設定されています。



1 コードレス電話機で通話中に受話口から自分の声が少し遅れて聞こえ、お話しにくくなることがあります。このようなときエコーサプレスを設定利用します。



## 表記の説明

① \* ② ... : ダイヤルボタンを押します。

セット 電源  
電話帳 切 : 各ボタンを押します。

... : 4方向ボタンの [ 下 ] [ 上 ] を押します。

STOP

## お願い

操作の途中で約60秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやりなおしてください。

# 文字の入力のしかた

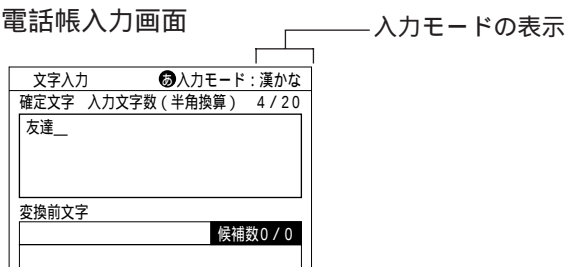
電話帳に相手先の名前を登録するときや、Lモード利用時にメールを作成するときなどに、ひらがな、漢字、カタカナ、英字、数字、絵文字、記号を入力することができます。

ただし、コードレス電話機ではメールを作成することはできません。

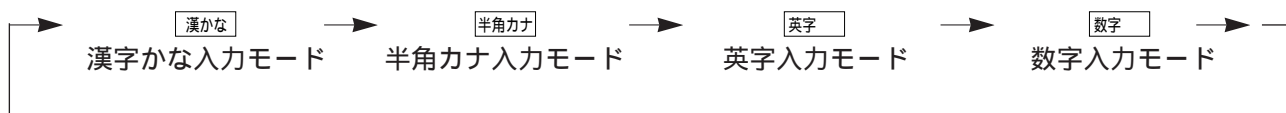
## 文字入力画面と入力モードについて

### ■ 本体

電話帳入力画面

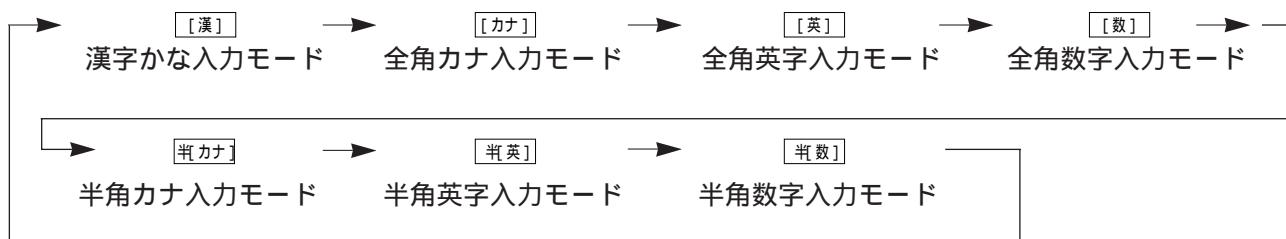


文字の入力が可能な状態のときに、機能ボタン[入力モード]を繰り返し押すと、入力モードが切り替わります。



### ■ コードレス電話機

文字の入力が可能な状態のときに、[文字/保留/内線]ボタンを繰り返し押すと、入力モードが切り替わります。



## 各ボタンに割り当てられた文字

1つのダイヤルボタンに複数の文字が割り当てられています。文字が割り当てられたボタンを繰り返し押し、入力したい文字を表示させます。続けて同じダイヤルボタンに割り当てられている文字を入力するときは、[ > ] ボタン (コードレス電話機は4方向ボタン [ 右 ]) を押してカーソルを右に移動させます。

### ■ 本体

| ダイヤルボタン | 漢字かな入力モード<br>(全角) 1 | 半角カナ入力モード<br>(半角) | 英字入力モード<br>(全角 / 半角) 2                | 数字入力モード<br>(全角 / 半角) 3 |
|---------|---------------------|-------------------|---------------------------------------|------------------------|
| [ 1 ]   | あいうえおあいうえお          | アイウエオ             |                                       | 1                      |
| [ 2 ]   | かきくけこ               | カキクケコ             | abcABC                                | 2                      |
| [ 3 ]   | さしすせそ               | サシスセソ             | defDEF                                | 3                      |
| [ 4 ]   | たちつてとっ              | タチツテトッ            | ghiGHI                                | 4                      |
| [ 5 ]   | なにぬねの               | ナニヌネノ             | jklJKLM                               | 5                      |
| [ 6 ]   | はひふへほ               | ハヒフヘホ             | mnoMNO                                | 6                      |
| [ 7 ]   | まみむめも               | マミムメモ             | pqrPQRS                               | 7                      |
| [ 8 ]   | やゆよやゆよ              | ヤユヨヤユヨ            | tuvTUV                                | 8                      |
| [ 9 ]   | らりるれろ               | ラリルレロ             | wxyzWXYZ                              | 9                      |
| [ 0 ]   | わをんー、。」「(空白)        | ワヲンー、。」「(空白)      | ./@~・:_!"#\$%&'()*+,-<=>?[¥]^{' } 4 5 | 0                      |
| [ * ]   | ＊                   | ＊                 |                                       | *                      |
| [ # ]   |                     |                   |                                       | #                      |

- 1 全角カナへの変換は、ひらがなを入力したあとローラーを回して行います。
- 2 全角英字への変換は、半角英字を入力したあとローラーを回して行います。
- 3 全角数字への変換は、半角数字を入力したあとローラーを回して行います。
- 4 半角英字「`」は全角英字に変換すると「`」となります。
- 5 半角英字「,」は、電話帳およびBookmark登録時には入力できません。

### ■ コードレス電話機

| ダイヤルボタン | 漢字かな入力モード<br>(全角) | カナ入力モード<br>(全角 / 半角) | 英字入力モード<br>(全角 / 半角)                           | 数字入力モード<br>(全角 / 半角) |
|---------|-------------------|----------------------|------------------------------------------------|----------------------|
| [ 1 ]   | あいうえお<br>あいうえお    | アイウエオ<br>アイウエオ       |                                                | 1                    |
| [ 2 ]   | かきくけこ             | カキクケコ                | abcABC                                         | 2                    |
| [ 3 ]   | さしすせそ             | サシスセソ                | defDEF                                         | 3                    |
| [ 4 ]   | たちつてとっ            | タチツテトッ               | ghiGHI                                         | 4                    |
| [ 5 ]   | なにぬねの             | ナニヌネノ                | jklJKLM                                        | 5                    |
| [ 6 ]   | はひふへほ             | ハヒフヘホ                | mnoMNO                                         | 6                    |
| [ 7 ]   | まみむめも             | マミムメモ                | pqrPQRS                                        | 7                    |
| [ 8 ]   | やゆよやゆよ            | ヤユヨヤユヨ               | tuvTUV                                         | 8                    |
| [ 9 ]   | らりるれろ             | ラリルレロ                | wxyzWXYZ                                       | 9                    |
| [ 0 ]   | わをんー、。！？<br>「`」空白 | ワヲンー、。！？<br>「`」空白    | ./@:_-?!"# \$ % & ' ( ) * + ; <=>[¥]^{' } 空白 6 | 0                    |
| [ * ]   | ＊                 | ＊                    |                                                | *                    |
| [ # ]   |                   |                      |                                                | #                    |

- 6 全角英字「`」は半角英字に変換すると「`」となります。

## 文字の入力方法

例として「家族」と入力する場合の文字の入力方法について説明します。

### 本体で文字を入力するとき

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 文字入力  | ②入力モード：漢かな         |
| 確定文字  | 入力文字数（半角換算） 0 / 20 |
| —     |                    |
| 変換前文字 |                    |
| か     | 候補数 0 / 0          |

**1** [ 2 ] ボタンを1回押します。  
「か」が表示されます。

▶ 文字を修正するときは

[ < ] ボタン、[ > ] ボタンを押してカーソルを修正したい文字に移動し、機能ボタン [ クリア ] を押します。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 確定文字  | 入力文字数（半角換算） 0 / 20 |
| —     |                    |
| 変換前文字 |                    |
| かそ    | 候補数 0 / 0          |

**2** [ 3 ] ボタンを5回押します。  
「そ」が表示されます。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 確定文字  | 入力文字数（半角換算） 0 / 20 |
| —     |                    |
| 変換前文字 |                    |
| かぞ    | 候補数 0 / 0          |

**3** [ \* ] ボタンを1回押します。  
「そ」が「ぞ」になります。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 確定文字  | 入力文字数（半角換算） 0 / 20 |
| —     |                    |
| 変換前文字 |                    |
| かぞく   | 候補数 0 / 0          |

**4** [ 2 ] ボタンを3回押します。  
「く」が表示されます。

|                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 確定文字             | 入力文字数（半角換算） 0 / 20 |
| —                |                    |
| 変換前文字            |                    |
| かぞく              | 候補数 1 / 3          |
| 1 家族 2 かぞく 3 カゾク |                    |

**5** ローラーを下に回します。  
変換候補が表示されます。

### ワンポイント

変換範囲を変えたいときは、[ < ] ボタン、[ > ] ボタンを押してカーソルを移動させたあと、ローラーを下に回します。

**6** ローラーを回して漢字を選択します。

**7** [ L ] ボタンを押します。  
漢字が確定されます。

▶ 電話帳やメール本文中に定型文を、メール本文中に改行を挿入するときは

機能ボタン [ サブメニュー ] を押し、ローラーを回して「1定型文挿入」あるいは「2改行挿入」を選択し [ L ] ボタンを押すと定型文一覧が表示、あるいは改行が挿入されます。改行挿入はメール本文作成中にローラーを下に回しても挿入することができます。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 確定文字  | 入力文字数（半角換算） 4 / 20 |
| 家族    |                    |
| 変換前文字 |                    |
|       | 候補数 0 / 0          |

|         |
|---------|
| 1 定型文挿入 |
| 2 改行挿入  |
| 3 絵文字挿入 |
| 4 記号挿入  |

▶ 電話帳やメール本文中に絵文字 (👤 など) を入力するときは

機能ボタン [ サブメニュー ] を押し、ローラーを回して「絵文字挿入」を選択し、[ L ] ボタンを押すと絵文字一覧が表示されます。[ < ] ボタン、ローラー、[ > ] ボタンを押して絵文字を選択して [ L ] ボタンを押すと絵文字が入力されます。

漢字かな入力モードでは、「えもじ」と入力してローラーを下に回して絵文字一覧を表示させることもできます。

▶ 電話帳やメール本文中に記号を入力するときは

記号一覧から記号を選択して入力することもできます。

機能ボタン [ サブメニュー ] を押し、ローラーを回して「記号挿入」を選択し、[ L ] ボタンを押すと記号一覧が表示されます。[ < ] ボタン、ローラー、[ > ] ボタンを押して [ L ] ボタンを押すと記号が入力されます。漢字かな入力モードでは、「きごう」と入力してローラーを下に回して記号一覧を表示させることもできます。

## コードレス電話機で文字を入力するとき

か [ 漢 ]

**1** [ 2 ] ボタンを1回押します。  
「か」が表示されます。

かそ [ 漢 ]

**2** [ 3 ] ボタンを5回押します。  
「そ」が表示されます。

かぞ [ 漢 ]

**3** [ \* ] ボタンを1回押します。  
「そ」が「ぞ」になります。

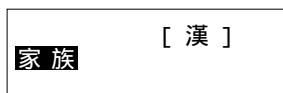
かぞく [ 漢 ]

**4** [ 2 ] ボタンを3回押します。  
「く」が表示されます。



### お願い

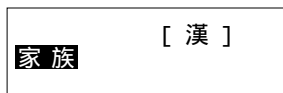
直前の文字と同じダイヤルボタンを使う文字を入力するときは、4方向ボタン [ 右 ] を押し、カーソルを右に移動します。



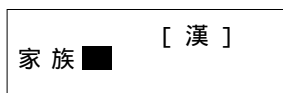
**5** 4方向ボタン〔下〕を押します。  
漢字に変換されます。

#### ワンポイント

変換範囲を変えたいときは、4方向ボタン〔左〕または〔右〕ボタンを押してカーソルを移動させたあと、4方向ボタン〔下〕を押します。



**6** 4方向ボタン〔下〕〔上〕を押して漢字を選択します。



**7** [ セット / 電話帳 ] ボタンを押します。  
漢字が確定されます。

# 日頃のお手入れ

快適にお使いいただくために、本商品をいつもきれいにしておいてください。

## ⚠ 注意



●このマークの貼ってある所には手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



●サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。高温時は、手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。



## お願い

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは、絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となります。
- 電源プラグを抜くと、Lモードの端末設定情報は消去されます。Lモードをご利用になる場合には再度「Lモードが使えるように設定する」(P.106)の操作を行ってください。
- 作業中に指をはさまないようご注意ください。

## 本体の清掃

汚れがひどいときは、薄めた台所用中性洗剤にひたした布を固く絞って拭き取り、最後に乾いた柔らかい布で拭いてください。水拭きする場合は、布を固く絞ってから拭いてください。

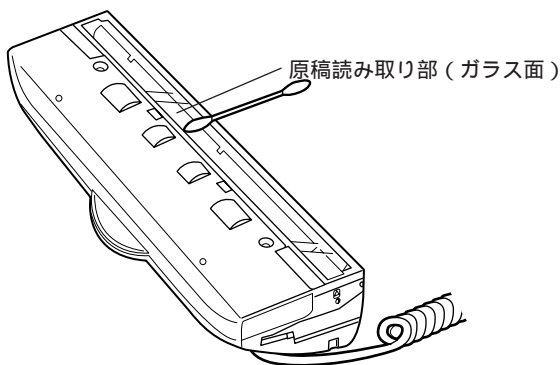
## ハンスキャナ(原稿読み取り部とローラー)の清掃

原稿を読み取る部分のガラス面が汚れると、コピーしたときや、相手先のファクシミリの記録画に汚れが出てしまいます。原稿読み取り部は定期的に(月に1回程度)清掃し、いつもきれいにしておきましょう。

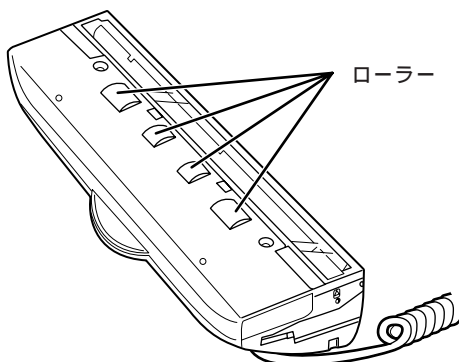
### 1 ハンスキャナを本体から外します。

「ハンスキャナを外す、戻す」⇒(P.84)

### 2 ハンスキャナのガラス面を綿棒で拭きます。



### 3 水に浸した布を固く絞り、ローラーを拭きます。



### 4 ハンスキャナを本体に戻します。

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。「ハンスキャナを外す、戻す」⇒(P.84)



## お願い

ハンスキャナを本体に戻すときは、ハンスキャナ用コードをはさまないように注意してください。断線の原因になることがあります。

## 記録紙カセットの清掃

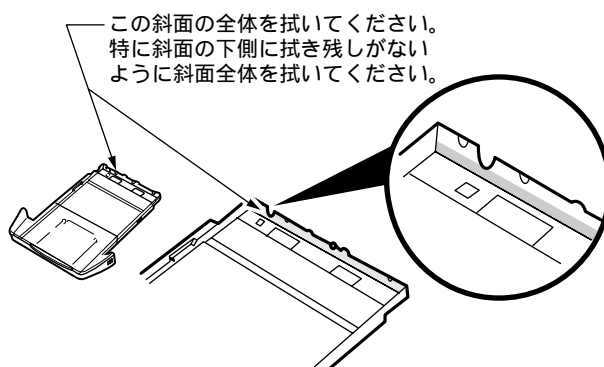
記録紙カセットが汚れると、記録紙給紙不良の原因となります。記録紙カセットは、月に1回くらいの周期で清掃してください。

**1** 記録紙カセットを引き抜き、カセットのカバーを外します。

**2** 記録紙を取り出します。

**3** 記録紙カセットの下図の部分をつきます。

水に浸した布を固く絞って拭いてください。斜面に傷を付けないように、柔らかい布を使用してください。



**4** 記録紙を入れて、記録紙カセットのカバーを取り付けます。

**5** 記録紙カセットを取り付けます。

## 原稿送り用ローラーの清掃

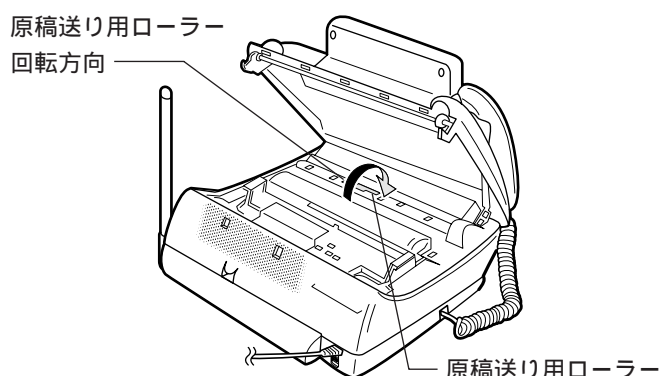
原稿送り用ローラーが汚れると、原稿づまりの原因となります。月に1回くらいの周期で清掃してください。

**1** 電源プラグをコンセントから抜きます。

**2** カバーを開けます。

**3** 原稿送り用ローラーをつきます。

水に浸した布を固く絞り、原稿送り用ローラーを手で回しながらローラーの表面全体をつきます。



**4** カバーを閉じます。

**5** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

### ●お願い

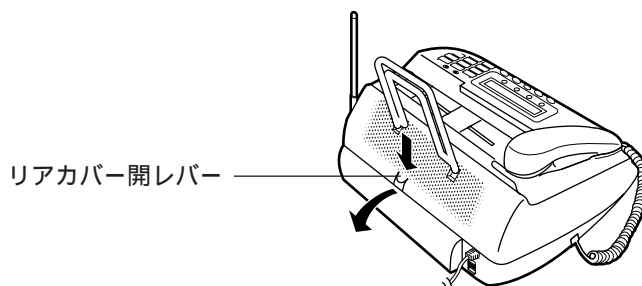
- ハンドセットをにかけている場合は、手で支えた状態でカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、ハンドセットが落ちる場合がありますのでご注意ください。
- 作業中に指をはさまないようご注意ください。
- 電源プラグを抜くと、Lモードの端末設定情報は消去されます。Lモードをご利用になる場合には再度「Lモードが使えるように設定する」(P.106)の操作を行ってください。

## 記録紙送り用ローラーの清掃

長い間使用していると記録紙送り用ローラーに紙の粉などが付いて、うまく送れなくなる場合があります。月に1回くらいの周期で清掃してください。

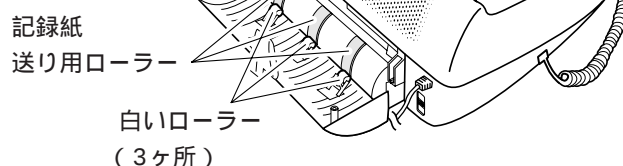
**1** 電源プラグをコンセントから抜きます。

**2** リアカバー開レバーを下に押し、リアカバーを開けます。



**3** 記録紙送り用ローラーを拭きます。

水に浸した布を固く絞り、記録紙送り用ローラーを手で回しながらローラー表面全体を拭きます。



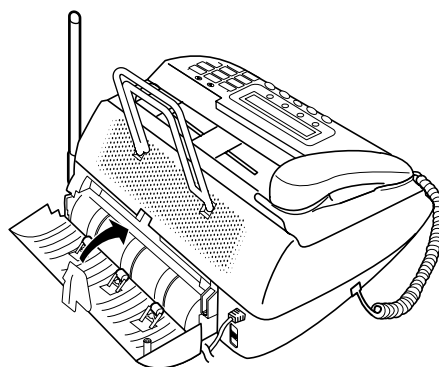
STOP

お願い

清掃の際、リアカバーの白いローラーに触れないようにしてください。

**4** リアカバーを閉じます。

リアカバー開レバーがロックされるまで確実に押し込んでください。



**5** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

STOP

お願い

電源プラグを抜くと、Lモードの端末設定情報は消去されます。Lモードをご利用になる場合には再度「Lモードが使えるように設定する」(P.106)の操作を行ってください。

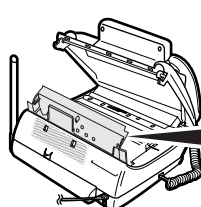
## 記録ローラーの清掃

記録紙がうまく送れないときや、プリントした記録紙が汚れるときは、記録ローラーを清掃してください。水に浸した布を固く絞り、記録ローラーを手で回しながら、ローラーの表面全体を拭きます。



### ワンポイント

カートリッジの外しかたは、「インクリボンカートリッジの取り外し」を参照してください。⇒(P.11)



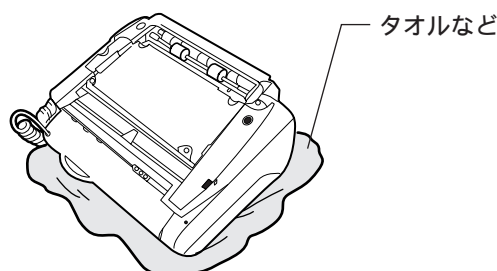
## 記録紙給紙用ローラーの清掃

長い間使用していると記録紙給紙用ローラーに紙の粉などが付いて、うまく送れなくなる場合があります。月に1回くらいの周期で清掃してください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 記録紙カセット、原稿セット台、ハンドセットを取り外します。



- 3 タオルなどを数枚重ねた上に、本商品を裏返して置きます。

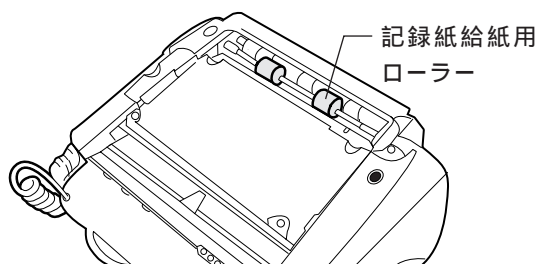


### STOP お願い

裏返しにしたとき、ディスプレイが破損することがあるので、本体に無理な力をかけないでください。

- 4 記録紙給紙用ローラーを拭きます。

水に浸した布を固く絞り、記録紙給紙用ローラーを手で回しながら、ローラーの表面全体を拭きます。



- 5 本商品を表に戻し、記録紙カセット、原稿セット台、ハンドセットを取り付けます。



- 6 電源プラグをコンセントに差し込みます。

### STOP お願い

電源プラグを抜くと、Lモードの端末設定情報は消去されます。Lモードをご利用になる場合には再度「Lモードが使えるように設定する」(P.106) の操作を行ってください。

# インクリボンを交換する

## ⚠ 注意



●このマークの貼ってある所には手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



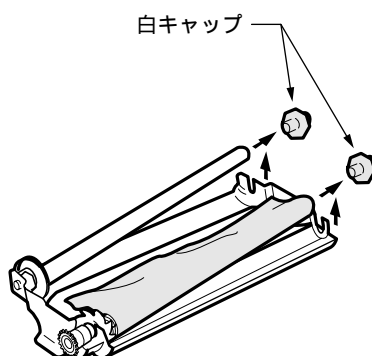
●サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。高温時は、手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。

## STOP お願い

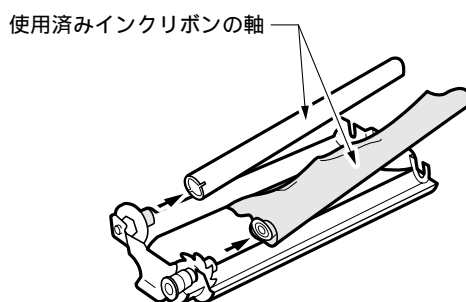
- 必ず、指定（形名：ファクシミリ用P形A4インクリボン（2））のインクリボンを使用してください。指定以外のインクリボンを使用すると、故障や印字がすれなどの原因になることがあります。
- インクリボンは、一度使用したものを巻き戻して再使用することはできません。故障の原因となることがあります。
- 作業中に指をはさまないようご注意ください。

**1** カートリッジを取り外します。  
インクリボンカートリッジの取り外し⇒（P.11）

**2** カートリッジを裏返し、白キャップ2個を取り外します。



**3** 使用済みインクリボンの軸2本を取り外します。



**4** 新しいインクリボンをカートリッジに取り付けます。  
インクリボンの取り付け⇒（P.12）

**5** カートリッジを取り付けます。  
カートリッジの取り付け⇒（P.13）

## インクリボンの処分方法について

- ・使用済みのインクリボンには、コピーや受信したときの内容が白く残っています。内容をほかの人に見られたくないときは、ハサミなどで切ってから捨ててください。
- ・インクリボンの芯は紙、リボン部分はポリエチレン、カーボンパラフィンなどでできています。使用済みのインクリボンは、お住まいの地域で定められた分別により廃棄してください。

## 紙づまりのとき

### ⚠ 注意



●このマークの貼ってある所には手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



●サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。高温時は、手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。

### 「記録紙がつまりました」と表示されたとき

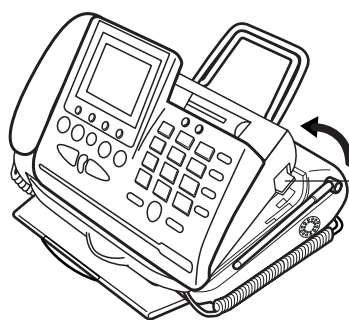
「記録紙がつまりました」と「カバーを開けてください」が交互に表示される場合は、記録紙がつまったか、または記録紙の給紙不良が考えられます。

カバーを開け、記録紙がつまっているかどうかを確認してください。

本体右側面のカバー開レバーを矢印の方向に引き上げてカバーを開けてください。

### STOP お願い

- ハンドセットをかけている場合は、手で支えた状態でカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、ハンドセットが落ちる場合がありますのでご注意ください。
- 作業中に指をはさまないようご注意ください。



カバー開レバー

### 記録紙がつまっていなかった場合

給紙不良です。記録紙カセットと記録紙給紙用ローラーを清掃してください。

記録紙カセットの清掃 ⇨ (P.172)

記録紙給紙用ローラーの清掃 ⇨ (P.174)

### 記録紙がつまっていた場合

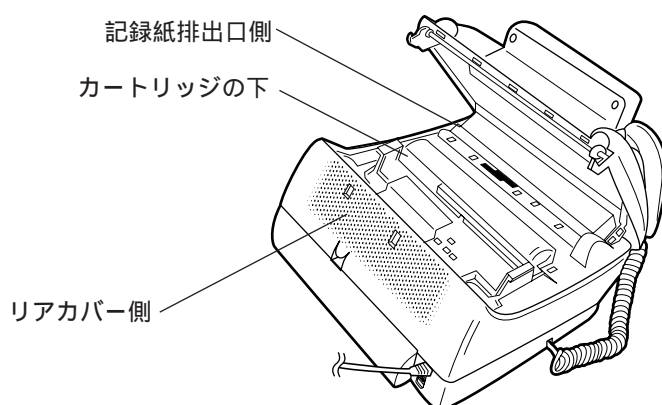
### STOP お願い

記録紙は破れないように静かに取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れてしまったときは、紙片を本体の中に残さないようにすべて取り除いてください。

### 1 記録紙カセットを取り外します。



## 2 記録紙がどこにつまっているかを確認します。



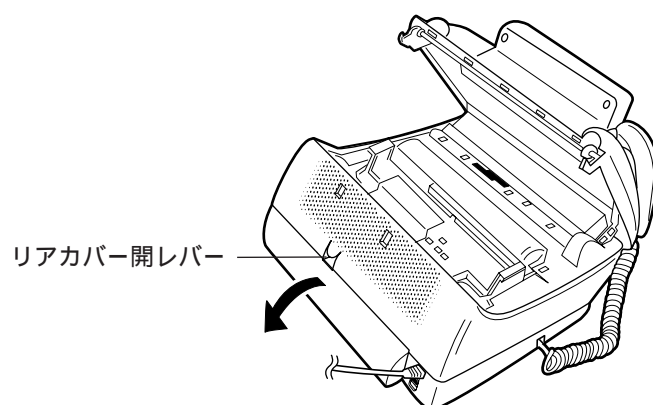
リアカバー側でつまっているとき ⇨ (本ページ下)

記録紙排出口側でつまっているとき ⇨ (P.179)

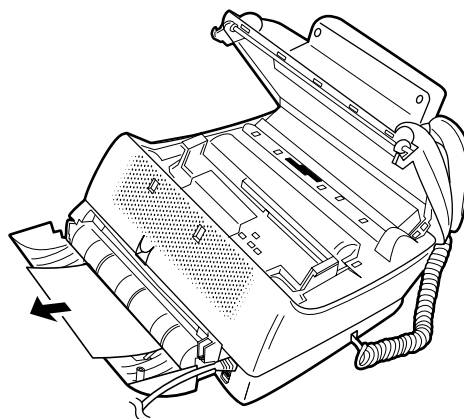
カートリッジの下でつまっているとき ⇨ (P.179)

### リアカバー側でつまっているとき

## 1 リアカバー開レバーを下に押し、リアカバーを開けます。



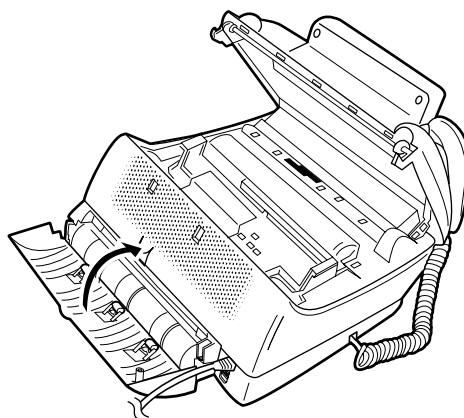
## 2 記録紙を取り除きます。



### 3 リアカバーを閉めます。

#### STOP お願い

リアカバーを閉めるときは、リアカバー開レバーがロックされるまで確実に押し込んでください。



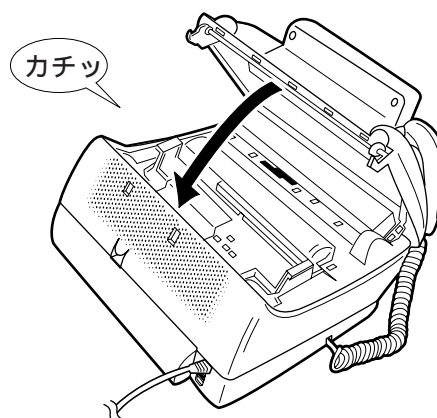
### 4 カバーを閉じます。

カバーの中央部を、矢印の方向に「カチッ」と音がするまで押し込みます。

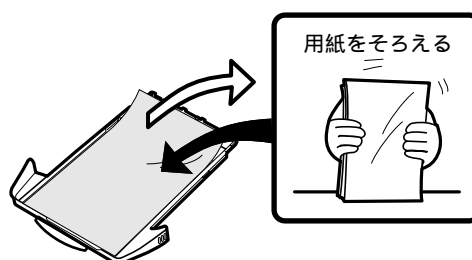
#### STOP お願い

カバーは確実に閉じてください。カバーを確実に閉めていないと本商品を使用できません。電源が入っているときはディスプレイに「カバーが開いています」と表示されます。

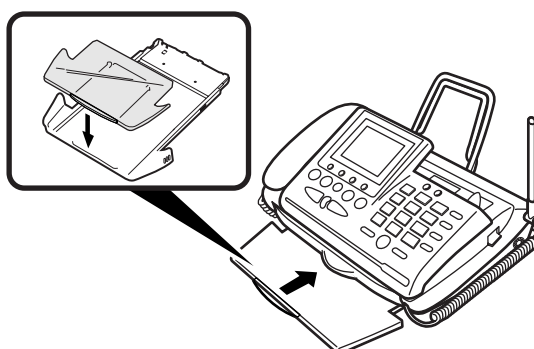
押し込んだとき、ディスプレイに無理な力がかからないようにしてください。



### 5 記録紙カセットのカバーを取り外したあと記録紙をいったん取り出し、そろえて入れなおします。



### 6 記録紙カセットのカバーを取り付け、本体に取り付けます。



## 記録紙排出口側でつまっているとき

- 1 カートリッジを取り外します。  
インクリボンカートリッジの取り外し⇒（P.11）

STOP

お願い

感熱紙を使用しているときは、カートリッジを取り外す必要はありません。緑色の解除レバーを手前に引いて記録カバーを開け、記録紙を取り除いたあと記録カバーを閉め、手順4へ進んでください。

- 2 記録紙カセットを取り外し、つまっている記録紙を取り除きます。



- 3 カートリッジを取り付けます。  
カートリッジの取り付け⇒（P.13）

- 4 カバーを閉じます。

- 5 記録紙カセットのカバーを取り外したあと記録紙をいったん取り出し、そろえて入れなおします。

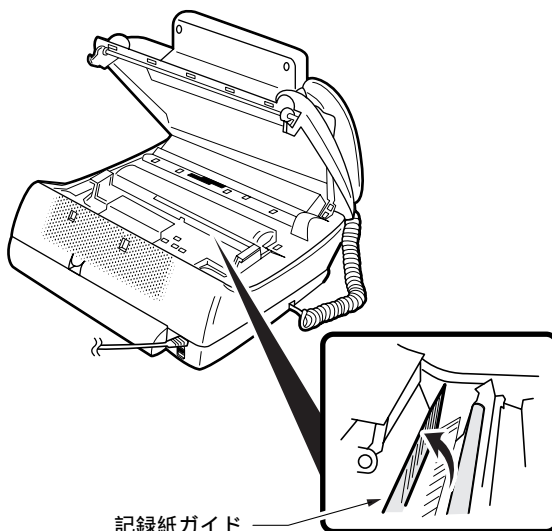
- 6 記録紙カセットのカバーを取り付け、記録紙カセットを本体に取り付けます。

## カートリッジの下でつまっているとき

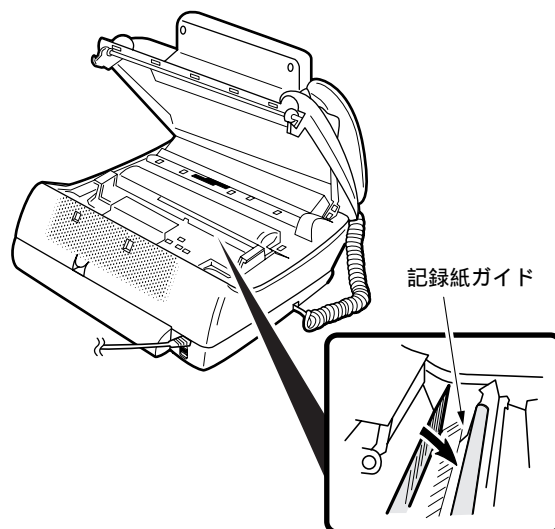
- 1 記録紙カセットを取り外します。

- 2 カートリッジを取り外します。  
インクリボンカートリッジの取り外し⇒（P.11）

- 3 記録紙ガイドを矢印の方向に起こし、つまっている記録紙を取り除きます。



#### 4 記録紙ガイドをもとに戻します。



#### 5 カートリッジを取り付けます。 カートリッジの取り付け⇒(P.13)

#### 6 カバーを閉じます。

#### 7 記録紙カセットのカバーを取り外したあと記録紙をいったん取り出し、そろえて入れなおします。

#### 8 記録紙カセットのカバーを取り付け、記録紙カセットを本体に取り付けます。

#### 「XXXX が開いています」と表示された

次のうちのいずれかが表示されたときは、そのカバーが浮いています。確実に閉めてください。

- ・「カバーが開いています」
- ・「リアカバーが開いています」
- ・「記録カバーが開いています」

#### 「記録紙がつまりました」と繰り返し表示された

記録紙カセットの奥側斜面と、記録紙給紙用ローラーを清掃してください。

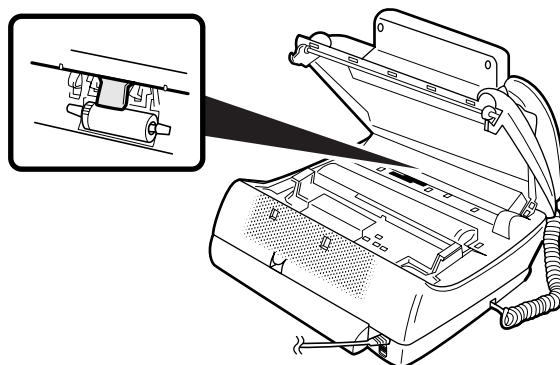
記録紙カセットの清掃 ⇒ (P.172)

記録紙給紙用ローラーの清掃 ⇒ (P.174)

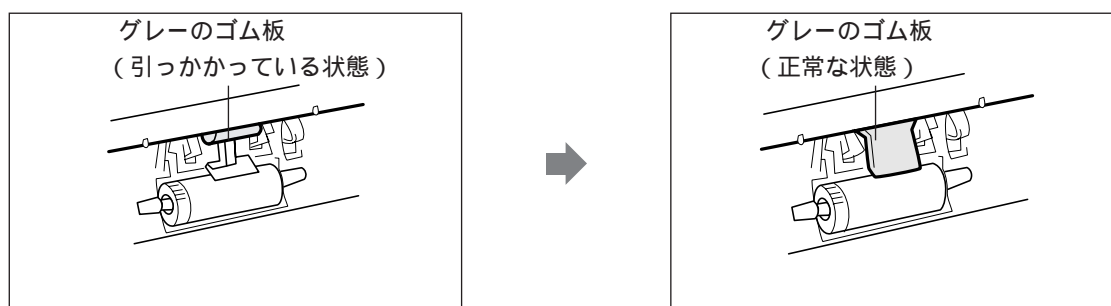
## 「原稿がつまりました」と表示されたとき

コピーやファクシミリ送信中に原稿がつまっています。

- 1 カバーを開けます。
- 2 原稿を取り除きます。
- 3 内部のグレーのゴム板の状態を確認します。



グレーのゴム板が引っかかっていたら、ゴム板に指をかけて右下の図のようにもとに戻してください。



- 4 カバーを閉じます。

### STOP お願い

- ハンドセットをかけている場合は、手で支えた状態でカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、ハンドセットが落ちる場合がありますのでご注意ください。
- 作業中に指をはさまないようご注意ください。
- カバーは確実に閉じてください。カバーが確実に閉じていないと原稿づまりの原因となります。
- 原稿セットガイドを合わせていない場合、原稿が小さい場合にも「原稿がつまりました」が表示されることがあります。  
原稿セットのしかた ⇒ (P.63)

「原稿がつまりました」と「ローラーを清掃してください」が交互に表示された

原稿送り用ローラーを清掃してください。  
原稿送り用ローラーの清掃 ⇒ (P.172)

# コードレス電話機が通話できる範囲から外れたとき(圏外)/電池の残量がなくなったとき

本体から見通し距離で100 m以内で、話しをしながら自由に移動できます。

通話中に通話できる範囲から外れると(圏外)「ピッ・・ピッ・・」という警報音などでお知らせします。

## 通話できる範囲から外れたとき

### 待ち受け中に通話できる範囲から外れると

ディスプレイの▽が消えます。

基本的に登録・設定の操作をすることはできますが、電話をかけることや受けることはできません。

圏外のときに電話をかけようとする、「ツー・ツー・」という音が鳴り、電話をかけることはできません。約30秒後に通常の待ち受け状態に戻ります([電源/切]ボタンを押すとすぐに待ち受け状態に戻ります)。

▽が表示される場所まで、本体に近づいてご利用ください。

### 通話中に通話できる範囲から外れると

ディスプレイの▽が消えて「ピッ・・ピッ・・ピッ・・」という警報音が鳴ると同時に「電波が届きません」が表示され、相手の声が聞こえなくなります。

警報音が鳴らない電波の強い場所(▽が表示される場所)まで、本体に近づいてご利用ください。

## 電池の残量がなくなったとき

ディスプレイに「電池がありません 充電してください」と表示されます。このようなときは、すみやかに充電器に置いてください。

お使いにならないときは、充電器に置いて常に充電するようにしてください。

### 通話中に電池がなくなると

「ピー」という警報音が鳴り、ディスプレイに「電池がありません 充電してください」と表示されます。話しをすみやかに終わらせて、充電器に戻してください。

- そのまま話しを続けると約1分後に自動的に電話が切れ、本体は保留となります。コードレス電話機は「電池がありません 充電してください」と表示されたまま操作ができなくなります。
- [電源/切]以外のボタンが使えなくなります。

### 通話中以外に電池がなくなると

ディスプレイに「電池がありません 充電してください」と表示されたまま操作ができなくなります。すみやかに充電器に置いてください。

- [電源/切]以外のボタンが使えなくなります。

# 電池パックを交換するとき

## 電池パックについて

- 電池パックは必ず本商品専用のものをお使いください。
- 新しい電池パックは、充電されていません。電池パックを交換したときは、コードレス電話機の場合は充電器に置いて12時間以上、充電してください。
- 本電池パックはリサイクル可能なニッケル水素電池です。交換の際は当社のサービス取扱所にご持参いただくか、当社の販売担当者にお渡しいただくなど、資源の有効利用のため、リサイクルの推進にご協力をお願いします。



コードレス電話機が通話できる範囲から外れたとき／電池の残量がなくなつたとき

付  
録

## ⚠ 危険

### 火災、感電、やけど、けがを避けるために

- コードレス電話機の充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、赤・黒の向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 専用の電池パックを使用してください。また、専用の電池パックは他の機器には使用しないでください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
- 電池パックを使用する場合は、次のことを必ず守ってください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となります。
  - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
  - ・ 直接はんだ付けしない。
  - ・ 赤（プラス）・黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない。
- 電池パックを分解・改造しないでください。電池パックの発熱、破裂の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

## コードレス電話機の電池パックを交換する

充電しても、通話中にすぐに電池がなくなり、通話ができなくなったら、新しい電池パックと交換してください。電池パックの寿命は、通常の使用で約2年です。

### 👉 ワンポイント

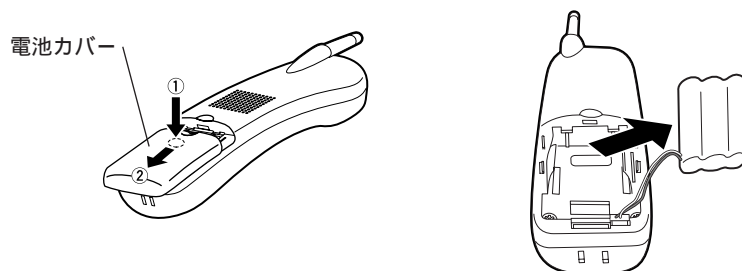
電池パックを交換しても、電話帳に登録した電話番号は消去されません。

### STOP お願い

- 電池接続用のコードを強く引っばらないでください。故障の原因となることがあります。
- コードをはさまないように注意してください。
- 電池パックのビニールカバーは、はがさないでください。
- 電池パックを入れていない状態で、コードレス電話機を充電器に置かないでください。

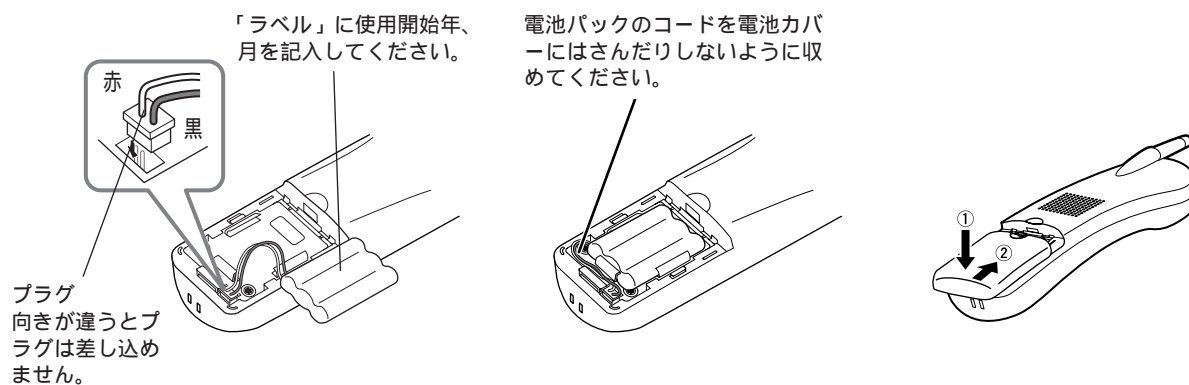
## 1 電池カバーを開け、古い電池パックを外します。

の部分を押しながら、 の方向へスライドさせて、電池カバーを取り外します。



## 2 新しい電池パックを入れ、電池カバーを閉めます。

新しい電池パックのコネクタを差し込んでから、電池パックを押し込みます。



# 停電がおきたときは

停電がおきた場合や電源プラグをコンセントから抜いた場合は、本体・コードレス電話機ともに使用できません。

停電したとき、消えてしまう情報と消えない情報があります。

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 消えてしまう情報 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Lモードの各種接続情報</li> <li>・同報送信時のメモリに記憶されている文書</li> <li>・ハndsキャナを使って読み込んだ原稿</li> <li>・再ダイヤル/スタッキングダイヤルに記憶された電話番号（本体）</li> <li>・発信電話番号蓄積（P.94）で記憶された電話番号</li> <li>・日付/時刻（停電が36時間以上続いたとき）</li> </ul>                                 |
| 消えない情報   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日付/時刻（36時間を超えない停電のとき）</li> <li>・留守番電話に録音した応答メッセージ</li> <li>・留守番電話に録音された相手先の用件</li> <li>・メモリに記憶されている受信文書</li> <li>・登録した電話番号や各種の設定値</li> <li>・再ダイヤルに記憶された電話番号（コードレス電話機）</li> <li>・ダウンロードした着信メロディ</li> <li>・オリジナルメロディ</li> </ul> |

## ワンポイント

36時間以上の停電が続いた場合は、日付/時刻の情報は消えてしまいます。停電復旧後に、日付/時刻を合わせてください。  
また、回線種別は自動的に設定しなおします。

消えてしまったハndsキャナ送信文書の情報は、メモリクリアレポートで知ることができます。メモリクリアレポートは、停電が復旧すると自動的に出力されます。

## お願い

電話帳の登録や変更、またLモードのメール、Bookmark、画面メモやダウンロードデータが保存完了する前に停電がおきたときは、これらの情報は保存されていないので、停電復旧後に再度、登録/変更を行ってください。

## メモリクリアレポートの例

| メモリクリア レポート            |      |            |      |    |      |
|------------------------|------|------------|------|----|------|
| 以下の内容が、停電により クリアされました。 |      |            |      |    |      |
| ハndsキャナ送信文書            |      |            |      |    |      |
| 受け付け日時                 | 通信時間 | 相手先        | モード* | 枚数 | 通信結果 |
| 4月 1日 15時30分           | 00秒  | 0312345679 | ECM  | 1  | 停電   |

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらときは、局番なしの113番に連絡する前に下記のことを確認してみてください。

## 送信のとき

| こんなときは                                                            | 対処方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 原稿をセットしたのに「原稿がつまりました」の表示が出た。<br>原稿が送り込まれていかない。                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿が自動的に引き込まれるまで軽く差し込んでください。(P.63)</li> <li>・原稿が小さすぎます。ハンドスキャナ(P.87)を使って送信してください。</li> <li>・原稿が厚すぎます。ハンドスキャナ(P.87)を使って送信してください。</li> <li>・原稿が薄すぎます。ハンドスキャナ(P.87)を使って送信してください。</li> <li>・カバーの内側にあるグレーのゴム板が原稿セット台に引っかかっているか確認してください。引っかかっていたら戻してください。(P.181)</li> <li>・原稿送り用ローラーを清掃してください。(P.172)</li> </ul> |
| 原稿が斜めに入った。                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿を取り除き、もう一度送りなおしてください。(P.181)</li> <li>・原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。(P.63)</li> <li>・原稿送り用ローラーを清掃してください。(P.172)</li> </ul>                                                                                                                                                                                    |
| 原稿の読み取り中に「ピー」という音がして止まってしまう、「原稿がつまりました」と「ローラーを清掃してください」の表示が交互に出た。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿を取り除き、もう一度送りなおしてください。(P.181)</li> <li>・原稿送り用ローラーを清掃してください。(P.172)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                            |
| 原稿が送られず、「相手先が無応答です」と表示が出た。                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手先が電話に出ません。しばらくしてから、もう一度かけなおしてください。</li> <li>・相手先のファクシミリが受信できない状態になっています。相手先に確認して、もう一度かけなおしてください。</li> <li>・回線種別を正しく設定してください。(P.150)</li> <li>・電話回線が正しく接続されていません。電話機コードを接続してください。(P.17)</li> <li>・電話機コードを正しく接続しても、ハンドセットをとって「ツー」という音がしないときには、他の電話回線で局番なしの113番にご連絡ください。</li> </ul>                        |
| 送信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した。                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手のファクシミリに記録紙切れなどが起きたため、送信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                    |
| 原稿が送られず、「相手先が話中です」と表示が出た。                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手先が話中(ファクシミリの使用中)です。しばらくしてから、もう一度かけなおしてください。</li> <li>・回線が混み合っています。しばらくしてから、もう一度かけなおしてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                   |
| 原稿が送られず、「通信が失敗しました」と表示が出た。                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手先に確認して、もう一度送りなおしてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 相手側での受信の状態が鮮明でない。                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品でコピーをとってください。コピーが鮮明でないときは、原稿読み取り部を清掃してください。(P.171)コピーが鮮明なときは、回線または相手側に原因があると思われます。もう一度送りなおしてください。</li> <li>・キャッチホンが入った可能性があります。もう一度送りなおしてください。</li> <li>・「画質」を合わせてください。(P.61)</li> <li>・「読み取り濃度」を調節してください。(P.62)</li> </ul>                                                                            |
| 送信した原稿が相手先で白紙になる。                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿を反対向きにセットした可能性があります。原稿を裏向きにセットして、もう一度送りなおしてください。(P.63)</li> <li>・相手先の記録紙が表裏逆になっている可能性があります。相手先に確認してもう一度送りなおしてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                           |
| 相手先で受信した原稿に黒いすじが入る。                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品でコピーをとってください。コピーにも黒いすじが入るときは、原稿読み取り部を清掃してください。(P.171)コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                            |
| 相手先で受信した原稿がかすれた。<br>相手先で受信した原稿が薄い。                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み取り濃度を濃くして、もう一度送りなおしてください。(P.62)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 送信に時間がかかる。                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・画質の設定を「細かい」や「写真」にしたときは、「ふつう」や「小さい」にしたときに比べ、送信に時間がかかります。(P.61)</li> <li>・原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは、送信に時間がかかります。</li> <li>・回線の状態が悪い場合は、送信に時間がかかることがあります。</li> <li>・相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、接続されるまでに時間がかかることがあります。(P.92)</li> </ul>                                                                        |

| こんなときは         | 対処方法                                                                                                                                                                                                           |
|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 海外への送信ができない。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外へ送信するときは、国内と違い接続に時間がかかります。手動で送信するのが確実です（手動とは、受信信号「ピーヒョロヒョロ」と聞こえてから送る方法です）。（P.66）</li> <li>・海外通信の設定をすると、エコキャンセルや、ファクシミリ信号を長く送出するため、海外との通信がしやすくなります。（P.150）</li> </ul> |
| 送ったファクスが縮小された。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手機（受信側）がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの下稿を送ると自動的にA4サイズに縮小して送信されます。</li> <li>・A4の下稿のとき、下稿セットガイドをB4の位置のまま、下稿をガイドの左側（本商品に向かって左側）に合わせて送信すると縮小して送信されます。（P.63）</li> </ul>         |
| 送受信でサイズが違ふ。    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファクシミリの場合は、送受信で若干の差がでます。下稿 / 記録紙の送り誤差（下稿読み取りおよび受信画の伸び縮み）があります。</li> <li>・1つ上の項目も参照してください。</li> </ul>                                                                   |

## 受信のとき

| こんなときは                                                                | 対処方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 着信ベルが鳴り続けて、自動的に受信できない。                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受信したファクシミリをプリント中は受信できません。</li> <li>・コピー中や登録中のときは、[ ストップ ] ボタンを押して、コピーや登録を止めてください。</li> <li>・手動受信モードになっていないか確認してください。（P.71）</li> <li>・相手先がファクシミリ信号を出さないタイプである可能性があります。受信の操作をしてください。（P.73）</li> <li>・着信ベル回数が10回以上に設定されている場合、相手が自動送信のファクシミリのときは受信できないことがあります。早めに受信の操作をしてください。（P.72）</li> </ul> |
| 受信した記録紙に黒いすじが入る。                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品でコピーをとってください。コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。相手先に連絡してもう一度送りなおしてもらってください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                           |
| 「しばらくお待ちください」と表示が出たままになった。                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れたまま、しばらくご使用を控えてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 「通信が失敗しました」と表示が出た。                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手先に確認して、もう一度送りなおしてもらってください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 「記録紙がつまりました」「カバーを開けてください」と交互に表示が出た。                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録紙がつまりました。取り除いてください。（P.176）</li> <li>・記録紙の給紙不良です。記録紙カセットと記録紙給紙用ローラーを清掃してください。（P.172、174）</li> <li>・当社推奨品の記録紙を使用してください。（P.193）</li> </ul>                                                                                                                                                   |
| 「普通紙を入れてください」と表示が出た。<br>「感熱紙を入れてください」と表示が出た。                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録紙がなくなっています。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 「カバーが開いています」と表示が出た。<br>「記録カバーが開いています」と表示が出た。<br>「リアカバーが開いています」と表示が出た。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カバーが開いています。カバーを正しく閉めてください。</li> <li>・記録カバーが開いています。記録カバーを正しく閉めてください。</li> <li>・リアカバーが開いています。リアカバーを正しく閉めてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                     |
| 受信中に「ピーピーピーピーピー」という音が鳴り出した。                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・[ ストップ ] ボタンを押すと、音が止まります。</li> <li>・記録紙の給紙不良です。記録紙給紙用ローラーを清掃してください。（P.174）</li> <li>・記録紙またはインクリボンがなくなりました。新しい記録紙またはインクリボンを入れてください。（P.15、175）</li> <li>・相手先に原因がある可能性があります。相手先に確認してください。</li> </ul>                                                                                           |
| 受信した記録紙が白紙になる。                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感熱紙の印字面を裏に向けてセットしましたか？</li> <li>・相手先の下稿が表裏逆になっていないか確認してください。</li> <li>・相手先から後端部分が白い（文字が書いていない）下稿が送られてきた場合に記録紙が2枚に分かれ、2枚目が白紙になることがあります。</li> </ul>                                                                                                                                           |

| こんなときは                                      | 対処方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受信した画像が鮮明でない。                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチホンが入った可能性があります。もう一度送りなおしてもらってください。</li> <li>・本商品でコピーをとってください。コピーが鮮明なときは、回線または送信側の異常です。相手先に連絡して、もう一度送りなおしてもらってください。</li> <li>・当社推奨品の記録紙を使用してください。(P.193)</li> </ul>                                                                                                                                     |
| ノータッチ受信できない。                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノータッチ受信するように設定されているか確認してください。(P.148)</li> <li>・ハンドセットから「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください。」というメッセージが流れるのを聞いてから、ハンドセットを戻してください。メッセージが流れる前にハンドセットを戻すと回線が中断される場合があります。</li> <li>・周囲に騒音などはありませんか？</li> <li>・相手がファクシミリ信号を出さない機種の場合はノータッチ受信はできません。[スタート/コピー]ボタンを押してください</li> <li>・受信したファクシミリをプリント中は受信できません。</li> </ul> |
| 記録紙がひんぱんにつまる。<br>記録紙が送られない                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・当社推奨品の記録紙を使用してください。(P.193)</li> <li>・セットできる枚数は30枚までです。</li> <li>・記録紙は使い切ってから入れてください。</li> <li>・しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。</li> <li>・記録紙給紙用ローラー、記録ローラー、記録紙送り用ローラーを清掃してください。(P.173、174)</li> <li>・記録紙力セットの奥側斜面を水拭きしてください。(P.172)</li> </ul>                                                              |
| 海外からの受信ができない。                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国によってはかなり回線状態が悪い場合があり、受信できないことがあります。</li> <li>・ファクシミリ信号を出さない装置からの場合、留守設定にしてください。無音検出機能で受信できます。</li> <li>・コールバックサービスをご利用のときは、送受信の手順等が違う場合があります。サービス提供会社等にお問い合わせください。</li> </ul>                                                                                                                             |
| 海外からファクシミリを受けるときは、常に海外通信を「する」に設定しておく方がよいのか？ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外通信の設定は、ファクシミリを送るとき機能です。ファクシミリを受けるときは関係ありません。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 記録紙またはインクリボンがなくなったときはどうなるのか？                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録紙またはインクリボンがなくなったページからメモリ代行受信します。(P.72)</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                        |
| メモリオーバーによる通信異常が多発する                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本商品はファクシミリ受信中にインクリボンや記録紙がなくなってもメモリ代行受信が働くように、いったんメモリに蓄積しながらプリントしています。ただし、受信できるメモリ容量を超えるデータ量の原稿が送られてくるとメモリオーバーとなり受信できません。このようなことがひんぱんに起こるときは、以下の操作を行ってください。<br/>             不要な用件を消す(P.81)<br/>             メモリ受信「しない」に設定する(P.158)</li> </ul>                                                              |
| コードレス電話機で出たときのファクシミリの受信方法は？                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.73、P.74をご覧ください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                               |

## コピーのとき

| こんなときは                       | 対処方法                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コピーが鮮明でない。                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿読み取り部を清掃してください。(P.171)</li> <li>・当社推奨品の記録紙を使用してください。(P.193)</li> </ul>                                                                                            |
| コピーが白紙になる。                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿を裏向きにセットして、もう一度コピーをとってください。</li> <li>・感熱紙モードで普通紙をセットしていませんか？</li> <li>・感熱紙の印字面を裏に向けてセットしましたか？</li> </ul>                                                          |
| コピーがかすれた。<br>コピーが薄い。         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・読み取り濃度を濃くして、もう一度コピーをとってください。(P.62)</li> </ul>                                                                                                                       |
| コピー中に「ピーピーピーピーピー」という音が鳴り出した。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・[ ストップ ] ボタンを押すと、音が止まります。</li> <li>・記録紙がつまりました。取り除いてください。(P.176)</li> <li>・記録紙が給紙不良です。</li> <li>・記録紙またはインクリボンがなくなりました。新しい記録紙またはインクリボンを入れてください。(P.15、175)</li> </ul> |

## 待機中のとき

| こんなときは                                                   | 対処方法                                                                                                                                                                                               |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ディスプレイに何も表示されない。                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグを確認してください。(P.17)</li> </ul>                                                                                                                           |
| 「カバーが開いています」と表示が出た。                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カバーが開いています。カバーを正しく閉めてください。</li> </ul>                                                                                                                      |
| 「リアカバーが開いています」と表示が出た。                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・リアカバーが開いています。リアカバーを正しく閉めてください。</li> </ul>                                                                                                                  |
| 「記録紙がつまりました」「カバーを開けてください」と交互に表示が出た                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録紙がつまっていませんか？</li> <li>・記録紙がつまっていない場合は、記録紙の給紙不良です。記録紙カセットと記録紙給紙用ローラーを清掃してください。(P.172、174)</li> <li>・記録紙がつまっている場合は、カバーを開けて記録紙を取り除いてください。(P.176)</li> </ul> |
| 「普通紙を入れてください」(普通紙モード)<br>「感熱紙を入れてください」(感熱紙モード)<br>と表示が出た | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録紙がなくなっています。(P.15)</li> <li>・記録紙カセットがはずれていませんか？(P.16)</li> </ul>                                                                                          |
| 「インクリボン確認」と表示が出た(普通紙モード)                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インクリボンがなくなっています。インクリボンを新しいものと交換してください。(P.175)</li> </ul>                                                                                                   |
| 「記録カバーが開いています」と表示が出た                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録カバーが開いています。記録カバーを正しく閉めてください。(P.14)</li> </ul>                                                                                                            |
| 「インクリボンを取ってください」と表示が出た。(感熱紙モード)                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・(感熱紙モードでは不要の)インクリボンがセットされています。(インクリボンが取り付けられた状態で)カートリッジを取り外してください。(P.11)</li> </ul>                                                                        |

## 電話のとき

| こんなときは                                   | 対処方法                                                                                                                                                           |
|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電話がかかけられない。                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・回線種別の設定がご使用の回線の種別に合っているか確認してください。(P.18)</li> </ul>                                                                     |
| ハンドセットから何も聞こえない。                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドセットのコードが接続されているか確認してください。(P.14)</li> <li>・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？</li> <li>・回線が接続されているか確認してください。(P.17)</li> </ul> |
| 電話をとったが何も聞こえない。                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手がファクシミリである可能性があります。[ スタート ] ボタンを押してください。(P.73)</li> </ul>                                                            |
| 相手の声が聞き取りにくい。<br>ダイヤルしても呼出ベルが受話口から聞こえない。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・受話音量を調節してください。(P.30)</li> </ul>                                                                                        |

| こんなときは                                                   | 対処方法                                                                                                                                                   |
|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ダイヤルしても呼出ベルがモニタスピーカから聞こえない。<br>ハンズフリー通話のとき、相手の声が聞き取りにくい。 | ・モニタスピーカ音量を調節してください。(P.32)                                                                                                                             |
| 電話の着信ベルの音が小さい(大きい)。                                      | ・着信ベルの音量を調節してください。(P.37)                                                                                                                               |
| 着信ベルが鳴らない。                                               | ・着信ベルの音量調整が「切」になっていませんか？(P.37)                                                                                                                         |
| ダイヤルしてから呼出ベルが聞こえ始めるまでに時間がかかる。                            | ・相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、接続されるまでに時間がかかることがあります。(P.92)                                                                                                 |
| 電話をかけることはできるが、受けることができない。                                | ・ナンバー・ディスプレイの設定を「利用しない」にしてください。(P.156)                                                                                                                 |
| ハンズフリー通話中に「ピー」「キー」などの異常音(ハウリング音)が聞こえた。                   | ・P.31、40をご覧ください。                                                                                                                                       |
| トーン(ブッシュ)信号の送出のしかたは？                                     | ・P.50をご覧ください。                                                                                                                                          |
| 電話をかけたとき、相手に自分の電話番号が表示されるのか？                             | ・相手が当社のナンバー・ディスプレイを契約している場合、自分の電話番号を通知したときに表示されます。(P.92)                                                                                               |
| 本体からコードレス電話機を呼び出せない。                                     | ・コードレス電話機を本体に近づけてみてください。(P.24)<br>・本体のアンテナの向きを変えてみてください。<br>・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。<br>・近くで別のコードレス電話機を使用していませんか？<br>・コードレス電話機の電池残量を確認してください。(P.23) |
| キャッチホン割り込みがないのに通話が途切れる。                                  | ・故障ではありません。<br>・キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合は、キャッチホン・ディスプレイを「利用しない」に設定してください。(P.156)                                                                         |

## コードレス電話機るとき

| こんなときは                                | 対処方法                                                                                                                                                                            |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コードレス電話機から「ツー」という音がしない。<br>電話がかけられない。 | ・本体の電源プラグを確認してください。(P.17)<br>・[ 通話 ] ボタンを押してください。<br>・コードレス電話機を充電してください。(P.21)<br>・本体の回線が接続されているか確認してください。(P.17)<br>・本体の回線種別の設定がご使用の回線の種別に合っているか確認してください。(P.18)                 |
| 通話中に声のとぎれたり雑音が入る。                     | ・本体に近づいてみてください。<br>・本体のアンテナの向きを変えてみてください。<br>・テレビやラジオなどから離れてみてください。<br>・蛍光灯が近くにあったら離してください。(P.4)<br>・コードレス電話機の近くに携帯電話などの充電器があったら離してください。                                        |
| 電話をとったが何も聞こえない。                       | ・コードレス電話機を充電してください。(P.21)                                                                                                                                                       |
| 着信ベルが鳴らない。                            | ・着信ベルが鳴らないように設定していないか確認してください。(P.47)<br>・[ 電源 / 切 ] ボタンを押して一度電話を切ってください。<br>・本体に近づいてみてください。<br>・本体のアンテナの向きを変えてみてください。<br>・本体の電源プラグを確認してください。(P.17)<br>・コードレス電話機を充電してください。(P.21) |
| 通話中にすぐに電池がなくなる。                       | ・電池パックを交換してください。(P.183)                                                                                                                                                         |
| 相手の声が聞き取りにくい。                         | ・受話音量を調節してください。(P.40)                                                                                                                                                           |

| こんなときは                             | 対処方法                                                                                                                            |
|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ハンズフリー通話のとき、相手の声が聞き取りにくい。          | ・モニタスピーカ音量を調節してください。(P.41)                                                                                                      |
| 通話中に「ピッ・・・ピッ・・・」という音が鳴りだした。        | ・本体から離れすぎています。本体に近づいてください。<br>このまま約30秒たつと本体が保留となり、コードレス電話機では話しができなくなります。話しを続けたいときは、本体に近づき、保留を解除してください。(P.48) さらに1分以上たつと電話が切れます。 |
| 電話をかけようとしたら「ピッ・・・ピッ・・・」という音が鳴りだした。 | ・本体から離れすぎています。本体に近づいてください。                                                                                                      |
| 通話中に「ピー」という音が鳴りだした。                | ・電池が残り少なくなっています。充電器に置いて充電してください。(P.21)<br>話しを続けたいときは、一度保留にして本体に転送して、ハンドセットで話しをしてください。                                           |
| [電源/切] ボタンが点灯しない。                  | ・充電器に正しく置いてください。(P.22)                                                                                                          |

|                                                          |                                                                                  |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 増設したコードレス電話機が使えない。                                       | ・増設したコードレス電話機に対する識別番号(IDコード)の登録が必要です。詳しくは、局番なしの116番または当社の営業所等にお問い合わせください。(P.193) |
| キャッチホンの着信ベルが聞こえているときに[キャッチ/メニュー] ボタンを押しても、通話の相手が切り替わらない。 | ・本体でコピー中か登録中のときは、[ストップ] ボタンを押して、コピーや登録を止めてください。                                  |

## 留守番電話のとき

| こんなときは                                               | 対処方法                           |
|------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 留守設定できない。<br>「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください。」と聞こえた。 | ・用件がいっぱいです。用件を消去してください。(P.81)  |
| 留守設定時にもノータッチ受信はできるか？                                 | ・ノータッチ受信ができます。                 |
| 留守設定時に自動送信で送られたファクシミリを受信できない。                        | ・着信ベル回数を10回以下に設定してください。(P.148) |
| 留守設定にしているとファクシミリがメモリに入ってしまう。                         | ・記録紙がなくなっていないですか？(P.15)        |

## ハンズキャナのとき

| こんなときは                                       | 対処方法                                                      |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 「ハンズキャナがはずれています」と表示が出た。                      | ・ハンズキャナを取り外し、もう一度セットしてください。(P.84)                         |
| ハンズキャナで読み取ると、拡大または縮小コピーになる。                  | ・拡大/縮小コピーの設定を確認してください。(P.89)                              |
| ハンズキャナでコピーできない。                              | ・普通に原稿をセットしてコピーできますか？(P.75)<br>・凹凸のある原稿を読み取っていませんか？(P.84) |
| 読み取り中に「ピッピッピッ...」という音がして、「読み取りが速すぎます」と表示が出た。 | ・読み取りが速すぎます。ゆっくり動かしてください。(P.87)                           |
| 記録位置がズれる。                                    | ・原稿を基準線と読み取りマークに合わせてください。(P.86)                           |

## Lモード操作中のとき

| こんなときは                 | 対処方法                                         |
|------------------------|----------------------------------------------|
| 「これ以上、保護できません。」と表示が出た。 | ・これ以上保護できません。すぐに受信メールの保護を解除してください。           |
| 「これ以上、登録できません。」と表示が出た。 | ・すでに登録している電話帳またはBookmarkを削除してください。           |
| 「満杯です。」と表示が出た。         | ・これ以上、登録できません。すぐに登録している画面メモを削除してください。        |
| 「パスワードが違います。」と表示が出た。   | ・パスワードの入力が間違っています。正しいパスワードを入力し、再度アクセスしてください。 |

# 消耗品・別売品の購入について

## ■ 記録紙

ファクシミリ用P形A4記録紙（1）  
A4サイズ（100枚1組）

記録紙は、記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙のご使用をお勧めします。

## ■ インクリボン

ファクシミリ用P形A4インクリボン（2）

## ■ 電池パック（コードレス電話機用）

（電池パック - 062）

- NTT-ME/DOパーツサービスセンタ（☎0120-86-8289）またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

## ■ コードレス電話機

（デジタルコードレス電話機「N4」）

- コードレス電話機は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

## ■ 感熱カット紙

FUJIFILM Economyリボン不要のワープロ用紙  
EC A4 x100 C

- 感熱カット紙は市販品であり、当社およびNTT-ME/DOパーツサービスセンタでは扱っておりません。

## コードレス電話機の増設

別売のコードレス電話機を増設できます。

- 増設できるコードレス電話機 : デジタルコードレス電話機「N4」  
増設用コードレス電話機については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- 増設できる台数 : 最大3台（本体に付属のコードレス電話機を合わせて4台）までです。  
内線番号3～5（⇒P51）になります（付属のコードレス電話機が内線番号2です）。
- 識別番号の登録 : ご使用前に識別番号（IDコード）の登録が必要です。  
登録には、増設するコードレス電話機とファクシミリ本体が必要です。  
詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- コードレス電話機を増設すると : 本体からコードレス電話機を指定して、内線電話ができます。  
コードレス電話機どうして内線電話ができます。  
コードレス電話機からコードレス電話機へ外線電話を転送できます。

## ワイヤレスモデムアダプタAの増設

- ワイヤレスモデムアダプタAについて（2台まで増設可）

: パソコンのモデムなどを電話回線に接続する際、オプションのモバイルマジック対応ワイヤレスモデムアダプタAをご利用いただくと、本体から離れたところでもめんどろな配線なしにワイヤレスで通信（発信のみ）できます（モバイルマジック対応）。詳しくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 通信速度について

: オプションのワイヤレスモデムアダプタAをモデムに接続してご利用になる場合、V.90対応モデムに接続してもV.34方式に変わります。また、通信最高速度は約26 400 bit/sです。  
モデムの通信速度はインターネットサービスプロバイダなどのサービス側の送出レベルや回線の状況により変化します。また、通信中に通信速度が変化する場合があります。  
モデム通信では、ご利用になるモデムと相手のモデムとの組み合わせによっては通信できない場合もあります。  
モデム通信については、ご利用になるモデムの取扱説明書を参照してください。
- 通信中

: 本体の液晶ディスプレイに「64kPCM」と表示されます。通信中は本体およびコードレス電話機は使用できません。

# 保守サービスのご案内

## ●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

## ●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

|          |                                                                                                                                                                            |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 定額保守サービス | ● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。                                                                                                                                 |
| 実費保守サービス | ● 修理に要した費用をいただきます。<br>（修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）<br>（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。）<br>● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。 |

## ●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

## ●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

## ●その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： <sup>トークニイナ</sup> 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

## ●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

# 索引

## 数字・アルファベット

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 4方向ボタン              | 28      |
| Bookmark            | 118     |
| Bookmarkデータ送信       | 145     |
| DP→PB切替             | 50      |
| FAX TO機能            | 124,125 |
| Fネット（ファクシミリ通信網）     | 101     |
| Lボタン                | 27      |
| Lモード                | 102     |
| Lモードが使えるように設定する     | 106     |
| Lモードゲートウェイとの接続を切断する | 105     |
| Lモードの基礎知識           | 102     |
| Lモードの操作を終了する        | 105     |
| Lモード用パスワードの変更       | 109     |
| Lモード設定              | 144,162 |
| MAIL TO機能           | 124     |
| PBボタン               | 27      |
| PHONE TO機能          | 124     |
| WEB TO機能            | 124,125 |

## 五十音

### 【ア行】

|              |          |
|--------------|----------|
| アンテナ         | 26,28    |
| インクリボンの交換    | 175      |
| インターネットボタン   | 27       |
| 液晶ディスプレイ     | 29       |
| エコサプレスの設定    | 164      |
| 応答メッセージ      | 78       |
| 録音する         | 79       |
| オールクリア       | 164      |
| オリジナルメロディの設定 | 152      |
| 音量           |          |
| 受話音量の調節      | 30,40    |
| 着信ベルの音量の調節   | 37,47    |
| モニタスピーカ音量の調節 | 32,41,80 |
| 音量ボタン        | 27       |

### 【カ行】

|                     |         |
|---------------------|---------|
| 海外通信                | 65      |
| 海外通信の設定             | 150     |
| 回線種別の設定             | 150     |
| 回線接続端子              | 26      |
| 外線転送                | 56      |
| コードレス電話機からコードレス電話機に |         |
| 転送する                | 58      |
| コードレス電話機から本体に転送する   | 57      |
| 本体からコードレス電話機に転送する   | 56      |
| 画質                  | 61      |
| 画像表示設定              | 144,162 |
| カバー開レバー             | 26      |
| 紙づまりのとき             | 176,181 |
| 画面コントラストの設定         | 150     |
| 画面メモ                | 121     |
| キータッチ音の設定           | 164     |
| 機能ボタン               | 27      |
| キャッチ/メニューボタン        | 28      |
| キャッチボタン             | 27      |
| キャッチホン・ディスプレイ       | 99      |

|                    |     |
|--------------------|-----|
| キャッチホン・ディスプレイの設定   | 156 |
| キャッチホンサービス         | 49  |
| 記録紙                |     |
| 記録紙がつまったとき         | 176 |
| 記録紙をセットする          | 15  |
| 記録紙カセット            | 26  |
| 記録紙排出口             | 26  |
| 記録紙モードの設定          | 160 |
| クイック通話             | 39  |
| クイック通話の設定          | 164 |
| 原稿                 | 59  |
| 画質を調節する            | 61  |
| 原稿がつまったとき          | 181 |
| 原稿をセットする           | 63  |
| 読み取り濃度を調節する        | 62  |
| 原稿セットガイド           | 26  |
| 原稿セット台             | 26  |
| 原稿挿入口              | 26  |
| 原稿排出口              | 26  |
| コードレス電話機           | 19  |
| クイック通話の設定          | 164 |
| 充電器を設置する           | 20  |
| 充電器を壁に掛ける          | 25  |
| 充電する               | 21  |
| 使用可能時間             | 24  |
| 増設する               | 193 |
| 通話できる範囲から外れたとき（圏外） | 182 |
| 電源を入れる             | 23  |
| 電池残量の確認            | 23  |
| 電池の残量がなくなったとき      | 182 |
| 電池パックの交換           | 183 |
| 電池パックの取り付け         | 19  |
| 電波の状態の確認           | 24  |
| 故障かな？と思ったら         | 186 |
| Lモード操作中のとき         | 192 |
| コードレス電話機のとき        | 190 |
| コピーのとき             | 189 |
| 受信のとき              | 187 |
| 送信のとき              | 186 |
| 待機中のとき             | 189 |
| 電話のとき              | 189 |
| ハンズスキャナのとき         | 191 |
| 留守番電話のとき           | 191 |
| コピー                | 75  |
| ハンズスキャナでコピーする      | 86  |
| 本体でコピーする           | 75  |

### 【サ行】

|              |          |
|--------------|----------|
| 再ダイヤル        | 32,42,69 |
| 再ダイヤル/クリアボタン | 28       |
| 再ダイヤルボタン     | 27       |
| サイト          | 102      |
| 画面上での基本操作    | 108      |
| サイトに接続する     | 107      |
| 再読込          | 123      |
| 時刻の設定        | 154      |
| システムリスト      | 146      |
| 充電器          | 28       |
| 受信           | 71       |
| 受信モードについて    | 71       |
| 手動受信モード      | 71,73    |

|                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ノータッチ受信            | 74                 |
| ファクシミリ / 電話自動切替モード | 72                 |
| ファクシミリ専用モード        | 71                 |
| 留守モード              | 72                 |
| 受信設定               | 148                |
| 受信メール一覧            | 138                |
| 手動受信モード            | 71, 73             |
| 手動送信               | 66                 |
| 受話口 (本体)           | 26                 |
| 受話口 (コードレス電話機)     | 28                 |
| 消耗品・別売品の購入について     | 193                |
| スタート / コピーボタン      | 27                 |
| スタッキングダイヤル         | 32, 69             |
| ストップボタン            | 27                 |
| 清掃                 |                    |
| 記録紙カセット            | 172                |
| ハンドスキャナ            | 171                |
| 本体                 | 171                |
| ローラー               | 171, 172, 173, 174 |
| 接続 (設置)            | 11                 |
| インクリボンのセット         | 11                 |
| 回線種別の設定            | 18                 |
| 記録紙のセット            | 15                 |
| 原稿セット台の取り付け        | 15                 |
| 電源の接続              | 17                 |
| 電話回線の接続            | 17                 |
| ハンドセットの取り付け        | 14                 |
| 日付 / 時刻のセット        | 18                 |
| セット / 電話帳ボタン       | 28                 |
| センタ番号確認            | 144, 162           |
| 操作パネル              | 26, 27             |
| 送信                 |                    |
| 海外通信               | 65                 |
| 再ダイヤル              | 69                 |
| 自動送信               | 64                 |
| 手動送信               | 66                 |
| スタッキングダイヤル         | 69                 |
| 送信できなかったとき         | 65                 |
| 送信を中断する            | 65                 |
| 電話帳で送る             | 70                 |
| 同報送信               | 67                 |
| ハンドスキャナで送信する       | 87                 |
| 送信済メール一覧           | 135                |
| 送話口                | 26, 28             |

## 【タ行】

|                     |          |
|---------------------|----------|
| ダイヤルボタン             | 27, 28   |
| 端末機器自動設定            | 144, 162 |
| 蓄積番号発信              | 94       |
| 着信拒否                | 94, 98   |
| 着信拒否の設定             | 156      |
| 着信拒否の電話番号を登録する      | 98       |
| 着信拒否リスト編集           | 156      |
| 着信履歴に記憶された電話番号を登録する | 95, 96   |
| 着信ベル                |          |
| コードレス電話機の着信ベルを変える   | 164      |
| 本体の着信ベルを変える         | 148      |
| 着信ベル回数の設定           | 148      |
| 着信メロディをダウンロードする     | 128      |
| 着信モードの設定            | 148      |
| 着信履歴リスト             | 146      |
| 通信管理レポート            | 146      |
| 通話ボタン               | 28       |
| 通話録音                | 82       |
| 定型受信の設定             | 158      |

## 定型文

|                     |                |
|---------------------|----------------|
| 定型文を使って文字を入力する      | 112            |
| 登録 (編集) する          | 143            |
| 停電がおきたときは           | 185            |
| 電話番号の登録             | 154            |
| 電話番号リスト             | 146            |
| 電源 / 切ボタン           | 28             |
| 電源コード               | 26             |
| 電池カバー               | 28             |
| 電池残量                |                |
| 電池残量を確認する           | 23             |
| 電池の残量がなくなったとき       | 182            |
| 電池パックの交換            | 183            |
| 電話帳                 | 33             |
| 着信履歴に記憶された電話番号を登録する | 95             |
| 電話帳を使ってメールの宛先を入力する  | 112            |
| 電話をかける              | 33, 43         |
| 登録する                | 35, 44         |
| ファクシミリを送る           | 70             |
| メールアドレスを登録する        | 141            |
| 電話帳データ送信            | 144, 145, 162  |
| 電話帳ボタン              | 27             |
| 電話を受ける              |                |
| 着信ベルの音量の調節          | 37, 47         |
| 電話を受ける (コードレス電話機)   | 47             |
| 電話を受ける (本体)         | 37             |
| 電話をかける              |                |
| 相手の声が聞き取りにくいとき      | 30, 32, 40, 41 |
| 再ダイヤル               | 32, 42, 69     |
| スタッキングダイヤル          | 32             |
| 電話帳でかける             | 33, 43         |
| 電話をかける (コードレス電話機)   | 39             |
| 電話をかける (本体)         | 30             |
| ハンズフリー通話            | 31, 40         |
| ドアホン接続の設定           | 150            |
| ドアホン通話              | 90             |
| 同報送信                | 67             |

## 【ナ行】

|                      |        |
|----------------------|--------|
| 内線電話                 | 51     |
| コードレス電話機からコードレス電話機に  |        |
| かける                  | 54     |
| コードレス電話機から本体にかける     | 53     |
| 途中で外線電話がかかってきたとき     | 55     |
| 内線トークバック             | 51     |
| 内線番号                 | 51     |
| 本体からコードレス電話機にかける     | 52     |
| 内線トークバック             | 51     |
| 内線トークバックの設定          | 150    |
| 内線番号                 | 51     |
| 内線ボタン                | 27     |
| ナンバー・ディスプレイ          | 92     |
| かけてきた方にかけなおす         | 94     |
| キャッチホン・ディスプレイ        | 99     |
| 蓄積番号発信               | 94     |
| 着信拒否                 | 94, 98 |
| 電話がかかってきた / ファクシミリが  |        |
| 送られてきたとき             | 93     |
| 電話をかける / ファクシミリを送るとき | 92     |
| 発信電話番号蓄積             | 94     |
| 発信電話番号蓄積プリント         | 94     |
| 非通知留守応答              | 94     |
| ナンバー・ディスプレイの設定       | 156    |
| ノータッチ受信              | 74     |
| ノータッチ受信の設定           | 148    |

## 【八行】

|                    |       |
|--------------------|-------|
| 背景画面の設定            | 150   |
| ハンズフリー通話           | 31,40 |
| ハンズフリーボタン          | 27,28 |
| ハンズキャナ             | 26,83 |
| 原稿の読み取りについて        | 83    |
| コピーする              | 86    |
| 送信する               | 87    |
| ハンズキャナを外す、戻す       | 84    |
| メロディハンズキャナの設定      | 158   |
| 読取記録幅の設定           | 158   |
| 読取記録幅の設定をする        | 89    |
| ハンズキャナ用コード         | 26    |
| ハンドセット             | 26    |
| 非通知留守応答            | 94    |
| 非通知留守応答の設定         | 156   |
| 日付 / 時刻            | 18    |
| 設定する               | 154   |
| ファクシミリ / 電話自動切替モード | 72    |
| ファクシミリ専用モード        | 71    |
| 不達レポートの設定          | 150   |
| フックスイッチ            | 26    |
| プッシュホンサービス         | 50    |
| ブラウザサービス           | 102   |
| ブランチ式接続の禁止         | 18    |
| プリント設定             | 158   |
| 定型受信の設定            | 158   |
| メモリ受信の設定           | 158   |
| ベル音・メロディの設定        | 148   |
| ページ                | 116   |
| 印刷する               | 127   |
| 画面上での基本操作          | 108   |
| 保守サービス             | 195   |
| 保留にする              | 38,48 |
| 保留ボタン              | 27    |
| 保留メロディの設定          | 150   |

## 【マ行】

|                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| マイク                | 27,28               |
| マイメニュー             | 109                 |
| サイトをマイメニューに登録する    | 109                 |
| 未送信メール一覧           | 130                 |
| 無通信監視タイマ           | 105,144,162         |
| メッセージ到着お知らせサービス    | 100                 |
| メール                |                     |
| 印刷する               | 127                 |
| 削除する               | 134,136,137,141,142 |
| 作成する               | 110                 |
| 受信する               | 113                 |
| 受信メールの画面の見かた       | 114                 |
| 送信する               | 110,130,132         |
| 編集する               | 133,135             |
| 返信する               | 139                 |
| 転送する               | 140                 |
| 保護/解除する            | 138                 |
| 保存する               | 112                 |
| 未送信/送信済みメールの画面の見かた | 131                 |
| メールサービス            | 103                 |
| メールボタン             | 27                  |
| メモリクリアレポート         | 185                 |
| メモリ受信の設定           | 158                 |
| メロディハンズキャナの設定      | 158                 |
| 文字 / 保留 / 内線ボタン    | 28                  |
| 文字の入力              | 166                 |

|               |       |
|---------------|-------|
| コードレス電話機で入力する | 169   |
| 本体で入力する       | 168   |
| モニタスピーカ       | 26,28 |

## 【ヤ行】

|           |        |
|-----------|--------|
| 呼出ベル回数の設定 | 148    |
| 読取記録幅の設定  | 89,158 |
| 読み取り濃度    | 62,150 |

## 【ラ行】

|              |        |
|--------------|--------|
| リストプリント      | 146    |
| 留守番電話        | 76     |
| 応答メッセージの種類   | 78     |
| 応答メッセージを消去する | 154    |
| 応答メッセージを録音する | 79,154 |
| 帰宅したとき       | 78     |
| 全用件消去        | 154    |
| 用件を再生する      | 80     |
| 用件を消去する      | 81     |
| 留守にするとき      | 77     |
| 留守番電話をセットする  | 76     |
| 留守ボタン        | 27     |
| 留守モード        | 72     |
| ローラー         | 27     |
| 録音           |        |
| 応答メッセージ      | 79     |
| 通話録音         | 82     |

## 【ワ行】

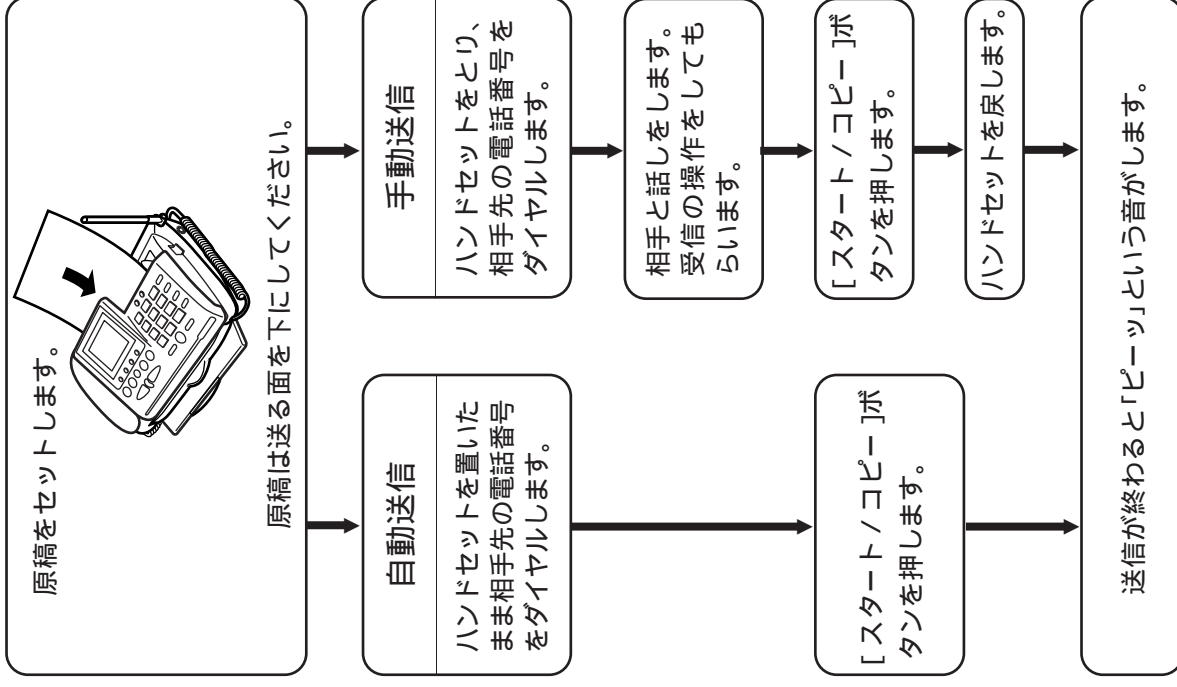
|               |     |
|---------------|-----|
| ワイヤレスモデムアダプタA | 194 |
|---------------|-----|

# NTT FAX P-730LD 操作ガイド

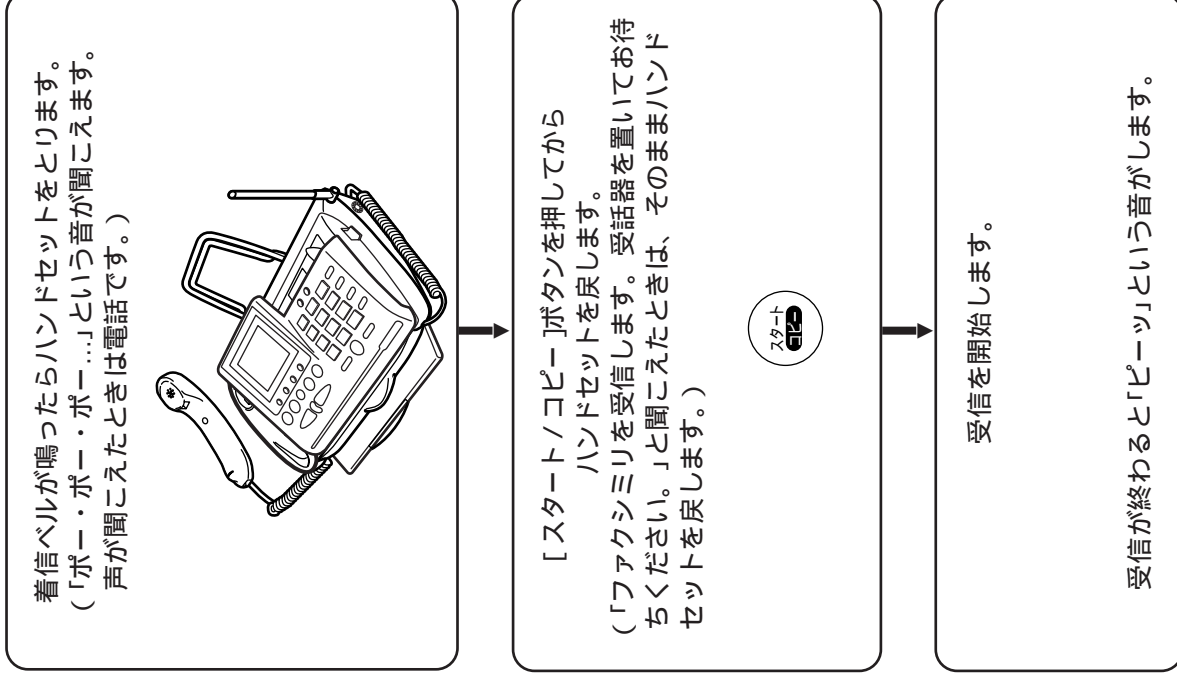
電源は常に入れておいてください。

詳しくは取扱説明書をご覧ください。

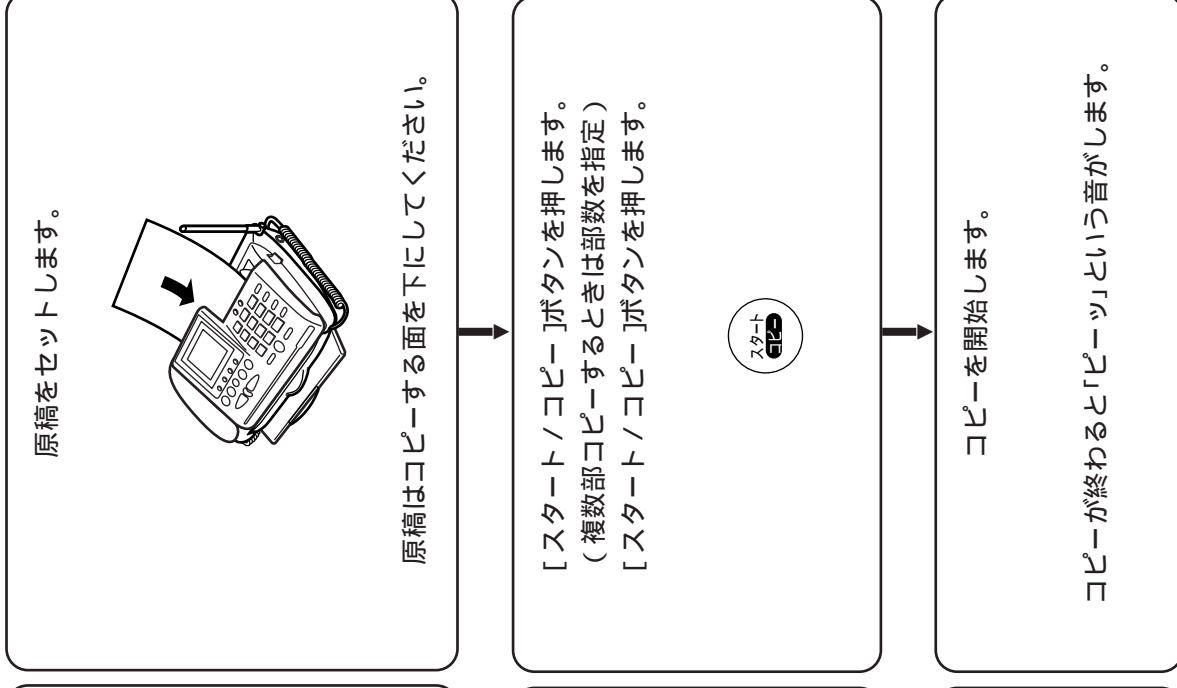
## 送信のしかた (P.64)



## 受信のしかた (手動受信モード) (P.71)



## コピーのしかた (P.75)



# NTT FAX P-730LD 操作ガイド

電源は常に入れておいてください。

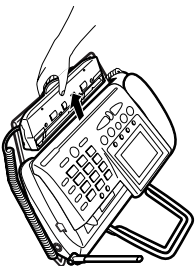
詳しくは取扱説明書をご覧ください。

## ハンドスキャナの使いかた

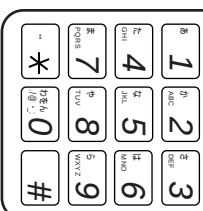
(P.83)

### 送信

1. ハンドスキャナを本体から外して裏返します。

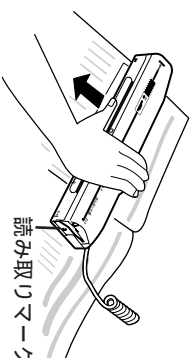


2. 相手先の電話番号をダイヤルします。



3. ハンドスキャナの読み取りマークを稿の読み取り開始位置に合わせ、機能ボタン「画質」で画質モードを選び、本体の「スタート/コピー」ボタンを押します。

ゆっくりとハンドスキャナを動かします。



4. 読み取りを終了する位置にきたら本体の「ストップ」ボタンを押します。



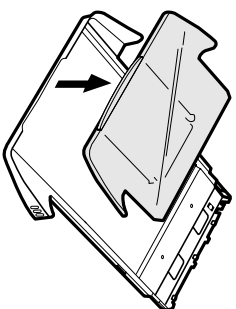
5. 機能ボタン「はい」を押します。

ハンドスキャナを本体に戻します。

次のような表示が出たときは記録紙をセットします。  
(電源を切らずにセットしてください。)

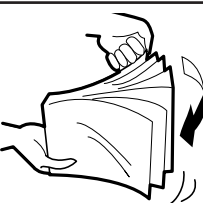
- 普通紙を入れてください
- 感熱紙を入れてください

1. 記録紙カセットのカバーを取り外します。

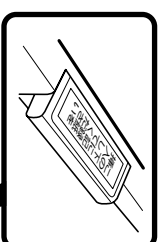


2. 記録紙をさばきます。

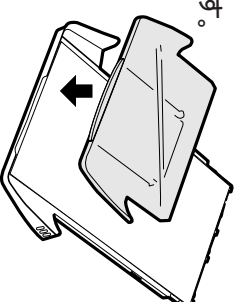
よくさばく  
そろえる



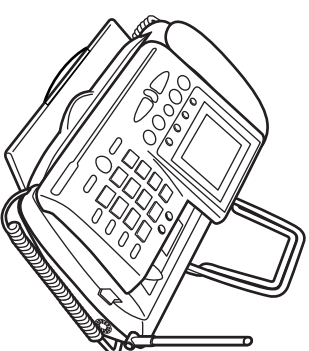
3. 記録紙を入れます。



4. 記録紙カセットのカバーを取り付けます。



5. 記録紙カセットを取り付けます。



## 記録紙セットのしかた

(P.15)

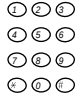
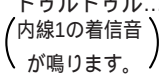
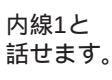
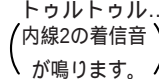
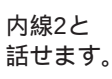
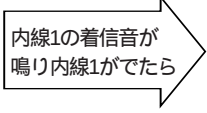
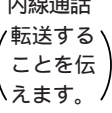
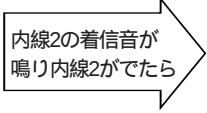
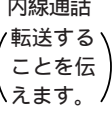
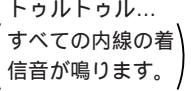
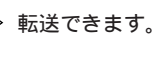


## コードレス電話機の使いかた

### 早見表の見かた

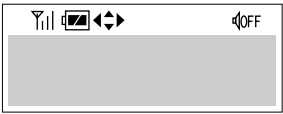
|            |                |                 |           |
|------------|----------------|-----------------|-----------|
|            |                |                 |           |
| ダイヤルボタンを押す | コードレス電話機を取り上げる | コードレス電話機を充電器に置く | 表示のボタンを押す |

| 操 作                                        | 手 順                                                                                          |                                                   |
|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 電話をかける<br>⇒(P.39)                          | <br>充電器に置いていないとき、またはクイック通話を設定していないときは                                                        | <br>「ツー」音が聞こえたら<br>→<br>通話が終わったら<br>              |
| 電話を受ける<br><外線><br>⇒(P.47)                  |                                                                                              | 通話が終わったら<br>→<br>                                 |
| 電話を受ける<br><内線 / ドアホン><br>⇒(P.51、90)        | <br>充電器に置いていないとき、またはクイック通話を設定していないときは                                                        | 通話が終わったら<br>→<br>                                 |
| コードレス電話機を持たずに話しをする<br>(ハンズフリー)<br>⇒(P.40)  | <br>「ツー」音が聞こえたら<br>→<br>通話が終わったら<br>→<br>                                                    | ハンズフリー通話の注意事項は、P.40をご覧ください。                       |
| 相手に待ってもらう<br>(保留)<br>⇒(P.48)               | 通話中に...<br>文字<br>保留 / 内線<br>→<br>再び話しをするとき<br>→<br>文字<br>保留 / 内線                             | 保留中に充電器に置いたときは、取りあげるだけで保留が解除されます(クイック通話を設定しているとき) |
| 1人転送<br>(コードレス電話機で保留し、本体でとりなおす)<br>⇒(P.48) | 通話中に...<br>文字<br>保留 / 内線<br>→<br><br>→<br>本体のところにいき<br>→<br>本体のハンドセットを取りあげる<br>→<br>本体で話せます。 |                                                   |
| かけなおす<br>(再ダイヤル)<br>⇒(P.42)                | <br>→<br>再ダイヤル / クリア                                                                         |                                                   |
| 電話をかける<br>(電話帳)<br>⇒(P.43)                 | <br>→<br>電源<br>→<br>セット<br>電話帳<br>→<br>4方向ボタン<br>[下]または[上]<br>→<br>かけたい相手の電話帳<br>→<br>通話     |                                                   |
| 着信ベルの音量を変える<br>⇒(P.47)                     | 待ち受け状態のとき / または着信ベルが鳴っている間に<br><br>押すごとに<br>切 → 標準 → 大                                       | 「切」にするときは「標準」の状態です。音量小を2秒以上押し続けます。                |
| 受話音量を変える<br>⇒(P.40)                        | 通話中に... 押すごとに<br><br>標準 ↔ 大                                                                  |                                                   |
| モニタスピーカ音量を変える<br>(ハンズフリー)<br>⇒(P.41)       | 通話中に... 押すごとに<br><br>小 ↔ 標準 ↔ 大                                                              |                                                   |

| 操 作                                                    | 手 順                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| キャッチホン<br>サービスを利用する<br>⇒ ( P.49 )                      | 通話中に...<br>「プルルー・プップ」音が聞こえたら  はじめの人に返すとき                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| プッシュホン<br>サービスを利用する<br>⇒ ( P.50 )                      |  「ツー」音が聞こえたら  相手先にダイヤルする。  相手先の指示に従ってダイヤルボタンを押す。                                                                                                                                                                                   |
| 内線電話<br>< 内線3 → 内線1 ><br>( 本体 )<br>⇒ ( P.53 )          |  電源切  文字保留/内線  1* 内線番号  トウルトウル... ( 内線1の着信音が鳴ります。 )  内線1と話せます。 |
| 内線電話<br>< 内線3 → 内線2 ><br>( コードレス電話機どうし )<br>⇒ ( P.54 ) |  電源切  文字保留/内線  2* 内線番号  トウルトウル... ( 内線2の着信音が鳴ります。 )  内線2と話せます。 |
| 外線転送<br>< 内線3 → 内線1 ><br>( 本体 )<br>⇒ ( P.57 )          | 通話中に...<br>文字保留/内線  1* 内線番号  内線1の着信音が鳴り内線1がでたら  内線通話 ( 転送することを伝えます。 )  ( 相手が出ないとき、通話 ボタンを押すと、もとに戻ります。 )                                          |
| 外線転送<br>< 内線3 → 内線2 ><br>( コードレス電話機どうし )<br>⇒ ( P.58 ) | 通話中に...<br>文字保留/内線  2* 内線番号  内線2の着信音が鳴り内線2がでたら  内線通話 ( 転送することを伝えます。 )  ( 相手が出ないとき、通話 ボタンを押すと、もとに戻ります。 )                                      |
| 外線転送の一斉呼出<br>< 内線3 → 一斉 >                              | 通話中に...<br>文字保留/内線  PB 一斉呼出の場合  トウルトウル... ( すべての内線の着信音が鳴ります。 )  転送できます。                                                                                                                                                      |

コードレス電話機を増設した場合の内線番号は、「内線 3 」、「内線 4 」、「内線 5 」となります。

液晶ディスプレイ



| 以下の内容が表示されます。                                                                       |                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
|  | 電波が届いている場所( 圏内 )にいるとき |
|  | 受けている電波の強さ            |
|  | 電池の残量( 3段階 )          |
|  | 4方向ボタンの有効な方向を示します     |
|  | 着信音量が「切」の状態であることを示します |

# 主な仕様

## ファクシミリ

|        |                                                                     |            |
|--------|---------------------------------------------------------------------|------------|
| 原稿サイズ  | 最大：257（幅）×1000（長さ）mm<br>最小：128（幅）×128（長さ）mm                         |            |
| 記録紙サイズ | 普通紙、感熱紙<br>・A4サイズ（210×297 mm）<br>・厚さ0.07～0.09 mm                    |            |
| 記憶容量 1 | A4（700文字程度）の原稿で約20枚（最大30文書）                                         |            |
| 有効読取幅  | 250 mm（B4）                                                          | 204 mm（A4） |
| 有効記録幅  | 205 mm                                                              |            |
| 走査方法   | 送信：CCDによる原稿移動型平面走査または<br>ハンドスキャナ移動による平面走査                           |            |
| 走査線密度  | 主走査：8画素/mm<br>副走査：15.4本/mm（細かい）<br>7.7本/mm（小さい） 3.85本/mm（普通）        |            |
| 通信モード  | G3/ECM 2                                                            |            |
| 通信速度   | 14 400 / 12 000 / 9 600 / 7 200 / 4 800 / 2 400 bit/s               |            |
| 電送時間 3 | G3約15 秒、ECM約8 秒（メモリ送信時）                                             |            |
| 記録方式   | ・熱転写記録方式<br>・感熱記録方式                                                 |            |
| 適用回線   | 一般加入電話回線、ファクシミリ通信網、NCC回線                                            |            |
| 自動受信   | 有（FAX/電話自動切替機能内蔵）                                                   |            |
| 電源     | AC 100±10 V 50/60 Hz                                                |            |
| 消費電力   | 待機時：約 5.5 W<br>最大時：約100 W<br>送信時：約 15 W（標準的原稿）<br>受信時：約 19 W（標準的原稿） |            |
| 直流抵抗   | 254 Ω（20 mA）                                                        |            |
| 外形寸法   | 333（横幅）×343（奥行き）×184（高さ）mm<br>（突起部を除く）                              |            |
| 質量     | 約4.7 kg（記録紙インクフィルムを除く）                                              |            |
| 使用環境   | 温度：5～35 、湿度：45～85 %                                                 |            |
| 推奨環境   | 温度：15～30 、湿度：45～70 %                                                |            |

## コードレス電話

|        |                                      |
|--------|--------------------------------------|
| 使用可能距離 | 見通し距離約100 m                          |
| 電源     | DC3.6 V<br>（ニッケル水素電池）                |
| 電池充電時間 | 約12 時間                               |
| 電池持続時間 | 連続待受時：約220 時間<br>連続通話時：約5.5 時間       |
| 外形寸法   | 50（横幅）×45（奥行き）×<br>184（高さ）mm（突起部を除く） |
| 質量     | 約190 g（電池パックを含む）                     |

## 充電器

|      |                                                    |
|------|----------------------------------------------------|
| 外形寸法 | 78（横幅）×92（奥行き）<br>×86（高さ）mm                        |
| 質量   | 約95 g<br>（コードレス電話機充電器用電源<br>アダプタを除く）               |
| 消費電力 | 4 VA（充電時）                                          |
| 電源   | AC100±10 V 50/60 Hz<br>（コードレス電話機充電器用電源<br>アダプタを使用） |

## 留守番電話

|         |             |
|---------|-------------|
| 録音方式    | DSP方式       |
| 最大録音時間  | 1 件につき3 分   |
| 合計録音時間  | 約15 分（標準音声） |
| 最大録音件数  | 30 件        |
| 応答メッセージ | 自作：2、固定：1   |

1 記憶容量は、留守番電話の応答メッセージや用件、通話録音、メモリ代行受信などを含むすべての記憶容量となります。

2 本商品で送受信できるのは、相手側もG3規格のファクシミリに限られます。

3 電送時間は、A4判700字程度の原稿を標準的画質（8画素×3.85本/mm）で高速モード（14 4000 bit/s）で送った場合の速さです。これは画像情報のみの電送速度で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は、原稿の内容、相手の機種、回線状態により異なります。

■外観、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>  
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2001 NTTEAST・NTTWEST



本2183-2 (2001.5)  
G3ー P730LD ーFAXトリセツ  
ND-022714 (J) 第2版